



平成25年度



主要施策の成果に関する報告書



平成25年9月から開始された
各種証明書のコンビニ交付



老人大運動会の様子

はえるんフェスティバルの様子



はえるん号出発式の様子

南風原町

目 次



資料編

平成25年度会計別決算状況	1
一般会計歳入決算状況	2
平成25年度町税決算状況	3
一般会計歳出決算状況（性質別）	4
一般会計歳出決算状況（目的別）	5
基金及び町債残高の状況	6
町の総合計画にもとづいた平成25年度事業一覧	7

本 編

1 みんなで考え、みんなで創るわくわくするまち

- 情報の共有できるひらかれたまち 13
- 自ら考え行動するまち 17

2 ひとつもまちもきらきら育つまち

- 地域に学び、地域を愛する人を育むふるさと教育 18
- 個性を伸ばし、豊かな心と健やかな体を育む
地域に根ざした学校教育 33

3 ちむぐくるでつくる福祉と健康のまち

- ともにつくる、健康づくりと保健福祉のサービス基盤の整備 50
- ともにつくる、ちむぐくるで支え合う安心して暮らせるまち 90

4 工夫と連携で産業が躍動するまち

- 南風原産品を創り伸ばす農業の振興 1 0 3
- 賑わい・就労を創る商業、製造業、新規産業の振興 1 1 5
- ネットワークで創るレクリエーション・観光の振興 1 2 5

5 みどりとまちが調和した安心・安全のまち

- 安心・安全に暮らせるまちづくり 1 3 7
- 快適で文化的に暮らせるまちづくり 1 4 3
- 便利で人が集まるまちづくり 1 6 2

6 環境と共生する美しく住みよいまち

- 環境の浄化再生と公害の防止 1 7 4

7 行財政計画

- 健全な行財政運営 1 8 0



ひまわり畑の様子

平成25年度会計別決算状況

(単位:千円)

	年度	予算現額	歳入総額	歳出総額	歳入歳出 差引額	翌年度へ 繰越す財源	実質収支
			(A)	(B)	(A) - (B) = (C)	(D)	(C) - (D) = (E)
一般会計	平成25年度	13,887,559	13,233,422	12,991,996	241,426	64,147	177,279
	平成24年度	13,079,406	12,387,281	11,956,389	430,892	103,346	327,546
	差 引	808,153	846,141	1,035,607	▲ 189,466	▲ 39,199	▲ 150,267
国民健康保険 特別会計	平成25年度	4,992,550	4,408,093	4,901,501	▲ 493,408	0	▲ 493,408
	平成24年度	4,767,576	4,380,738	4,619,209	▲ 238,471	0	▲ 238,471
	差 引	224,974	27,355	282,292	▲ 254,937	0	▲ 254,937
下水道事業 特別会計	平成25年度	970,261	724,204	713,293	10,911	8,200	2,711
	平成24年度	861,919	723,129	713,622	9,507	4,966	4,541
	差 引	108,342	1,075	▲ 329	1,404	3,234	▲ 1,830
土地区画整理 事業特別会計	平成25年度	1,760,063	1,438,554	1,339,147	99,407	96,677	2,730
	平成24年度	1,586,798	1,239,180	1,161,506	77,674	74,388	3,286
	差 引	173,265	199,374	177,641	21,733	22,289	▲ 556
農業集落排水 事業特別会計	平成25年度	36,638	36,667	35,788	879	0	879
	平成24年度	53,269	40,934	39,894	1,040	0	1,040
	差 引	▲ 16,631	▲ 4,267	▲ 4,106	▲ 161	0	▲ 161
後期高齢者医 療特別会計	平成25年度	218,255	218,174	217,242	932	0	932
	平成24年度	192,468	195,876	191,367	4,509	0	4,509
	差 引	25,787	22,298	25,875	▲ 3,577	0	▲ 3,577
合 計	平成25年度	21,865,326	20,059,114	20,198,967	▲ 139,853	169,024	▲ 308,877
	平成24年度	20,541,436	18,967,138	18,681,987	285,151	182,700	102,451
	差 引	1,323,890	1,091,976	1,516,980	▲ 425,004	▲ 13,676	▲ 411,328

一 般 会 計 歳 入 決 算 状 況

(単位：千円)

	平成25年度			平成24年度		決算額の 増減 A-B=C (H25-H24)
	決算額 A	前年比	構成比	決算額 B	前年比	
(自主財源) A	5,067,936	11.1	38.3	4,559,999	▲ 8.4	507,937
町税	3,457,487	3.2	26.1	3,348,926	2.1	108,561
分担金・負担金	330,430	7.1	2.5	308,648	4.6	21,782
使用料・手数料	86,869	6.0	0.7	81,918	8.8	4,951
財産収入	115,362	528.8	0.9	18,346	▲ 17.0	97,016
寄附金	3,940	54.2	0.0	2,555	▲ 36.3	1,385
繰入金	243,721	103.6	1.8	119,716	▲ 81.6	124,005
繰越金	430,892	47.5	3.3	292,086	6.9	138,806
諸収入	399,235	2.9	3.0	387,804	3.5	11,431
(依存財源) B	8,165,486	4.3	61.7	7,827,282	22.4	338,204
地方譲与税	64,498	▲ 5.0	0.5	67,873	▲ 8.3	▲ 3,375
利子割交付金	7,276	▲ 54.4	0.1	15,963	66.0	▲ 8,687
配当割交付金	5,191	105.9	0.0	2,521	9.0	2,670
株式譲渡所得割交付金	8,526	1,186.0	0.1	663	9.2	7,863
地方消費税交付金	276,916	▲ 0.9	2.1	279,559	1.1	▲ 2,643
自動車取得税交付金	13,717	▲ 2.1	0.1	14,006	32.2	▲ 289
地方特例交付金	7,000	▲ 11.8	0.1	7,937	▲ 74.4	▲ 937
地方交付税	2,321,707	▲ 13.6	17.5	2,685,607	39.8	▲ 363,900
交通安全対策特別交付金	5,803	▲ 0.5	0.0	5,832	5.4	▲ 29
国庫支出金	1,642,159	3.8	12.4	1,582,529	▲ 21.0	59,630
県支出金	2,609,393	21.1	19.7	2,155,592	75.6	453,801
地方債	1,203,300	19.2	9.1	1,009,200	20.9	194,100
合計 (A + B)	13,233,422	6.8	100.0	12,387,281	8.9	846,141

※数値は「平成24年度南風原町一般会計・特別会計歳入歳出決算書」より

平成25年度町税決算状況

(単位:千円)

	平成25年度			平成24年度			平成25－平成24		
	調定額	決算額	(B/A) ×100	調定額	決算額	(E/D) ×100	調定額 の増減	決算額 の増減	増減率
	A	B	=C %	D	E	=F %	A-D=G	B-E=H	C-F %
町 税	3,571,116	3,457,487	96.8	3,486,686	3,348,926	96.0	84,430	108,561	0.8
町 民 税	1,462,046	1,417,576	97.0	1,432,794	1,387,080	96.8	29,252	30,496	0.2
個人町民税	1,245,300	1,203,382	96.6	1,208,631	1,165,703	96.4	36,669	37,679	0.2
1.現年課税分	1,202,765	1,191,362	99.1	1,157,504	1,149,960	99.3	45,261	41,402	▲ 0.2
2.滞納繰越分	42,535	12,020	28.3	51,127	15,743	30.8	▲ 8,592	▲ 3,723	▲ 2.5
法人町民税	216,746	214,194	98.8	224,163	221,377	98.8	▲ 7,417	▲ 7,183	0.0
1.現年課税分	213,874	213,335	99.7	221,699	220,981	99.7	▲ 7,825	▲ 7,646	0.0
2.滞納繰越分	2,872	859	29.9	2,464	396	16.1	408	463	13.8
固定資産税	1,724,972	1,659,443	96.2	1,696,263	1,609,136	94.9	28,709	50,307	1.3
純固定資産税	1,710,067	1,644,538	96.2	1,680,910	1,593,783	94.8	29,157	50,755	1.4
1.現年課税分	1,626,762	1,610,185	99.0	1,581,447	1,559,802	98.6	45,315	50,383	0.4
2.滞納繰越分	83,305	34,353	41.2	99,463	33,981	34.2	▲ 16,158	372	7.0
国有資産等 交付金	14,905	14,905	100.0	15,353	15,353	100.0	▲ 448	▲ 448	0.0
軽自動車税	101,232	97,602	96.4	99,541	94,622	95.1	1,691	2,980	1.3
1.現年課税分	96,873	96,168	99.3	94,049	92,871	98.7	2,824	3,297	0.6
2.滞納繰越分	4,359	1,434	32.9	5,492	1,751	31.9	▲ 1,133	▲ 317	1.0
町たばこ税	282,866	282,866	100.0	258,088	258,088	100.0	24,778	24,778	0.0
1.現年課税分	282,866	282,866	100.0	258,088	258,088	100.0	24,778	24,778	0.0
2.滞納繰越分	0	0	—	0	0	—	0	0	—
1.現年課税分 合計	3,438,045	3,408,821	99.1	3,328,140	3,297,055	99.1	109,905	111,766	0.0
2.滞納繰越分 合計	133,071	48,666	36.6	158,546	51,871	32.7	▲ 25,475	▲ 3,205	3.9

一 般 会 計 歳 出 決 算 状 況 (性 質 別)

(単位：千円)

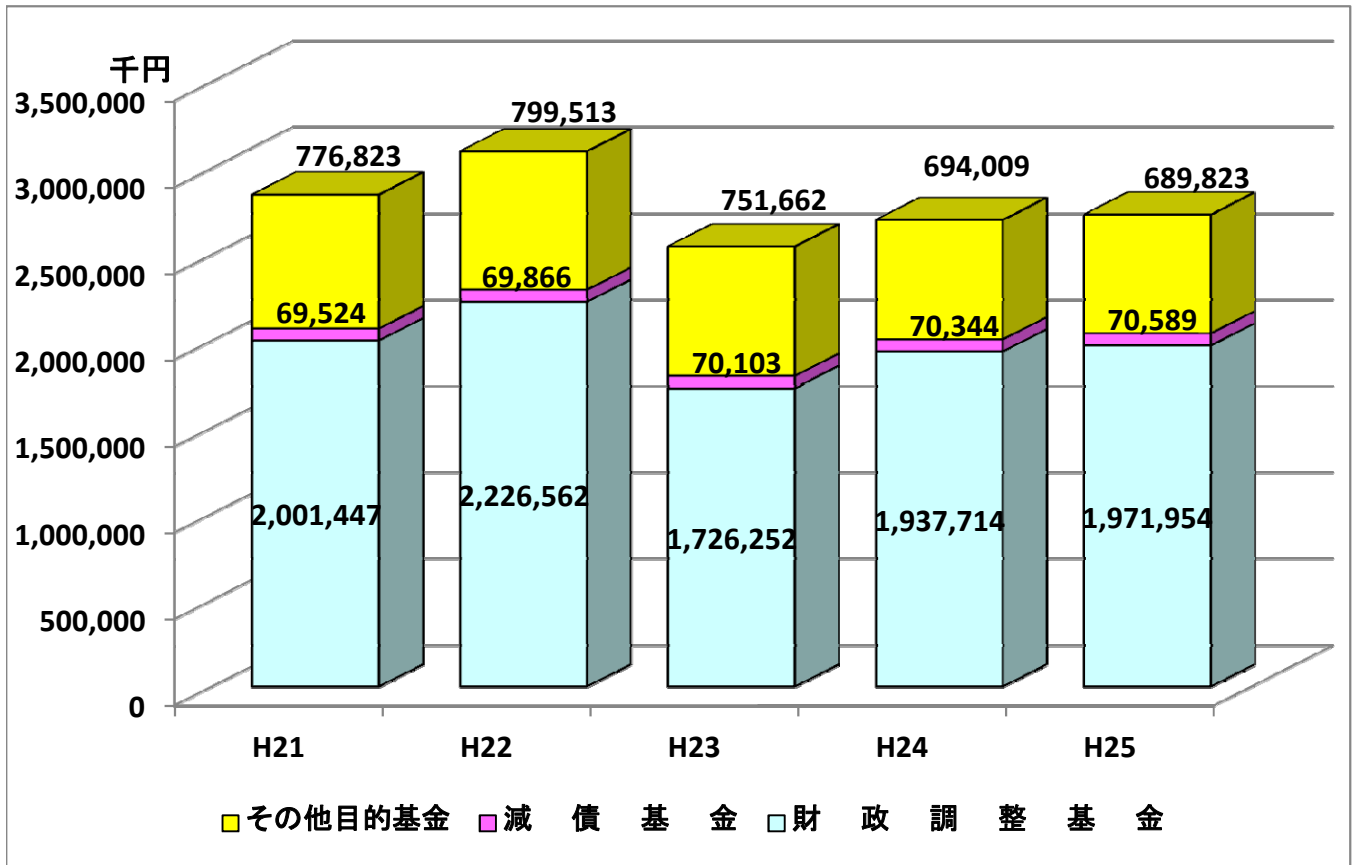
	平成 2 5 年 度			平成 2 4 年 度		決算額の 増減 A-B=C (H25-H24)
	決算額 A	前年比	構成比	決算額 B	前年比	
(義務的経費) ①	5,748,648	4.3	44.2	5,510,375	3.7	238,273
人 件 費	1,628,312	3.0	12.5	1,581,252	2.0	47,060
扶 助 費	3,094,179	4.4	23.8	2,963,272	5.8	130,907
公 債 費	1,026,157	6.2	7.9	965,851	0.3	60,306
(投資的経費) ②	2,329,120	23.2	17.9	1,889,998	18.1	439,122
普 通 建 設 事 業	2,329,120	23.2	17.9	1,889,998	18.9	439,122
災 害 復 旧 事 業	0	0.0	0.0	0	皆減	0
(その他の経費) ③	4,914,228	7.9	37.9	4,556,016	9.4	358,212
物 件 費	1,752,609	10.0	13.5	1,593,148	3.2	159,461
維 持 補 修 費	24,675	8.1	0.2	22,824	△ 2.5	1,851
補 助 費 等	1,339,718	18.9	10.3	1,127,175	2.4	212,543
積 立 金	188,392	△ 18.0	1.5	229,874	69.1	△ 41,482
投 資 及 び 出 資 金	0	0.0	0.0	0	0.0	0
貸 付 金	25,000	0.0	0.2	25,000	0.0	0
繰 出 金	1,583,834	1.7	12.2	1,557,995	16.7	25,839
合計 (①+②+③)	12,991,996	8.7	100.0	11,956,389	7.9	1,035,607

一 般 会 計 歳 出 決 算 状 況 (目 的 別)

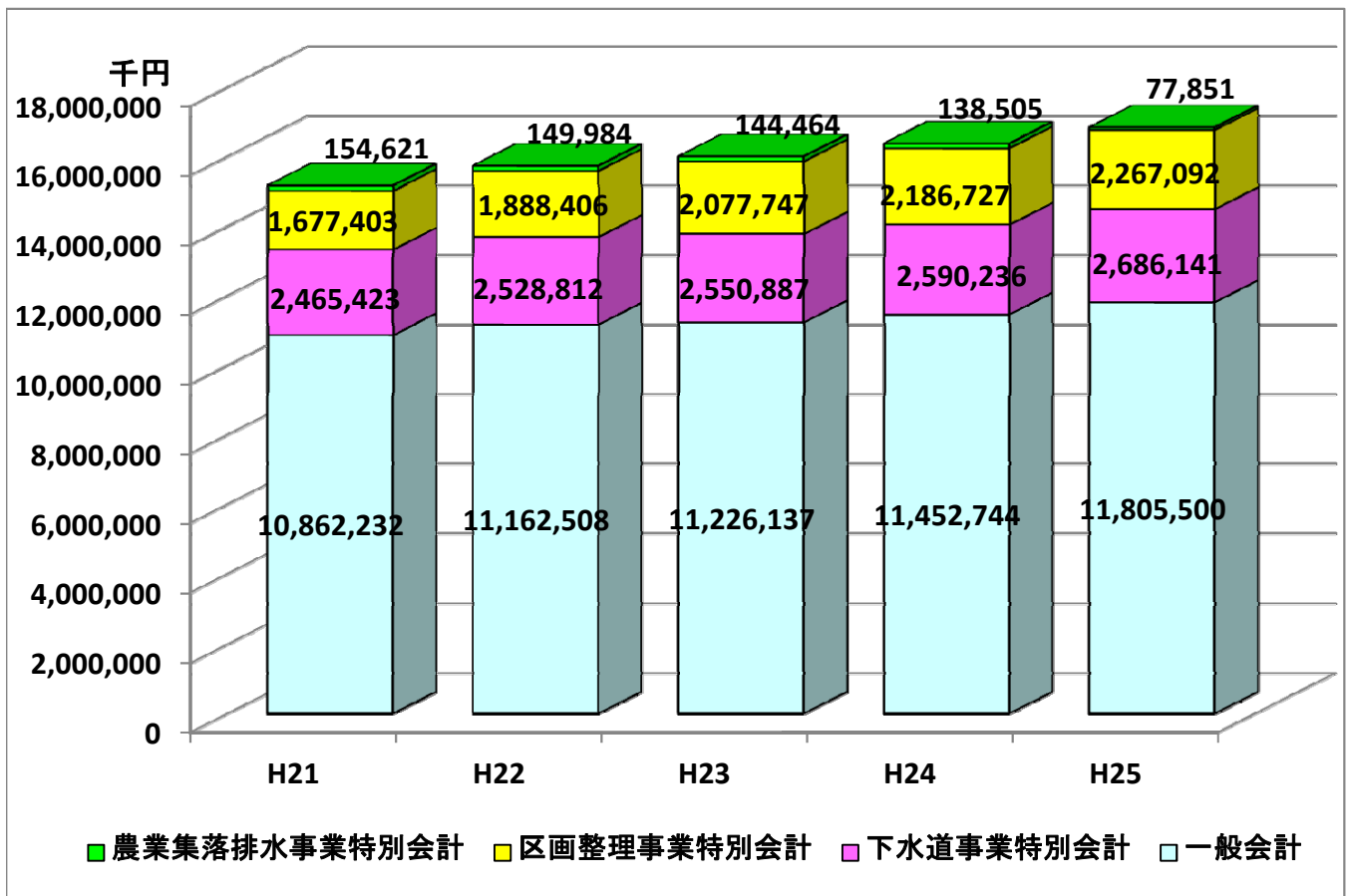
(単位：千円)

	平成25年度			平成24年度		決算額の増減 A-B=C (H25-H24)
	決算額 A	前年比	構成比	決算額 B	前年比	
議 会 費	132,465	7.9	1.0	122,821	▲ 12.1	9,644
総 務 費	1,240,531	▲ 8.2	9.5	1,351,649	7.4	▲ 111,118
民 生 費	4,779,263	▲ 1.7	36.8	4,859,529	7.6	▲ 80,266
衛 生 費	751,050	3.2	5.8	727,668	▲ 4.8	23,382
労 働 費	32,344	58.1	0.2	20,459	14.1	11,885
農 林 水 産 費	368,774	90.0	2.8	194,129	▲ 4.5	174,645
商 工 費	280,837	101.1	2.2	139,680	162.2	141,157
土 木 費	2,261,397	29.8	17.4	1,741,767	14.4	519,630
消 防 費	522,742	9.1	4.0	478,966	17.4	43,776
教 育 費	1,596,436	17.9	12.3	1,353,870	11.0	242,566
災 害 復 旧 費	0	0.0	0.0	0	皆減	0
公 債 費	1,026,157	6.2	7.9	965,851	0.3	60,306
諸 支 出 金	—	—	—	—	—	—
合 計	12,991,996	8.7	100.0	11,956,389	7.9	1,035,607

基金残高の状況



町債残高の状況



平成25年度主要施策の成果に関する報告書 事業一覧表(第4次総合計画体系別)

まちづくり目標	達成の柱	事業名称	担当課	ページ	
みんなで考え、みんなで創るわくわくするまち	情報の共有できる ひらかれたまち	議会広報広聴活動強化事業	議会事務局	13	
		議会映像インターネット配信事業	議会事務局	14	
		広報・広聴事業	総務課	15	
	自ら考え行動するまち	女性政策推進事業	企画財政課	17	
人もまちもきらきら育つまち	地域に学び、地域を愛する人を育む、ふるさと教育	各種スポーツ教室	教育総務課	18	
		各種スポーツ大会	教育総務課	19	
		子ども平和交流事業	生涯学習文化課	20	
		南風原町海外移住者子弟研修生交付金事業	生涯学習文化課	21	
		青年海外研修派遣事業	生涯学習文化課	22	
		国際交流事業・県外派遣事業(育英会)	生涯学習文化課	23	
		放課後子ども教室推進事業	生涯学習文化課	24	
		学校支援地域本部設置事業	生涯学習文化課	25	
		陸軍病院壕公開活用事業	生涯学習文化課	26	
		資料の公開活用事業	生涯学習文化課	27	
		文化センター収蔵庫増改築事業	生涯学習文化課	28	
		文化センター利活用推進事業	生涯学習文化課	29	
		公民館活動の充実事業	生涯学習文化課	30	
		図書館の整備充実事業	生涯学習文化課	31	
		公民館講座事業	生涯学習文化課	32	
		個性を伸ばし、豊かな心と健やかな体を育む、地域に根ざした学校教育	学校給食用材料に係る経費	教育総務課	33
			調理場運営事業	教育総務課	34
教育相談事業	学校教育課		35		
特別支援教育支援員(ヘルパー)配置事業	学校教育課		36		
学習支援員等配置事業	学校教育課		37		
英会話教育の充実事業	学校教育課		38		
児童生徒健全育成事業	学校教育課		39		
就学奨励事業	教育総務課		40		

平成25年度主要施策の成果に関する報告書 事業一覧表(第4次総合計画体系別)

まちづくり目標	達成の柱	事業名称	担当課	ページ
人もまちもきらきら育つまち	個性を伸ばし、豊かな心と健やかな体を育む、地域に根ざした学校教育	小中学校図書購入事業	学校教育課	41
		学校ICT推進事業	学校教育課	42
		小学校(学校管理費・教育振興費)	学校教育課	43
		中学校(学校教育費・教育振興費)	学校教育課	44
		各幼稚園にかかる経費	学校教育課	45
		幼稚園就園奨励事業	学校教育課	46
		北丘小学校・幼稚園大規模改造事業	学校教育課	47
		自立支援教室設置事業(南風原・南星中学校)	学校教育課	48
		南星中学校防災機能強化事業	学校教育課	49
ちむぐるでつくる福祉と健康のまち	ともにつくる、健康づくりと保健福祉のサービス基盤の整備	児童手当事業	こども課	50
		宮平保育所運営事業	こども課	51
		認可保育園事業・補助(保育所運営費)	こども課	52
		安心こども基金事業	こども課	53
		延長保育促進事業	こども課	54
		障がい児保育事業	こども課	55
		一時保育事業	こども課	56
		認可保育園事業・町単独事業	こども課	57
		認可外保育園事業・町単独事業	こども課	58
		認可外保育園事業・補助事業	こども課	59
		母子父子家庭医療費助成事業	こども課	60
		こども医療費助成事業	こども課	61
		国民健康保険事業(国民健康保険特別会計)	国保年金課	62
		国民年金事務	国保年金課	66
		高齢者医療対策費	国保年金課	67
		婦人がん検診事業	国保年金課	68
		住民健診(健康診査)事業	国保年金課	69
		後期高齢者医療事業(後期高齢者医療特別会計)	国保年金課	70
介護予防事業	保健福祉課	71		

平成25年度主要施策の成果に関する報告書 事業一覧表(第4次総合計画体系別)

まちづくり目標	達成の柱	事業名称	担当課	ページ
ちむぐるでつくる福祉と健康のまち	ともにつくる、健康づくりと保健福祉のサービス基盤の整備	家族介護支援事業	保健福祉課	73
		高齢者地域支援体制整備・評価事業	保健福祉課	75
		包括的支援事業	保健福祉課	77
		介護保険運営事業	保健福祉課	78
		マタニティー事業	保健福祉課	79
		新生児妊産婦訪問指導事業	保健福祉課	80
		赤ちゃんすこやか広場事業	保健福祉課	81
		未熟児養育医療事業	保健福祉課	82
		1歳6ヶ月児健康診査事業	保健福祉課	83
		3歳児健康診査事業	保健福祉課	84
		妊婦一般健康診査事業	保健福祉課	85
		乳児一般健康診査事業	保健福祉課	86
		歯の健康フェア事業	保健福祉課	87
		予防接種事業	保健福祉課	88
	長寿県復活 食の応援事業	保健福祉課	89	
	ともにつくる、ちむぐるで支えあう安心して暮らせるまち	社会福祉団体育成事業	こども課	90
		児童館運営事業・単独	こども課	91
		学童保育事業・補助	こども課	92
		地域子育て支援拠点事業	こども課	93
		重度心身障がい者医療費助成事業	保健福祉課	94
		市町村地域生活支援事業	保健福祉課	95
		自立支援医療費事業	保健福祉課	97
介護給付・訓練等給付事業		保健福祉課	99	
敬老会事業		保健福祉課	101	
高齢者祝金支給事業		保健福祉課	102	

平成25年度主要施策の成果に関する報告書 事業一覧表(第4次総合計画体系別)

まちづくり目標	達成の柱	事業名称	担当課	ページ
工夫と連携で産業が躍動するまち	南風原産品を創り伸ばす農業の振興	農業委員会運営事業	産業振興課	103
		野菜振興対策事業	産業振興課	104
		さとうきび振興対策事業	産業振興課	105
		ビニールハウス設置事業	産業振興課	106
		地力増強対策事業	産業振興課	107
		畑地かんがい井戸設置補助事業	産業振興課	108
		農地深耕・荒廃地解消事業	産業振興課	109
		農業生産体制強化事業(山川・津嘉山地区)	都市整備課	110
		宮城地区畑地かんがい排水等整備事業	都市整備課	112
		山川地区畑地かんがい排水等整備事業	都市整備課	113
		農業体質強化基盤整備促進事業	都市整備課	114
	賑わい・就労を創る商業、製造業、新規産業の振興	商工会の育成強化	産業振興課	115
		琉球絣等伝統工芸事業	産業振興課	116
		伝統工芸後継者育成・観光との連携事業	産業振興課	118
		町独自の商品開発・技術力強化事業	産業振興課	120
		起業支援型地域雇用創造事業	産業振興課	121
		労働者・退職者等支援事業	まちづくり振興課	122
		住宅リフォーム支援事業	まちづくり振興課	123
		高圧線鉄塔嵩上げ事業	区画下水道課	124
	ネットワークで創るレクリエーション・観光の振興	観光事業	産業振興課	125
		やさしい観光地づくり推進事業	産業振興課	127
		かすりの道景観活性化プロジェクト	産業振興課	128
		南風原町観光情報発信ツール制作事業	産業振興課	129
		ヒーローのまちづくり事業	産業振興課	130
		民泊啓蒙推進事業	産業振興課	131
		南風原名人制度創設事業	産業振興課	132
		南風原地域発信力強化事業	産業振興課	133

平成25年度主要施策の成果に関する報告書 事業一覧表(第4次総合計画体系別)

まちづくり目標	達成の柱	事業名称	担当課	ページ
工夫と連携で産業が躍動するまち	ネットワークで創るレクリエーション・観光の振興	観光PR促進事業	産業振興課	134
		観光駐車場整備事業	都市整備課	135
		観光・文化等サイン整備事業	都市整備課	136
みどりとまちが調和した安心・安全のまち	安心・安全に暮らせるまちづくり	消防力の整備強化	総務課	137
		防災体制強化事業	総務課	138
		災害時等避難施設防災体制強化事業	総務課	139
		災害時等避難施設改修事業	総務課	140
		防犯対策事業	総務課・まちづくり振興課	141
		不発弾処理促進事業	総務課	142
	快適で文化的に暮らせるまちづくり	黄金森公園運営費	教育総務課	143
		黄金森公園整備事業	都市整備課	144
		ウガンヌ前公園整備事業	都市整備課	145
		都市公園安全・安心対策緊急総合支援事業	都市整備課	146
		都市公園管理事業	まちづくり振興課	147
		地方改善施設整備事業(大名地区)	都市整備課	148
		河川整備事業	まちづくり振興課	149
		下水道事業(下水道事業特別会計)	区画下水道課	150
		農業集落排水事業(農業集落排水事業特別会計)	区画下水道課	159
	便利で人が集まるまちづくり	交通安全対策事業	まちづくり振興課	162
		町道10号線道路改良事業	都市整備課	163
		町道47号線道路改良事業	都市整備課	164
		町道113号線道路改良事業	都市整備課	165
		道路維持費事業	まちづくり振興課	166
		道路ストック点検事業	まちづくり振興課	167
宮平学校線街路事業		都市整備課	168	

平成25年度主要施策の成果に関する報告書 事業一覧表(第4次総合計画体系別)

まちづくり目標	達成の柱	事業名称	担当課	ページ
みどりとまちが調和した安心・安全のまち	便利で人が集まるまちづくり	津嘉山中央線街路事業	都市整備課	169
		石油貯蔵施設立地対策等事業	都市整備課	170
		津嘉山北土地区画整理事業(土地区画整理事業特別会計)	区画下水道課	171
環境と共生する美しく住みよいまち	環境の浄化再生と公害の防止	環境保全対策事業	住民環境課	174
		指定ごみ袋還元基金事業	住民環境課	175
		ごみ減量促進事業	住民環境課	177
		ごみ処理対策事業	住民環境課	178
		し尿処理事業	住民環境課	179
行財政計画	健全な行財政運営	議会運営事業	議会事務局	180
		企画事務事業	企画財政課	181
		電子計算事務事業	企画財政課	183
		住民基本台帳ネットワークシステム事業	住民環境課	184
		町県民税に係る経費	税務課	185
		軽自動車税に係る経費	税務課	186
		固定資産税に係る経費	税務課	187
		賦課徴収事業	税務課	188

- 1 みんなで考え、
みんなで作るわくわくするまち

平成25年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	議会広報広聴活動強化事業			予	会計	一般会計	01
部 課	議会事務局	局長名	宮城 政行	算	款	議会費	01
連絡先	889-3097			科	項	議会費	01
目 標	みんなで考え、みんなで創るわくわくするまち			目	目	議会費	01
事業の目的	対象(誰を・何を)			意図(どういう状態にしたいのか)			
	町民など			議会の活動状況を広く町民に知らせます。議会だよりは、町民への情報公開としての役割があり、議会の審議、活動状況を広く町民に知らせる重要な役割を担っています。			
事業の実施内容	<p>1. 議会広報誌「はえばる議会だより」を定例会毎に年4回発行し、表紙写真や表題、町民の声を公募することで、町民が議会活動により関心を持つよう工夫しています。</p> <p>2. 開かれた議会を推進するため、「はえばる議会だより」の部数を10,900部→11,200部に増やしました。全戸配布に加え公共施設、金融機関やコンビニ、量販店等、医療機関にも広報委員自らが設置依頼し、広報活動に努めています。設置店舗の拡充も行いました。</p> <p>3. 「はえばる議会だより 臨時号」を議会運営委員会で議会定例会の会期日程(案)が固まったとき及び一般質問通告書が提出された時点で作成し、公共施設・各自治会の掲示板等に掲示を行っています。また一般質問通告書の区長への配布をはじめ、議会活動報告会等のポスター掲示や、マイク放送、電光掲示板などさまざまな媒体を使い、広く町民への周知しています。</p> <p>4. 町議会ホームページの充実を図るため、はえばる議会だよりや会議録の電子版を掲載しています。また、定例会・臨時会の審議結果や議会運営の動き、毎月のスケジュール等をタイムリーに公開し、情報に遅れがないよう心がけています。今後とも議会の活動を町民にわかりやすく伝えることを常に心がけ、情報公開に努めていきます。</p> <p>○議会広報紙「はえばる議会だより」発行 (電子版は町ホームページに掲載) A4版 20ページ×2回 24ページ×2回 発行部数 11,200部×4回 予算額 2,040千円 決算額 1,974千円 ○「はえばる議会だより 臨時号」発行 A3版 発行部数 200部×4回(各字掲示板・役場関係施設に掲示)</p>						
							
<p>はえばる議会だより183号が沖縄県町村議会広報コンクールで最優秀賞を受賞しました。</p>							
事業の成果	<p>議会広報紙「はえばる議会だより」は分かりやすい文章表現、町民が関心を持つような文面・写真の選定を心がけています。各広報委員においても、町民の目線にたった広報紙づくりへの意欲も高まっており、研修会への参加を積極的に行っています。また、町議会全体で議会改革を進めた成果のひとつとして、平成25年度の沖縄県町村議会広報コンクールでは最優秀賞を受賞することができました。「はえばる議会だより」の発行や町議会ホームページ等の充実によって、議会活動を分かりやすく町民に伝え、「開かれた議会を目指す議会」としての役割を果たすことができました。</p>						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
	2,040	1,974	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
							1,974

平成25年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	議会映像インターネット配信事業			予	会計	一般会計	01
部 課	議会事務局	局長名	宮城 政行	算 科 目	款	議会費	01
連絡先	889-3097				項	議会費	01
目 標	みんなで考え、みんなで創るわくわくするまち				目	議会費	01
事業の目的	対象(誰を・何を)			意図(どういう状態にしたいのか)			
	町民など			町ホームページ上から議会中継が視聴できるようにします。議場に行かなくても議会を傍聴することができます。また、傍聴席からも議会の様子が見やすくします。			
事業の実施内容	<p>1. これまで一般質問は演壇で一括質問した後、議員が自席に戻り、町側の答弁を聞いて一問一答による再質問を行っていました。そこで、町長と向き合い議論する姿勢を明確にしようと、議員席側に一般質問席を設けました。</p> <p>2. 傍聴席は議員席の後方にあります。これまで「議員が見えにくい」という意見が寄せられていたため、議場内に大型モニターを設置し、見やすくしました。</p> <p>3. 議場のモニターや放送設備、インターネット中継システムを管理・運用していくため、議場整備工事およびインターネット中継システム整備を行いました。</p> <p>4. 「町議会の活動に興味があっても時間的余裕が無く、傍聴に来ることが難しい」「町議会は何をやっているか分かりづらい」という声がありました。本会議の状況をいち早く提供するため、インターネット中継および録画配信を開始しました。</p> <p>※映像配信することにより、インターネットできる環境があれば、いつでも、どこでも視聴が可能になり、発言者(議員、町長等)のテロップも表示されるため、より分かりやすくなりました。録画配信で視聴する場合は時間毎、一般質問の議員毎に編集されている為、視聴したい部分からでも見る事ができます。</p>						
	 <p>議場の整備を行い、モニターも設置しました。モニターと同じ映像がインターネット配信されます。</p>						
事業の成果	<p>議場モニターを整備したことで、傍聴者からも一般質問や採決の様子、議員の表情などがはっきりと分かるようになりました。また、一般質問席の設置は移動時間の短縮のみでなく、町長の顔をしっかりと見て質問することができ、議会と町長の二代表制の役割を明確に示すことにつながっています。さらにインターネット配信により町民に「見える議会」でより活発な議論を行い、町の発展、福祉の向上につながっています。インターネット中継は生中継が1日あたり39.6人、録画中継が1日あたり12.8人となり、多くの方に視聴して頂きました。</p>						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
	17,822	17,409	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源 17,409

平成25年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	広報・広聴事業	予	会計	一般会計	01
部 課	総務部 総務課	算	款	総務費	02
連絡先	889-4415	科	項	総務管理費	01
目 標	みんなで考え、みんなで創るわくわくするまち	目	目	文書広報費	02

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	町民など	広報誌やホームページ、掲示板等を用いて町行政情報を発信し、住民との情報共有を図ることを目的としています。また、ホームページ等を用いて、町行政に対する住民の意見、要望、提案等を反映させます。

○広報誌『広報はえばる』の発行 印刷製本費 4,998千円 (白黒16ページ、カラー4ページ)

- 各担当者から提出された原稿が文章のみの場合は、表やイラスト、写真等を使い、内容に興味を持ってもらえるようなレイアウトを心がけました。
- 各自治会など小地域の伝統行事や文化を紹介するため、固定のコーナーを設けています。

年度	印刷製本代	毎月発行部数	1部単価
H25	4,998千円	11,900部	35.0円
H24	4,830千円	11,100部	36.3円
H23	4,829千円	10,800部	37.3円



平成25年度の有料広告掲載状況
掲載会社 16社 のべ134枠
広告収入 1,916千円

- 町内全戸配布(区長委託方式)、さらに県外、国外(ブラジル、カナダなど)の町人会にも郵送しています。
- ショッピングセンター、スーパーでも配布しています。

○ホームページの充実 (町HP <http://www.town.haebaru.lg.jp>)

平成25年3月のホームページリニューアルに伴い、見やすいトップページ、観光サイトの充実、また、町広報・議会広報等各種出版物について、電子ブックでも公開することにより、パソコンだけでなく、スマートフォンからも見やすくなりました。それにより、着実にホームページのアクセス数も増加しております。

多くの情報をタイムリーに提供しています。



ホームページアクセス数/日	
H25	1106件
H24	1017件
H23	813件



広報は電子ブックでも見ることができます！！

次ページへつづく →

事

○広報掲示板設置補助金(各字、自治会への補助金) 96千円

各字、自治会に設置されている掲示板の修繕、移設、新設などの経費を補助します。

- ・平成25年度の補助は、修理等でのべ4件ありました。(面板交換2件、新設工事1件、撤去1件。主に老朽化や、台風被害による破損等)
- ・町内には現在161の掲示板があり、行政や地域の情報発信に利用されています。

業



行政や地域の情報が掲載されているんだ！大事に使ってね！！

の

実

○南風原町LED電光掲示板の電気料・通信料 194千円

・兼城交差点にある「南風原町LED電光掲示板」で、行政情報をはじめとする町のさまざまな情報を発信しています。



施

内

○南風原ギャラリー展示委託料 279千円

・平成25年度よりイオン南風原店2階に掲示板「南風原ギャラリー」を設けており、南風原町の情報発信を行っています。

○日本広報協会負担金 15千円

・広報活動の技術向上を図るために、日本広報協会に参加しています。



容

○その他広報公聴活動経費 116千円

・広報誌の県内関係機関や県外・国外町人会等への郵送代や、消耗品費等。

事

業

の

成




果

住民の行政に対する関心度は高く、とりわけ自分たちの住んでいる南風原町に関しての意見、質問、要望や提案などが多く出ています。住民ニーズの把握には、行政側から積極的に情報を発信することが大事と考え、住民との情報共有に努めました。親しみのある広報誌で行政情報を発信し、ホームページには、多様な「まちの情報」が整備されています。また、広報誌に掲載した内容はホームページへ掲載するよう、全職員にメールで呼びかけを定期的に行うことで、情報発信への意識向上も図りました。また、地域に掲示板設置を補助することで、行政と住民、住民同士の情報共有が図られました。さらに、ホームページに広報誌以外の情報紙を電子データ化し、ダウンロード可能にすることで、情報のさらなる発信を目指しました。広報誌の有料広告掲載は、行政も積極的に財源を確保するという観点、また、本町が掲げる協働のまちづくりのひとつと考えています。

予算の 執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	5,748	5,698				1,916	3,782

平成25年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	女性政策推進事業		予	会計	一般会計	01	
部 課	総務部 企画財政課	課長名	宮平 暢	算	款	総務費	02
連絡先	889-3792		科	項	総務管理費	01	
目 標	みんなで考え、みんなで創るわくわくするまち		目	目	諸費	11	
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)				
	町民、町内女性団体、女性リーダー、役場職員など		男女が互いに人権を尊重しつつ、性別に関わりなくその個性と能力を發揮できる社会を目指します。				
事業の実施内容	1. 女性団体等交流会の開催 町内女性団体の代表者や女性リーダーを集め、情報共有、女性の翼研修報告及び女性団体連絡協議会についての説明をおこないました。 開催日:平成26年3月14日 報償費(謝礼金) 決算額:13千円						
	2. 女性の翼参加者への助成金 補助金交付要綱に基づき、「女性の翼」参加者への助成を行いました。 期間:平成25年9月14日～9月22日 (研修国:イギリス) 女性の翼助成金 決算額:100千円						
	3. 男女共同参画推進会議の開催 男女共同参画推進会議を開催し、まじゅんプランの進捗状況の報告を行い、今後の取り組みについての提言をいただきました。 開催日:平成25年10月18日(金) 委員報酬 決算額:39千円 旅費 決算額:8千円						
	4. 男女共同参画週間パネル展を開催 男女共同参画週間に町民ホールにてパネル展を開催しました。まじゅんプランダイジェスト版に掲載している漫画やDVに関するパネル、育児休業体験記、女性の翼報告パネル等を展示しました。 開催期間:平成25年6月24日(月)～28日(金)						
事業の成果	女性団体等交流会では本交流会の開催意義を再確認することで、町女性団体連絡協議会立ち上げに向けた意識向上に繋がりました。また、女性の翼へは1名を推薦・派遣し、研修費用の助成を行い、女性リーダー育成に繋がりました。パネル展では漫画を展示する等工夫を凝らすことで、町民が男女共同参画について考えるきっかけをつくることができました。男女共同参画推進会議ではまじゅんプランの進捗状況を報告し、今後の取り組み方について委員から提言をいただきました。その提言を各担当課に報告することで各施策の推進を行いました。						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
	248	160	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
						160	

2 ひともちもち
きらきら育つまち


平成25年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	各種スポーツ大会		予	会計	一般会計	01	
部 課	教育部 教育総務課	課長名	仲村 一夫	算	款	教育費	10
連絡先	889-2620		科	項	保健体育費	06	
目 標	人もまちもきらきら育つまち		目	目	保健体育総務費	01	
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)				
	町民及び町内在勤者、町外住民		子どもから大人まで、スポーツの楽しさを通じて、体力・健康づくり更には競技力向上を目的とし、参加者相互の親睦交流や仲間づくりを図ります。				
事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・各種大会賞品代 予算額 195千円 決算額 194千円 ・消耗品等 予算額 259千円 決算額 188千円 ・その他(保険料等) 予算額 314千円 決算額 241千円 <p style="text-align: right;">合計 予算額 768千円 決算額 623千円</p>						
	実施内容	<p>大会名</p> <p>○高齢者スポーツ大会 種 目 : グラウンドゴルフ・ペタンク 対 象 : 町内老人クラブ連合会 場 所 : 黄金森公園陸上競技場 花・水・緑の大回廊公園 参加者数 : 201人</p>					
<p>○かすり駅伝小学生大会 対 象 : 町内に居住する小学生 場 所 : 黄金森公園陸上競技場 参加者数 : 186人</p>							
<p>○新春マラソン大会 対 象 : 小学生から大人まで町内・外を問わず 場 所 : 黄金森公園陸上競技場 参加者数 : 521人</p>							
<p>○年齢別スポーツ大会 種 目 : グラウンドゴルフ 対 象 : 町民及び町内在勤者 場 所 : 黄金森公園陸上競技場 参加者数 : 50代 24人 60代 48人</p>							
事業の成果	高齢者スポーツ大会、年齢別スポーツ大会においては、スポーツをとおして参加者の相互の親睦と健康維持及び体力づくりの手助けができました。						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	768	623					623

平成25年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	子ども平和学習交流事業		予	会計	一般会計	01												
部 課	教育部 生涯学習文化課	課長名	大城 敏雄	算	款	総務費	02											
連絡先	889-7399		科	項	総務管理費	01												
目 標	人もまちもきらきら育つまち		目	目	地域作り推進事業	12												
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)															
	町内の4小学校の6年生		仲間意識を持って協力し合い、本事業を通じた学習や活動で自分の考えや意見を積極的に交換できるようにします。平和や戦争、人権や差別といったあらゆる社会の現象や出来事に目を向け、自分のこととして社会をより深く理解しようとする人材育成に努めます。															
事業の実施内容	<p>町内の子どもたちに戦争や平和、人種や人権差別などについて、他地域の関係者や体験者の講話をはじめ、子どもたちとの交流研修、施設見学をさせることによって視野を広め、学習を深めさせる目的で実施しています。平成25年度は6年生を各学校から推薦していただき、合計12人の児童を広島県、大阪府、京都府へ派遣しました。</p> <p>【平成25年度事業のスケジュール】</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成25年5月 4小学校の6年生の児童たちに学校を通して周知していただき、募集要項と申込用紙を配布し、希望者12人を決定しました。 平成25年6月～7月 数回の事前研修では、沖縄戦の流れ、南部の戦跡、ハンセン病のこと、ヒロシマ原爆、松代大本営壕、沖縄の米軍基地のことなどについて学習しました。また、1泊宿泊で愛楽園訪問も行いハンセン病のことを学びました。 平成25年8月8日～11日 本研修出発前に激励会と事前研修報告会(8月6日)を開催しました。 本研修は3泊4日で、平成25年度は大阪より京都入りし京都立命館大学国際平和ミュージアムの見学、「能」の稽古場訪問、大阪ではリバティおおさか、ピースおおさかの見学、さらに広島に入り平和公園内、平和記念資料館の見学をしました。帰沖後は、報告会(8月23日)を行い、これまで学習してきたことの報告と、私たちに出来る活動の確認を行いました。 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>【予算額】</th> <th>【決算額】</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>旅費</td> <td>260千円</td> <td>197千円</td> </tr> <tr> <td>印刷製本費</td> <td>165千円</td> <td>130千円</td> </tr> <tr> <td>補助金</td> <td>1,010千円</td> <td>956千円</td> </tr> </tbody> </table>							【予算額】	【決算額】	旅費	260千円	197千円	印刷製本費	165千円	130千円	補助金	1,010千円	956千円
		【予算額】	【決算額】															
旅費	260千円	197千円																
印刷製本費	165千円	130千円																
補助金	1,010千円	956千円																
	 <p>広島・原爆の子の像</p>																	
事業の成果	<p>平成25年度は、京都でのミュージアム訪問で、たくさんの人達がいろいろな形で、平和を創り出そうとしていることを学習しました。大阪人権博物館では戦争や平和について考えるときに、国や政府が間違いを起こすこと、差別の構図から争いが起こることなどを学ぶことが出来ました。リバティおおさかは行政からの指示で、これまでの差別の視点を学ぶには大幅な展示替えとなり学習の場が変化していました。広島では、今後放射能についての学習の機会を求め、訪問者が増えている現状を聞きました。過去の戦争と、現在のつながりを子どもながらに感じる事ができました。参加者は家庭や学校で体験したことを伝え、社会に対する厳しい目を養いました。仲間と共に次の課題に取り組む積極的な姿勢が期待できます。先輩や後輩たちとの交流も広げ今後の絆を支えていきたいと思えます。</p>																	
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳															
	1,435	1,283	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源											
				1,026			257											

平成25年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	南風原町海外移住者子弟研修生受入事業	予	会計	一般会計	01
部 課	教育部 生涯学習文化課	算	款	総務費	02
連絡先	889-7399	科	項	総務管理費	01
目 標	人もまちもきらきら育つまち	目	目	地域作り推進事業	12

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	海外に移住した南風原町出身者の子弟	研修生に、日本語や興味のある技術、伝統文化や習慣等の研修を実施し、本町及び日本の産業、経済、文化等の理解を促進し、町民及び県民との交流を深める中から移住先国の発展に貢献しうる人材を育成すると共に、移住先国との国際交流を図り、ひいては両当時国間の国際親善に寄与することを目的とします。

事業の実施内容	<p>○平成25年度は、ハワイから3人と久しぶりにペルーから1人の研修生を招きました。ハワイの3人は2週間で、ペルーの1人は年明けの1月10日から3月9日までの約2ヶ月間、主に日本語と、小学校訪問(ペルー紹介)、沖縄の文化の研修をしました。また特技の写真を活かし、これまでに撮った写真の展示会もしました。県内各地を周りながら、写真の撮影をすることで、沖縄の文化や自然を堪能しました。</p>	
	 <p>OTIS見学</p>	 <p>自国紹介(小学校)</p>
	 <p>美ら海水族館見学</p>	 <p>城跡見学</p>
	 <p>おもちゃ展見学</p>	
	 <p>送別激励会</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・南風原町海外移住者子弟研修生交付金 予算額 1,500千円 決算額 1,207千円 ・食料費 予算額 80千円 決算額 74千円 <p>平成元年よりスタートしたこの事業は、平成25年までに下記の通りの国々から研修生が来町しました。 アルゼンチン11人 アメリカ(ハワイ)16人 ブラジル18人 ペルー5人 ボリビア1人 合計51人</p>

研修生らが自国の紹介のため学校へ出向きました。ハワイの研修生は短期間にもかかわらず、馴染みのある英会話は、中学生達にとって、身近な目標のようでした。研修生たちは若者たちとの交流を通して、今後の自分たちの役割を見つけていけたと思います。南風原町内の同世代の若者との交流の機会も増え、南風原に滞在し、親戚はじめ関係者に会って交流することが、両親や祖父母らの移民した意義、苦労したこと、郷里への思いなどの理解を深めることになりました。また、自国に帰ってもOBたちと共に、町人会や南風原町からの青年受入事業への協力など、積極的な取り組みが期待できます。

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
	1,580	1,281	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				965			316

平成25年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	青年海外研修派遣事業		予	会計	一般会計	01	
部 課	生涯学習文化課	課長名	大城敏雄	算	款	総務費	02
連絡先	889-7399		科	項	総務管理費	01	
目 標	人もまちもきらきら育つまち		目	目	地域づくり推進事業費	12	
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)				
	南風原町内に住所を有する青年		南風原町出身者を海外移住国へ青年を派遣し、各国の南風原町人会との交流や異文化を通して国際的な視野を広げるとともに、今後の各種交流事業において意欲的に活動する人材の育成を図ることを目的としています。				
事業の内容	<p>○ 平成25年度は、研修生2名をペルー、アルゼンチン、ブラジルへ派遣しました。派遣期間は11月27日～12月22日の約3週間</p> <p>○ 青年海外研修生派遣交付金</p> <p>予算額 1,727千円 決算額 1,703千円</p>						
	 <p>ペルーでの町人会歓迎会の様子</p>			 <p>アルゼンチンでの青年交流</p>			
施 内 容	 <p>アルゼンチンでの沖縄祭り太鼓の友人</p>			 <p>與那嶺清照さんのPanco工場前(ブラジル)</p>			
	事業の成果	7月に派遣研修生2人を決定し、3回の事前学習と自己研修を経て11月27日～12月22日までペルー、アルゼンチン、ブラジルを周り歴史や文化の研修とともに、各地の町人会や研修生等と移民地と母村のつながりを継承し交流を深めました。					
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
	1,727	1,703	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				1,362			341

平成25年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	国際交流事業・県外派遣事業(育英会)		予	会計	一般会計	01	
部 課	教育部 生涯学習文化課	課長名	大城 敏雄	算	款	総務費	02
連絡先	889-0568		科	項	総務管理費	01	
目 標	人もまちもきらきら育つまち				目	目	地域づくり推進事業費
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)				
	町内の中学生(国際交流事業) 町内の青少年(県外派遣事業)		国際交流事業は中学生を海外に派遣し、ホームステイ等を通して、国際化時代に対応しうる青少年を育てます。県外派遣事業は青少年が運動競技及び文化活動に参加するため県外等へ派遣される場合に経費の一部を助成して激励します。				
事業の実施内容	<p>・南風原町育英会補助金(国際交流事業) 予算額 3,500千円 決算額3,500千円</p> <p>○平成25年度の内容(派遣期間:平成25年10月30日～11月8日)</p> <p>今回の国際交流事業は、団長、引率2名、団員10名の計13名がカナダ国レスブリッジ市等へ派遣され、ホームステイやミドルスクールへの体験入学、県人会、ホストファミリーとのさよならパーティー、教育施設の見学等の研修が実施されました。今後、団員がこの研修に参加したことにより大きく成長し、学校や地域でリーダーとして活躍することを期待しています。</p>						
	 <p>ミドルスクールでの体験入学</p>		 <p>ハロウィン体験</p>				
事業の成果	<p>・南風原町育英会補助金(県外派遣事業) 予算額 2,000千円 決算額 2,000千円</p> <p>○平成25年度 助成実績</p> <p>5月4日～5月5日 第34回全九州中学生卓球小国大会(翔南小1名)</p> <p>5月25日～5月26日 第45回西日本年齢別選手権水泳大会(翔南小1名)</p> <p>6月16日 第28回マルちゃん杯九州少年柔道大会(南風原小1名)</p> <p>6月8日～6月9日 第18回九州女子ユース(U-15)サッカー選手権大会(南星中2名)</p> <p>7月13日～7月16日 第40回九州女子ジュニアテニス選手権大会(南風原中1名)</p> <p>7月13日～7月16日 第40回九州女子ジュニアテニス選手権大会(南風原中1名)</p> <p>8月1日～8月4日 野球のまち阿南第1回全日本学童軟式野球大会(新川ダイヤモンズ20名)</p> <p>12月21日～12月23日 第117回沖縄県学童軟式野球大会(喜屋武フェニックス19名)</p>						
							
事業の成果	<p>国際交流事業については、町内の中学生を海外(H25年度はカナダ)へ派遣し、現地の教育・文化・歴史産業などを視察学習、ミドルスクール(中学校)への体験入学、ホームステイを行い、国際的視野を広げていくこと及びホストファミリーとの関わりを通して人とのつながりを感じ学ぶことができました。県外派遣事業については、九州・全国で開催する大会に町内の青少年が県を代表して参加することにより、技術向上や精神面の成長につながることができます。また、保護者の旅費負担が軽減できました。</p>						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
	5,500	5,500	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				2,800		2,000	700

平成25年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	放課後子ども教室推進事業	予	会計	一般会計	01
部 課	教育部 生涯学習文化課	算	款	教育費	10
連絡先	889-0568	科	項	社会教育費	05
目 標	人もまちもきらきら育つまち	目	目	社会教育総務費	01

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	町内の小学生	地域の方々が子どもたちといっしょに勉強やスポーツ・文化活動を行うことで、地域住民の交流の場を創り、子どもたちが地域社会の中で、心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進します。

事業の内容	○放課後子ども教室推進事業	予 算 額	決 算 額	
	主な経費	1,631 千円	1,507 千円	
の実施内容	報償費(運営委員・コーディネーター謝礼金)	488 千円	432 千円	
	報償費(教育活動推進員、教育活動サポーター謝礼金)	1,037 千円	986 千円	
の実施内容	その他(消耗品費、保険料等)	106 千円	89 千円	
	○事業実施内容			
の実施内容	① 放課後子ども教室コーディネーターを各子ども教室に派遣し、円滑な実施を図るための調整を行いました。			
	② 各子ども教室に教育活動推進員、教育活動サポーターを配置し、1回あたり4名体制で実施しました。			
の実施内容	③ 南風原小学校 …… 65回開催、児童31人(延べ1,219人)参加			
	北丘小学校 …… 67回開催、児童39名(延べ1,500人)参加			
の実施内容	津嘉山小学校 …… 51回開催、児童25名(延べ840人)参加			
	翔南小学校 …… 57回開催、児童26名(延べ864人)参加			
実施内容		← 南風原小の様子		← 北丘小の様子
		← 津嘉山小の様子		← 翔南小の様子

事業の成果
放課後に各小学校の余裕教室や地域の公民館を利用して、子どもたちの安全・安心な活動拠点(居場所)を設けました。保護者や地域の方々の協力を得て、子供たちとともに勉強・体験・交流・遊び・生活指導等を行うことにより、子どもたちが地域社会の中で、心豊かで健やかに育まれる環境づくりに寄与できました。

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
	1,631	1,507	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				844			663

平成25年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	学校支援地域本部設置事業		予	会計	一般会計	01																		
部 課	教育部 生涯学習文化課	課長名	大城 敏雄	算	款	教育費	10																	
連絡先	889-0568		科	項	社会教育費	05																		
目 標	人もまちもきらきら育つまち		目	目	社会教育総務費	01																		
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)																					
	町内の小学生・中学生及び地域住民など		地域全体で学校を支援することで、子どもたちが多様な体験・経験ができ、またきめ細かな教育ができるようになり、学校教育の充実を図ります。また、地域住民の学習成果の活用機会の拡充及び地域の教育力の活性化を図ります。																					
事業の内容	<p>○学校支援地域本部設置事業 主な経費</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>予 算 額</th> <th>決 算 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地域コーディネーター(4名)の活動謝礼金</td> <td>3,629 千円</td> <td>3,629 千円</td> </tr> <tr> <td>地域本部運営費(謝礼金、旅費、消耗品、印刷製本費)</td> <td>345 千円</td> <td>288 千円</td> </tr> <tr> <td>ボランティア懇親会(食糧費、通信費)</td> <td>212 千円</td> <td>202 千円</td> </tr> <tr> <td>ボランティア活動保険・振込手数料</td> <td>277 千円</td> <td>225 千円</td> </tr> <tr> <td>ボランティア控室整備(原材料費、備品)</td> <td>89 千円</td> <td>65 千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>○事業実施内容</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 実行委員会を3回、教頭連絡会を1回開催。 ② 学校支援ボランティア 参加人数 407人 (延べ人数 1,649人) ③ 地域コーディネーターの配置 4名 ④ 学校支援ボランティア懇親会の開催(平成25年8月28日) 170名参加 実行委員会・教育委員会・学校関係者・学校支援ボランティアを一堂に会して、日頃のボランティア活動への感謝を込めた懇親会を開催しました。会では、地元野菜を使った手作り料理が振る舞われ、また、児童生徒たちからのビデオレターと活動写真のスライドショーを上映しました。 ⑤ 広報活動として、『広報はえばる』への掲載 全12回。 壁新聞の発行 61部(2回×31部)。中央公民館ロビーや役場ロビーで活動写真の展示。 ⑥ 「平成25年度優れた『地域による学校支援活動』推進にかかる文部科学大臣表彰」を受賞 			予 算 額	決 算 額	地域コーディネーター(4名)の活動謝礼金	3,629 千円	3,629 千円	地域本部運営費(謝礼金、旅費、消耗品、印刷製本費)	345 千円	288 千円	ボランティア懇親会(食糧費、通信費)	212 千円	202 千円	ボランティア活動保険・振込手数料	277 千円	225 千円	ボランティア控室整備(原材料費、備品)	89 千円	65 千円				
		予 算 額	決 算 額																					
地域コーディネーター(4名)の活動謝礼金	3,629 千円	3,629 千円																						
地域本部運営費(謝礼金、旅費、消耗品、印刷製本費)	345 千円	288 千円																						
ボランティア懇親会(食糧費、通信費)	212 千円	202 千円																						
ボランティア活動保険・振込手数料	277 千円	225 千円																						
ボランティア控室整備(原材料費、備品)	89 千円	65 千円																						
実施内容	 <p>↑学習支援の様子 (キャビンアテンダントによるマナー講習)</p>		 <p>↑ボランティア懇親会の様子 (子供たちからのビデオレター)</p>																					
	事業の成果	<p>町内6校で学校支援活動が実施され、各学校での地域住民等の皆さんによる学校支援の活動分野が広がり、子どもと地域の人のふれあう機会が増え、行き届いた指導が行われ教員の負担が軽減され、学校教育の充実を図ることができました。また、地域住民がこれまで学んできた知識や経験等を生かす場が広がり、地域の教育力の活性化及び地域のきずなづくりを図ることができました。</p>																						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																					
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源																	
	4,552	4,409		1,773			2,636																	



平成25年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	陸軍病院壕公開活用事業			予	会計	一般会計	01
部 課	教育部 生涯学習文化課	課長名	大城 敏雄	算	款	教育費	10
連絡先	889-7399			科	項	社会教育費	05
目 標	人もまちもきらきら育つまち			目	目	文化財保護費	03
事業の目的	対象(誰を・何を)			意図(どういう状態にしたいのか)			
	町民を含む全国民			戦争の悲惨さを知り、平和と命の尊さを学ぶ場として活用します。			
事業の内容	<p>○陸軍病院壕公開活用事業 予算額 2,257千円 決算額 2,255千円</p> <p>主な経費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・壕管理人報酬 予算額 1,592千円 決算額 1,591千円 ・需用費(印刷費・光熱水費・修繕料) 予算額 435千円 決算額 434千円 ・役務費(保険料) 予算額 26千円 決算額 26千円 ・委託料(変位等観測・消防設備保守) 予算額 204千円 決算額 204千円 						
	<p>平成19年6月から公開が始まった沖縄陸軍病院南風原壕群20号は、常時、パイプ歪み計・荷重計・変位計などの観測器機で経過観測を行いながら、見学者の安全に配慮して公開しています。</p> <p>見学に際しては、南風原平和ガイド養成講座を受講し、修了したガイドが交代で見学者への説明案内を行っています。</p> <p>ガイド講座は、平成18年度に第1期59人、平成19年度に第2期9人、平成20年度に第3期12人、第4期8人、平成22年度に第5期14人、平成23年度に第6期10人、平成24年度に第7期12人、平成25年度に第8期7人、合計131人が受講しました。現在は74人のガイドが午前2人、午後2人の体制で見学者の案内にあたっています。また、壕の管理人2人が週6日を交替で勤務にあたっています。</p> <p>平成25年度は、9,498人の見学者が20号を訪れました。</p>						
実施内容	 <p>平和ガイドの案内風景</p>						
	<p>全国各地から見学者が訪れています。年齢も小学生の子どもから80代の戦争体験者まで、幅広い年齢層の方々が狭く暗い病院壕で戦争を体験しました。月平均で約795人の見学者がありました。壕見学者へはアンケート用紙を配布して、壕を見学した感想や平和ガイドに対する激励などが寄せられています。壕を整備・公開した南風原町の取り組みについても大きな評価が得られています。</p>						
事業の成果	<p>全国各地から見学者が訪れています。年齢も小学生の子どもから80代の戦争体験者まで、幅広い年齢層の方々が狭く暗い病院壕で戦争を体験しました。月平均で約795人の見学者がありました。壕見学者へはアンケート用紙を配布して、壕を見学した感想や平和ガイドに対する激励などが寄せられています。壕を整備・公開した南風原町の取り組みについても大きな評価が得られています。</p>						
	予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳			
	2,257	2,255	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
							2,255

平成25年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	資料の公開活用事業		予	会計	一般会計	01	
部 課	教育部 生涯学習文化課	課長名	大城 敏雄	算	款	教育費	10
連絡先	889-7399		科	項	社会教育費	05	
目 標	人もまちもきらきら育つまち		目	目	文化センター費	04	
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)				
	南風原文化センター見学者・利用者		南風原文化センターに収蔵されている貴重な歴史資料をデータベース化して整理し、公開活用の幅を広げつつ、後世へ継承します。				
事業内容	○資料の公開活用事業		予算額	15,565千円	決算額	15,275千円	
	主な経費 ・報酬 ・委託料		予算額	4,080千円	決算額	4,080千円	
			予算額	11,485千円	決算額	11,195千円	
			写真資料を確認してデータとして取り込みます				
			データベース化した資料が検索できます				
事業の成果	<p>本事業は、沖縄振興特別推進交付金を活用して始まった事業です。 南風原町立南風原文化センターに収蔵されている約12万点の資料のうち、平成24年度は民俗資料3500点、25年度は写真資料5万点のデータベース化に取り組みました。 今後は、平成29年度までに写真資料、書籍、織物、戦争、移民、ビデオ、音声テープ、考古資料などを順次データベース化して、様々な展示会や各種記念誌等に活用しやすくするとともに、貴重な資料を後世に継承できるようにしていきます。</p>						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	15,565	15,275		12,220		3,055	

平成25年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	文化センター収蔵庫増改築事業		予	会計	一般会計	01												
部 課	教育部 生涯学習文化課	課長名	大城 敏雄	算	款	教育費	10											
連絡先	889-7399		科	項	社会教育費	05												
目 標	人もまちもきらきら育つまち				目	目	文化センター費	04										
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)															
	南風原文化センター見学者と利用者及び町民		南風原文化センター収蔵資料を分類・整理するとともに、保存環境を整えて、貴重な歴史資料を後世へと継承します。															
事業の内容	<p>○文化センター収蔵庫増改築事業</p> <p>平成25年度分</p> <table border="1"> <tr> <td>・委託料</td> <td>予算額 3,675千円</td> <td>決算額 1,869千円</td> <td>繰越額 1,806千円</td> </tr> <tr> <td>・工事費</td> <td>予算額 39,060千円</td> <td>決算額 13,494千円</td> <td>繰越額 25,566千円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>予算額 42,735千円</td> <td>決算額 15,363千円</td> <td>繰越額 27,372千円</td> </tr> </table> <p>【繰越理由】</p> <p>本事業は、沖縄振興特別推進交付金を活用した事業です。南風原文化センターの収蔵庫を当初の2階から3階へ増築の工事です。空調設備とリフトを25年度で設置する予定でしたが、既存施設と増床部分の配置計画策定に不測の時間を要したため、年度内に完成することが困難になり、平成26年度へ繰り越しました。平成26年8月に事業完了しました。</p>						・委託料	予算額 3,675千円	決算額 1,869千円	繰越額 1,806千円	・工事費	予算額 39,060千円	決算額 13,494千円	繰越額 25,566千円	合計	予算額 42,735千円	決算額 15,363千円	繰越額 27,372千円
	・委託料	予算額 3,675千円	決算額 1,869千円	繰越額 1,806千円														
・工事費	予算額 39,060千円	決算額 13,494千円	繰越額 25,566千円															
合計	予算額 42,735千円	決算額 15,363千円	繰越額 27,372千円															
実施内容	 <p>着工前の収蔵庫</p>		 <p>完了後</p>															
	 <p>運搬用リフト</p>		 <p>増築した3階の収蔵庫</p>															
事業の成果	南風原文化センター収蔵庫の増床と、空調設備及びリフトが設置されることによって、貴重な歴史資料が分類種別に安全に保管できると同時に、温湿度を一定に保つ収蔵環境が整いました。また、重量のある資料の搬入搬出も容易になることから、館外における展示会や貸出し等にも利用頻度が高くなり、ひいては貴重な資料が後世へと継承しやすくなりました。																	
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳															
	42,735	15,363	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源											
				12,290			3,073											

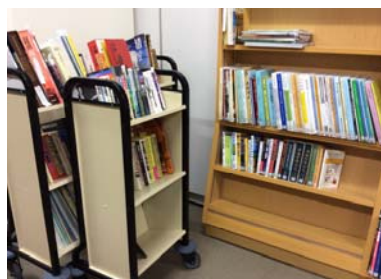
平成25年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	文化センター利活用推進事業		予	会計	一般会計	01	
部 課	生涯学習文化課	課長名	大城敏雄	算	款	教育費	10
連絡先	889-7399		科	項	社会教育費	05	
目 標	人もまちもきらきら育つまち		目	目	文化センター	04	

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	一般町民、他	文化センターの常設展示用DVDの多言語化により、利用者の拡大を図りたい。陸軍病院壕との連携で大きなテーマである沖縄戦を学ぶ施設としてのアピールのため来館者等に有用な団扇でその普及を図ります。

①南風原文化センターの図書室で所蔵している図書資料の利活用を推進するために、図書の整理、登録作業をし、授業等の「調べ学習」に役立てるように必要な装備品や書棚を整備。



事業

②南風原文化センターと沖縄陸軍病院壕の施設を紹介しながら夏場の見学に実用的なイラスト入り団扇を作成し、あらゆる機会に配布。



	予算額	決算額
・消耗品費	77千円	76千円
・DVD製作委託料	15,855千円	15,855千円
・団扇製作委託料	720千円	720千円
・備品購入費	990千円	797千円

実

③南風原文化センター利用者層を拡大するため、平和学習・沖縄の文化と歴史の学習で訪れる団体のために常設展示室で放映している3種類の映像(「沖縄陸軍病院」「沖縄戦後史」「人びとの暮らし」)に、聴覚障がい者、難聴者、外国人のための音声(英訳、中国語訳、韓国語訳、スペイン語訳、ポルトガル語訳)、日本語字幕などを入れたDVDを制作。制作は6種類各3本で既存DVDとは区別し、必要に応じて放映。



内

容

事業の成果

- ・文化センター利活用の拡大を図るため、製作したDVDを積極的に利用したため、多言語対応が可能になったDVD利用団体客や、個人の外国人らにたいへん喜ばれました。
- ・無料で配布している団扇は好評で、季節にあった施設の宣伝を兼ねたサービス品として役に立ちました。
- ・収蔵図書も利用者がよりよく活用しやすい方法で、整理公開できました。

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	17,642	17,448		13,958			3,490

平成25年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	公民館活動の充実事業	予	会計	一般会計	01
部 課	教育部 生涯学習文化課	算	款	教育費	10
連絡先	889-0568	科	項	社会教育費	05
目 標	人もまちもきらきら育つまち	目	目	公民館費	02

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	町民・サークル活動等公民館利用関係者	公民館まつり等の行事を行うことにより、町民の生涯学習の向上を図り、郷土文化の継続発展につなげます。

事業内容	・主な経費	予算額	決算額
	公民館まつり うちなーぐち大会費	230 千円	230 千円
	需用費(光熱水費等)	9,669 千円	9,653 千円
	役務費(通信運搬費等)	682 千円	496 千円
	その他(冷房管理・舞台操作業務等)	20,752 千円	20,508 千円

経費合計 30,887 千円



各サークルの発表

平成25年度
公民館まつり



事業の成果	「公民館まつり」を実施することにより、町民やサークル会員の一年間の活動の集大成として舞台の部、展示の部、体験コーナーと日頃の成果を発表する事ができました。				
-------	---	--	--	--	--

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	31,333	30,887					30,887

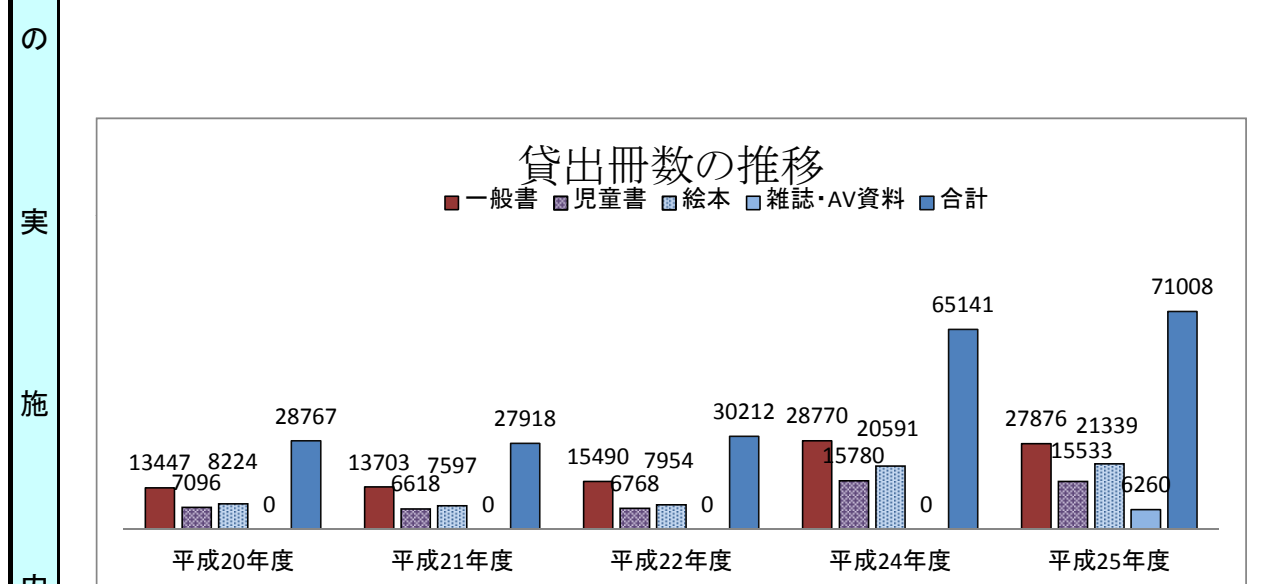
平成25年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	図書館の整備充実事業		予	会計	一般会計	01
部 課	教育部 生涯学習文化課	課長名	算	款	教育費	10
連絡先	889-0568		科	項	社会教育費	05
目 標	人もまちもきらきら育つまち		目	目	図書館費	06

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	町民及び町内の事業所に勤務する者	幼児から大人までの幅広い要求に応えられるよう充実した図書館運営を図ります。

事業の概要	主な経費 ・消耗品費(月刊誌・図書・事務用品) 予算額 2,336千円 決算額 2,331千円 ・図書管理システム使用料 予算額 2,153千円 決算額 2,143千円 ・備品費(設備・図書・視聴覚資料等) 予算額 1,630千円 決算額 1,614千円 ・その他の経費(嘱託員報酬等) 予算額 4,263千円 決算額 4,225千円
	係員の主な仕事 (1) 本の貸出・返却・予約に関する事 (6) 図書資料の選定・登録・装備に関する事 (2) 県内他館からの取り寄せ・購入希望に関する事 (7) 視聴覚資料の選定・登録・装備に関する事 (3) 本の修復に関する事 (8) 利用者の質問への対応 (4) 貸出延滞・紛失資料に関する事 (9) 他図書館との連携に関する事 (5) 館内の展示に関する事 (10) その他



※平成23年度に室→館へ移設。平成25年度より視聴覚資料の貸出を開始(雑誌・AV資料のデータは25年度より記録)

平成25年度 蔵書数 25,963冊 年間貸出冊数 71,092冊

開館日 月・水～金:午前10時～午後7時 休館日 毎週火曜日 第4木曜日
 土・日 :午前10時～午後5時 国民の祝日 年末年始
 慰霊の日 蔵書点検期間

事業の成果
 平成25年度は本土新聞を4紙に増とし、視聴覚資料、インターネット検索の提供などを行うことで、本の貸し出し以外の利用が増えました。
 2階にて提供している学習スペースでの利用も増加し、生涯学習への一助となっています。
 平成25年度は前年と比べ約5,800冊の貸出増となり、移設による大幅な蔵書増の影響がやや落ち着いてきた状態です。

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
	10,382	10,313	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
							10,313

平成25年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	公民館講座事業	予	会計	一般会計	01
部 課	教育部 生涯学習文化課	算	款	教育費	10
連絡先	889-0568	科	項	社会教育費	05
目 標	人もまちもきらきら育つまち	目	目	公民館費	02

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	町民および町内の事業所に勤務する者	町民の学習意欲を高め豊かな人間性と創造力を身につけます。

事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・各種講座講師謝礼金 ・印刷製本費 	予算額 1,700 千円 予算額 97 千円	決算額 1,581 千円 決算額 97 千円	決算合計 1,678 千円
	(公民館講座事業名)			
	<ol style="list-style-type: none"> 1. 夏休み親子陶芸 2. 夏休み絵画 3. しっくいシーサー 4. イタリア料理 5. ウクレレ入門 6. かすり太鼓 7. 少年少女コーラス 8. 家庭園芸 9. ヴォイストレーニング 10. 歌碑めぐり 11. いけ花 12. うちなーぐち入門 13. 家庭料理 14. 男の料理 15. パソコン入門(昼間) 16. パソコン入門(夜間) 17. パソコン中級 18. 袋物工芸 			



親子陶芸

講座
受講風景

実施内容	(自治公民館出前講座)			
	<ol style="list-style-type: none"> 1. 与那覇 2. 宮城 3. 宮平 4. 兼城 5. 本部 6. 喜屋武 7. 照屋 8. 山川 9. 兼本ハイツ 10. 第一団地 11. 第二団地 12. 宮平ハイツ 			



歌碑めぐり

事業の成果
 公民館は、講座を通して学習の場、豊かな心、仲間づくり等につながり、生活の向上に役立っています。又、公民館講座で習得した事を、毎年開催される「公民館まつり」で、1年間の成果を発表でき多くの町民に披露することができました。

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
	1,797	1,678	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
							1,678



平成25年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	学校給食用材料に係る経費		予	会計	一般会計	01	
部 課	教育部 教育総務課	課長名	仲村 一夫	算	款	教育費	10
連絡先	889-3691		科	項	保健体育費	06	
目 標	人もまちもきらきら育つまち				目	目	学校給食賄費
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)				
	町立幼・小・中学校、園児児童生徒		「食」について正しい理解と習慣を養い、栄養の確保に十分配慮した「おいしく・楽しい・魅力ある学校給食」を実現します。				
事業の実施内容	<p>児童生徒に給食を提供することで、食事について正しい理解と望ましい習慣を養い、学校生活を豊かにし、明るい社交生活を育みます。また、児童生徒の健康の増進を図り、食料の生産・消費についての理解を深めます。一年間に幼稚園児一人当たり、一食209円で月額3,000円の10月分、小学生一人当たり、一食209円で月額3,800円の11ヶ月分、中学生からは一食237円で月額4,300円の11ヶ月分の給食費を徴収しています。</p> <p>賄い材料費として、201,124千円食材等購入に使いました。その内194,134千円が児童生徒の保護者から徴した分です。</p>						
	 <p>フライヤーで揚げパンを調理します</p>						
事業の成果	<p>総合的な安全管理を基本に、常に安全でおいしい給食を提供することはもちろんのこと、地産地消の取り組みとして関係機関と連携して出来る限り県産の食材を使った給食を提供しました。</p>						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	201,129	201,124				194,134	6,990

平成25年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	調理場運営事業		予	会計	一般会計	01	
部 課	教育部 教育総務課	課長名	仲村 一夫	算	款	教育費	10
連絡先	889-3691		科	項	保健体育費	06	
目 標	人もまちもきらきら育つまち		目	目	共同調理場運営費	02	
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)				
	町立幼・小・中学校、園児・児童生徒		いつも、安心・安全でおいしい給食が提供できるよう、施設の維持管理を行います。				
事業の実施内容	安全でおいしい給食を作るために、学校給食調理場の施設は清潔で、いつも機械が運転できるようにしておかなければなりません。そのために、人の体に悪影響を与える細菌がないか定期的に検査したり、機械等がきちんと動くか専門業者に委託しています。						
			予算額		決算額		
	・修繕費		3,034千円		3,011千円		
	・役務費(通信費・公用車点検手数料等)		650千円		632千円		
	・委託料(微生物検査委託料等)		3,630千円		3,553千円		
	・使用料及び賃借料		110千円		99千円		
	・工事請負費(受電施設屋根等取替工事等)		1,250千円		1,236千円		
	・備品購入費(配缶台車等)		988千円		983千円		
・公課費(自動車重量税)		62千円		49千円			
	合 計		9,662千円		9,563千円		
	【受電施設屋根等取替工事】						
							
	(着手前)		(完了)				
事業の成果	受電設備などの腐蝕した屋根・フェンスを修繕し、滞りなく学校給食を配送することができました。平成25年5月から幼稚園給食を供用開始しました。園児たちは初めての給食の配膳などに戸惑いながらもいろいろな趣向を凝らして食事を楽しんでいました。						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
	9,724	9,563	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				551			9,012

平成25年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	教育相談事業			予	会計	一般会計	01											
部 課	教育部 学校教育課	課長名	稲福 正	算	款	教育費	10											
連絡先	889-6181			科	項	教育総務費	01											
目 標	人もまちもきらきら育つまち			目	目	事務局費	02											
事業の目的	対象(誰を・何を)			意図(どういう状態にしたいのか)														
	町立小・中学校における不登校や児童虐待等の問題			児童・生徒をとりまく問題(不登校や児童虐待など)について、「教育相談員」と「心の教室相談員」が、学校及び関係機関と連携して問題解決に努めます。														
事業内容	1. 相談員報酬・報償 (予算額 3,434千円、決算額 3,227千円)																	
	教育相談員と心の教室相談員が、週3日程度、町内の小・中学校を適宜巡回し、児童・生徒の相談にあたっています。																	
事業内容	2. 消耗品、通信運搬費等 (予算額 212千円、決算額 164千円)																	
	南風原町の不登校児童・生徒の現状について(平成20年度～25年度)																	
事業内容	(小学校)																	
	年度	H20		H21		H22		H23		H24		H25						
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計			
10日未満	0	0	0	0	0	0	0	4	4	8	1	2	3	1	1	2		
10～29日未満	2	0	2	6	4	10	5	5	10	2	4	6	6	5	11	2	3	5
30日以上	1	5	6	3	6	9	5	6	11	5	5	10	3	8	11	8	3	11
計	3	5	8	9	10	19	10	11	21	11	13	24	10	15	25	11	7	18
事業内容	(中学校)																	
	年度	H20		H21		H22		H23		H24		H25						
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計			
10日未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1			
10～29日未満	5	0	5	1	2	3	15	4	19	3	1	4	3	0	3	2	3	5
30日以上	11	10	21	11	9	20	13	5	18	24	6	30	27	10	37	20	11	31
計	16	10	26	12	11	23	28	9	37	27	7	34	30	10	40	22	15	37
事業内容	※不登校の定義-「何らかの心理的、情緒的、身体的あるいは社会的要因・背景により、登校しないあるいはしたくともできない状況にあるため年間30日以上欠席した者のうち、病気や経済的な理由による者を除いたもの」(文部科学省定義)																	
	30日以上欠席の不登校児童生徒について、前年度と比較すると小学生では7人減、中学生では3人減となっています。不登校になったきっかけと考えられる状況としては、小学生では、家庭の生活環境の急激な変化が最も多く、中学校になるとあそび・非行があげられています。相談員は学校や家庭と連携して、不登校児童生徒の心情理解や不登校になった背景の理解に努め、学校に登校しやすい雰囲気づくりや訪問指導などを行っています。また、平成25年度の不登校児童生徒のうち、登校復帰した生徒が前年度より4名増の12人となっております。																	
事業の成果	予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳														
		3,646	3,391	国庫支出金	0	県支出金	2,482	地方債	0	その他	0	一般財源	909					

平成 25 年度 主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

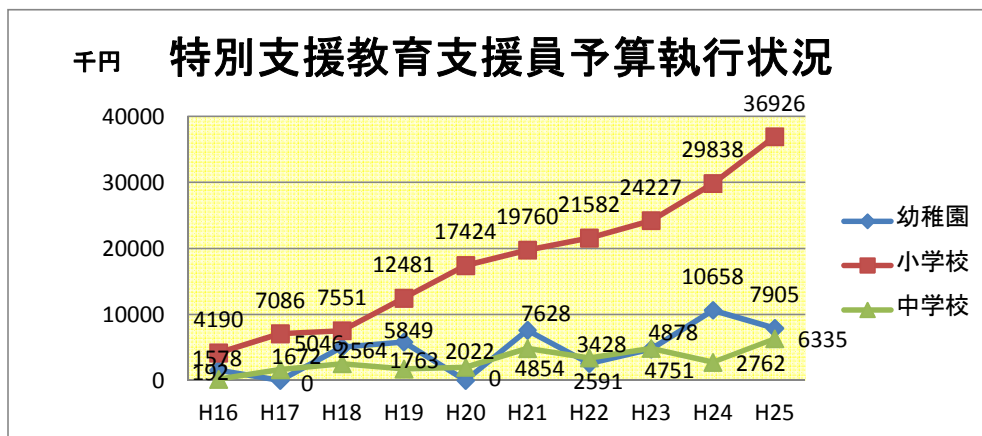
事業名	特別支援教育支援員(ヘルパー)配置事業		予	会計	一般会計	01
部 課	教育部 学校教育課	課長名	稲福 正	算	款	教育費
連絡先	889-6181		科	項	小学校費・中学校費・幼稚園費	2・3・4
目 標	人もまちもきらきら育つまち		目	目	学校管理費・幼稚園費	01

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	町立幼稚園、小学校、中学校に通う障がい等がある園児及び児童生徒	障がい等がある園児及び児童生徒一人一人の教育を補償し、自立して生きていくことのできる力を育てます。

- 事業の実施内容
- 小学校 (予算額 36,948千円、決算額 36,926千円)
 決算額の内訳(賃金 36,889千円、旅費 37千円)
 配置人数
 ・南風原小学校 10名 ・津嘉山小学校 9名
 ・北丘小学校 7名 ・翔南小学校 5名
 - 中学校 (予算額 6,395千円、決算額 6,336千円)
 決算額の内訳(賃金 6,207千円、旅費 129千円)
 配置人数
 ・南風原中学校 4名 ・南星中学校 2名
 - 幼稚園 (予算額 8,197千円、決算額 7,905千円)
 配置人数
 ・南風原幼稚園 1名 ・津嘉山幼稚園 7名
 ・北丘幼稚園 1名 ・翔南幼稚園 0名



特別支援教育支援員の授業の様子




事業の成果

障がい等のある園児及び児童生徒が安全な学校生活を送ることができました。

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳			
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他
	51,540	51,167		39,714		11,453


平成25年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	学習支援員等配置事業		予	会計	一般会計	01	
部 課	教育部 学校教育課	課長名	稲福 正	算	款	教育費	10
連絡先	889-6181		科	項	小学校費・中学校費	2・3	
目 標	人もまちもきらきら育つまち		目	目	学校管理費	01	
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)				
	教員免許を有する者を学習支援員として、 町立小・中学校に派遣する		小・中学校では担任教諭の助手として、各学級 及び各学年で遅れのある児童生徒への学習支援 を行い、学力の向上を図ります。				
事業の内容	○小学校（予算額 6,158千円、決算額 5,418千円） 学習支援員配置人数 4名 ・南風原小学校 1名 ・津嘉山小学校 1名 ・北丘小学校 1名 ・翔南小学校 1名 ○中学校（予算額 5,224千円、決算額 5,133千円） 学習支援員配置人数 4名（うち適応指導教室指導員2人） ・南風原中学校 2名 ・南星中学校 2名						
	<div style="text-align: center;">  <p>小学校における学習支援の風景</p> </div>						
事業の成果	町立4小学校及び2中学校の児童生徒の学力向上の為に環境整備を図ることができました。						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	11,382	10,551		8,212			2,339


平成25年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	英会話教育の充実事業		予	会計	一般会計	01	
部 課	教育部 学校教育課	課長名	稲福 正	算	款	教育費	10
連絡先	889-6181		科	項	教育総務費	01	
目 標	人もまちもきらきら育つまち		目	目	事務局費	02	
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)				
	町立小・中学校の児童生徒		小学校で英語に触れたり、外国の文化に慣れ親しむ体験活動を行い、中学校で外国人とのコミュニケーションにより英語に親しみ国際社会で使える英語を習得させます。				
事業の内容	<p>○小学校英語指導助手報酬(予算額7,200千円、決算額7,200千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・南風原小学校 1名 ・津嘉山小学校 1名 ・北丘小学校 1名 ・翔南小学校 1名 <p>○外国人英語指導助手報酬(予算額7,700千円、決算額7,380千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・南風原中学校 1名 ・南星中学校 1名 <p>○土曜英会話教室(予算額150千円、決算額141千円)</p> <p>○消耗品費、保険料(予算額38千円、決算額34千円)</p>						
							
	土曜英会話教室の様子						
	<p>○小学校英語指導助手・外国人英語指導助手の配置により小学校は楽しみながら、中学校は外国人とコミュニケーションをとり英語に親しむことができました。</p>						
事業の成果	予算の執行状況		決算額の財源内訳				
	予算額	決算額	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	15,088	14,755	0	8,784	0	0	5,971

平成25年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	児童生徒健全育成事業		予	会計	一般会計	01	
部 課	教育部 学校教育課	課長名	稲福 正	算	款	教育費	10
連絡先	098-889-6181			科	項	教育総務費	01
目 標	人もまちもきらきら育つまち			目	目	事務局費	02
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)				
	中学校に自立支援教室指導員と校外指導員を配置		怠学や問題行動・暴力行為等の不登校生徒の居場所として自立支援教室を設置、専任の指導員を配置し、よりきめ細やかな対応、均等な学習指導を行う。また、怠学等の児童生徒の校外指導を行うため校外指導員を配置します。				
事業の実施内容	○児童生徒健全育成事業費(予算額 6,049千円、決算額 5,744千円)						
	決算合計額 <u>5,744 千円</u>						
事業の成果	決算額の内訳(賃金 2,428千円 報償費 3,128千円 役務費 188千円)						
	自立支援教室指導員(賃金) 南風原中学校 1名、南星中学校 1名 生徒校外指導員(謝礼金) 南風原中学校 3名、南星中学校 3名 登校支援サポーター(謝礼金 南風原中学校区 1名、南星中学校区 1名 通信運搬費・保険料(役務費)						
事業の成果							
	自立支援教室指導員・校外指導員・登校支援サポーターが学校と連携をとりながら児童生徒の支援を行うことができました。						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
	6,049	5,744	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				4,316			1,428

平成25年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	就学奨励事業		予	会計	一般会計	01
部 課	教育部 教育総務課	課長名	算	款	教育費	10
連絡先	889-2620		科	項	小学校費・中学校費	2・3
目 標	人もまちもきらきら育つまち		目	目	教育振興費	02

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	経済的理由によって就学困難と認められる児童生徒の保護者及び特別支援学級に在級する児童生徒の保護者並びに東日本大震災被災児童生徒の保護者	学用品などの一部を援助することで、保護者の就学に対する経済的負担を軽減し、児童生徒の義務教育の円滑化を実現します。

事業の実施内容

就学奨励事業(予算額 51,435千円、決算額 50,166千円)

要保護準要保護児童生徒援助費

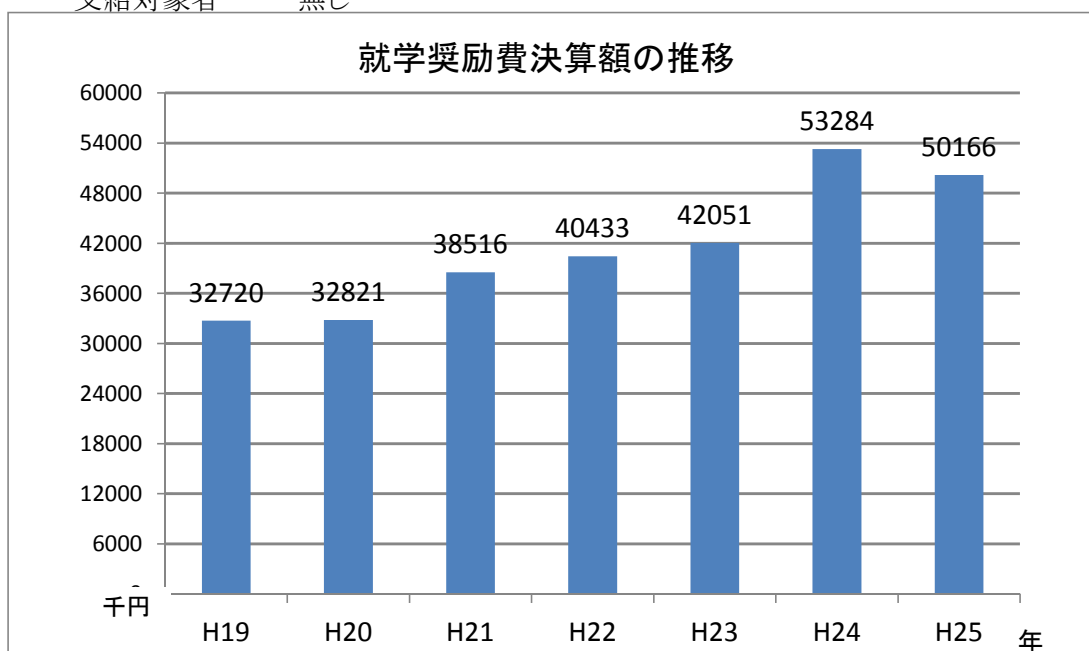
- 小学校(予算額 24,043千円、決算額 23,683千円)
要保護準要保護児童援助費支給者数
・要保護 7人 ・準要保護 394人
- 中学校(予算額 26,027千円、決算額 25,400千円)
要保護準要保護児童援助費支給者数
・要保護 7人 ・準要保護 262人

特別支援教育就学奨励費

- 小学校(予算額 1,162千円、決算額 882千円)
支給者数 36人
- 中学校(予算額 141千円、決算額 141千円)
支給者数 5人

被災児童生徒就学援助費

- 小学校(予算額 62千円、決算額 60千円)
支給者数 1人
- 中学校
支給対象者 無し



事業の成果

経済的な理由により就学困難な児童生徒等の保護者に対して援助をすることにより、児童生徒が義務教育を円滑に受けることに資することができました。また、災害罹災による避難児童生徒の保護者に対するの援助も行い、復興支援の一助になりました。

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	51,435	50,166	628	58			49,480


平成25年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	小中学校図書購入事業			予	会計	一般会計	01				
部 課	教育部 学校教育課	課長名	稲福 正	算	款	教育費	10				
連絡先	889-6181			科	項	小学校費・中学校費	2・3				
目 標	人もまちもきらきら育つまち			目	目	教育振興費	02				
事業の目的	対象(誰を・何を)			意図(どういう状態にしたいのか)							
	小学校・中学校の児童生徒			児童生徒の豊かな感性や豊かな心をはぐくむ為に、学校図書館の充実を図ります。							
事業の実施内容	小学校決算合計額			1,478 千円							
	○南風原小学校図書購入費 消耗品費(予算額 319千円、決算額 317千円)										
	○津嘉山小学校図書購入費 消耗品費(予算額 321千円、決算額 320千円)										
	○北丘小学校図書購入費 消耗品費(予算額 591千円、決算額 591千円)										
	○翔南小学校図書購入費 消耗品費(予算額 250千円、決算額 250千円)										
	中学校決算合計額			1,040 千円							
	○南風原中学校図書購入費 消耗品費(予算額 460千円、決算額 460千円) 備品購入費(予算額 101千円、決算額 100千円)										
	○南星中学校図書購入費 消耗品費(予算額 454千円、決算額 454千円) 備品購入費(予算額 97千円、決算額 26千円)										
	学校図書館の図書の整備状況(平成26年3月31日現在)										
		児童生徒数H25.5.1現在	蔵書冊数	年間			児童生徒一人当たり	学校の図書標準	蔵書達成率	要整備冊数	
			購入冊数	寄贈冊数	廃棄冊数	蔵書冊数	年間購入冊数				
	南風原小学校	705	13,527	449	49	129	19.2	0.63688	12,360	109%	—
	津嘉山小学校	757	12,714	509	66	544	16.8	0.67239	11,960	106%	—
	北丘小学校	838	13,470	623	43	1273	16.1	0.74344	12,880	105%	—
	翔南小学校	451	14,215	393	79	215	31.5	0.8714	9,960	143%	—
	南風原中学校	782	15,186	652	280	0	19.4	0.83376	15,200	100%	14
	南星中学校	600	13,354	449	33	485	22.3	0.74833	13,920	96%	566
事業の成果	町立4小学校及び2中学校の学校図書の充実を図ると共に、南風原中学校の蔵書達成率を高めることができました。										
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳								
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源				
	2,593	2,518							2,518		


平成25年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	学校ICT推進事業		予	会計	一般会計	01	
部 課	教育部 学校教育課	課長名	稲福 正	算	款	教育費	10
連絡先	889-6181		科	項	小学校費・中学校費	2・3	
目 標	人もまちもきらきら育つまち		目	目	教育振興費	02	
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)				
	小中学校へICT機器等を整備します。		電子黒板やデジタル教科書を各小中学校へ整備し、学力向上を目的とした魅力ある授業づくりを目指します。				
事業の内容	<p>町内の小中学校において電子黒板(104台)、デジタル教科書、ネットワーク機器等のICT機器の整備およびICT支援員の配置を行いました。</p> <p>小中学校決算合計額 <u>124,971 千円</u></p> <p>○小学校(予算額 86,922千円、決算額 86,922千円)</p> <p>○中学校(予算額 38,050千円、決算額 38,049千円)</p>						
	 <p>電子黒板を使用した授業風景</p>						
事業の成果	<p>各小中学校において普通教室への電子黒板100%整備を行うことができた。さらに整備したデジタル教科書やデジタルコンテンツ等を電子黒板と併用して利用することにより、コンテンツの拡大・縮小や動かす、さらには教科書等に実際に書き込みながら授業を行うなどの視覚効果を用いることで授業への集中力が増し魅力ある授業づくりに役立てることができました。</p> <p>またICT支援員を配置し導入ICT機器等を活用した授業等への支援に役立てることができました。</p>						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	124,972	124,971		99,976			24,995


平成25年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	小学校(学校管理費・教育振興費)		予	会計	一般会計	01	
部 課	教育部 学校教育課	課長名	稲福 正	算	款	教育費	10
連絡先	889-6181		科	項	小学校費	02	
目 標	人もまちもきらきら育つまち				目	目	小学校費
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)				
	小学校の児童		小学校に通う児童が学習しやすい環境をつくります。				
事業の実施内容	<p>町内にある4小学校のこどもたちが、安心して学校生活を送れるように、施設設備の維持(光熱水費・校医委託料・消防設備保安委託・学校施設修繕費等)や、各教科及びクラブ活動(教育振興費の備品・各種大会派遣費等)などにかかる経費を支出しました。 因みに、4小学校で消防設備等の保安委託料は10,961千円、教育振興備品は2,070千円を支出しました。</p>						
	小学校決算合計額		<u>89,211 千円</u>				
	○南風原小学校(予算額 22,642千円、決算額 21,623千円)						
	○津嘉山小学校(予算額 25,588千円、決算額 25,112千円)						
	○北丘小学校(予算額 24,778千円、決算額 24,123千円) ○翔南小学校(予算額 19,281千円、決算額 18,353千円)						
 <p>小学校の授業の風景</p>							
事業の成果	町立4小学校の学校管理・運営等で使う物品の購入・修繕・役務費・使用料及び賃借料等の学校管理費、授業や学校行事等で使う教育振興費を、効率的な予算執行に努めた結果、教育環境の整備を図ることができ、児童の健全育成及び学力向上に繋げることができました。						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
	92,289	89,211	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
						89,211	

平成25年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	中学校(学校管理費・教育振興費)		予	会計	一般会計	01	
部 課	教育部 学校教育課	課長名	稲福 正	算	款	教育費	10
連絡先	889-6181		科	項	中学校費	03	
目 標	人もまちもきらきら育つまち		目	目	中学校費	1・2	
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)				
	中学校の生徒		中学校に通う生徒が学習しやすい環境をつくります。				
事業の内容	<p>町内にある2中学校の生徒たちが、安心して学校生活を送れるように、施設設備の維持(光熱水費・校医委託料・消防設備保安委託・学校施設修繕費等)や、各教科及びクラブ活動などにかかる経費(教育振興費の備品・各種大会派遣費等)を支出しました。 因みに、2中学校で消防設備等の保安委託料は5,450千円、教育振興備品は1,987千円を支出しました。</p>						
	<p>中学校決算合計額 <u>50,141 千円</u></p> <p>○南風原中学校(予算額 28,317千円、決算額 26,915千円)</p> <p>○南 星中学校(予算額 24,721千円、決算額 23,226千円)</p>						
実施内容							
	中学校の授業風景						
事業の成果	<p>町立2中学校の学校管理・運営等で使う物品の購入・修繕・役務費・使用料及び賃借料等の学校管理費、授業や学校行事等で使う教育振興費を、効率的な予算執行に努めた結果、教育環境の整備を図ることができ、生徒の学力向上及び健全育成に繋げることができました。</p>						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	53,038	50,141				50,141	

平成25年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	各幼稚園にかかる経費		予	会計	一般会計	01
部 課	教育部 学校教育課	課長名	稲福 正	算	款	教育費
連絡先	889-6181		科	項	幼稚園費	04
目 標	人もまちもきらきら育つまち		目	目	幼稚園費	01

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	町立幼稚園の園児	町立幼稚園の園児が学習しやすい環境をつくりま す。

事業の 実 施 内 容	<p>町立の4幼稚園の園児たちが、安心して幼稚園での生活が送れるように施設整備の維持(光熱費・園医委託料・消防設備保安委託・園施設修繕費等)や、教材費(行事用、教授用消耗品、飼育動物のえさ代等)に係る経費等を支出しました。</p> <p>●各幼稚園決算額合計 7,736千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ○南風原幼稚園(予算額 1,978千円 決算額 1,817千円) ○津嘉山幼稚園(予算額 2,777千円 決算額 2,613千円) ○北丘小学校幼稚園(予算額 1,867千円 決算額 1,696千円) ○翔南幼稚園((予算額 1,770千円 決算額 1,610千円)
	 <p style="text-align: center;">たのしい給食時間の様子(平成25年度よりスタート)</p>

事業の成果	町立4幼稚園における幼稚園の維持管理運営経費(光熱費・消耗品・修繕料・役務費等)を効率的な予算執行に努めた結果、快適な環境のもとでその心身の発達を助長することができました。
-------	--

予算の 執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	8,392	7,736					7,736

平成25年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	幼稚園就園奨励事業		予	会計	一般会計	01																																																												
部 課	教育部 学校教育課	課長名	稲福 正	算	款	教育費	10																																																											
連絡先	889-6181		科	項	幼稚園費	04																																																												
目 標	ちむぐるでつくる福祉と健康のまち		目	目	幼稚園費	01																																																												
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)																																																															
	経済的理由により幼稚園保育料等の納付が困難な世帯を対象とします。		幼稚園児のいる世帯に対して、経済的負担の軽減と、公立・私立幼稚園間の保護者負担格差の是正を図ります。																																																															
事業の概要	○私立幼稚園就園奨励事業 決算額 9,496千円																																																																	
	町内に住んでいる4歳と5歳のこどもが、町内外を問わず私立幼稚園に通う場合で町が示す一定の条件に該当する場合に、幼稚園を通して就園援助補助金を交付します。この事業は国と町が補助しています。																																																																	
事業の実施内容	<p>■保育料等減免対象の範囲</p> <p>(1)南風原町に住所を有し、私立幼稚園へ満3歳、3歳、4歳児、5歳児を通園させている世帯。</p> <p>(2)幼児の属する世帯の平成25年度の町民税が下記のいずれかに該当していること。 (同一世帯内で2人以上に課税されている場合は、その合計額)</p>																																																																	
	<p>補助区分</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2">階層区分</th> <th colspan="2">補助限度額</th> </tr> <tr> <th>小学校1・2・3年生の兄・姉を有していない場合(A)</th> <th>小学校1・2・3年生の兄・姉を有している場合(B)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">1</td> <td rowspan="3">生活保護を受けている世帯</td> <td>第1子</td> <td>229,000円</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>第2子</td> <td>268,000円</td> <td>249,000円</td> </tr> <tr> <td>第3子</td> <td>308,000円</td> <td>308,000円</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">2</td> <td rowspan="3">平成25年度の町民税が非課税の世帯、所得割が非課税となる世帯</td> <td>第1子</td> <td>199,200円</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>第2子</td> <td>253,000円</td> <td>226,000円</td> </tr> <tr> <td>第3子</td> <td>308,000円</td> <td>308,000円</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">3</td> <td rowspan="3">平成25年度の町民税の所得割課税額が77,100円以下の世帯</td> <td>第1子</td> <td>115,200円</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>第2子</td> <td>211,000円</td> <td>163,000円</td> </tr> <tr> <td>第3子</td> <td>308,000円</td> <td>308,000円</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">4</td> <td rowspan="3">平成25年度の町民税の所得割課税額が211,200円以下の世帯</td> <td>第1子</td> <td>62,200円</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>第2子</td> <td>185,000円</td> <td>114,000円</td> </tr> <tr> <td>第3子</td> <td>308,000円</td> <td>308,000円</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">5</td> <td rowspan="3">上記区分以外の世帯(所得制限なし)</td> <td>第1子</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>第2子</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>第3子</td> <td>308,000円</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table> <p>※なお、同一世帯で(A)と(B)組み合わせることはできません。 (例:第2子→(B)第3子を(A)にすることは出来ません)</p>						階層区分		補助限度額		小学校1・2・3年生の兄・姉を有していない場合(A)	小学校1・2・3年生の兄・姉を有している場合(B)	1	生活保護を受けている世帯	第1子	229,000円	—	第2子	268,000円	249,000円	第3子	308,000円	308,000円	2	平成25年度の町民税が非課税の世帯、所得割が非課税となる世帯	第1子	199,200円	—	第2子	253,000円	226,000円	第3子	308,000円	308,000円	3	平成25年度の町民税の所得割課税額が77,100円以下の世帯	第1子	115,200円	—	第2子	211,000円	163,000円	第3子	308,000円	308,000円	4	平成25年度の町民税の所得割課税額が211,200円以下の世帯	第1子	62,200円	—	第2子	185,000円	114,000円	第3子	308,000円	308,000円	5	上記区分以外の世帯(所得制限なし)	第1子	—	—	第2子	—	—	第3子	308,000円
階層区分		補助限度額																																																																
		小学校1・2・3年生の兄・姉を有していない場合(A)	小学校1・2・3年生の兄・姉を有している場合(B)																																																															
1	生活保護を受けている世帯	第1子	229,000円	—																																																														
		第2子	268,000円	249,000円																																																														
		第3子	308,000円	308,000円																																																														
2	平成25年度の町民税が非課税の世帯、所得割が非課税となる世帯	第1子	199,200円	—																																																														
		第2子	253,000円	226,000円																																																														
		第3子	308,000円	308,000円																																																														
3	平成25年度の町民税の所得割課税額が77,100円以下の世帯	第1子	115,200円	—																																																														
		第2子	211,000円	163,000円																																																														
		第3子	308,000円	308,000円																																																														
4	平成25年度の町民税の所得割課税額が211,200円以下の世帯	第1子	62,200円	—																																																														
		第2子	185,000円	114,000円																																																														
		第3子	308,000円	308,000円																																																														
5	上記区分以外の世帯(所得制限なし)	第1子	—	—																																																														
		第2子	—	—																																																														
		第3子	308,000円	—																																																														
内容	○公立幼稚園就園奨励事業 公立幼稚園の普及と充実を図るために下記の世帯に保育料の減免を行っております。																																																																	
	<p>1 生活保護世帯</p> <p>2 町民税非課税世帯・町民税所得割非課税世帯</p> <p>3 町民税所得割非課税世帯</p> <p>4 同一世帯から3人以上就園している場合の第3子以降の世帯(所得制限なし)</p>																																																																	
事業の成果	経済的理由により幼稚園の入園料、保育料、預かり保育料の納付が困難な園児の世帯に対し経済的負担の軽減ができました。 (平成25年度は、公立幼稚園児41名、私立幼稚園児74名の保育料等の援助を行うことができました。)																																																																	
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																															
	9,935	9,496	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源																																																											
			2,610				6,886																																																											

平成25年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	北丘小学校・幼稚園大規模改造事業		予	会計	一般会計	01	
部 課	教育部 学校教育課	課長名	稲福 正	算	款	教育費	10
連絡先	889-6181		科	項	小学校費・幼稚園費	2・4	
目 標	人もまちもきらきら育つまち		目	目	学校建設費・幼稚園費	3・1	
事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)					
	町内の小学校・幼稚園の児童・園児など	小学校・幼稚園ともに築30年となっており老朽化していることから、補修工事を行い教育環境を整えます。					
事業内容	<p>北丘小学校・幼稚園大規模改造工事を行い、児童や園児達が安全に教育を受けられる環境の整備を進めております。</p> <p>幼稚園・小学校決算合計額 <u>113,425 千円</u></p> <p>○北丘幼稚園大規模改造事業実施設計委託料(予算額 3,780千円、決算額 3,780千円)</p> <p>○北丘小学校大規模改造工事設計監理委託(予算額 37,597千円、決算額 31,799千円)</p> <p>○北丘小学校大規模改造工事(予算額 160,000千円、決算額 77,846千円)</p>						
	 <p>(北丘小学校・仮設校舎) 施行後</p>						
事業の成果	幼稚園は今年度設計だけでしたが、小学校は3年事業の1年目で管理棟から工事を行い、築30年で劣化しているコンクリートの補修や、給排水管の交換などをし環境整備もすることができました。						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	201,377	113,425	34,197		55,500	23,728	

平成25年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	自立支援教室設置事業(南風原・南星中学校)		予	会計	一般会計	01	
部 課	教育部 学校教育課	課長名	稲福 正	算	款	教育費	10
連絡先	889-6181		科	項	中学校費	03	
目 標	人もまちもきらきら育つまち		目	目	学校建設費	03	
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)				
	中学校の生徒		怠学や問題行動・暴力行為等の不登校生徒の居場所として自立支援教室を設置します。				
事業の概要	<p>自立支援教室増築工事を行い、不登校生徒達などの居場所づくりを行うことができました。</p> <p>中学校決算合計額 <u>11,650 千円</u></p> <p>○南星中学校自立支援教室監理委託(予算額 651千円、決算額 651千円) H24繰越分</p> <p>○南星中学校自立支援教室増築工事(予算額 5,828千円、決算額 5,828千円)H24繰越分</p> <p>○南風原中学校自立支援教室設計監理委託(予算額 2,000千円、決算額 1,249千円)</p> <p>○南風原中学校自立支援教室増築工事(予算額 10,088千円、決算額 3,922千円)</p>						
	<p>実施内容</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>(南星中学校・支援教室増) 施行前</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>(南風原中学校・支援教室増) 施行前</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 20px;"> <div style="text-align: center;">  <p>(南星中学校・支援教室増) 施行後</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>(南風原中学校・支援教室増) 施行後</p> </div> </div>						
事業の成果	<p>怠学や問題行動・暴力行為等の防止支援等を行う自立支援教室を設置することができ、不登校生徒達の居場所づくりに資することができました。</p>						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	18,567	11,650		9,320	2,300	30	

平成25年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	南星中学校防災機能強化事業			予	会計	一般会計	01
部 課	教育部 学校教育課	課長名	稲福 正	算	款	教育費	10
連絡先	889-6181			科	項	中学校費	03
目 標	人もまちもきらきら育つまち			目	目	学校建設費	03
事業の目的	対象(誰を・何を)			意図(どういう状態にしたいのか)			
	中学校の生徒や地域住民など			地震等による落下物防止のため天井板の撤去等を行い、災害時の緊急避難所としての施設強化を行います。			
事業内容	<p>地震等の災害時の避難所として、落下物防止のため体育館の天井板の撤去を行い、緊急災害時にも安全に避難をさせることができました。</p> <p>幼稚園・小学校決算合計額 <u>29,936 千円</u></p> <p>○南星中学校体育館防災機能強化設計監理委託(予算額 3,000千円、決算額 2,993千円)</p> <p>○南星中学校体育館防災機能強化工事(予算額 26,978千円、決算額 26,943千円)</p>						
	 <p>「南星中学校体育館天井(施工前)」</p>		 <p>「南星中学校体育館天井(施工後)」</p>				
事業の成果	中学校の体育館天井材を撤去することにより、災害時に避難所としての役割を果たすことができ、生徒達も安全に教育をうける環境作りができました。						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	29,978	29,936		9,650	14,600		5,686

3 ちむぐくるでつくる 福祉と健康のまち

平成25年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	児童手当事業		予	会計	一般会計	01
部 課	民生部 こども課	課長名	算	款	民生費	03
連絡先	889-7028		科	項	児童福祉費	02
目 標	ちむぐるでつくる福祉と健康のまち		目	目	児童福祉総務費	01

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	15歳到達後最初の3月31日までの間にある児童(中学修了前までの児童)を養育している方に支給されます。	家庭等における生活の安定に寄与するとともに、次代の社会を担う児童の健やかな成長に資することを目的としています。

事業内容	<p>1. 児童手当の種類などについて 児童手当の支給対象は、15歳到達後最初の3月31日までの間にある児童(中学校修了前の児童)を養育している方で、手当を受給するには、一定の所得制限があります。支給額は月額で3歳未満の児童は一律15,000円、3歳以上小学校修了前の児童は10,000円(※第3子以降は15,000円)、中学生は一律10,000円となっています。また、所得制限限度額以上の場合は特例給付として月額一律5,000円を支給しています。なお、「被用者」とはサラリーマンなど厚生年金に加入している方のことで、「非被用者」とは自営業者など国民年金に加入している方のことです。</p> <p>※「第3子以降」とは、高校卒業まで(18歳到達後最初の3月31日まで)の養育している児童のうち、3番目以降をいいます。</p>																																																
	<p>2. 児童手当の支給状況 決算額 855,560千円</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>手当月額(円)</th> <th>基礎となる延児童数(人)</th> <th>支給額(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">児童手当</td> <td rowspan="2">被用者</td> <td>0歳～3歳未満</td> <td>15,000</td> <td rowspan="5">604,870,000</td> </tr> <tr> <td>3歳～小学校修了前</td> <td>10,000</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">小学校修了後 中学校修了前</td> <td>15,000</td> <td>6,439</td> </tr> <tr> <td>10,000</td> <td>9,231</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>51,426</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">非被用者</td> <td rowspan="2">0歳～3歳未満</td> <td>15,000</td> <td>3,777</td> <td rowspan="5">243,275,000</td> </tr> <tr> <td>3歳～小学校修了前</td> <td>10,000</td> <td>9,477</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">小学校修了後 中学校修了前</td> <td>15,000</td> <td>2,982</td> </tr> <tr> <td>10,000</td> <td>4,712</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>20,948</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">特例給付</td> <td rowspan="2">被用者</td> <td>5,000</td> <td>1,274</td> <td rowspan="3">7,415,000</td> </tr> <tr> <td>非被用者</td> <td>5,000</td> <td>209</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>1,483</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align:right">合 計</td> <td></td> <td></td> <td>855,560,000</td> </tr> </tbody> </table>		区分	手当月額(円)	基礎となる延児童数(人)	支給額(円)	児童手当	被用者	0歳～3歳未満	15,000	604,870,000	3歳～小学校修了前	10,000	小学校修了後 中学校修了前	15,000	6,439	10,000	9,231	計	51,426	非被用者	0歳～3歳未満	15,000	3,777	243,275,000	3歳～小学校修了前	10,000	9,477	小学校修了後 中学校修了前	15,000	2,982	10,000	4,712	計	20,948	特例給付	被用者	5,000	1,274	7,415,000	非被用者	5,000	209	計	1,483	合 計			
区分	手当月額(円)	基礎となる延児童数(人)	支給額(円)																																														
児童手当	被用者	0歳～3歳未満	15,000	604,870,000																																													
		3歳～小学校修了前	10,000																																														
	小学校修了後 中学校修了前	15,000	6,439																																														
		10,000	9,231																																														
	計	51,426																																															
非被用者	0歳～3歳未満	15,000	3,777	243,275,000																																													
		3歳～小学校修了前	10,000		9,477																																												
	小学校修了後 中学校修了前	15,000	2,982																																														
		10,000	4,712																																														
	計	20,948																																															
特例給付	被用者	5,000	1,274	7,415,000																																													
		非被用者	5,000		209																																												
	計	1,483																																															
合 計				855,560,000																																													





事業の成果	子育てや生活支援のために手当を給付することにより、家庭の経済的な安定につながりました。
-------	---

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	855,940	855,560	597,364	128,895			129,301

平成25年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	宮平保育所運営事業		予	会計	一般会計	01	
部 課	民生部 こども課	課長名	前城 充	算	款	民生費	03
連絡先	889-7028		科	項	児童福祉費	02	
目 標	ちむぐるでつくる福祉と健康のまち		目	目	保育所運営事業	02	
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)				
	働く父母が安心して預けられる場として多様化する保育ニーズに応じていきます。		家庭に代わり子どもが安全で楽しく生活できるように努め、特別な支援を必要とする子どもへの適切な対応と早期発見が望まれるようなケースについて、町立保育所が先駆けとなって取り組んでいます。				
事業の実施内容	宮平保育所運営事業 主な経費						
	<ul style="list-style-type: none"> ○ 臨時職員賃金 16,670千円 日常の保育業務を行う臨時職員(保育士)や、非常勤の調理員を雇用しておりその賃金として使われています。 ○ 給食材料費 6,682千円 栄養のバランスがとれた園児の給食・おやつ・ミルクの材料費として使われています。 ○ 光熱水費 2,453千円 保育所を運営するために必要なエネルギーである、電気・水道・ガスの使用料金として使われています。 ○ 消耗品 1,022千円 保育用教材・薬品・洗剤や、施設内の消耗品・事務用品等の購入に使われています。 ○ その他の費用 3,609千円 保育所を運営するために必要不可欠な行事費、健康診断料、施設の修繕費、電話料金、保険料、衛生管理費等として使われています。 						
事業の成果	 <p>*おゆうぎ会のようす。</p>		 <p>*お店やさんごっこのようす。</p>				
	保育所運営費を負担することにより、保育の充実と町内の子育て家庭への支援が図られました。						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
	30,806	30,436	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
							30,436

平成25年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	認可保育園事業・補助(保育所運営費)		予	会計	一般会計	01				
部 課	民生部 こども課	課長名	算	款	民生費	03				
連絡先	889-7028		科	項	児童福祉費	02				
目 標	ちむぐるでつくる福祉と健康のまち		目	目	保育所運営費	02				
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)							
	認可保育園に在籍する児童とその保護者		家庭で保育ができない保護者に代わって保育を行い、入所児童の心身の健全な発達を確保します。							
事業の 実 施 内 容	1. 入所児童数 (平成26年3月1日現在)									
	施設名	定員	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計	弾力化
	宮平保育所	60	6	12	11	15	17	0	61	101.7%
	公立計	60	6	12	11	15	17	0	61	101.7%
	津嘉山保育園	150	24	32	35	35	35	0	161	107.3%
	かねぐすく保育園	90	12	18	18	19	20	15	102	113.3%
	はなぞの保育園	120	15	30	30	29	27	12	143	119.2%
	若夏保育園	120	26	29	29	28	29	0	141	117.5%
	みつわ保育園	120	17	23	27	26	26	18	137	114.2%
	さんご保育園	150	28	31	34	31	34	22	180	120.0%
	はえばる保育園	150	24	36	40	39	37	0	176	117.3%
	マイフレンズ保育園	90	15	24	23	24	26	0	112	124.4%
	ていだ保育園	90	14	21	24	22	21	0	102	113.3%
	なのはな保育園	90	15	15	23	22	21	13	109	121.1%
	私立計	1170	190	259	283	275	276	80	1363	116.5%
合計	1230	196	271	294	290	293	80	1424	115.8%	
2. 運営費・3歳以上児主食費支弁額・入所児童処遇特別加算費 (平成25年度実績) 単位:千円										
施設名	運営費	3歳以上児 主食費	入所児童処遇 特別加算費							
津嘉山保育園	141,843	422	435							
かねぐすく保育園	95,980	326	1,016							
はなぞの保育園	125,638	403	0							
若夏保育園	133,910	343	726							
みつわ保育園	115,870	431	1,017							
さんご保育園	145,443	508	1,015							
はえばる保育園	157,397	448	727							
マイフレンズ保育園	112,234	300	0							
ていだ保育園	106,510	262	726							
なのはな保育園	104,973	343	1,015							
合計	1,239,798	3,786	6,677							
事業の成果	保育所において家庭や地域社会と連携を図り、こどもが健康、安全で情緒の安定した生活ができる環境を整備し、健全な心身の発達を図り、豊かな人間性を持ったこどもを育成しました。									
予算の 執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳							
	1,252,008	1,250,261	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
			436,922	218,461		327,059	267,819			

平成25年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	安心こども基金事業		予 算 科 目	会計	一般会計	01		
	部 課	民生部 こども課		課長名	前城 充	款	民生費	03
	連絡先	889-7028				項	児童福祉費	02
	目 標	ちむぐくるでつくる福祉と健康のまち				目	保育所運営事業	02
事業の目的	対象(誰を・何を)			意図(どういう状態にしたいのか)				
	町内法人保育園の老朽施設の改築整備を行い定員増を図ります。			町内法人保育園の老朽施設の改築整備による定員増により、待機児童解消を図ります。				
事業の実施内容	安心こども基金事業 補助金の割合(率)は 基金補助 (対象経費に対する75%) 町補助 (対象経費に対する12.5%) 保育園負担 (対象経費に対する12.5%)							
	事業費内訳 単位:千円							
	保育園名		対象経費	基金負担補助	市町村負担額	園負担額		
	ていだ保育園		215,707	161,780	26,963	26,964		
	合 計		215,707	161,780	26,963	26,964		
	※ていだ保育園については、平成24年度からの繰越事業です。							
	決算内訳 単位:千円							
	保育園名		基金・町補助額	決算額	繰越額			
	ていだ保育園		187,839	122,340	0			
	合 計		187,839	122,340	0			
※ていだ保育園については、平成24年度からの繰越事業です。								
保育園定員の変更 ていだ保育園(90人→120人) 平成26年4月								
ていだ保育園(旧保育園)			ていだ保育園(新保育園)					
								
事業の成果	法人保育園の定員増を行うため、平成24年度から安心こども基金事業で施設増改築中のていだ保育園が25年度に完成し、平成26年4月から定員増を行い待機児童解消を図っています。(定員30人の増)							
	予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
	123,244	122,340	国庫支出金	県支出金	地方債	その他		
				104,862	13,900	3,578		

平成25年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	延長保育促進事業			予算科目	会計	一般会計	01						
部 課	民生部	こども課	課長名	前城 充	款	民生費	03						
連絡先	889-7028			項	児童福祉費		02						
目 標	ちむぐくるでつくる福祉と健康のまち			目	保育所運営事業		02						
事業の目的	対象(誰を・何を)			意図(どういう状態にしたいのか)									
	法人保育園に入所した児童			法人保育園における保育士配置の充実を図ることにより11時間の開所時間の始期及び終期前後の保育需要への対応の推進を図ります。									
事業の概要	延長保育促進事業												
	認可保育園延長保育促進事業補助金(10園) 56,971千円 利用者延人数(10園) 1日平均12人 ○対象児童は実際に延長保育を利用した保育所入所児童です。 ○対象児童に対し、適宜、間食等を提供します。 ○仕事をしていく上で残業があったり、緊急事態があるのかは分かりません。 いざというときに頼れるサービスがあることで安心してこどもを預ける事ができます。												
実施内容	延長保育促進事業利用状況 単位:人												
	保育園名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
津嘉山保育園	11	10	12	12	11	11	12	9	11	10	11	11	11
かねぐすく保育園	13	12	15	14	14	13	16	17	16	15	15	17	15
南風原はなぞの保育園	6	6	9	9	10	11	10	11	10	11	11	12	10
若夏保育園	7	7	7	8	9	9	10	9	11	9	9	9	9
みつわ保育園	13	14	14	13	12	16	17	18	17	18	17	17	16
さんご保育園	17	19	20	18	18	18	19	22	21	22	22	21	20
はえばる保育園	4	5	5	4	5	6	7	6	7	7	6	7	6
マイフレンズ保育園	9	13	12	12	14	15	15	16	14	13	14	15	14
ていだ保育園	9	11	10	11	9	10	10	10	11	9	9	9	10
なのはな保育園	4	4	7	11	8	9	9	10	11	9	11	5	8
合計	93	101	111	112	110	118	125	128	129	123	125	123	12
事業の成果	延長保育を実施することにより仕事等で定刻の時間に保育園へ児童の送り迎えができない保護者に対応することができ保育の充実が図られました。												
予算の執行状況	予算額	決算額		決算額の財源内訳									
	59,040	56,971		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源					
					37,981				18,990				

平成25年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	障がい児保育事業		予	会計	一般会計	01																																								
部 課	民生部 こども課	課長名	算	款	民生費	03																																								
連絡先	889-7028		科	項	児童福祉費	02																																								
目 標	ちむぐくるでつくる福祉と健康のまち		目	目	児童福祉総務費	02																																								
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)																																											
	町内の認可保育園に通う障がい児を受け入れている園を対象とします。		保育に欠け、かつ軽度の心身障害を有する児童で保育所で行う保育になじむ者を、集団保育の中で障がい児に対する適切な指導を実施することによって、健常児とともに健全な社会性の成長、発達を促すことを目的とします。																																											
事業内容	<p>1. 南風原町障がい児保育事業実施要綱により行う事業に対して補助を行いました。</p> <p>* 基本額(160,000円) = 時給(800円) × 月25日(200時間) 児童3名に対して保育士1人配置を基本とする。 決算額 : 10,560千円</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>児童数</th> <th>月額</th> <th>差額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>基本額-20%</td> <td>1</td> <td>128,000</td> <td>-32,000</td> </tr> <tr> <td>基本額-10%</td> <td>2</td> <td>144,000</td> <td>-16,000</td> </tr> <tr> <td>基本額+0</td> <td>3</td> <td>160,000</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>基本額+10%</td> <td>4</td> <td>176,000</td> <td>+16,000</td> </tr> <tr> <td>基本額+20%</td> <td>5</td> <td>192,000</td> <td>+32,000</td> </tr> </tbody> </table>							児童数	月額	差額	基本額-20%	1	128,000	-32,000	基本額-10%	2	144,000	-16,000	基本額+0	3	160,000	0	基本額+10%	4	176,000	+16,000	基本額+20%	5	192,000	+32,000																
		児童数	月額	差額																																										
基本額-20%	1	128,000	-32,000																																											
基本額-10%	2	144,000	-16,000																																											
基本額+0	3	160,000	0																																											
基本額+10%	4	176,000	+16,000																																											
基本額+20%	5	192,000	+32,000																																											
実施内容	<p>平成25年度 障がい児保育事業補助金実施実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>保育園名</th> <th>児童数</th> <th>月額</th> <th>年額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>宮平保育所</td> <td>3</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>津嘉山保育園</td> <td>1</td> <td>128,000</td> <td>1,536,000</td> </tr> <tr> <td>かねぐすく保育園</td> <td>1</td> <td>128,000</td> <td>1,536,000</td> </tr> <tr> <td>はなぞの保育園</td> <td>2</td> <td>144,000</td> <td>1,728,000</td> </tr> <tr> <td>若夏保育園</td> <td>2</td> <td>144,000</td> <td>1,728,000</td> </tr> <tr> <td>さんご保育園</td> <td>2</td> <td>144,000</td> <td>1,728,000</td> </tr> <tr> <td>はえばる保育園</td> <td>1</td> <td>128,000</td> <td>1,536,000</td> </tr> <tr> <td>なのはな保育園</td> <td>1</td> <td>128,000</td> <td>768,000</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>13</td> <td>944,000</td> <td>10,560,000</td> </tr> </tbody> </table> <p>2. 宮平保育所で障がい児保育事業を行うため臨時職員を採用しました。 決算額 : 5,385千円</p>						保育園名	児童数	月額	年額	宮平保育所	3			津嘉山保育園	1	128,000	1,536,000	かねぐすく保育園	1	128,000	1,536,000	はなぞの保育園	2	144,000	1,728,000	若夏保育園	2	144,000	1,728,000	さんご保育園	2	144,000	1,728,000	はえばる保育園	1	128,000	1,536,000	なのはな保育園	1	128,000	768,000	合 計	13	944,000	10,560,000
保育園名	児童数	月額	年額																																											
宮平保育所	3																																													
津嘉山保育園	1	128,000	1,536,000																																											
かねぐすく保育園	1	128,000	1,536,000																																											
はなぞの保育園	2	144,000	1,728,000																																											
若夏保育園	2	144,000	1,728,000																																											
さんご保育園	2	144,000	1,728,000																																											
はえばる保育園	1	128,000	1,536,000																																											
なのはな保育園	1	128,000	768,000																																											
合 計	13	944,000	10,560,000																																											
事業の成果	<p>障がい児保育事業では、障がい児の発達と障がい児保育の総合的な推進を図るため、集団保育が可能な障がい児の保育を実施する事業です。元琉球大学名誉教授による巡回指導や、障がい児交流会なども行っております。保育士が巡回指導で障がい児との関わり方を学ぶうえで、健常児と障がい児の間の仲間意識を育てることができ、またその子の成長・発達課題をしっかりとおさえてその子にあった働きかけを大切にすることで、社会性を育て障がい児保育事業を促進することができました。</p>																																													
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																											
	16,151	15,945	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源																																							
						15,945																																								

平成25年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	一時保育事業		予	会計	一般会計	01		
部 課	民生部 こども課	課長名	前城 充	算	款	民生費	03	
連絡先	889-7028		科	項	児童福祉費	02		
目 標	ちむぐるでつくる福祉と健康のまち		目	目	保育所運営事業	02		
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)					
	町内外の生後6か月頃から就学前の児童		保護者等の緊急・一時的な保育を行う一時保育及び、保護者の就労形態の多様化などに伴う柔軟な保育を行う一時保育を促進します。					
事業の概要	一時保育事業 宮平保育所分(職員給与、臨時職員賃金、消耗品等) 6,000千円(一時預かり2,982千円 特定保育3,018千円) 利用者延人数 (一時預かり912人、特定保育862人)							
	認可保育園一時保育事業補助金 4,880千円(一時預かり3,160千円 特定保育1,720千円) 利用者延人数 みつわ保育園(一時預かり715人、特定保育540人) かねぐすく保育園(一時預かり645人、特定保育478人)							
実施内容	○保育時間は、1日につき8時間を原則とします。							
	<p>宮平保育所 月曜日～金曜日 午前8:30～午後5:30 土曜日 午前8:30～午後12:30</p> <p>みつわ保育園 月曜日～金曜日 午前8:00～午後6:00 土曜日 午前8:00～午後1:00</p> <p>かねぐすく保育園 月曜日～金曜日 午前8:00～午後5:00</p>							
実施内容	一時保育事業利用状況 単位:人							
		宮平保育所		みつわ保育園		かねぐすく保育園	合計	
	一時	特定	一時	特定	一時	特定	一時	特定
4月	55	62	47	30	22	20	124	112
5月	66	93	44	30	47	21	157	144
6月	85	76	52	30	43	35	180	141
7月	58	79	56	30	60	43	174	152
8月	38	60	58	30	60	32	156	122
9月	59	52	59	30	62	31	180	113
10月	98	64	47	60	67	59	212	183
11月	98	80	44	60	59	57	201	197
12月	102	83	58	60	59	42	219	185
1月	76	75	74	60	55	57	205	192
2月	92	71	91	60	49	31	232	162
3月	85	67	85	60	62	50	232	177
合計	912	862	715	540	645	478	2,272	1,880
事業の成果	週3日又は月15日を限度として保護者のパート就労や出産、冠婚葬祭等により一時的に家庭保育が困難時に児童の保育ができました。							
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳					
	10,880	10,880	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
				4,470		2,314	4,096	

平成25年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	認可保育園事業・町単独事業			予	会計	一般会計	01																																															
部 課	民生部 こども課	課長名	前城 充	算	款	民生費	03																																															
連絡先	889-7028			科	項	児童福祉費	02																																															
目 標	ちむぐるでつくる福祉と健康のまち			目	目	児童福祉総務費	01																																															
事業の目的	対象(誰を・何を)			意図(どういう状態にしたいのか)																																																		
	町内の法人保育園			法人保育園の経営基盤強化の取り組みを行うことにより、利用者が利用しやすい保育園作りを行います。																																																		
事業の実施内容	主な経費 ① 法人保育園職員給与補助金 9,780千円 法人保育園・職員1人当たり月3,000円の補助金を支払っています。 ② 法人保育園傷害保険料補助金 1,022千円 法人保育園・園児1人当たり年間800円の補助金を支払っています。 ③ 障害児保育実施園県内研修補助金 163千円 法人保育園で障害児保育実施園に年間25,000円の補助金を支払っています。 ④ 法人保育園園児賠償責任保険補助金 109千円 法人保育園の定員数により補助金を支払っています。 ⑤ 法人保育園運営補助金 10,861千円 法人保育園・園児1人当たり月額700円の補助金を支払っています。 ⑥ その他 544千円																																																					
	法人保育園の状況 単位:人 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>保育園名</th> <th>児童定員</th> <th>職員数</th> <th>児童数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>津嘉山保育園</td><td>150</td><td>35</td><td>153</td></tr> <tr><td>かねぐすく保育園</td><td>90</td><td>25</td><td>99</td></tr> <tr><td>南風原はなぞの保育園</td><td>120</td><td>28</td><td>135</td></tr> <tr><td>若夏保育園</td><td>120</td><td>27</td><td>130</td></tr> <tr><td>みつわ保育園</td><td>120</td><td>30</td><td>134</td></tr> <tr><td>さんご保育園</td><td>150</td><td>29</td><td>155</td></tr> <tr><td>はえばる保育園</td><td>150</td><td>33</td><td>168</td></tr> <tr><td>マイフレンズ保育園</td><td>90</td><td>25</td><td>110</td></tr> <tr><td>ていだ保育園</td><td>90</td><td>23</td><td>102</td></tr> <tr><td>なのはな保育園</td><td>90</td><td>24</td><td>107</td></tr> <tr style="background-color: #ffffcc;"><td>合計 (10保育園)</td><td>1,170</td><td>279</td><td>1,293</td></tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">資料:平成25年4月1日現在</p>							保育園名	児童定員	職員数	児童数	津嘉山保育園	150	35	153	かねぐすく保育園	90	25	99	南風原はなぞの保育園	120	28	135	若夏保育園	120	27	130	みつわ保育園	120	30	134	さんご保育園	150	29	155	はえばる保育園	150	33	168	マイフレンズ保育園	90	25	110	ていだ保育園	90	23	102	なのはな保育園	90	24	107	合計 (10保育園)	1,170	279
保育園名	児童定員	職員数	児童数																																																			
津嘉山保育園	150	35	153																																																			
かねぐすく保育園	90	25	99																																																			
南風原はなぞの保育園	120	28	135																																																			
若夏保育園	120	27	130																																																			
みつわ保育園	120	30	134																																																			
さんご保育園	150	29	155																																																			
はえばる保育園	150	33	168																																																			
マイフレンズ保育園	90	25	110																																																			
ていだ保育園	90	23	102																																																			
なのはな保育園	90	24	107																																																			
合計 (10保育園)	1,170	279	1,293																																																			
事業の成果	法人保育園に保育実施を委託し、入所児童の心身の健全な発達を確保するとともに、法人保育園を助成することにより、円滑な運営が図られました。																																																					
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																			
	22,555	22,479	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源																																															
							22,479																																															

平成25年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	認可外保育園事業・町単独事業			予	会計	一般会計	01	
部 課	民生部 こども課	課長名	前城 充	算	款	民生費	03	
連絡先	889-7028			科	項	児童福祉費	02	
目 標	ちむぐるでつくる福祉と健康のまち			目	目	児童福祉総務費	01	
事業の目的	対象(誰を・何を)			意図(どういう状態にしたいのか)				
	町内の認可外保育園を対象とします。			認可外保育園に対し、保育の充実、児童の福祉向上を図ってもらうために補助をしています。				
事業の実施内容	<p>1. 認可外保育園運営補助金(一般援護費) 7,188千円 認可外保育施設に入所する児童の福祉の向上を図るため、町内に住所を有する児童の処遇に要する経費として1人月1,500円を補助します。 ※平成25年度は町内10ヶ所の認可外保育園へ補助金を交付しました。 ・ 1,500円×児童数×12月=7,188千円</p> <p>2. 保育園及び園児の傷害保険補助(特別援護費) 131千円 育児中の園児に事故があった場合に対応するため、保育園でかけている傷害保険の保険料分を町が補助します。 ※平成25年度は町内3ヶ所の認可外保育園へ補助金を交付しました。 ・ 800円×児童数=132千円</p> <p>3. 保育園児の歯科検診料補助(特別援護費) 99千円 町内に住所を有する児童の歯科検診料を町が補助します。 ※平成25年度は町内4ヶ所の認可外保育園へ補助金を交付しました。 ・ 750円×児童数=99千円</p>							
	事業の成果	入所する児童の処遇に要する経費、及び保険料等を補助することで、認可外保育園の運営を助長し福祉の向上を図ることができました。						
	予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
8,227		7,418	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
							7,418	

平成25年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	認可外保育園事業・補助			予	会計	一般会計	01																							
部 課	民生部 こども課	課長名	前城 充	算	款	民生費	03																							
連絡先	889-7028			科	項	児童福祉費	02																							
目 標	ちむぐるでつくる福祉と健康のまち			目	目	児童福祉総務費	01																							
事業の目的	対象(誰を・何を)			意図(どういう状態にしたいのか)																										
	町内の認可外保育園を対象とします。			認可外保育園に通う園児の牛乳代等の補助、及び、保育園への研修費等の補助を行い、園児の成長と保育園の充実を図ることを目的とします。																										
事業の実施内容	1. 南風原町認可外保育事業補助金 16,310千円 認可外保育施設に入所する児童及び勤務する職員の、健康管理に要する経費や給食費等を補助します。																													
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>種目</th> <th>基準額</th> <th>対象</th> <th>補助金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">児童の健康診断費</td> <td>内科検診 1,000円×児童数×2回以内</td> <td rowspan="2">入所児童</td> <td>1,150千円</td> </tr> <tr> <td>歯科検診 750円×児童数×1回</td> <td>405千円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">給食費</td> <td>0歳児 26円×児童数×24日×12月</td> <td rowspan="2">入所児童</td> <td rowspan="2">14,430千円</td> </tr> <tr> <td>1~5歳児 89円×児童数×24日×12月</td> </tr> <tr> <td>賠償責任保険料</td> <td>300円(児童1人あたり)×1回</td> <td>入所児童</td> <td>189千円</td> </tr> <tr> <td>調理員検便費</td> <td>1,500円(調理員1人あたり)×実施月数</td> <td>調理員</td> <td>136千円</td> </tr> </tbody> </table> (※この事業には県からの補助金が含まれています。)							種目	基準額	対象	補助金額	児童の健康診断費	内科検診 1,000円×児童数×2回以内	入所児童	1,150千円	歯科検診 750円×児童数×1回	405千円	給食費	0歳児 26円×児童数×24日×12月	入所児童	14,430千円	1~5歳児 89円×児童数×24日×12月	賠償責任保険料	300円(児童1人あたり)×1回	入所児童	189千円	調理員検便費	1,500円(調理員1人あたり)×実施月数	調理員	136千円
	種目	基準額	対象	補助金額																										
	児童の健康診断費	内科検診 1,000円×児童数×2回以内	入所児童	1,150千円																										
		歯科検診 750円×児童数×1回		405千円																										
	給食費	0歳児 26円×児童数×24日×12月	入所児童	14,430千円																										
		1~5歳児 89円×児童数×24日×12月																												
賠償責任保険料	300円(児童1人あたり)×1回	入所児童	189千円																											
調理員検便費	1,500円(調理員1人あたり)×実施月数	調理員	136千円																											
2. 認可外保育園研修事業補助金 1,235千円 県の実施する研修会を受講した職員が勤務する認可外保育園が、保育材料等を購入する経費の一部を補助します。 平成25年度は、10園の認可外保育園に補助金を交付しました。																														
事業の成果	入所する児童の健康診断を行い、給食費等を支給することで、児童の健康管理につなげることができました。また、園の職員の研修参加や保育材料購入の補助を行うことで、保育園の資質向上を図ることができました。																													
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																											
	17,733	17,545	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源																							
				15,741			1,804																							

平成25年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	母子父子家庭医療費助成事業		予	会計	一般会計	01
部 課	民生部 こども課	課長名	算	款	民生費	03
連絡先	889-7028		科	項	児童福祉費	02
目 標	ちむぐるでつくる福祉と健康のまち		目	目	児童福祉総務費	01

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	母子家庭の母と児童 父子家庭の父と児童 養育者が養育する、父母のいない児童	母子及び父子家庭等に対し、医療費の一部を助成することにより、母子家庭等の生活の安定と自立を支援し、もって母子家庭等の福祉の増進を図ることを目的とします。

(単位:人)

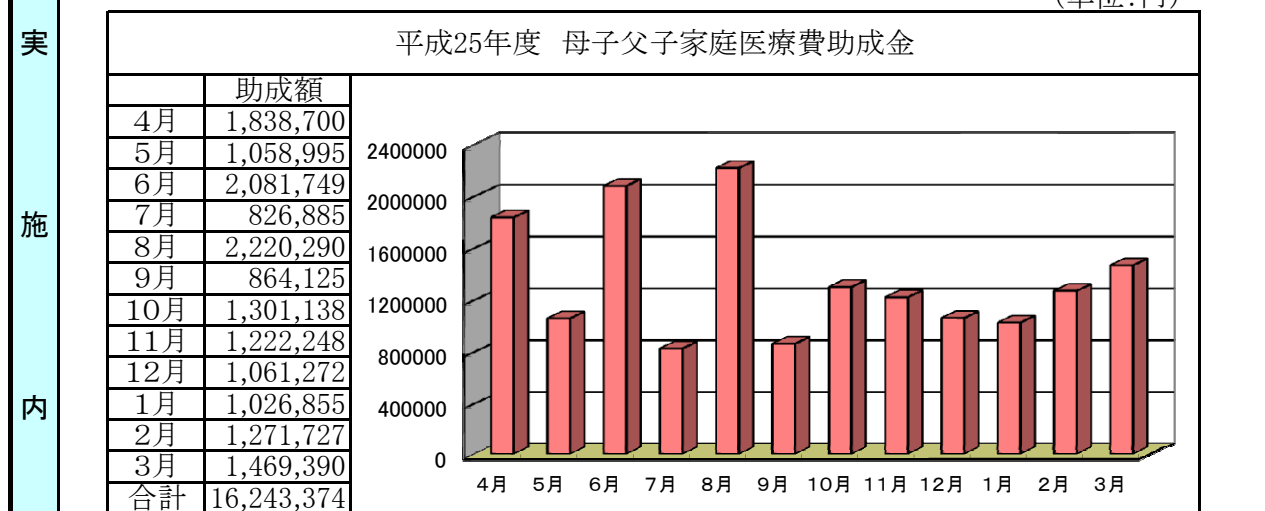
区分	母子家庭		父子家庭		養育者家庭 児童	計	
	母	児童	父	児童		父母	児童
国保分	215	371	44	69	11	259	451
社保分	284	448	28	44	5	312	497
合計	499	819	72	113	16	571	948



【平成25年度 助成実績】

◆ 母子父子家庭医療費助成金

決算額: 16,244千円
(単位:円)



* 通院の場合、1月1診療機関につき1,000円(一部負担金)を控除した額が助成となります。
【医科・歯科別総合病院においては、各診療科ごとに1,000円を控除した額を助成致します。】

事業の成果
雇用状況や、経済基盤の不安定な母子父子家庭の親と子、養育者家庭の子に対し、医療保険各法適用後の自己負担額(通院分・入院分・調剤薬局も含む)から一部負担金を控除した額と入院時食事療養費の1/2を助成することにより、経済的な負担軽減にも役立っています。

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
	17,695	16,243	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				7,811			8,432

平成 25 年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	こども医療費助成事業			予	会計	一般会計	01		
部 課	民生部 こども課	課長名	前城 充	算	款	衛生費	04		
連絡先	889-7028			科	項	保健衛生費	01		
目 標	ちむぐくるでつくる福祉と健康のまち			目	目	保健衛生総務費	01		
事業の目的	対象(誰を・何を)			意図(どういう状態にしたいのか)					
	0歳～中学校を卒業する日又は終了する日までのこども			こどもの医療費の一部を助成することにより、その保健の増進を図り、もってこどもの健やかな成長に寄与することを目的とします。					
事業内容	【平成25年度 助成実績】			決算額:72,638千円					
	◆ こども医療費助成金								
業	平成25年度 こども医療費助成金								
			助成件数(件)	医療費(円)	入院時食事療養費(円)	控除額(円)	支給額(円)		
の	0歳児	通院	17,349	16,508,319	0	0	16,508,319		
		入院	363	8,091,835	169,810	0	8,261,645		
実	1歳児	通院	24,415	21,223,981	0	0	21,223,981		
		入院	95	2,811,884	97,555	0	2,909,439		
施	2歳児	通院	15,251	13,742,363	0	0	13,742,363		
		入院	37	1,205,409	37,755	0	1,243,164		
内	3歳児	通院	7,840	7,465,966	0	2,927,000	4,538,966		
		入院	36	1,122,864	38,380	0	1,161,244		
容	4歳児	入院	11	383,830	20,165	0	403,995		
		5歳児	入院	12	209,450	5,590	0	215,040	
事	就学前	入院	14	598,508	10,270	0	608,778		
		小学1年生	入院	9	288,260	7,655	0	295,915	
業	小学2年生	入院	10	335,382	7,030	0	342,412		
		小学3年生	入院	7	347,672	6,760	0	354,432	
の	小学4年生	入院	7	359,355	5,980	0	365,335		
		小学5年生	入院	5	53,370	8,580	0	61,950	
成	小学6年生	入院	3	111,921	3,250	0	115,171		
		中学1年生	入院	5	62,670	650	0	63,320	
果	中学2年生	入院	1	134,265	10,010	0	144,275		
		中学3年生	入院	1	75,780	2,470	0	78,250	
予	算の	執行	状況	通院	64,855	58,940,629	0	2,927,000	56,013,629
				入院	616	16,192,455	431,910	0	16,624,365
			計	65,471	75,133,084	431,910	2,927,000	72,637,994	
<p>* 4歳誕生月の翌月から中学校卒業する日又は、終了する日までは入院のみとなります</p> <p>* 3歳誕生月の翌月から4歳誕生月までは、1月1診療機関につき1,000円(一部負担金)を控除した額が助成となります。</p> <p>* 平成26年1月1日より自動償還方式が導入されました。</p>									
◆ 臨時職員賃金				決算額: 1,207千円					
◆ 印刷製本費(南風原町こども医療費助成金受給資格者証)				決算額: 34千円					
◆ 通信運搬費等				決算額: 192千円					
◆ 医療費助成システム改修委託料				決算額: 1,418千円					
<p>こどもの疾病の早期発見と早期治療を促進し、こどもの健全な育成と子育て世代への医療保険各法適用後の自己負担額(通院分・入院分・調剤薬局も含む)から一部負担金を控除した額と入院時食事療養費の1/2を助成することにより、負担軽減に役立っています。</p>									
予算の執行状況		予算額	決算額	決算額の財源内訳					
		75,560	75,489	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
					36,663			38,826	



平成 25 年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	国民健康保険事業(国民健康保険特別会計)		予	会計	国民健康保険特別会計	02
部 課	民生部 国保年金課	課長名	新垣 好則			
連絡先	889-1798		算	款		
目 標	ちむぐるでつくる福祉と健康のまち		科	項		
			目	目		

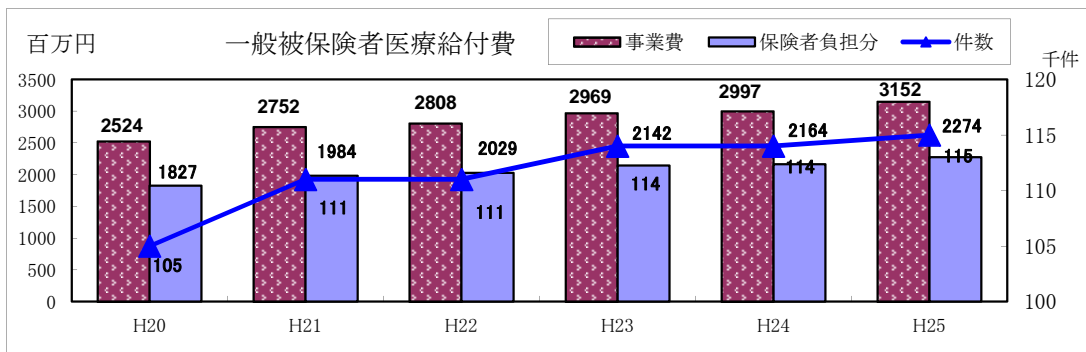
事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	国民健康保険被保険者の疾病、負傷、出産又は死亡等に関して保険給付等を行います。	必要な保険給付を行い、保健の向上、生活の安定を図ります。

病気やけがなどにより病院で診察や治療を受けると、病院で直接支払う金額は、医療費の3割で後の7割は町の国保会計から支払います。(70歳以上1割又は3割の個人負担、就学前は2割の個人負担)

◆ 一般被保険者療養給付費 (2款1項1目) (単位:千円)

件数	事業費	保険者負担分
114,672	3,151,730	2,274,155

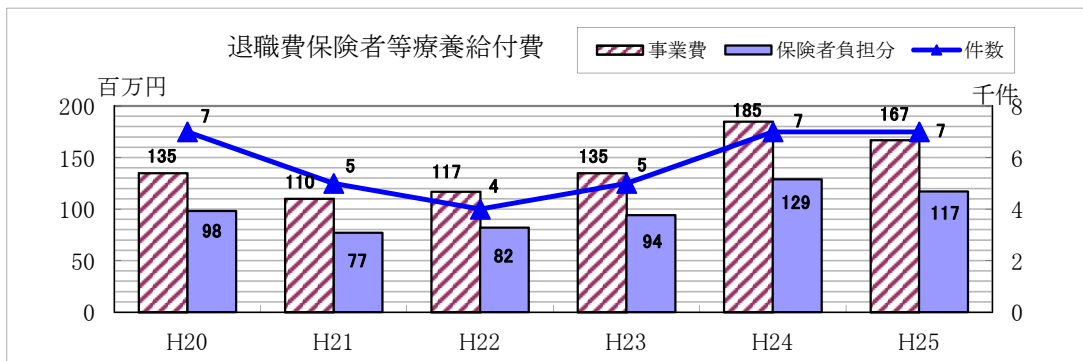
業
の



実
施

◆ 退職被保険者等療養給付費 (2款1項2目) (単位:千円)

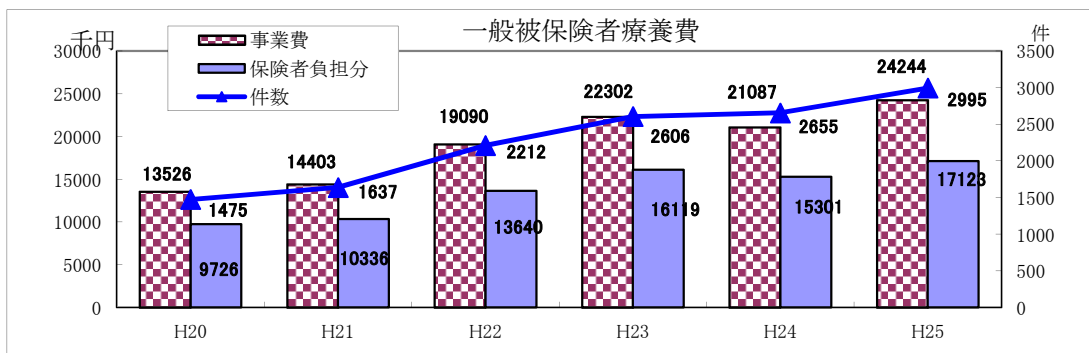
件数	事業費	保険者負担分
7,128	167,017	116,673



内
容

◆ 一般被保険者療養費 (2款1項3目) (単位:千円)

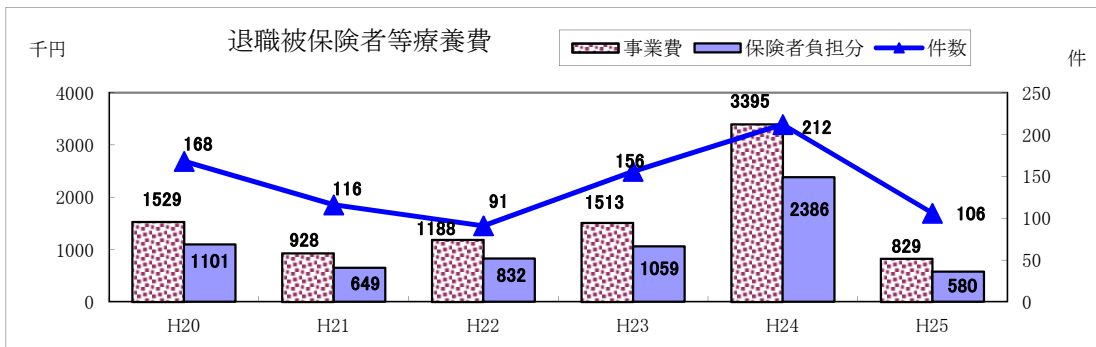
件数	事業費	保険者負担分
2,995	24,244	17,123



次ページへ続く →

◆退職被保険者等療養費（2款1項4目）（単位：千円）

件数	事業費	保険者負担分
106	829	580



◆一般被保険者高額療養費（2款2項1目）（単位：千円）

件数	保険者負担分
4,076	360,609

◆退職被保険者高額療養費（2款2項2目）（単位：千円）

件数	保険者負担分
127	17,080

◆一般被保険者高額介護合算療養費（2款2項3目）（単位：千円）

件数	保険者負担分
0	0

◆後期高齢者支援金（3款1項1目） 574,338 千円

◆前期高齢者納付金（4款1項1目） 541 千円

◆老人保健医療費拠出金（5款1項1目） 0 千円

◆介護納付金（6款1項1目）（単位：千円）

第2号被保険者数	保険者負担分
4,220	253,940

◆高額医療費共同事業医療費拠出金（7款1項1目） 139,935 千円

県内市町村など保険者の財政運営の不安定を緩和するため、1件80万円を超える高額医療費について各市町村の割当額を拠出しました。

◆保険財政共同安定化事業拠出金（7款1項2目） 593,209 千円

県内市町村国保の保険税平準化と保険財政の安定化を図るため1件30万円を超える医療費について、各市町村の割当額を拠出しました。

◆出産育児一時金（2款4項1目）（単位：千円）

件数	保険者負担分
90	38,476

◆葬祭費（2款5項1目）（単位：千円）

件数	保険者負担分
39	780

◆その他経費、事務費及び職員給与等 452,154 千円

次ページへ続く →

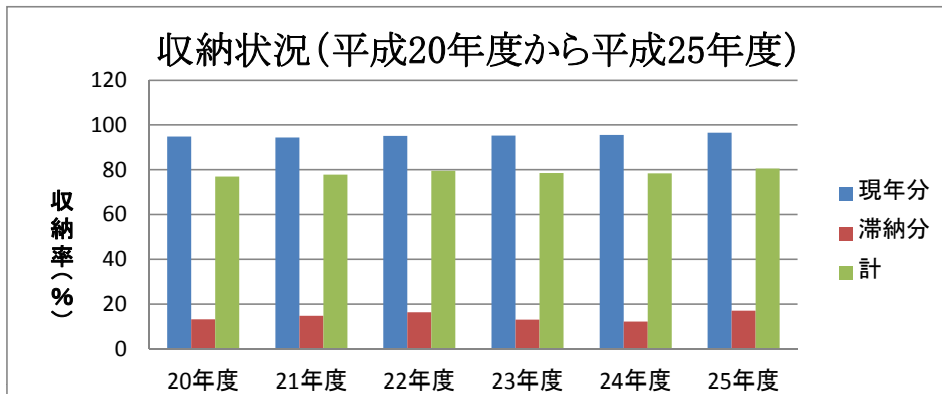
◆保険税収納率向上に係る経費 (1款2項) 22,413 千円

特別収納活動の円滑な実現が図られるよう、納付指導員7名を採用し、長期滞納者・高額滞納者等を対象として、次のことを行いました。

- (1) 自主納付を前提とし、昼夜問わず窓口納付とした。(月・火・木曜日の夜間)
- (2) 各地区の納付指導員による携帯電話での個別納付相談の実施。
- (3) 夜間の電話による催促、呼び出しによる納税相談等の実施。

☆住民登録外の徴収を職員と連携で実施しました。

☆社会福祉協議会相談員等との連携により、計画的に国保税の支払いができる環境作りに努めました。



収納率(%)			
年度	現年分	滞納分	計
平成20年度	94.89	13.21	77.05
平成21年度	94.37	14.80	77.86
平成22年度	95.11	16.35	79.54
平成23年度	95.22	13.13	78.62
平成24年度	95.61	12.25	78.48
平成25年度	96.63	17.07	80.52

◆ 特定健康診査等事業 (8款1項1目)

対象者


南風原町国民健康保険被保険者のうち、特定健康診査実施年度中に40歳から74歳となる者。

内臓脂肪型肥満に着目した生活習慣病予防のための健診・保健指導を行い、自らの生活習慣における課題を認識して行動変容と自己管理を行うとともに、健康的な生活を維持することができるようサポートします。

特定健康診査等委託料	19,832 千円
報酬・賃金・報償費等	17,684 千円
その他	1,979 千円
合計	39,495 千円

平成25年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	国民年金事務費		予	会計	一般会計	01																								
部 課	民生部 国保年金課	課長名	新垣 好則	算	款	民生費	03																							
連絡先	889-1798		科	項	社会福祉費	01																								
目 標	ちむぐるでつくる福祉と健康のまち		目	目	国民年金事務費	05																								
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)																											
	国民年金は、日本国内に住所のある20歳以上60歳未満のすべての人が加入し老齢・障害・死亡の保険事故に該当したときに基礎年金を支給して生活を支えます。		国民年金に関する[資格関係届出の受理・審査]、[保険料免除申請等の受理・審査]、[老齢年金諸届の受理・審査]、国民年金の資格取得時等における年金に関する広報、年金相談を実施してその周知を図ります。																											
事業の実施内容	<p>★主な経費</p> <table border="0"> <tr> <td>職員給与等</td> <td>10,283千円</td> </tr> <tr> <td>嘱託報酬・臨時職</td> <td>3,266千円</td> </tr> <tr> <td>その他の経費</td> <td>158千円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>13,707千円</td> </tr> </table> <p>★各種届出件数(平成25年2月～26年1月)</p> <p>資格取得届・氏名変更届・住所変更届受理件数</p> <table border="1"> <tr> <td>1. 資格取得届受理件数</td> <td>994 件</td> </tr> <tr> <td>2. 氏名変更届受理件数</td> <td>49 件</td> </tr> <tr> <td>3. 住所変更届受理件数</td> <td></td> </tr> <tr> <td> 転入</td> <td>388 件</td> </tr> <tr> <td> 転居</td> <td>169 件</td> </tr> <tr> <td> 転出</td> <td>302 件</td> </tr> <tr> <td> 合計</td> <td>859件</td> </tr> </table> <p>法定受託事務以外の各種申請書及び届出書の回送件数</p> <table border="1"> <tr> <td></td> <td>0 件</td> </tr> </table>		職員給与等	10,283千円	嘱託報酬・臨時職	3,266千円	その他の経費	158千円	合計	13,707千円	1. 資格取得届受理件数	994 件	2. 氏名変更届受理件数	49 件	3. 住所変更届受理件数		転入	388 件	転居	169 件	転出	302 件	合計	859件		0 件				
	職員給与等	10,283千円																												
嘱託報酬・臨時職	3,266千円																													
その他の経費	158千円																													
合計	13,707千円																													
1. 資格取得届受理件数	994 件																													
2. 氏名変更届受理件数	49 件																													
3. 住所変更届受理件数																														
転入	388 件																													
転居	169 件																													
転出	302 件																													
合計	859件																													
	0 件																													
事業の成果	老齢基礎年金等の受理・審査、国民年金の資格取得事務等における年金に関する広報、年金相談、国民年金免除申請等の受理・審査ならびにねんきん特別便等の相談を実施して年金制度の推進が図れました。																													
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																											
	14,201	13,707	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源																							
			9,194				4,513																							

平成25年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	高齢者医療対策費		予	会計	一般会計	01	
部 課	民生部 国保年金課	課長名	新垣 好則	算	款	民生費	03
連絡先	889-1798		科	項	老人福祉費	01	
目 標	ちむぐるでつくる福祉と健康のまち				目	目	高齢者医療対策費
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)				
	医療保険加入者で75歳以上の人又は65歳以上の一定以上の障がいをお持ちの人。		後期高齢者医療制度の安定的運営を維持することを目的とします。				
事業の実施内容	<p>後期高齢者医療制度の安定的運営を目指して、保険者である沖縄県後期高齢者医療広域連合へ療養給付費のほか事務費、基盤安定(保険料軽減対策)などの負担金を支出しています。</p> <p>◆ 後期高齢者医療制度に係る経費(決算額)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・後期高齢者保険料保険基盤安定負担金繰出金 50,762 千円 ・後期高齢者療養給付費負担金 180,078 千円 ・後期高齢者医療広域連合負担金 14,105 千円 ・後期高齢者特別会計へ事務費等繰出金 10,375 千円 ・はり、きゅう、あん摩、マッサージ補助金 150 千円 <p style="text-align: right;">合 計 255,470 千円</p> <p>【参考 後期高齢者医療制度の財政の全体のイメージ】</p>						
	<p>保険料約1割 国 4/12 公費 約5割 市町村 1/12 後期高齢者支援金 約4割 県 1/12</p>						
事業の成果	医療給付費・事務費等の費用の一部を負担することにより後期高齢者医療制度の安定的運営を維持することができました。						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
	255,564	255,470	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				38,071			217,399

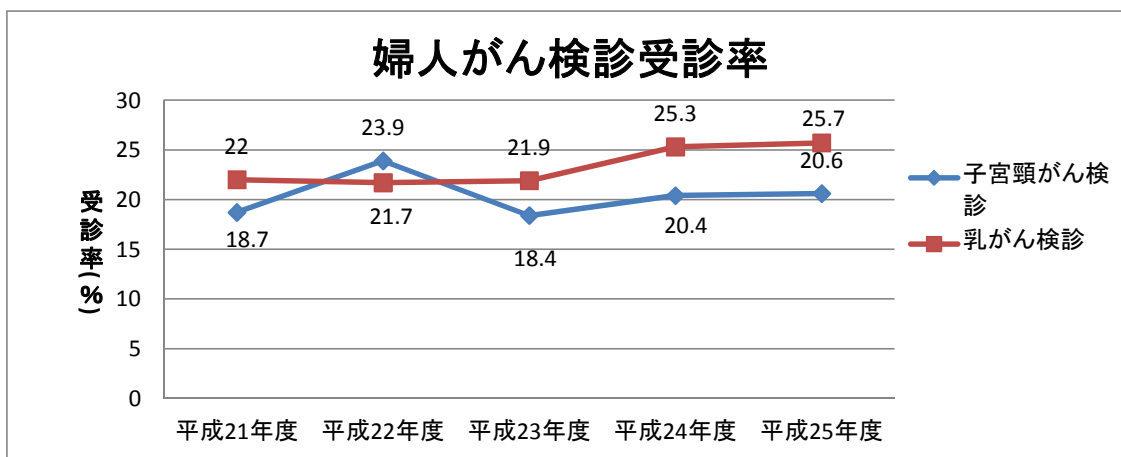
平成25年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	婦人がん検診事業	予	会計	一般会計	01
部 課	民生部 国保年金課	算	款	衛生費	04
連絡先	889-1798	科	項	保健衛生費	01
目 標	ちむぐるでつくる福祉と健康のまち	目	目	成人保健対策費	05

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	子宮がん検診は20歳以上、乳がん検診は40歳以上の方で、職場等で婦人がん受診する機会のない女性の方を対象としています。	受診料を助成し経済的な面で受診しやすい環境を整えることにより、婦人がんの早期発見・早期治療に役立て、町民の健康の保持・増進を図ります。

事業の実施内容	○婦人がん検診事業費	
	婦人がん検診委託料	10,770 千円
	婦人がん検診通知(通信運搬費)	119 千円
	その他	600 千円



※受診率=(「前年度の受診者数」+「該年度の受診者数」-「前年度及び当該年度における2年連続受診者数」)÷「当該年度の対象者数」×100
 ※地域保健・健康増進事業報告書算出による受診率

○女性特有のがん検診推進事業

平成21年度から新規事業として女性特有のがん検診推進事業を実施しました。この事業は、がんの早期発見と正しい健康意識の普及及び啓発を図り、健康保持・増進を図るため、がん検診受診率を50%に上げることを目的として、以下の年齢の女性に対して、子宮頸がん及び乳がんに関する検診手帳と検診費用が無料となるクーポン券を送付し、受診促進を図ります。

クーポン対象年齢

【子宮頸がん検診無料クーポン券対象年齢】

年齢	生年月日
20歳	平成4年4月2日～平成5年4月1日
25歳	昭和62年4月2日～昭和63年4月1日
30歳	昭和57年4月2日～昭和58年4月1日
35歳	昭和52年4月2日～昭和53年4月1日
40歳	昭和47年4月2日～昭和48年4月1日

【乳がん検診無料クーポン券対象年齢】

年齢	生年月日
40歳	昭和47年4月2日～昭和48年4月1日
45歳	昭和42年4月2日～昭和43年4月1日
50歳	昭和37年4月2日～昭和38年4月1日
55歳	昭和32年4月2日～昭和33年4月1日
60歳	昭和27年4月2日～昭和28年4月1日

事業の成果
 検診を受けることにより、受診者の「がん」に対する早期発見等の予防意識の高まりへ繋がりました。

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
	11,616	11,489	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
			1,780				9,709

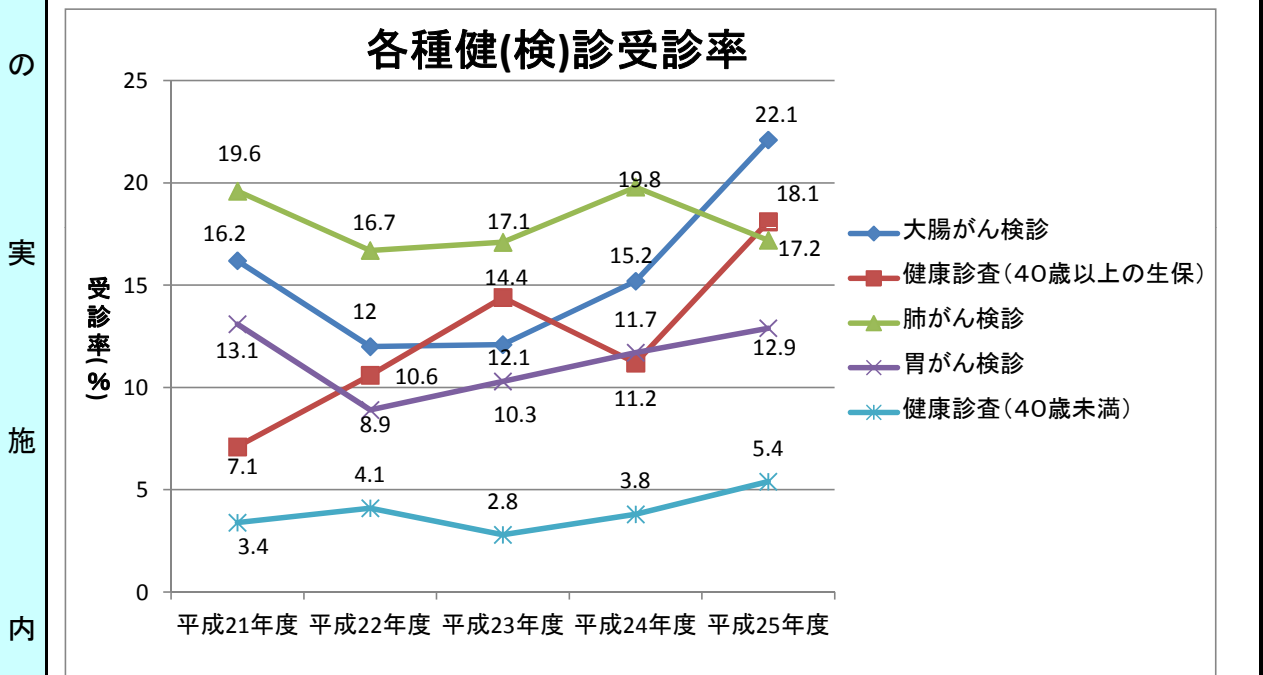
平成25年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	住民健診(健康診査)事業		予	会計	一般会計	01
部 課	民生部 国保年金課	課長名	新垣 好則	算	款	衛生費 04
連絡先	889-1798		科	項	保健衛生費	01
目 標	ちむぐるでつくる福祉と健康のまち		目	目	成人保健対策費	05

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	40歳未満の方で、学校や職場等で健康診査を受ける機会がない方、及び40歳以上の生活保護受給者	受診料を助成し、経済的な面で受診しやすい環境を整えることで、町民の健康の保持と病気の早期発見、適切な医療の確保と、健康寿命の延伸を図ります。

事業内容	40歳未満の方で、学校や職場などで健康診査を受ける機会がない方、及び40歳以上の生活保護受給者を対象に、住民健康診査(身長・体重・腹囲・尿検査・血液検査・医師の診察)を行います。希望者は、胃、肺、大腸がん検診及び眼底、心電図検査が受診できます。	
	住民健診(健康診査)事業費 基本健診委託料(40歳未満・生保) 胃がん検診委託料 肺がん検診委託料 大腸がん検診委託料 その他	2,281 千円 7,949 千円 6,643 千円 3,902 千円 1,435 千円



※40歳未満健診の受診率は、保健事業ネットからのデータにより算出しています。
 ※40歳以上で生保の方の健診の受診率は、健康増進事業費補助金事業実績報告より算定しています。
 ※各種がん検診受診率は、地域保健・健康増進事業報告より算定しています。

事業の成果
 各種検診を医療機関への委託により実施した結果、要注意者、要治療者等を早期に発見し、早期治療・事後指導に繋げることができました。

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
	22,637	22,210	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				135			22,075

平成25年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	後期高齢者医療事業		予	会計	後期高齢者医療特別会計	09
部 課	民生部 国保年金課	課長名	新垣 好則	算	款	
連絡先	889-1798		科	項		
目 標	ちむぐるでつくる福祉と健康のまち		目	目		

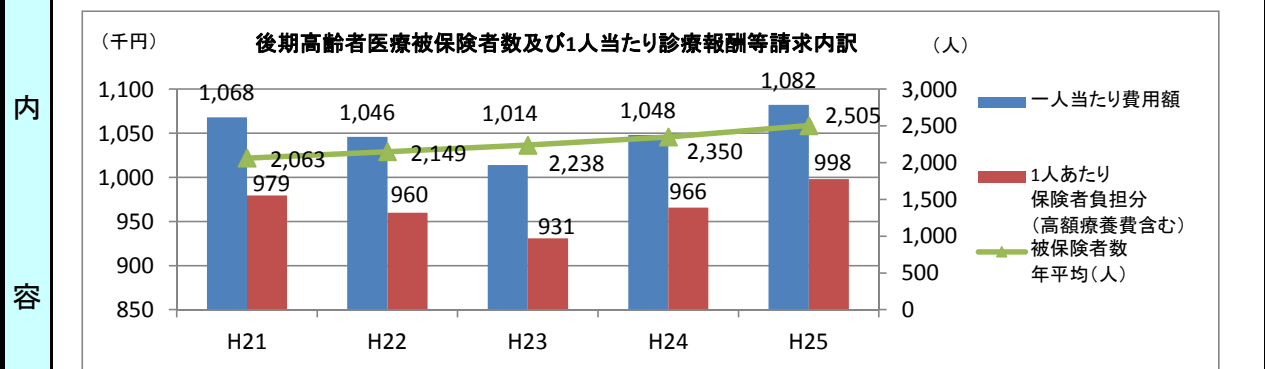
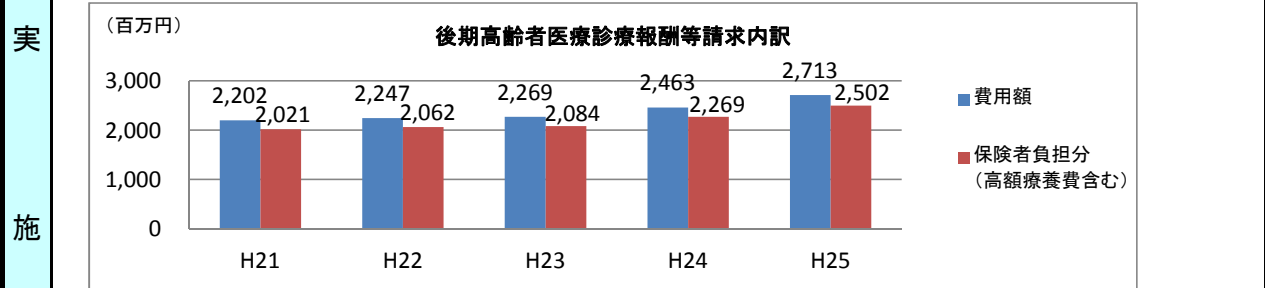
事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	75歳以上の人に対して、高齢者の心身の特性や生活実態などを踏まえた医療サービスを行います。	高齢期における医療の確保を図るため、共同連帯の理念等に基づき、適切な医療の給付等を行い、保健の向上及び高齢者の福祉の増進を図ります。

★主な事業内容

- (1) 被保険者の資格管理に関する申請及び届出の受付
- (2) 被保険者証及び資格証明書の引渡し・同返還の受付
- (3) 医療給付に関する申請及び届出の受付並びに証明書の引渡し
- (4) 保険料の徴収
- (5) 対象者:75歳以上の方(一定の障害がある方は65歳以上)
- (6) 被保険者数:2,505人(平成25年平均被保険者数)
- (7) 事業費(決算額)
 - ・総務費(職員給与等) 10,238千円
 - ・後期高齢者医療広域連合納付金 206,731千円
 - ・その他 273千円
- (8) 保険料収納率

後期高齢者医療保険料収納率(%)

	現年度	滞繰分	計
H21	98.90	74.69	98.69
H22	99.34	83.54	99.16
H23	98.88	31.14	98.34
H24	99.79	88.78	99.65
H25	99.51	68.60	99.42



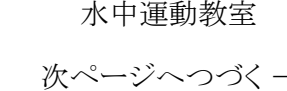


事業の成果
 沖縄県を単位とした広域連合が保険料の賦課及び医療給付を行い、高齢社会に備え財政基盤の安定化を図りました。

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
	218,255	217,242	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
						152,462	64,780

平成25年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	介護予防事業		予	会計	一般会計	01
部 課	民生部 保健福祉課	課長名	神里 智	算	民生費	03
連絡先	889-4416		科	社会福祉費	01	
目 標	ちむぐるでつくる福祉と健康のまち		目	老人福祉費	02	
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)			
	町内在住の高齢者		地域における65歳以上の高齢者ができる限り要介護状態に陥る事なく、健康でいきいきとした生活が送れるよう、健康づくり、健康保持の介護予防事業の充実を図ります。			
事業内容	<p>1) 一般高齢介護予防通所事業(地域型)</p> <p>地域の公民館・集会所を拠点にして健康チェック・レクリエーション・趣味活動(グラウンドゴルフ、工作等)を提供し高齢者の生きがいと健康づくり、社会参加を促進し、社会的孤立感の解消や自立した生活を支援しました。</p> <p>主な経費：一般高齢介護予防通所事業委託料 5,610千円</p> <p>実施自治会等:17カ所 延べ利用者人数:3,846人</p>					
	<p>2) 特定高齢介護予防通所事業(施設型)</p> <p>外出の機会の少ない高齢者に対し、通所介護施設を利用し日帰りでレクリエーション、食事、入浴などいろいろなサービスを提供することで、生きがいと社会参加を促進し、社会的な孤独感の解消や自立した生活を支援しました。</p> <p>主な経費：特定高齢介護予防通所事業委託料 1,445千円</p> <p>実施事業所：2カ所(嬉の里・沖縄第一病院) 延べ利用者回数：438回</p>					
	<p>3) 栄養改善事業(配食サービス)</p> <p>主な経費：栄養改善事業委託料 6,060千円</p> <p>自宅で生活する高齢者が健康で自立した生活が送れることができるために、栄養バランスのとれた食事を届け、高齢者の食生活の確保と健康維持を図ると共に、食の安全を確認するなどの生活の支援をしました。</p> <p>平成25年度利用実績 (実利用者人数:54人、配食数:7472食)</p>					
	<p>4) その他各種介護予防事業</p>					
	<p>①一般高齢者筋力トレーニング事業</p> <p>一般高齢者に日頃から自宅で出来る運動を指導します。 利用者数:135人(延べ人数974人) 2,378千円</p>		 <p>運動機能向上事業</p>			
	<p>②二次予防高齢者筋力トレーニング事業</p> <p>体力に自信のない高齢者に日頃から自宅でできる運動を指導します。 利用者数:14人(延べ人数199人) 536千円</p>		 <p>水中運動教室</p>			
	<p>③高齢者水中運動教室</p> <p>水中で浮力を使って効果的に運動することにより、心身機能を高めバランス能力を向上させ転倒予防を図ります。 利用者数:15人(延べ人数188人) 178千円</p>		 <p>水中運動教室</p>			
次ページへつづく →						

事業の実施内容

④操体事業

介護予防を目的とした健康体操の一つとして、操体法の講師を月1回派遣し、高齢者の運動機能の低下防止を図りました。

主な経費：操体講師謝礼金 240千円
 実施場所：ちむぐる館(毎月第2水曜日 午後2時から)
 津嘉山公民館(毎月第2水曜日 午前10時から)
 ※2カ所とも毎週1回自主活動で開催

参加者：ちむぐる館(28人)、津嘉山公民館(17人)

⑤食生活改善事業

介護予防に関する栄養講話及び調理実習を行います。

主な経費：講師謝礼金 27千円
 食材費 36千円

参加者数：16人

食生活改善教室→



⑥介護予防講演会事業

認知症予防講演会を開催して認知症予防・認知症の対応の仕方について学びました。

主な経費：介護予防講演会講師謝礼金 40千円

参加者数：166人

開催場所：宮平公民館、照屋農村コミュニティーセンター、山川集落センター
 兼本ハイツ集会所

認知症予防講演会→



⑦その他事業

介護予防事業をスムーズに行うための経費

イ、介護予防事業看護師報酬 4,613千円
 ロ、介護予防広報用パンフレット印刷・消耗品等 708千円

介護保険事業における地域支援事業を活用し、平成25年度は新たな事業も立ち上げて一般高齢者(65歳以上)が要介護状態にならないための予防又は、要介護状態の軽減若しくは悪化の防止ができました。

予算の 執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	22,899	21,871				21,835	36

平成25年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	家族介護支援事業		予	会計	一般会計	01	
部 課	民生部 保健福祉課	課長名	神里 智	算	款	民生費	03
連絡先	889-4416		科	項	社会福祉費	01	
目 標	ちむぐるでつくる福祉と健康のまち		目	目	老人福祉費	02	
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)				
	介護の必要とされる高齢者や、認知症の高齢者などを自宅で介護している家族		介護している家族間等の交流や情報交換、レクリエーションを通して日頃の介護疲れを軽減し、経済的負担を軽くすることで心身のリフレッシュを図ります。				
事業の実施内容	1) 家族介護者等支援事業 決算額 : 376千円						
	① ピクニック「海洋博公園見学 他」 期日 : 平成25年6月25日(火) 場所 : 本部町		参加者 : 15人				
	② 介護教室①「毎日気軽に作れる うちな一介護食」 期日 : 平成25年7月26日(金) 場所 : 中央公民館		参加者 : 19人				
	③ 介護教室②「プロから学ぶオムツ・介護の何でもアレコレ」 期日 : 平成25年9月25日(水) 場所 : ちむぐる館		参加者 : 25人				
	④ 介護者交流会(糸満市あだんの会、南風原町にじの会) 期日 : 平成25年11月7日(木) 場所 : 糸満市		参加者 : 13人				
	⑤ 介護者宿泊研修 期日 : 平成25年11月26日(月)・27日(火) 場所 : 南城市、豊見城市		参加者 : 12人				
	⑥ 介護教室③家族限定「経験者から学ぶ 認知症介護者なんでもトーク」 期日 : 平成25年12月11日(水) 場所 : ちむぐる館		参加者 : 14人				
	⑦ 忘年会 期日 : 平成25年12月18日(水) 場所 : 照屋(会員宅)		参加者 : 11人				
	⑧ 新年会 期日 : 平成26年1月21日(火) 場所 : ちむぐる館		参加者 : 22人				
	⑨ 介護教室④「家族として最後の迎え方について考える」 期日 : 平成26年2月26日(水) 場所 : ちむぐる館		参加者 : 27人				
⑩ 介護者健康教室「ストレッチ体操」 期日 : 平成26年3月17日(月) 場所 : ちむぐる館		参加者 : 14人					

次ページへつづく →

事

2) ねたきり老人見舞金支給事業 決算額 : 670千円

ねたきり老人に対し見舞金を支給して家族の福祉増進を図りました。

支給人数 : 67人

業

3) 老人福祉医療助成金支給事業 決算額 : 4,888千円

自宅でねたきりの高齢者や認知症の高齢者に対し、健康保険等の保険外負担となっているおむつ代の助成をしました。

支給人数 : 216人

延べ月数 : 1,955月分

の

4) 介護用品支給事業 決算額 : 1,063千円

(介護用品の種類)

給付する家族介護用品は、紙おむつ、尿取りパッド、使い捨て手袋、清拭剤、消臭剤、ラバーシーツ、ドライシャンプー及びうがい薬とします。



(給付額の上限)

給付額は、年額1人当たり上限10万円です。

実

実施の方法

家族介護用品を希望するものは申請書を提出し、町は申請に基づき審査したうえで家族介護用品給付券を発行します。町内で営業し町に登録した業者にその給付券を提示して用品を購入します。その代金は業者が町に請求します。

利用者延べ人数: 16人

施

5) 南風原町介護者の会(にじの会)補助金 決算額 : 100千円

介護者間の連携を密にし、協力と助け合いでよりよい介護につなげる様に、地域の理解と協力を広げながら目的に賛同する人で構成されます、情報交換及び研修会、リフレッシュ事業、関係機関の主催する事業への参加協力をしました。

内

容

事

業

の

成

果

日頃の介護疲れを軽減し、経費を一部負担することで経済的負担が削減され、心身のリフレッシュ、在宅介護の福祉向上が図れました。

予算の 執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	7,855	7,097				6,427	670

平成25年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	高齢者地域支援体制整備・評価事業		予	会計	一般会計	01
部 課	民生部 保健福祉課	課長名	神里 智	算	款	民生費 03
連絡先	889-4416		科	項	社会福祉費	01
目 標	ちむぐるでつくる福祉と健康のまち		目	目	老人福祉費	02

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	一人暮らし高齢者及び高齢者のみの世帯	一人暮らし高齢者や高齢者のみの世帯に対し、週3回のふれあいコールをして、心のふれあいや健康状態を確認します、また介護保険で要介護に該当しない日常生活に支障のある高齢者に対しホームヘルパーを派遣して生活援助を行い自立と社会参加を図ります。

1) 軽度生活援助事業 委託料 : 920千円
 介護保険の認定を受けてない高齢者で、日常生活を営むことに支障がある高齢者に対してホームヘルパーを派遣して、家庭内の整理整頓や、食材の確保等の支援を実施し、健全で安全な生活を営む事ができるよう、その自立と社会参加を図りました。
 延べ人数 : 108人 派遣時間 : 766.5時間

【 軽度生活援助サービス事業実績 】

	利用人数	派遣日数	派遣時間
4月	10	51	72.0
5月	10	53	75.0
6月	10	49	69.0
7月	10	52	74.0
8月	10	53	76.0
9月	8	40	60.0
10月	8	41	59.0
11月	8	41	61.0
12月	9	41	61.5
1月	8	35	52.5
2月	8	35	51.5
3月	9	37	55.0
合計	108	528	766.5



ホームヘルプヘルパー事業

2) ふれあいコールサービス事業 委託料 : 327千円
 一人暮らしの高齢者や高齢者の世帯に対し、定期的なふれあいコールを行い、心のふれあいを通して高齢者の社会参加を図る、とともに健康状態を確認します。

【 ふれあいコールサービス事業利用者実績(月別) 】

	人数	回数
4月	9	82
5月	9	84
6月	8	72
7月	9	84
8月	8	65
9月	9	71
10月	9	83
11月	8	81
12月	8	74
1月	9	74
2月	9	83
3月	10	93
合計	105	946

利用者延べ人数 : 105人
 利用延べ回数 : 946回

主な経費
 非常勤給与等 219千円
 通信運搬費 59千円
 消耗品費 49千円



次ページへつづく →

3) 高齢者日常生活用具給付等事業 217千円

自立支援や介護予防の必要性が顕著にみられる者や要介護のひとり暮らし高齢者や高齢者のみの世帯に対し日常生活上の便宜を図り、日常生活用具の給付、福祉電話の貸与等を行いました。

用具等	利用者数	金額
歩行支援用具	3人	125千円
入浴補助用具	5人	88千円
福祉電話	2人	4千円
合計	10人	217千円



4) 外出支援サービス事業 2,685千円

肘付腰掛け便座

移送用車両により高齢者の居宅と医療機関等との間の送迎、高齢者の居宅と介護予防事業等を提供する場所との間の送迎をしました。

【 外出支援サービス事業利用者等実績(月別) 】

	高齢者支援		サロン活動等	
	人数	回数	人数	日数
4月	12	23	47	11
5月	15	30	45	11
6月	8	16	64	14
7月	14	25	69	14
8月	10	16	49	11
9月	5	9	47	12
10月	7	12	78	13
11月	15	23	75	12
12月	9	16	70	13
1月	7	13	64	11
2月	4	8	79	13
3月	9	15	75	13
合計	115	206	762	148

※実績表(月別)の高齢者支援の項目は高齢者の居宅と医療機関等との間の送迎。
 サロン活動等は高齢者の居宅と介護予防事業等を提供する場所との間の送迎。



外出支援サービス受ける高齢者

事業の成果

高齢者が気軽に外出することで豊かな明るい日常生活を営むことができました、また日常生活用具等の給付・貸与、ふれあいコールサービスや生活援助をすることにより高齢者の健康チェックや心のふれあい、心身のリフレッシュで福祉増進が図れました。

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	4,457	4,149					4,149

平成25年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	包括的支援事業		予	会計	一般会計	01																						
部 課	民生部 保健福祉課	課長名	神里 智	算	民生費	03																						
連絡先	889-4416		科	社会福祉費	01																							
目 標	ちむぐるでつくる福祉と健康のまち		目	老人福祉費	02																							
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)																									
	町内在住の高齢者と家族		地域包括支援センターに、社会福祉士・主任ケアマネージャー・保健師等の専門職を配置し、高齢者や家族の相談を受け、高齢福祉の充実を図ります。																									
事業の実施内容	<p>地域包括支援センターは町内に住む高齢者が住み慣れた地域で安心して生活できるよう必要に応じて保健・医療・福祉の関係者と連絡、調整を行いながら高齢者の生活支援を包括的に行う機関です。南風原町では平成22年度より保健福祉課にて町直営で運営しています。</p> <p>1) 介護予防支援業務 ① 平成25年度予防給付対象者(要支援1,2の方) → 195人 ② ①の方への予防給付ケアマネジメント実施者 → 145人</p> <p>2) 総合相談支援業務 相談・支援件数1,533</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>内容</th> <th>相談・支援件数(電話・来所・訪問)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 介護、他生活に関する事</td> <td>883</td> </tr> <tr> <td>2 介護保険に関する事</td> <td>147</td> </tr> <tr> <td>3 福祉制度・サービスに関する事</td> <td>170</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>1,533</td> </tr> </tbody> </table> <p>3) 包括的・継続的支援業務 ① 地域ケア会議→ 地域の高齢者に関する情報共有、在宅サービス利用調整、勉強会等を12回行いました。また、相談があった方に対する支援会議を随時行っています。 ② 地域のケアマネージャーに対する支援 ・南風原町介護支援専門員連絡協議会の開催(定例会4回、役員会4回) ・支援困難な方への助言、関係機関調整(47件)</p> <p>4) 権利擁護業務</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>内容</th> <th>相談・支援件数(電話・来所・訪問)</th> <th>新規相談件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 高齢者虐待に関する事</td> <td>196</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td>2 成年後見制度に関する事</td> <td>164</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>360</td> <td>21</td> </tr> </tbody> </table>						内容	相談・支援件数(電話・来所・訪問)	1 介護、他生活に関する事	883	2 介護保険に関する事	147	3 福祉制度・サービスに関する事	170	計	1,533	内容	相談・支援件数(電話・来所・訪問)	新規相談件数	1 高齢者虐待に関する事	196	9	2 成年後見制度に関する事	164	12	計	360	21
	内容	相談・支援件数(電話・来所・訪問)																										
1 介護、他生活に関する事	883																											
2 介護保険に関する事	147																											
3 福祉制度・サービスに関する事	170																											
計	1,533																											
内容	相談・支援件数(電話・来所・訪問)	新規相談件数																										
1 高齢者虐待に関する事	196	9																										
2 成年後見制度に関する事	164	12																										
計	360	21																										
事業の成果	・高齢者が安心して安全に生活できるよう、相談者である方の心身の状況や生活状況に合わせて、各関係機関と連絡、調整をし、支援していく事ができました。																											
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																									
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源																					
	23,283	22,864				22,864	0																					




平成25年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	介護保険運営事業		予	会計	一般会計	01																						
部 課	民生部 保健福祉課	課長名	算	款	民生費	03																						
連絡先	889-4416		科	項	社会福祉費	01																						
目 標	ちむぐるでつくる福祉と健康のまち		目	目	介護保険事業費	09																						
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)																									
	沖縄県介護保険広域連合		介護保険事業の安定的な運営を図ります。																									
事業の実施内容	<p>1. 平成25年度沖縄県介護保険広域連合への負担金明細</p> <p style="text-align: right;">単位:円</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>会計区分</th> <th>事業項目</th> <th>負担金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">一般会計</td> <td>共通経費</td> <td>40,943,261</td> </tr> <tr> <td>介護認定に関する経費</td> <td>15,652,020</td> </tr> <tr> <td>国・県補助事業に関する経費</td> <td>706,029</td> </tr> <tr> <td>一般会計に要する経費小計</td> <td>57,301,310</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">特別会計</td> <td>介護給付に要する経費</td> <td>218,526,926</td> </tr> <tr> <td>地域支援事業に係る負担金</td> <td>9,287,555</td> </tr> <tr> <td>特別会計に要する経費小計</td> <td>227,814,481</td> </tr> <tr> <td colspan="2">介護保健広域連合負担金合計</td> <td>285,115,791</td> </tr> </tbody> </table> <p>2. 介護保険システム改修対応業務委託料 決算額：1,071千円 沖縄県介護保険広域連合との住基情報等の連携を電子計算機器の結合により、自動的にデータを送信するために、システム改修を行いました。</p> <p>3. その他の経費 消耗品費、通信運搬費等 決算額：123千円</p> <p>【介護保険の負担割合率】</p> <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 20px;"> <p>全体 (100%)</p> <ul style="list-style-type: none"> 公費 (50%) <ul style="list-style-type: none"> 国の負担金 (25%) 都道府県の負担金 .. (12.5%) 市町村の負担金 (12.5%) 保険料 (50%) <ul style="list-style-type: none"> 第1号被保険者 (21%) (65歳以上の方) 第2号被保険者 (29%) (40歳～64歳の方) </div> </div>						会計区分	事業項目	負担金額	一般会計	共通経費	40,943,261	介護認定に関する経費	15,652,020	国・県補助事業に関する経費	706,029	一般会計に要する経費小計	57,301,310	特別会計	介護給付に要する経費	218,526,926	地域支援事業に係る負担金	9,287,555	特別会計に要する経費小計	227,814,481	介護保健広域連合負担金合計		285,115,791
	会計区分	事業項目	負担金額																									
一般会計	共通経費	40,943,261																										
	介護認定に関する経費	15,652,020																										
	国・県補助事業に関する経費	706,029																										
	一般会計に要する経費小計	57,301,310																										
特別会計	介護給付に要する経費	218,526,926																										
	地域支援事業に係る負担金	9,287,555																										
	特別会計に要する経費小計	227,814,481																										
介護保健広域連合負担金合計		285,115,791																										
事業の成果	介護給付・予防給付費に要する費用の一部を負担することにより、保険料やサービスの適正化等が図れています。																											
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																									
	286,388	286,310	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源																					
						286,310																						

平成 25 年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	マタニティー事業		予	会計	一般会計	01	
部 課	民生部 保健福祉課	課長名	神里 智		算 款	衛生費	04
連絡先	889-7381		科	項	保健衛生費	01	
目 標	ちむぐるでつくる福祉と健康のまち		目	目	保健衛生総務費	01	
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)				
	第1子・第2子目妊婦さんと、第3子目以降の希望者の妊婦さん(予約制)		妊娠・分娩に関する学習会や、個別相談をとおして胎児の健全な発育と、妊婦が安心してお産に臨めるよう、心身ともに健全な環境作りを行います。				
事業の実施内容	○マタニティー事業 (偶数月に週1回で4回開催)						
		内 容	講 師				
	1回目	妊娠による身体の変化・ママとベビーの心の架け橋づくり	文学療法セラピスト・保健師				
	2回目	妊産婦の栄養について I	管理栄養士・保健師				
	3回目	お産のしくみ・お産の経過と過ごし方・呼吸法	助産師・保健師				
4回目	母乳栄養について・妊産婦の栄養について II (調理実習デモンストレーション)	管理栄養士・保健師					
							
							
	1回目 妊娠による身体の変化についての講話						
事業の成果	○参加者43名(延べ146名) 妊婦自身が赤ちゃんの育ちを支えるために、日頃の健康管理に意識をもつよう、当教室において妊娠中の身体の変化、胎児の成長、胎盤の役割などの仕組みを踏まえて、妊婦健診の意義と必要性を伝えました。また、妊婦健診の結果は日頃の食生活の内容に大きく左右されるということ、妊婦の栄養と胎児の成長との関係性を伝えました。終了後のアンケートから「栄養のバランスを考えるようになった。野菜をとろうとか、お肉をとっていない等。1日の食生活を見直すようになった。」など食生活への意識の変化が多数寄せられました。また「呼吸法について実践して頂いたので、その日から早速取り入れることができました。」などの意見もありました。						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
	264	250	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
							250

平成 25 年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	新生児妊産婦訪問指導		予	会計	一般会計	01	
部 課	民生部 保健福祉課	課長名	神里 智		算 款	衛生費	04
連絡先	889-7381		科 項	保健衛生費		01	
目 標	ちむぐるでつくる福祉と健康のまち		目 目	保健衛生総務費		01	
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)				
	妊産婦及び第1子で生後1ヶ月前後の新生児(第2子目以降は訪問を希望する方)		産前産後の母体の体調回復や新生児の発育状態の確認、子育ての相談・指導をとおして母親の不安を解消し、母子共に健康な生活を送ることができるよう支援します。				
事業の実施内容	訪問従事者・・・助産師または保健師(主に委託契約の助産師2名で実施)						
	<p>《妊婦訪問》</p> <p>対象: 若年妊婦・40歳以上で第1子目の妊婦・妊婦健診で要所見と診断された妊婦 その他訪問を必要とする妊婦</p> <p>指導内容</p> <ul style="list-style-type: none"> 健康状態、現状などの問診 健康診査の励行 妊娠、分娩、産褥及び育児に関する知識 生活環境 精神保健 妊娠期における歯科疾患の予防、及び治療励行 家族計画等 <p>《新生児・乳児及び産婦訪問》</p> <p>対象: 第1子目の新生児または乳児とその産婦</p> <p>指導内容</p> <ul style="list-style-type: none"> 新生児、産婦の健康状態などの問診 母乳栄養について 抱き方、寝かせ方 乳房マッサージ施行 予防接種について 新生児の生理について 産後の経過について 産後の休暇の取り方 事故予防について 母子制度の説明 清潔、皮膚の手入れ 操体法実施 ベビーマッサージ施行 オムツの当て方 家族計画 その他 						
事業の成果	<p>助産師2名と委託契約し、今年度は延べ191件の訪問指導を実施しました。訪問後は助産師から担当保健師へ引継を行い、継続してフォローが必要な方は再訪問を実施しました。</p> <p>指導内容の項目の他に母親の主な相談内容としては、母乳育児や混合栄養について、母親の貧血、腰痛、上の子との関係、育児不安、子どもの発達について、湿疹や肌の手入れについてなどがありました。</p> <p>産前産後のさまざまな悩みや不安を感じやすい時期に、助産師・保健師が訪問し、相談相手となることで不安や悩みの解消につながっており、第1子に限らず、訪問を希望する親が増えてきており、ニーズが高まっています。</p>						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
	1,250	955	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
						955	




平成 25 年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	赤ちゃんすこやか広場事業		予	会計	一般会計	01	
部 課	民生部 保健福祉課	課長名	神里 智	算	款	衛生費	04
連絡先	889-7381			科	項	保健衛生費	01
目 標	ちむぐるでつくる福祉と健康のまち			目	目	保健衛生総務費	01
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)				
	4ヶ月～6ヶ月の赤ちゃんとお母さん (対象者には個別通知/予約制)		各専門の講師に相談・指導を受けることで、育児不安を抱えやすい乳児期のお子さんを持つお母さんたちの不安解消を図り、子育てに関する支援をおこないます。				
事業の実施内容	○赤ちゃんすこやか広場事業 (奇数月に週1回の3回開催)						
		内 容	講 師				
	1回目	①オリエンテーション ②講話「子供の発達について」 ③講話「子供の発達に応じたあそび・絵本の紹介」 ④手作りおもちゃの紹介・製作 ⑤個別相談	保育士・保健師				
	2回目	①離乳食実習 ②個別相談	栄養士・保健師				
3回目	①実習「ベビーマッサージ」 ②講話「予防接種・事故予防・子育て支援センター等」 ③個別相談	助産師・保健師					
事業の成果	 <p>▲ベビーマッサージ</p>		 <p>▲ 講話や実習中は母子保健推進員でお子さんのお世話</p>				
	○参加者 86名(延べ240名)						
<p>子どもの発達について、発達に応じた遊びについて、離乳食の目的、すすめ方、予防接種について、事故予防について学び、参加者同士の交流を深めました。参加者の声やアンケートから「ベビーマッサージにも興味があって赤ちゃんにやってくれて良かったです。また、機会があれば参加したいです。」「子どもの成長・発達について、離乳食の作り方、始め方が学べて良かった。」「同じような悩みを他のお母さんもかかえていて、安心しました。」「本やインターネットでは学べない事がたくさんあってよかったです。」「予防接種について、新しい知識を得ることができてよかったです。」等の声がありました。</p>							
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
	580	475	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
							475




平成 25 年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	未熟児養育医療事業		予	会計	一般会計	01					
部 課	民生部 保健福祉課	課長名	神里 智		算 款	衛生費	04				
連絡先	889-7381		科 項	保健衛生費		01					
目 標	ちむぐるでつくる福祉と健康のまち		目 目	保健衛生総務費		01					
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)								
	2,000グラム以下で産まれた医療を必要とする未熟児		医療を必要とする未熟児に対して、養育に必要な医療の給付を行うことにより、乳児の健康管理と健全な育成をはかります。								
事業の内容	平成25年度より、県から権限委譲され町で実施しています。										
	<p>○未熟児養育医療とは 未熟児養育医療は、身体の発達が未熟なまま出生した乳児で、医師が入院養育を必要と認めた場合、未熟児の保護者の所得に応じて費用の一部を町が負担する制度です。</p> <p>○対象 南風原町に住所を有し、次のいずれかの症状が有り、医師が入院養育を必要と認めた方が対象となります。 1. 出生時の体重が2,000g以下のもの。 2. 生活能力が特に薄弱であって医師が入院養育を必要と認めたもの。</p> <p>○申請期間・場所 期間:入院中の申請となりますので、出生後すみやかに申請してください。 場所:総合保険福祉防災センター(ちむぐる館)</p>										
実施内容											
	<p>給付実人員 18人 延べ件数 41件</p> <p>養育に必要な医療の一部給付を行うことにより、乳児の健康管理と健全な育成をはかっています。また、申請で窓口に見えた際には保健師と面談し、その後の訪問指導につなげています。</p>										
事業の成果	予算額		決算額		決算額の財源内訳						
	7,315	5,866	国庫支出金	2,050	県支出金	1,205	地方債		その他		一般財源

平成 25 年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	1歳6ヶ月児健康診査事業		予	会計	一般会計	01																			
部 課	民生部 保健福祉課	課長名	神里 智	算	款	衛生費	04																		
連絡先	889-7381		科	項	保健衛生費	01																			
目 標	ちむぐるでつくる福祉と健康のまち		目	目	保健衛生総務費	01																			
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)																						
	1歳7ヶ月児～9ヶ月児の幼児 (対象者には個別通知します)		幼児初期の身体、精神の発育発達の状態を確認し、保護者が順調な発育・発達の原理を知り、実践できるよう支援する場にします。																						
事業の実施内容	1歳6ヶ月児健康診査(毎月実施/年15回)																								
	<p>会場: ちむぐる館</p> <p>健診内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発達チェック ・身体測定(体重・身長・胸囲・頭囲) ・尿検査(尿蛋白・尿潜血・尿糖) ・貧血検査(血色素量) ・小児科医による診察 ・歯科医による診察 ・歯科衛生士の指導及び相談 ・保健指導及び相談 ・栄養指導及び相談 ・心理相談 <p>スタッフ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小児科医師 1名 ・歯科医師 1名 ・歯科衛生士 1名 ・検査技師 2名 ・看護師 1名 ・心理相談士 1名 ・栄養士 1名 ・保健師 4名 ・母子保健推進員 4名 ・町職員 2名 		 																						
内容	<p>主な経費</p> <p>医師・歯科医師・心理士・歯科衛生士・看護師・母子保健推進員の謝礼金 尿・貧血検査(1人1,050円)の委託費(沖縄県総合保健協会)。 ※委託料には、尿・貧血検査のほか、精密検査・健診統計処理業務にかかる費用も含</p> <table border="1"> <tr> <td>医師等謝礼金</td> <td>1,192千円</td> </tr> <tr> <td>消耗品・通知費等</td> <td>267千円</td> </tr> <tr> <td>健診委託料</td> <td>828千円</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>2,287千円</td> </tr> </table>		医師等謝礼金	1,192千円	消耗品・通知費等	267千円	健診委託料	828千円	合 計	2,287千円															
	医師等謝礼金	1,192千円																							
消耗品・通知費等	267千円																								
健診委託料	828千円																								
合 計	2,287千円																								
事業の成果	平成25年度 1歳6ヶ月児健診受診状況		<p>歩行や言語発達の標識が得られやすい時期なので、心身障がい早期発見・早期対応につながります。</p> <p>健診の結果から「要相談」とされた児の理由で多かったのは「発育」でした。そのほとんどの児は心理士による「心理相談」や保健師がフォローしています。また貧血の児も44名いました。</p>																						
	<table border="1"> <tr> <th>対象者数</th> <th>受診者数</th> <th>受診率</th> </tr> <tr> <td>559</td> <td>518</td> <td>92.7%</td> </tr> </table> <p>平成25年度 1歳6ヶ月児健診結果内訳</p> <table border="1"> <tr> <th>問題なし</th> <th>要相談</th> <th>要経観</th> <th>要精査</th> <th>要治療</th> <th>治療中</th> <th>観察中</th> </tr> <tr> <td>396</td> <td>76</td> <td>19</td> <td>13</td> <td>—</td> <td>8</td> <td>6</td> </tr> </table>		対象者数	受診者数	受診率	559	518	92.7%	問題なし	要相談	要経観	要精査	要治療	治療中	観察中	396	76	19	13	—	8	6			
対象者数	受診者数	受診率																							
559	518	92.7%																							
問題なし	要相談	要経観	要精査	要治療	治療中	観察中																			
396	76	19	13	—	8	6																			
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																						
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源																		
	2,621	2,287					2,287																		

平成25年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	3歳児健康診査事業			予	会計	一般会計	01												
部 課	民生部 保健福祉課	課長名	神里 智	算	款	衛生費	04												
連絡先	889-7381			科	項	保健衛生費	01												
目 標	ちむぐるでつくる福祉と健康のまち			目	目	保健衛生総務費	01												
事業の目的	対象(誰を・何を)			意図(どういう状態にしたいのか)															
	3歳4ヶ月～5ヶ月の幼児 (対象者には個別通知します)			幼児期における視覚、聴覚も含めた発育・発達の確認をし心身の障がい未然に防止するとともに、生活習慣の自立、社会性の発達の確保ができるよう育児環境に応じて保護者との相談ができる場にします。															
事業の実施内容	<p>3歳児健康診査(毎月実施/年16回) *平成25年度は、4月・5月・7月・3月に2回実施。</p> <p>会場: ちむぐる館</p> <p>健診内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発達チェック ・身体測定(体重・身長・胸囲・頭囲) ・尿検査(尿蛋白・尿潜血・尿糖) ・眼科検査 ・小児科医による診察 ・歯科医による診察 ・歯科衛生士の指導及び相談 ・保健指導及び相談 ・栄養指導及び相談 ・心理相談(必要時) <p>スタッフ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小児科医師 1名 ・歯科医師 1名 ・歯科衛生士 1名 ・検査技師 1名・視能訓練士 3名 ・看護師 1名 ・心理相談士 1名 ・栄養士 1名 ・保健師 4名 ・母子保健推進員 3名 ・事務職員 2名 <p>主な経費</p> <p>健診委託料(沖縄県小児保健協会) ※委託料には、精密検査にかかる費用も含まれます。</p> <table border="1"> <tr> <td>3歳児健診委託料</td> <td>1,780千円</td> <td>(85,730円/月固定額+1人あたり470円)</td> </tr> <tr> <td>心理相談士等謝礼金</td> <td>653千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>消耗品費・通知費</td> <td>319千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>2,752千円</td> <td></td> </tr> </table>							3歳児健診委託料	1,780千円	(85,730円/月固定額+1人あたり470円)	心理相談士等謝礼金	653千円		消耗品費・通知費	319千円		合 計	2,752千円	
	3歳児健診委託料	1,780千円	(85,730円/月固定額+1人あたり470円)																
心理相談士等謝礼金	653千円																		
消耗品費・通知費	319千円																		
合 計	2,752千円																		
事業の成果	平成25年度 3歳児健診受診状況			健診の場において、母親と各専門職が児の健診結果や生活の様子等の情報を共有しながら、3歳児の特徴、生活リズムの重要性などを説明しています。															
	対象者数	受診者数	受診率	また、これまでの発達段階を一緒に確認し、これからどのように発育・発達していくのかの見通しを伝え、親自身で児の成長を支えられるような学習の場としています。															
平成25年度 3歳児健診結果(歯科)	虫歯なし	A	B	C1	C2	健診の結果、精密検査が必要と診断されたケースが多かったのが「尿検査」「視力」「発育(低身長・定体重)」でした。視力の検査は、視能訓練士を配置することで、視力異常の早期発見・早期治療につながっています。													
	288	103	28	3	3														
平成25年度 3歳児健診結果内訳																			
問題なし	要相談	要経観	要精査	要治療	治療中	観察中													
359	72	49	74	2	19	15													
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																
	2,919	2,752	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源												
							2,752												



平成25年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	妊婦一般健康診査事業			予	会計	一般会計	01																																																																											
部 課	民生部 保健福祉課	課長名	神里 智	算	款	衛生費	04																																																																											
連絡先	889-7381			科	項	保健衛生費	01																																																																											
目 標	ちむぐるでつくる福祉と健康のまち			目	目	保健衛生総務費	01																																																																											
事業の目的	対象(誰を・何を)			意図(どういう状態にしたいのか)																																																																														
	町内在住で母子健康手帳の交付を受けた妊婦			妊娠月週数に応じた問診、診察及び検査計測により、妊娠経過、合併症について観察し、かつ流・早産、妊娠高血圧症等の予防を図ります。																																																																														
事業内容	<p>妊婦一般健康診査 妊婦健診は、保険適用外のため、その費用が全額自己負担となります。妊婦さんの経済的負担を軽減する目的で、平成21年4月から、妊婦健診への公費負担回数が5回から最大14回に拡充された事で健診内容の充実が図られ、安心して妊娠・出産ができる体制が整えられています。</p> <p style="text-align: center;">妊婦健康診査内容及び公費負担額等</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>妊娠週数</th> <th>妊娠月数</th> <th>望ましい健診時期</th> <th>公費健診受診時期</th> <th>健 診 内 容</th> <th>公費負担額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>8~11</td> <td>3ヶ月</td> <td rowspan="4">4週間に1回</td> <td>1回目</td> <td>1. 基本的な健康診査 2. 血液検査(血液型検査、貧血検査、血糖検査、HBs抗原検査、HCV抗体検査、梅毒血清反応検査、風疹ウイルス抗体検査、HIV抗体検査) 3. 子宮頸がん検査 4. 超音波検査</td> <td>12,540円</td> </tr> <tr> <td>12~15</td> <td>4ヶ月</td> <td>2回目</td> <td>1. 基本的な健康診査</td> <td>5,040円</td> </tr> <tr> <td>16~19</td> <td>5ヶ月</td> <td>3回目</td> <td>1. 基本的な健康診査 2. 超音波検査</td> <td>9,820円</td> </tr> <tr> <td>20~23</td> <td>6ヶ月</td> <td>4回目</td> <td>1. 基本的な健康診査 2. 超音波検査</td> <td>5,000円</td> </tr> <tr> <td>24~25</td> <td rowspan="2">7ヶ月</td> <td rowspan="2">2週間に1回</td> <td>5回目</td> <td>1. 基本的な健康診査 2. 血液検査(貧血検査、血糖検査) 3. 超音波検査</td> <td>6,000円</td> </tr> <tr> <td>26~27</td> <td>6回目</td> <td>1. 基本的な健康診査</td> <td>5,040円</td> </tr> <tr> <td>28~29</td> <td rowspan="2">8ヶ月</td> <td rowspan="2">2週間に1回</td> <td>7回目</td> <td>1. 基本的な健康診査 2. 超音波検査</td> <td>9,290円</td> </tr> <tr> <td>30~31</td> <td>8回目</td> <td>1. 基本的な健康診査 2. 血液検査(貧血検査) 3. 超音波検査</td> <td>6,000円</td> </tr> <tr> <td>32~33</td> <td rowspan="2">9ヶ月</td> <td rowspan="2">2週間に1回</td> <td>9回目</td> <td>1. 基本的な健康診査</td> <td>5,040円</td> </tr> <tr> <td>34~35</td> <td>10回目</td> <td>1. 基本的な健康診査 2. 超音波検査</td> <td>9,820円</td> </tr> <tr> <td>36</td> <td rowspan="4">10ヶ月</td> <td rowspan="4">1週間に1回</td> <td>11回目</td> <td>1. 基本的な健康診査 2. 血液検査(貧血検査、GOP・GPT) 3. 帯下培養 4. 超音波検査</td> <td>6,000円</td> </tr> <tr> <td>37</td> <td>12回目</td> <td></td> <td>5,040円</td> </tr> <tr> <td>38</td> <td>13回目</td> <td>1. 基本的な健康診査</td> <td>5,040円</td> </tr> <tr> <td>39</td> <td>14回目</td> <td></td> <td>5,040円</td> </tr> </tbody> </table> <p>※「健診受診時期」については、1回目を8週で受診した場合の例です。 ※「1. 基本的な健康診査」では、問診等による健康状態の把握、体重測定、血圧測定、尿検査等の定期検査、保健指導が行われます。 ※上記それぞれの検査については、公費負担により無料で受診することができますが、項目以外の検査料は自己負担となります。 ……例えば、超音波検査がない2回目、6回目、9回目、12~14回目で超音波検査を受けた場合の検査料金は自己負担になります。 ※親子(母子)健康手帳交付時の週数に応じて必要な回数を受診票が発行されます。 (4、5、8、11回目の受診票には有効期限が設けられています。妊娠がわかったら早めに親子健康手帳の交付を受けましょう。)</p>							妊娠週数	妊娠月数	望ましい健診時期	公費健診受診時期	健 診 内 容	公費負担額	8~11	3ヶ月	4週間に1回	1回目	1. 基本的な健康診査 2. 血液検査(血液型検査、貧血検査、血糖検査、HBs抗原検査、HCV抗体検査、梅毒血清反応検査、風疹ウイルス抗体検査、HIV抗体検査) 3. 子宮頸がん検査 4. 超音波検査	12,540円	12~15	4ヶ月	2回目	1. 基本的な健康診査	5,040円	16~19	5ヶ月	3回目	1. 基本的な健康診査 2. 超音波検査	9,820円	20~23	6ヶ月	4回目	1. 基本的な健康診査 2. 超音波検査	5,000円	24~25	7ヶ月	2週間に1回	5回目	1. 基本的な健康診査 2. 血液検査(貧血検査、血糖検査) 3. 超音波検査	6,000円	26~27	6回目	1. 基本的な健康診査	5,040円	28~29	8ヶ月	2週間に1回	7回目	1. 基本的な健康診査 2. 超音波検査	9,290円	30~31	8回目	1. 基本的な健康診査 2. 血液検査(貧血検査) 3. 超音波検査	6,000円	32~33	9ヶ月	2週間に1回	9回目	1. 基本的な健康診査	5,040円	34~35	10回目	1. 基本的な健康診査 2. 超音波検査	9,820円	36	10ヶ月	1週間に1回	11回目	1. 基本的な健康診査 2. 血液検査(貧血検査、GOP・GPT) 3. 帯下培養 4. 超音波検査	6,000円	37	12回目		5,040円	38	13回目	1. 基本的な健康診査	5,040円	39	14回目		5,040円
妊娠週数	妊娠月数	望ましい健診時期	公費健診受診時期	健 診 内 容	公費負担額																																																																													
8~11	3ヶ月	4週間に1回	1回目	1. 基本的な健康診査 2. 血液検査(血液型検査、貧血検査、血糖検査、HBs抗原検査、HCV抗体検査、梅毒血清反応検査、風疹ウイルス抗体検査、HIV抗体検査) 3. 子宮頸がん検査 4. 超音波検査	12,540円																																																																													
12~15	4ヶ月		2回目	1. 基本的な健康診査	5,040円																																																																													
16~19	5ヶ月		3回目	1. 基本的な健康診査 2. 超音波検査	9,820円																																																																													
20~23	6ヶ月		4回目	1. 基本的な健康診査 2. 超音波検査	5,000円																																																																													
24~25	7ヶ月	2週間に1回	5回目	1. 基本的な健康診査 2. 血液検査(貧血検査、血糖検査) 3. 超音波検査	6,000円																																																																													
26~27			6回目	1. 基本的な健康診査	5,040円																																																																													
28~29	8ヶ月	2週間に1回	7回目	1. 基本的な健康診査 2. 超音波検査	9,290円																																																																													
30~31			8回目	1. 基本的な健康診査 2. 血液検査(貧血検査) 3. 超音波検査	6,000円																																																																													
32~33	9ヶ月	2週間に1回	9回目	1. 基本的な健康診査	5,040円																																																																													
34~35			10回目	1. 基本的な健康診査 2. 超音波検査	9,820円																																																																													
36	10ヶ月	1週間に1回	11回目	1. 基本的な健康診査 2. 血液検査(貧血検査、GOP・GPT) 3. 帯下培養 4. 超音波検査	6,000円																																																																													
37			12回目		5,040円																																																																													
38			13回目	1. 基本的な健康診査	5,040円																																																																													
39			14回目		5,040円																																																																													
事業の成果	<p>公費負担が拡充されたことで、これまで経済的理由で健診未受診だった方が受診するなどの効果がありました。健診を定期的に行うことで母体の疾病又は異常の早期発見及び防止になっています。また健診結果をもとに、リスクの高い妊婦に対して保健師・助産師による訪問や電話での相談等を行い、妊産婦の生活習慣に対する助言や出産に対する不安の解消に努めました。</p> <p>妊婦健康診査受診状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">受診者数</th> <th rowspan="2">異常なし</th> <th rowspan="2">有所見者数</th> <th colspan="6">有所見者内訳(延数)</th> <th rowspan="2">計</th> </tr> <tr> <th>高血圧症候群</th> <th>糖尿病</th> <th>糖負荷検査</th> <th>貧血</th> <th>尿所見</th> <th>その他</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2,524</td> <td>1,571</td> <td>953</td> <td>5</td> <td>21</td> <td>26</td> <td>279</td> <td>256</td> <td>195</td> <td>1,082</td> </tr> </tbody> </table>							受診者数	異常なし	有所見者数	有所見者内訳(延数)						計	高血圧症候群	糖尿病	糖負荷検査	貧血	尿所見	その他	2,524	1,571	953	5	21	26	279	256	195	1,082																																																	
受診者数	異常なし	有所見者数	有所見者内訳(延数)								計																																																																							
			高血圧症候群	糖尿病	糖負荷検査	貧血	尿所見	その他																																																																										
2,524	1,571	953	5	21	26	279	256	195	1,082																																																																									
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																																															
	46,942	46,334	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源																																																																											
							46,334																																																																											





平成25年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	乳児一般健康診査事業		予	会計	一般会計	01														
部 課	民生部 保健福祉課	課長名	算	款	衛生費	04														
連絡先	889-7381		科	項	保健衛生費	01														
目 標	ちむぐくるでつくる福祉と健康のまち		目	目	保健衛生総務費	01														
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)																	
	前期:3ヶ月～5ヶ月の乳児 後期:9ヶ月～11ヶ月の乳児 (対象者には個別通知します)		乳児期の発育発達の確認や、心身の異常の早期発見はもとより、心身ともに健やかに成長できるための育児環境づくり、育児不安の解消を支援します。																	
事業の実施内容	<p>乳児一般健康診査(毎月実施/年12回)</p> <p>会場: ちむぐくる館</p> <p>健診内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・身体測定(体重・身長・胸囲・頭囲) ・尿検査(尿蛋白・尿潜血・尿糖) ・貧血検査(血色素量) ・小児科医による診察 ・栄養指導及び相談 ・保健指導及び相談 <p>スタッフ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小児科医師 2名 ・検査技師 2名 ・看護師 2名 ・栄養士 3名 ・保健師 5名 ・母子保健推進員 3名 ・事務職員 2名 <p>(対象人数によって増員)</p>		 <p>▲ 小児科医による診察</p>																	
	<p>主な経費</p> <p>健診委託料(沖縄県小児保健協会) ※委託料には、精密検査にかかる費用も含まれます。</p> <table border="1"> <tr> <td>乳児健診委託料</td> <td>5,406千円</td> </tr> <tr> <td>健診案内通知費</td> <td>129千円</td> </tr> <tr> <td>健診用消耗品費</td> <td>201千円</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>5,736千円</td> </tr> </table>	乳児健診委託料					5,406千円	健診案内通知費	129千円	健診用消耗品費	201千円	合 計	5,736千円							
乳児健診委託料	5,406千円																			
健診案内通知費	129千円																			
健診用消耗品費	201千円																			
合 計	5,736千円																			
事業の成果	平成25年度 乳幼児健診受診状況		乳幼児が健全に発育・発達するために、健診をとおして我が子の発育・発達の状況を知り、育児環境を整えていくことで、健康増進につながっています。																	
	<table border="1"> <tr> <th>対象者数</th> <th>受診者数</th> <th>受診率</th> </tr> <tr> <td>1,031</td> <td>989</td> <td>95.9%</td> </tr> </table>		対象者数	受診者数	受診率	1,031	989	95.9%	また、精密検査が必要と診断された乳児については、医療機関へ紹介し今後のフォローへとつなげました。要精密検査の内容については昨年と同様「貧血」が最も多く、母乳栄養を推進しながら、離乳食のすすめ方など具体的な個別指導を実施しました。											
対象者数	受診者数	受診率																		
1,031	989	95.9%																		
平成25年度 乳児健診結果内訳																				
<table border="1"> <tr> <th>問題なし</th> <th>要相談</th> <th>要経観</th> <th>要精査</th> <th>要治療</th> <th>治療中</th> <th>観察中</th> </tr> <tr> <td>666</td> <td>149</td> <td>65</td> <td>79</td> <td>4</td> <td>12</td> <td>14</td> </tr> </table>		問題なし	要相談	要経観	要精査	要治療	治療中	観察中	666	149	65	79	4	12	14					
問題なし	要相談	要経観	要精査	要治療	治療中	観察中														
666	149	65	79	4	12	14														
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																	
	5,911	5,736	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源													
						5,736														

平成25年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	歯の健康フェア事業		予	会計	一般会計	01														
部 課	民生部 保健福祉課	課長名	算	款	衛生費	04														
連絡先	889-7381		科	項	保健衛生費	01														
目 標	ちむぐるでつくる福祉と健康のまち		目	目	保健衛生総務費	01														
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)																	
	2歳児(対象者には個別通知/予約制)		乳歯の健康は、丈夫な永久歯をつくる基となるため、乳幼児期におけるむし歯予防や生活習慣、食生活のあり方についての知識を高めていくことを目的とします。																	
事業の実施内容	<p>★第21回歯の健康フェア</p> <p>開催日 平成25年10月3日(木)</p> <p>内 容 乳幼児に対しての歯科健診・フッ素塗布。保護者のみなさんへ歯磨き指導・栄養相談、幼児食の展示などを行います。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 歯科医師による歯科健診及び相談 2. 歯科衛生士による歯磨き指導及びフッ素塗布 3. 保健師による講話・保健相談 4. 栄養士による幼児食についての相談 5. 母子保健推進員による染めだし <p>スタッフ 歯科医師 4名 歯科衛生士 10名 看護師 1名 栄養士 2名 保健師 9名 母子保健推進員 10名 職員 4名</p>																			
	  <p>▲ 母子保健推進員による染めだし</p>																			
事業の成果	<table border="1"> <tr> <td>2歳児対象者数</td> <td>533</td> </tr> <tr> <td>受診者数</td> <td>124</td> </tr> <tr> <td>受診率</td> <td>23.3%</td> </tr> </table>		2歳児対象者数	533	受診者数	124	受診率	23.3%	医師診察結果(う歯有病者11名) <table border="1"> <tr> <td>1本</td> <td>2本</td> <td>3本</td> <td>4本</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>6</td> <td>0</td> <td>3</td> </tr> </table>				1本	2本	3本	4本	2	6	0	3
	2歳児対象者数	533																		
受診者数	124																			
受診率	23.3%																			
1本	2本	3本	4本																	
2	6	0	3																	
参加者に対しおこなったアンケートから、「磨き残しや磨き方のコツなどが分かった。歯ブラシの選び方も参考になった。」「少し気になっていた歯並びのことなど、聞くことができて参考になった。」「染め出しをして赤く残ったところの多さに驚きました。丁寧に磨いていたつもりですが、 今後はもっと意識して磨きます。」などの回答 生涯にわたり健康でいるためには、丈夫な歯を保つことが大切で、とりわけ乳歯の健康は、その後の丈夫な永久歯をつくる基となるため、虫歯予防のための生活習慣や食生活のあり方について考える良い機会となりました。																				
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																	
	320	319	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源													
						319														

平成25年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	予防接種事業		予	会計	一般会計	01			
部 課	民生部 保健福祉課	課長名	算	款	衛生費	04			
連絡先	889-7381		科	項	保健衛生費	01			
目 標	ちむぐるでつくる福祉と健康のまち		目	目	予防費	02			
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)						
	乳幼児や児童・生徒及び65歳以上の高齢者等		ワクチンを接種することによって、病気にかからないように免疫をつくり、感染症から守ります。						
事業の概要	平成25年度決算内訳 (単位:千円)								
	予防接種医師委託料		116,366						
	その他		2,842						
	合 計		119,208						
事業の実施内容	平成25年度定期予防接種状況								
	接種項目	接種	対象人数	接種者数	接種率	委託料(単価)	個別・集団	通知及び実施方法、回数	対象年齢
	DPT (一期初回)	第1回	40	11	28%	5,953	個別	・DPT漏れ者へ通知。 (4種混合で接種している方は対象外。)	3ヶ月～9 0ヶ月半未 満
		第2回	39	26	67%				
		第3回	55	44	80%				
	DPT	追 加	792	460	58%	6,205	個別	個別通知	小学6年生
	D T	第2期	468	334	71.37%				
	ヒブ	第1回	548	538	98.18%	8,852	個別	新規対象者には毎月通知	2カ月～5 歳未満
		第2回	599	512	85.48%				
		第3回	608	487	80.10%				
		第4回	660	551	83.48%				
	小児用 肺炎	第1回	578	541	93.60%	11,267	個別	新規対象者には毎月通知	2カ月～5 歳未満
		第2回	566	510	90.11%				
		第3回	581	481	82.79%				
		第4回	829	571	68.88%				
	子宮 頸がん	第1回	345	62	17.97%	15,939	個別	接種勧奨控えにより希望 者へ個別通知	13歳～16 歳になる女 性
		第2回	55	34	61.82%				
		第3回	68	22	32.35%				
	不活化 ポリオ	第1回	79	31	39.24%	10,090	個別	・ポリオ漏れ者へ通知。 (4種混合で接種している 方は対象外。)	3ヶ月～9 0ヶ月半未 満
		第2回	185	104	56.22%				
第3回		257	152	59.14%					
追加		387	293	75.71%					
季節性イン フルエンザ	1回	5,500	3,617	65.76%	4,000	個別	・10月に通知。翌年2月 28日まで	65歳以上	
MR	I 期	552	524	94.93%	10,773	個別	新規対象者には毎月通知 新規対象者には年1回 通知	1歳～2歳 未 満	
	II 期	481	415	86.28%				5歳～7歳未 満で小学就 学前の1年間	
日本脳炎 (一期初回)	第1回	486	327	67.28%	7,833	個別	3歳・4歳児へ通知。 ※H7年6月1日～H19年4 月1日生まれの方は、20歳 未満の間、定期接種として 接種できます。(希望者の み)	6ヶ月～9 0ヶ月半未 満	
	第2回	308	286	92.86%					
日本脳炎	1期追加	186	170	91.40%				9歳～13歳 未 満	
日本脳炎	2期	28	3	10.71%					
BCG	1回	513	438	85.38%	6,300	集団	新規対象者には毎月通知	5ヶ月～8ヶ	
4種混合	第1回	748	530	70.86%	11,298	個別	・DPT及びポリオを1回も 接種していない方が対象。	3ヶ月～9 0ヶ月半未 満	
	第2回	574	516	89.90%					
	第3回	619	497	80.29%					
	追加	54	24	44.44%					
事業の成果	予防接種を実施することにより、病気にかかりにくくなったり、かかっても重症になることを防ぎ、子供や老人の健康づくりに役立っています。								
予算の 執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳						
	120,506	119,208	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		
							119,208		

平成25年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	長寿県復活食の応援事業		予	会計	一般会計	01	
部 課	民生部 保健福祉課	課長名	神里 智	算	款	衛生費	04
連絡先	889-7381		科	項	保健衛生費	01	
目 標	ちむぐるでつくる福祉と健康のまち		目	目	保健対策推進費	06	
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)				
	全町民		「健康長寿おきなわ」の復活を目指し、生活習慣病の発症予防、重症化予防に向けて①個々人の基準量を伝える(特に油と野菜)②食品に含まれる油の量を伝える③油を使わない料理、野菜を多く摂る料理を伝えます。				
事業の実施内容	1. 町民配布用カレンダー式レシピ集「はえばるカレンダー 健康応援レシピ集」の作成・配布						
	<ul style="list-style-type: none"> ・12,000部作成 ・町民全世帯へ配布 ・ホームページへ掲載 						
	2. 町民配布用クリアファイルの作成・配布						
<ul style="list-style-type: none"> ・12,000部作成 ・町民全世帯へ配布 							
3. ポスターの作成							
<ul style="list-style-type: none"> ・600枚(3種類 各200枚) ・町内公共施設、小中学校、医療機関、保健所、県内市町村、国保連合会等へ配布 							
○主な経費							
・健康レシピ等作成委託料		5,313千円					
事業の成果	町民へ、野菜の基準量を伝えること、食品に含まれる油の量や砂糖の量を伝えること、油を使わない料理、野菜を多くとるための料理を伝えることができました。クリアファイルやポスターを保健指導や栄養指導に活用し、町民の食生活の改善に役立てることができました。						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
	5,481	5,313	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				4,250		1,063	



平成25年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	社会福祉団体育成事業			予	会計	一般会計	01
部 課	民生部 こども課	課長名	前城 充	算	款	民生費	03
連絡先	889-7028			科	項	社会福祉費	01
目 標	ちむぐるでつくる福祉と健康のまち			目	目	社会福祉総務費	01
事業の目的	対象(誰を・何を)			意図(どういう状態にしたいのか)			
	社会福祉協議会、民生委員連合会、沖縄県市町村総合事務組合災害弔慰金等負担金			住み慣れた地域で健康で安心した生活を送れるよう、社協をはじめ各福祉団体と協働で地域福祉を推進し「ちむぐるでつくる福祉と健康のまち」をめざします。			
事業の概要	<p>社会福祉協議会、民生委員連合会への補助金交付を行うことにより、福祉活動の協働・推進・支援を行いました。</p> <p>●南風原町社会福祉協議会への助成 81,078千円 (内訳) ①運営補助金 65,478千円 職員の人件費、役員費、県社協負担金、通信運搬費、雑費、委託費となっています。</p> <p>②ふれあいのまちづくり事業補助金 6,932千円 相談活動(町民のあらゆる相談に対し、適切な助言・援助を行い問題解決を図りました。)相談件数916件(一般803件、法律102件、サラ金11件) 小地域福祉ネットワークづくり推進事業の実施/援助を必要とする方々(単身高齢者や寝たきり老人、障害者等)が在宅のまま福祉制度を活用しながら、近隣住民の暖かい支えによって自立した生活が営めるよう、字(自治会)を単位とした福祉のネットワーク(近隣援助体制)づくりを進める。推進地区の指定及び助成金の交付(16ヵ所、1,909千円)</p> <p>③支えあうまちづくり事業補助金 8,668千円 小学校区ごとにコミュニティソーシャルワーカーを配置し、地域住民とともに「福祉マップ」づくりや見守り活動、生活支援活動の展開(個別支援世帯訪問676回、自治会・サロン訪問498回) 「まちづくりサポートセンター」を設置して、依頼者と提供者を結び有償によりサービスを提供。会員登録118人(依頼会員53人、提供会員62人、両方会員3人)、あっせん199回(病院への送迎91回、庭の草木の伐採18回、掃除・調理59回、その他31回)</p> <p>●民生委員児童委員連合会補助金 7,740千円 活動内容は、民児協運営・研修・共催活動等(学校との懇談会4小学校・2中学にて参加者80名、町民生委員・児童委員等宿泊研修会参加者38名、県外先進地視察研修会参加者24名、老人福祉部会(老人福祉制度全般について・本町独自の老人福祉事業についての学習会参加者13名)、障がい(児)者福祉部会(制度についての学習会参加者11名、障害者支援施設視察15名)、児童・母子福祉部会(母子保健事業についての学習会参加者43名)、民児協正副会長研修の参加者4名、南部地区民児協会長連絡会の参加者4名、沖縄県社会福祉大会へ35名参加しています。定例会は、第1民協・第2民協ともに毎月1回開催しております。</p> <p>●沖縄県市町村総合事務組合災害弔慰金等負担金 72千円</p>						
	事業の成果	「地域福祉の推進を図る中核的組織」である社会福祉協議会、地域住民・関係機関・団体及び社会福祉施設等との連携を担う民生委員連合会に補助を行う事により、福祉のまちづくりの協働・推進が図られ町民の福祉向上に貢献できました。					
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
	88,890	88,890	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
							88,890

平成25年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	児童館運営事業・単独		予	会計	一般会計	01															
部 課	民生部 こども課	課長名	算	款	民生費	03															
連絡先	889-7028		科	項	児童福祉費	02															
目 標	ちむぐるでつくる福祉と健康のまち		目	目	児童厚生施設費	03															
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)																		
	町内在住の幼児から高校生までを対象とします。		児童に健全な遊びの場を与えて、その健康を増進し、情操を豊かにすることを目的とします。																		
事業の内容	【クラブ活動の内容】																				
	<ul style="list-style-type: none"> ・クラブ活動 (一定期間継続して行う児童の活動で、多種多様に各児童館ごとに実施) ・幼児クラブ、母親クラブ (親子の活動、情報交換、交流の場等) ・子ども教室 (各館ごとに開かれる手芸や工作クッキング教室等) ・4児童館合同行事 (キャンプ、コンサート、スポーツ大会、児童劇等) <p>閉館後は、親子サークル活動やPTA活動などに多く利用されています。 (単位:円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>主な経費</th> <th>決算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>児童厚生員報酬(8名)</td> <td>14,457,600</td> </tr> <tr> <td>クラブ活動等に伴う報償費</td> <td>1,034,500</td> </tr> <tr> <td>消耗品費</td> <td>698,484</td> </tr> <tr> <td>光熱水費</td> <td>538,545</td> </tr> <tr> <td>母親クラブ補助金</td> <td>712,000</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>8,245,738</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>25,686,867</td> </tr> </tbody> </table>						主な経費	決算額	児童厚生員報酬(8名)	14,457,600	クラブ活動等に伴う報償費	1,034,500	消耗品費	698,484	光熱水費	538,545	母親クラブ補助金	712,000	その他	8,245,738	合計
主な経費	決算額																				
児童厚生員報酬(8名)	14,457,600																				
クラブ活動等に伴う報償費	1,034,500																				
消耗品費	698,484																				
光熱水費	538,545																				
母親クラブ補助金	712,000																				
その他	8,245,738																				
合計	25,686,867																				
実施内容	*児童館まつり*		*北丘児童館おたのしみ会*																		
																					
事業の成果	子どもの居場所確保・活動の拠点として、行事の種類が増え、クラブ活動や子ども教室も盛んに行われたことで、仲間づくりや健康増進が図られました。																				
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																		
	26,353	25,687	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源														
						25,687															

平成25年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	学童保育事業・補助		予	会計	一般会計	01
部 課	民生部 こども課	課長名	算	款	民生費	03
連絡先	889-7028		科	項	児童福祉費	02
目 標	ちむぐるでつくる福祉と健康のまち		目	目	児童厚生施設費	03

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	昼間保護者のいない家庭の幼稚園児、小学校児童を預かる学童クラブを対象とします。	学童クラブに補助金を交付することにより、昼間保護者のいない家庭における児童の健全育成を図ることを目的とします。

・南風原町学童クラブ補助金 54,452千円

本町にある下記の10箇所の学童クラブへそれぞれ補助金を支出しました。下表は児童数と補助金額となっています。

学童クラブ別児童数及び補助金一覧

(単位:円)

学童クラブ名	児童数	補助金額
津嘉山学童クラブ	49人	4,484,000
こがね森学童クラブ	42人	6,259,000
北丘学童クラブ	64人	6,547,000
みやび学童クラブ	22人	4,728,000
ドルチェ学童クラブ	44人	4,849,000
学童クラブわんぱく家	40人	6,240,000
よなは学童クラブ	62人	6,383,000
翔南学童クラブ	58人	5,666,000
竹の子学童クラブ	54人	4,289,000
第二こがね森学童クラブ	31人	5,007,000
合計 10学童クラブ	466人	54,452,000

北丘学童クラブの子供たち



事業の成果
昼間保護者が家にいない児童が、集団で安心して過ごすことができる場を提供することができ、その健全な育成が図られました。

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	54,704	54,452		36,469		17,983	

平成25年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	地域子育て支援拠点事業			予	会計	一般会計	01							
部 課	民生部 こども課	課長名	前城 充	算	款	民生費	03							
連絡先	889-7028			科	項	児童福祉費	02							
目 標	ちむぐるでつくる福祉と健康のまち			目	目	保育所運営事業	02							
事業の目的	対象(誰を・何を)			意図(どういう状態にしたいのか)										
	地域の子育て家庭に対する育児支援			育児不安などについての相談指導、子育てサークルなどへの支援や地域の保育需要に応じた家庭内保育を行っている人への支援を行います。										
事業の内容	1 地域子育て支援拠点事業補助金													
	主な経費 宮平保育所(職員人件費、臨時職員賃金、消耗品費等)利用者延人数 9,517千円 6,102人(宮平保育所) 認可保育園子育て支援拠点事業補助金 11,780千円 3,814人(津嘉山保育園) 2,076人(かねぐすく保育園)													
実施内容	○絵本の読み聞かせや栄養指導、手作りおもちゃ作り、クッキング等、子育て親子のニーズや要望を取り入れて毎月1回行いました。 ○広報活動として「ふくぎの家だより、がじゅまる広場だより、たんぼぼ広場だより」を発刊しました。 ○子育て及び子育て支援に関する講習等を実施しました。 ○公民館子育てサロン、児童館幼児クラブとの親子交流・支援活動の実施・地域の公園での親子交流を実施しました。													
	子育て支援センター親子利用者状況 単位:人													
内容		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	宮平保育所	436	484	664	671	417	431	716	566	519	421	463	314	6,102
	津嘉山保育園	349	341	418	451	288	331	357	283	275	254	259	208	3,814
	かねぐすく保育園	129	155	193	193	135	170	163	175	179	159	134	291	2,076
	合 計	914	980	1,275	1,315	840	932	1,236	1,024	973	834	856	813	11,992
事業の成果	実施する保育園に対し、補助金を助成することにより、保育の充実と地域の子育て家庭への支援が図られました。													
予算の執行状況	予算額	決算額		決算額の財源内訳										
	21,297	21,297	9,600					11,697						

平成25年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	重度心身障害者医療費助成事業			予	会計	一般会計	01
部 課	民生部 保健福祉課	課長名	神里 智	算	款	民生費	03
連絡先	889-4416			科	項	社会福祉費	01
目 標	ちむぐるでつくる福祉と健康のまち			目	目	心身障害者福祉費	03
事業の目的	対象(誰を・何を)			意図(どういう状態にしたいのか)			
	心身に重度の障がいがある者(児)			重度心身障害者(児)に対し、医療費の一部を助成することにより、保健の向上に寄与し、もって重度心身障害者(児)の福祉の増進を図ることを目的とします。			
事業の実施内容	【平成25年度 助成実績】						
	◆ 重度心身障害者(児)医療費助成金			決算額: 53,246千円 (単位:円)			
業	平成24年度 重度心身障害者(児)医療費助成金						
			医療費	入院時食事療養費	訪問看護療養費 基本利用料	助成額	
4月	通院	1,526,758	460,575	0	3,827,338		
	入院	1,840,005					
5月	通院	2,957,873	394,735	0	4,490,215		
	入院	1,137,607					
6月	通院	2,519,846	452,215	0	4,730,386		
	入院	1,758,325					
7月	通院	2,560,468	390,760	0	4,378,738		
	入院	1,427,510					
8月	通院	1,514,953	533,225	0	3,916,017		
	入院	1,867,839					
9月	通院	2,276,335	366,650	0	3,665,030		
	入院	1,022,045					
10月	通院	3,475,907	339,185	0	5,241,806		
	入院	1,426,714					
11月	通院	2,210,609	249,950	0	3,401,110		
	入院	940,551					
12月	通院	2,561,346	373,720	0	4,580,376		
	入院	1,645,310					
1月	通院	2,443,569	447,915	0	4,640,106		
	入院	1,748,622					
2月	通院	2,768,684	519,790	0	5,233,814		
	入院	1,945,340					
3月	通院	2,955,683	515,120	0	5,080,548		
	入院	1,609,745					
平成25年度過払い返還金相殺額		60,160			60,160		
合計	通院	29,772,031	5,043,840	0	53,245,644		
	入院	18,369,613					
		過払い返還金相殺額	60,160				
内容	◆ 印刷製本費			決算額: 49千円			
							
事業の成果	医療保険各法適用後の自己負担額(通院分・入院分・調剤薬局も含む)と入院時食事療養費の1/2を助成することにより、経済的な負担を気にせず、必要な医療を受けるのに役立っています。						
	予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳			
	54,739	53,295	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				23,091			30,204

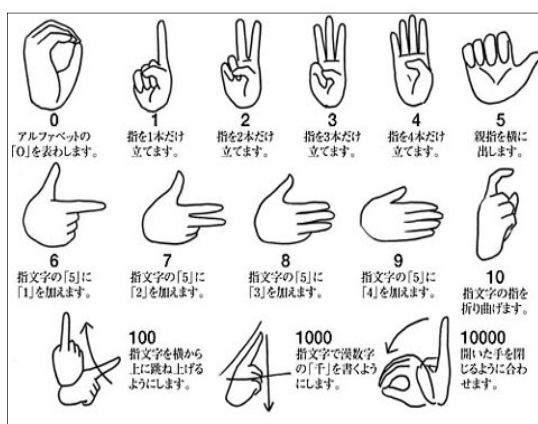
平成25年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	市町村地域生活支援事業		予	会計	一般会計	01
部 課	民生部 保健福祉課	課長名	神里 智	算	款	民生費 03
連絡先	889-4416		科	項	社会福祉費	01
目 標	ちむぐるでつくる福祉と健康のまち		目	目	心身障害者福祉費	03

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	地域で生活する障がい者及び障がい児	町が主体となって効率的かつ効果的に事業を実施することで、障がい者及び障がい児の福祉の増進を図るとともに、障がいの有無にかかわらず町民が相互に人格と個性を尊重し、安心して暮らすことのできる地域社会を実現することを目的としています。

事業内容	○相談支援事業	5,432 千円
	社会福祉士等報酬	5,422 千円
	研修費	10 千円
	障がい者支援相談員を配置し、障がい者が自立した日常生活・社会生活を営むことができるよう、窓口や訪問、電話等による相談に応じ、支援制度や福祉サービスの助言等を行っています。	
	○コミュニケーション支援事業	3,061 千円
	・手話通訳報酬	2,125 千円
	・手話・要約筆記奉仕員派遣謝礼金	669 千円
	・手話奉仕員派遣事業委託料	254 千円
	・奉仕員傷害保険料	7 千円
	・設置通訳頸肩腕症検診料	6 千円



手話(数字)

意思疎通を図ることに支障のある聴覚障がい者の支援を目的に、手話通訳者を設置し庁舎内での手話通訳や、要望に応じて通院、学校行事(三者面談、家庭訪問など)への派遣、団体主催の講演会や職場会議などに手話通訳や要約筆記の派遣(斡旋)コーディネートを行っており、平成25年度は177件(内斡旋46件)の派遣をしました。
また、時間外緊急時の派遣を沖縄県身体障害者福祉協会に委託しており、平成25年度は4件の派遣がありました。

実	○手話奉仕員養成事業	640 千円
	平成25年度は入門講座を行い18名の方が受講しました。基礎講座、スキルアップ講座を受講し最終講座修了者のレベルに応じて、沖縄県身体障害者福祉協会が主催する手話通訳者養成講座の受講を薦めています。	



基礎講座の様相 ↑

施設内容	○親子通園事業(ゆうな園)	3,006 千円
	・発達介護支援員報酬	2,102 千円
	・保育士賃金	569 千円
	・発達支援強化謝礼金	152 千円
	・需要費	92 千円
	・通信運搬費	34 千円
	・備品費	57 千円

ゆうな園では、発達が気になる子や障がいがある子が親子で通園し、個別、小集団での保育・療育を体験することで、徐々に集団活動ができるようになり、強いこだわりや苦手な対人関係を徐々に取り除くことができました。



活動の様子 ← →



次ページへつづく →

事業の概要

○点字・声の広報等発行事業委託料 344 千円
 約14名のボランティアが、毎月町広報と社協だよりをCD等に録音し、視覚障がい者を対象に配布しています。町社協に委託しています。平成25年度の利用者は16人です。

○福祉機器リサイクル事業 82 千円
 福祉機器の有効利用を図るため、不用になった福祉機器を回収し必要とされる方へ斡旋する事業です。町では社会福祉協議会へ業務を委託しています。平成25年度は、車イス、介護用ベッド、ポータブルトイレ、シャワーベンチ、歩行器等、91件の利用がありました。

○本人活動支援事業 200 千円
 障がい者(児)・地域住民が参加し共同で取り組める活動を実施しています。
 ※音楽サークルを毎月1回ちむぐくる館で開
 委託先:障がい者支援センターりんく

ふるさと博覧会にむけての練習風景



○移動支援事業委託料 4,947 千円
 ○支払委託料 4 千円

屋外での移動が困難な障がい者の社会参加促進のため、外出の際の移動支援を事業者委託をしています。

○地域活動支援センター 4,500 千円
 障がい者の居場所づくりや地域活動の支援のために、創作活動や生産活動を行う基礎的事業を「てるしのワークセンター」に委託しています。

○日常生活用具給付事業 6,925 千円

障がい者の日常生活の便宜をはかるため、日常生活用具の給付をおこなっています。平成25年度は193件の給付実績がありました。

主な用具	上下肢・体幹障害	歩行補助杖、収尿器など
	視覚障害	ポータブルレコーダー、盲人用時計、音声体温計、音声体重計、電磁調理器など
	聴覚障害	聴覚障害者用屋内信号装置など
	内部障害	ストマ用装具、電気式たん吸引器、ネブライザーなど
	知的障害	頭部保護帽など

○日中一時支援事業 1,929 千円
 障がい者(児)の家族の就労支援と日常的に障がい者(児)を介護している家族の一時的な休息を図るため、障がい者(児)の日中における活動の場を提供する事業です。平成25年度の延べ利用者は158人(延べ回数482回)でした。

障がい者(児)がその有する能力及び適性に応じ、自立した日常生活・社会生活を営むことができるよう、また障がいの有無にかかわらず、町民が相互に人格と個性を尊重し安心して暮らすことのできる地域社会の実現を図るため、地域の特性や利用者の状況に応じさまざまな福祉サービスを提供します。

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	35,786	31,070	10,279	5,139			15,652

平成25年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	自立支援医療費(更生・育成医療)事業		予	会計	一般会計	01
部 課	民生部 保健福祉課	課長名	神里 智	算	款	民生費
連絡先	889-4416		科	項	社会福祉費	01
目 標	ちむぐるでつくる福祉と健康のまち		目	目	心身障害者福祉費	03

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	<p>【更生医療】18歳以上の身体障害者手帳を有する障がい者 【育成医療】18歳未満の特定の障害を有する児童または、現存する疾患を放置すると将来においてこれらの障害を残すと認められる児童</p>	<p>身体の障がいまたはその原因となる疾患を除去・軽減する手術等の治療によって確実に効果が期待できるものに対して提供され、指定自立支援医療機関により行われます。</p>

事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 自立支援医療費審査事務委託料 74千円 自立支援医療費(更生医療) 50,813千円
------	---

◎更生医療とは
 更生医療は疾病、事故、災害等による身体的損傷が、一般医療によってすでに治癒(欠損治癒や変形治癒等の不完全治癒)した身体障がい者に対し、日常生活能力、社会生活能力または職業能力を回復または向上、もしくは獲得(更生)させることを目的として行うものです。

- たとえば・・・
- 心臓手術、人工透析・腎臓移植手術など
 - 動かなくなった関節を動くようにする手術
 - 義肢の適合具合をよくする手術
 - 唇顎口蓋裂にかかる手術や歯科矯正
 - 視力の低下を防ぐ手術(白内障・角膜移植術)

◎自己負担額は
 原則として医療費の1割の負担ですが、本人又は世帯の収入に応じて負担上限月額が設定されます。

◆自立支援医療費の給付実績(平成25年度) (単位:円)

更生医療	給付件数	医療費総額	保険負担	公費負担	町負担
肢体不自由	1	2,047,360	1,924,737	104,099	26,025
心 臓	127	47,193,332	36,148,450	10,241,532	2,560,383
じん臓	191	428,804,250	385,558,265	39,715,671	9,928,918
その他	4	5,352,280	4,497,941	751,326	187,832
合 計	323	483,397,222	428,129,393	50,812,628	12,703,158

心臓手術には
 ・冠動脈バイパス術
 ・ペースメーカー埋込術
 ・経皮的冠動脈ステント留置術
 などがあります。



■人工透析の装置
 慢性腎不全により尿毒素に汚染された血液を、きれいにして体内に戻す装置です。人工透析を受けると、月50万程度の医療費がかかります。

次ページへつづく →

事業の内容

- ・育成医療費審査事務委託料 129 千円
- ・育成医療費 3,966 千円

◎育成医療とは

育成医療とは身体上の障害を有する児童又は現存する疾患を放置した場合、将来において障害を残すと認められる児童に対し、健全な育成を図ることや生活の能力を得るために必要な医療のことです。

たとえば・・・

- 心臓手術、ペースメーカー植え込み術など
- 聴力改善のための手術
- 単径ヘルニア根治術
- 唇顎口蓋裂にかかる手術や歯科矯正
- 視力の低下を防ぐ手術(白内障・角膜移植術)

◎自己負担額は

原則として医療費の1割の負担ですが、本人又は世帯の収入に応じて負担上限月額が設定されます。

◆育成医療費の給付実績(平成25年度)

(単位:円)

育成医療

	給付件数	医療費総額	保険負担	公費負担	町負担
視覚障害	6	1,736,420	1,629,547	95,516	23,879
音声・言語・そしゃく機能障	21	7,526,620	6,801,309	617,164	154,291
肢体不自由	25	6,734,265	5,917,442	754,972	188,743
心臓	14	13,182,950	12,581,278	571,321	142,831
じん臓	2	643,330	558,750	82,080	20,520
その他	55	20,694,270	18,663,788	1,844,341	461,086
合計	123	50,517,855	46,152,114	3,965,394	991,350

実施内容

心臓手術には

- ・冠動脈バイパス術
 - ・ペースメーカー埋め込み術
 - ・経皮的冠動脈ステント留置術
- などがあります。

- ・育成医療システム導入委託料 304 千円

事業の成果

更生医療制度は、障がいをもつ方々自身に加え、その生活を支えている家族の経済的負担を軽減する意味でも役立っています。

育成医療制度は18歳未満の身体障害等を有する児童に対し医療機関において生活能力を得るために必要な医療の給付を行い将来においての確実な治療効果を期待でき、家族への経済負担を軽減することでも役に立っています。

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳			
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他
	58,298	55,286	24,871	13,628		16,787

平成25年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	介護給付・訓練等給付事業		予	会計	一般会計	01	
部 課	民生部 保健福祉課	課長名	神里 智	算	款	民生費	03
連絡先	889-4416		科	項	社会福祉費	01	
目 標	ちむぐるでつくる福祉と健康のまち		目	目	心身障害者福祉費	03	
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)				
	身体障害者福祉法に規定されている身体障がい者、知的障がい者福祉法にいう知的障がい者のうち18歳以上の者、精神保健及び精神障害者福祉に関する法律に規定されている18歳以上の精神障がい者、児童福祉法に規定されている障がい児および18歳未満の精神障がい者。		障がい者及び障がい児がその有する能力及び適性に応じ、自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、必要な障がい福祉サービスに係る給付その他の支援を行い、もって障がい者及び障がい児の福祉の増進を図るとともに、障がいの有無にかかわらず国民が相互に人格と個性を尊重し安心して暮らすことのできる地域社会の実現に寄与します。				
事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・介護福祉士報酬(障害程度区分認定調査員) 2,102 千円 ・療養介護医療費審査事務委託料 4 千円 ・肢体不自由児通所医療費審査事務委託料 1 千円 ・自立支援支払い事務委託料 730 千円 ・障害児通所支払い事務委託料 247 千円 ・自立支援給付費 526,364 千円 ・障害児通所給付費 106,334 千円 						
			決算額(円)	年間延べ件数			
業	介護給付費	居宅介護	28,718,166	606			
		行動援護	495,660	12			
		同行援護	7,859,898	198			
		療養介護	23,294,610	89			
		生活介護(デイサービス)	184,079,470	1063			
		短期入所	5,207,536	118			
		施設入所支援	80,717,028	726			
		共同生活介護(ケアホーム)	2,456,580	17			
		小計	332,828,948	2,829			
		実	訓練等給付費	共同生活援助(グループホーム)	15,957,717	203	
宿泊型自立訓練	4,592,036			20			
自立訓練(機能訓練)	276,640			3			
自立訓練(生活訓練)	6,196,349			50			
就労移行支援	23,047,981			159			
就労継続支援(A型・非雇用型)	13,576,565			128			
就労継続支援(B型・非雇用型)	128,086,555			1,083			
計画相談支援給付費	1,801,000			122			
小計	193,534,843	1,646					
施	障害児通所給付費	児童発達支援	17,244,932	195			
		医療型児童発達支援	1,020,410	10			
		放課後等デイサービス	87,374,895	1,005			
		障害児相談支援給付費	694,000	44			
		小計	106,334,237	1,254			
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・療養介護医療費 6,292 千円 医療を必要とするとともに、常時介護を必要とする認められた障がい者が、主として昼間、病院や施設等で機能訓練、療養上の管理、看護、医学的管理の下での介護や、日常生活上の世話を受けている場合に、医療に限ってそれに要した費用として療養介護医療費を支給します。 ・肢体不自由児通所医療費 195 千円 肢体不自由があり、理学療法等の機能訓練または医療的管理下での支援が必要と認められた児童に対して医療型児童発達支援センターや指定医療機関において医療型児童発達支援を利用しながら治療を行い、治療に要した費用として肢体不自由児通所医療費を支給します。 						
			次ページへつづく →				

・役務費 293 千円

主治医意見書作成手数料

障がい者(18歳以上)が介護給付サービスを利用するときに、障害程度区分の認定に伴う医師の意見書が必要です。平成25年度は66件です。

◎補装具費の支給(購入・修理) 6,217 千円

身体機能を補い日常生活を円滑にするため、その障がいに適合する用具の購入または修理費が支給されます。なお、自立支援法に基づく補装具費の支給は、介護保険サービスや労災制度などからの給付が優先となります。

利用者負担は原則として1割となっていますが、世帯の所得に応じて負担上限月額が設定されます。

主な用具	上下肢・体幹障害	義肢、装具、車イス、電動車イス、歩行器、歩行補助杖、座位保持装置 など
	視覚障害	盲人用安全杖、義眼、眼鏡、点字器 など
	聴覚障害	補聴器
	内部障害	手押し型車椅子、歩行器 など
	知的障害	頭部保護帽など



短下肢装具



靴型装具

◆補装具給付事業の実績(平成25年度)

単位:円

	購 入			修 理		
	件数	価格	公費負担	件数	価格	公費負担
義肢	0	0	0	0	0	0
装具	10	955,633	930,633	3	29,252	29,252
座位保持装置	5	1,138,324	1,104,925	2	167,067	167,067
盲人安全杖	2	10,347	9,312	0	0	0
義眼	2	60,000	60,000	0	0	0
眼鏡	1	54,487	49,038	5	57,246	57,246
補聴器	7	677,245	663,861	18	414,962	394,463
車椅子	6	2,205,619	2,168,419	6	221,532	213,453
電動車椅子	4	390,188	369,414	0	0	0
座位保持いす	0	0	0	0	0	0
歩行器	0	0	0	0	0	0
歩行補助杖	0	0	0	0	0	0
合 計	37	5,491,843	5,355,602	34	890,059	861,481



南風原町では、支援相談員を直営で配置しており、福祉支援の相談、申請、区分認定調査、支給決定を迅速に進めることができました。また、保健師や施設、事業所、地域等と連携し、様々な福祉サービスを提供することができました。

また、補装具は価格が高価なため、障がいをもつ方々自身に加えその生活を支えている家族の経済的負担を軽減しています。

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	664,830	648,779	331,732	160,633			156,414


平成25年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	敬老会事業		予	会計	一般会計	01
部 課	民生部 保健福祉課	課長名	神里 智	算	民生費	03
連絡先	889-4416		科	社会福祉費	01	
目 標	ちむぐるでつくる福祉と健康のまち		目	老人福祉費	02	
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)			
	町内在住の70歳以上の高齢者		敬老会を開催し長寿を祝います。			
事業の内容	<p>「敬老週間」の趣旨にふさわしい行事を実施するために、多年にわたり郷土の発展に貢献した町内の70歳以上高齢者を招待して、舞踊・民謡等の余興で長寿を祝いました。</p> <p>1. 敬老会飲食代等 898千円</p> <p>2. 敬老会余興代 150千円</p> <p>※平成25年度は約530名の参加がありました。</p>					
	平成25年9月に行われた敬老会の様子→		  			
事業の成果	町内の高齢者等の交流の場として、町内全域の高齢者が集うことにより地域間の交流が図られ、共に長寿を祝うことができました。					
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳			
	1,071	1,048	国庫支出金	県支出金	地方債	その他
					1,048	0

平成25年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	高齢者祝金支給事業		予	会計	一般会計	01
部 課	民生部 保健福祉課	課長名	神里 智	算	民生費	03
連絡先	889-4416		科	社会福祉費	01	
目 標	ちむぐるでつくる福祉と健康のまち		目	老人福祉費	02	
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)			
	トーカーチ、カジマヤー、新百歳、百歳以上の高齢者に祝い金等を支給します。		敬老の日の前後に各対象者宅を訪問し長寿を祝います。			
事業の実施内容	高齢者の長寿を祝い、多年にわたり社会に貢献した功績に感謝し、祝い金や記念品を支給します。					
	1, トーカーチ(88歳) 83人 830千円 2, カジマヤー(97歳) 20人 600千円 3, 新百歳 7名 350千円 4, 百歳以上 13名 260千円 トーカーチ記念品等 1, 353千円					
事業の成果	長年にわたり社会に貢献してきた功績に感謝し、祝金や記念品等を支給し、長寿を祝しました。					
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳			
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他
	3,611	3,393				3,393

4 工夫と連携で 産業が躍動するまち

平成25年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	農業委員会運営事業		予	会計	一般会計	01
部 課	経済建設部 農業委員会	局長名	金城 郡浩	算	款	農林水産業費
連絡先	889-4163		科	項	農業費	01
目 標	工夫と連携で産業が躍動するまち		目	目	農業委員会費	01

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	農業委員、農家	農地法に基づく許可申請、届出書等の審査及び、農地利用状況の調査等を行い、農地利用の適正化を図ります。又農業者年金事業を通じて農業の担い手を確保し老後の生活の安定及び福祉の向上に資します。

		予算額	決算額
事業の実施内容	・ 農業委員報酬	5,973千円	5,973千円
	・ 臨時職員賃金	1,611千円	1,565千円
	・ 旅費	2,100千円	1,998千円
	・ 会長交際費	20千円	13千円
	・ 消耗品費・印刷製本費	214千円	200千円
	・ 通信運搬費	148千円	90千円
	・ 委託料	2,088千円	2,056千円
	・ 備品購入費	420千円	420千円
	・ 負担金、補助及び交付金	80千円	80千円
	合 計		12,654千円



▲ 耕作放棄地優良事例講習会の様子



▲ 県外先進地視察研修の様子

事業の成果	<ul style="list-style-type: none"> ・農地の耕作放棄地解消取組において先進地視察研修を実施し遊休地取組の促進強化と解消の推進を図りました。 ・女性農業委員活動推進、地場野菜の供給・販売促進・地域づくりの取組を実施しました。 ・農業者の老後の生活の安定・福祉向上のために農業者年金の加入促進活動を実施しました。 					
-------	--	--	--	--	--	--

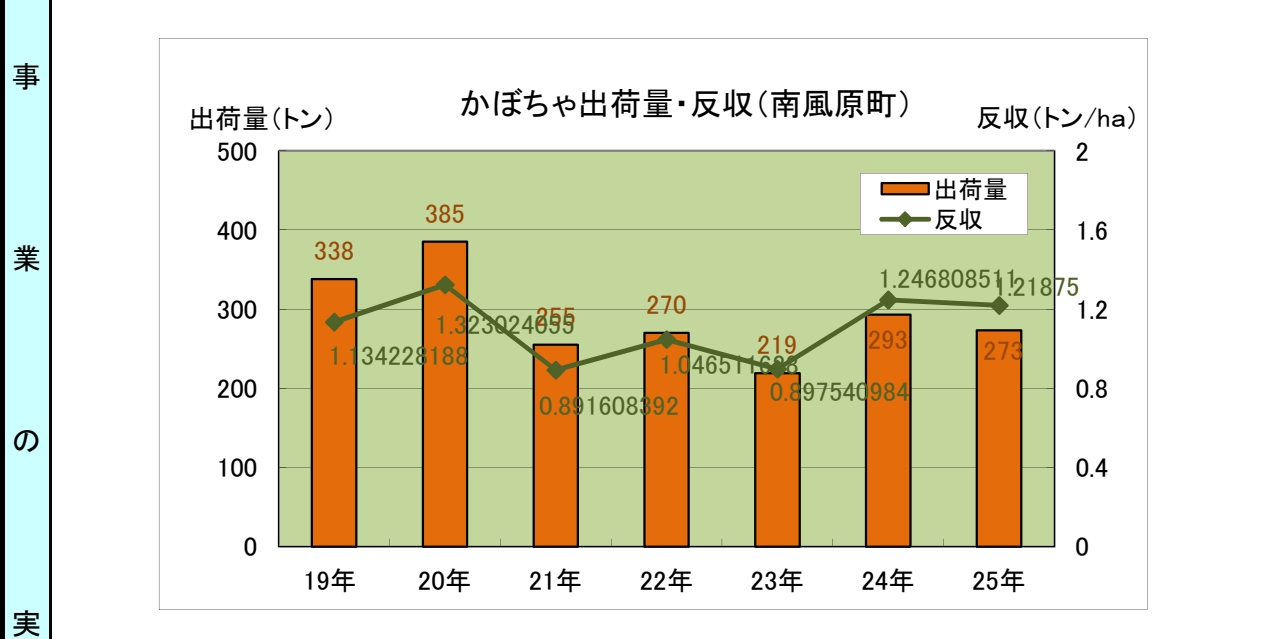
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	12,654	12,395		3,527		301	8,567

平成25年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	野菜振興対策事業	予	会計	一般会計	01
部 課	経済建設部 産業振興課	算	款	農林水産業費	06
連絡先	889-4163	科	項	農業費	01
目 標	工夫と連携で産業が躍動するまち	目	目	農業振興費	03

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	農家	県の拠点産地認定を受けている「かぼちゃ」の生産量向上のためミツバチの放飼を行います。また生産意欲を高めるため町内の優良農家を表彰します。



かぼちゃ出荷量競作会

予算額	24
決算額	24

ミツバチ交配委託料

予算額	504
決算額	504

消耗品費

予算額	195
決算額	115

南風原町のかぼちゃ圃場面積

年	面積(ha)
19年	298
20年	291
21年	286
22年	258
23年	244
24年	235
25年	224

設置された
ミツバチ箱

↑花粉交配用かぼちゃ花のおしべ

←着果した
かぼちゃ

25年産かぼちゃ
の出荷報告→

事業の成果

平成25年度のかぼちゃ出荷量は、天候に恵まれたものの昨年に及ばず、273tの出荷でした。面積が減少するも、反収は昨年並みに、1,218kgとなりました。
かぼちゃの生産向上にむけ、ミツバチ巣箱の設置や接木苗や交配用品種の導入を行い、一定の効果が得られました。
例年行われる出荷量競作会では上位3名にそれぞれ表彰することにより、生産意欲を高めることに寄与できました。

予算の執行状況	予算額	723	決算額の財源内訳				
	決算額	643	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
						309	334

平成25年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	さとうきび振興対策事業		予	会計	一般会計	01	
部 課	経済建設部 産業振興課	課長名	金城 郡浩	算	款	農林水産業費	06
連絡先	889-4163		科	項	農業費	01	
目 標	工夫と連携で産業が躍動するまち		目	目	農業振興費	03	
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)				
	さとうきび生産農家		奨励品種の普及促進を行うことにより、さとうきびの生産安定と品質の向上に寄与します。また、優良農家を表彰することによって、農家の生産振興に対する意欲を高め、生産量アップに寄与します。生産農家の高齢化に伴い農業用機械を導入し、負担軽減、規模の拡大を目指します。				
事業の実施内容	<p>○さとうきび種苗の肥培管理を農家へ委託し、生育したさとうきびの苗を生産農家に無償で供給しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・苗ほ設置委託料 (内訳) 予算額 : 540千円 決算額 : 345千円 ・春植苗ほ設置 23a 委託費 : 345千円 <p>○高生産性農業用機械施設(さとうきび収穫機械一式)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ハーベスター 予算額 : 10,935千円 決算額 : 10,575千円 <p>○その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・さとうきび競作会報償 予算額 : 72千円 決算額 : 36千円 ・需用費(消耗品費、食料費) 予算額 : 49千円 決算額 : 17千円 						
	 <p>▲導入したハーベスターの様子</p>		 <p>▲競作会表彰式の様子</p>				
事業の成果	<p>採苗設置事業により優良さとうきび苗ほを農家に提供することができた。また優良農家を表彰したことにより農家の生産意欲を高め、さとうきび振興に寄与することができました。</p> <p>ハーベスターを導入した事により、収穫作業が軽減され規模拡大が期待できる。</p>						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	11,596	10,973		10,625		348	

平成25年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	ビニールハウス設置事業		予 算	会計	一般会計	01		
	部 課	経済建設部 産業振興課		課長名	金城 郡浩	款	農林水産費	06
	連絡先	889-4163		項	農業費	01		
	目 標	工夫と連携で産業が躍動するまち		目	農業振興費	03		
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)					
	農家		鉄骨・パイプ等のビニールハウスを設置することにより、自然災害に強く、収益性の高い作物への転換や生産拡大により安定した農業の確立につなげます。					
事業内容	<p>○農林業の生産向上を図るため、鉄骨・パイプ等を利用した構造物でビニールハウスを設置した経費に対して補助を行いました。</p> <p>・ビニールハウス設置補助金</p> <p>予算額 504千円 決算額 331千円</p> <p>【平成25年度の補助実績】</p> <p>2件 331,000円</p>							
	<div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p style="text-align: center;">▲ 平成25年度に補助を受けて設置されたビニールハウス</p>							
事業の成果	平成25年度は2名の農家が町の補助を受けてビニールハウス設置を行い、費用負担の軽減及び安定した農業の確立に寄与できました。							
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳					
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
	504	331				331		

平成25年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	地力増強対策事業		予	会計	一般会計	01	
部 課	経済建設部 産業振興課	課長名	金城 郡浩	算	款	農林水産費	06
連絡先	889-4163		科	項	農業費	01	
目 標	工夫と連携で産業が躍動するまち		目	目	農業振興費	03	

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	農家	土づくり用堆肥の購入補助をすることで農家の負担を軽減するとともに、土地に栄養を与え、作物を育てる力を強くします。



事業内容	補助基準 ・堆肥購入 一袋(15kg)に対し50円の補助 ・緑肥種子の購入 購入費の30%補助 <平成25年度の実績> ☆堆肥補助 予算額 4,000千円 決算額 3,788千円 (内訳) 75,758袋×50円=3,787,900円																																																			
	<div style="text-align: center;"> <h3>土づくり奨励補助金</h3> <table border="1"> <caption>土づくり奨励補助金 (千円)</caption> <thead> <tr> <th>月</th> <th>南風原支店</th> <th>津嘉山支店</th> <th>美玉開発</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>4月</td><td>80</td><td>70</td><td>30</td></tr> <tr><td>5月</td><td>80</td><td>80</td><td>20</td></tr> <tr><td>6月</td><td>80</td><td>40</td><td>40</td></tr> <tr><td>7月</td><td>60</td><td>20</td><td>20</td></tr> <tr><td>8月</td><td>120</td><td>40</td><td>50</td></tr> <tr><td>9月</td><td>220</td><td>230</td><td>50</td></tr> <tr><td>10月</td><td>520</td><td>460</td><td>40</td></tr> <tr><td>11月</td><td>370</td><td>240</td><td>30</td></tr> <tr><td>12月</td><td>190</td><td>70</td><td>40</td></tr> <tr><td>1月</td><td>120</td><td>40</td><td>20</td></tr> <tr><td>2月</td><td>80</td><td>10</td><td>10</td></tr> <tr><td>3月</td><td>150</td><td>60</td><td>30</td></tr> </tbody> </table> </div> ☆緑肥種子 予算額 15千円 決算額 105千円 ☆緑肥ひまわり種子 予算額 145千円 決算額 29千円	月	南風原支店	津嘉山支店	美玉開発	4月	80	70	30	5月	80	80	20	6月	80	40	40	7月	60	20	20	8月	120	40	50	9月	220	230	50	10月	520	460	40	11月	370	240	30	12月	190	70	40	1月	120	40	20	2月	80	10	10	3月	150	60
月	南風原支店	津嘉山支店	美玉開発																																																	
4月	80	70	30																																																	
5月	80	80	20																																																	
6月	80	40	40																																																	
7月	60	20	20																																																	
8月	120	40	50																																																	
9月	220	230	50																																																	
10月	520	460	40																																																	
11月	370	240	30																																																	
12月	190	70	40																																																	
1月	120	40	20																																																	
2月	80	10	10																																																	
3月	150	60	30																																																	

事業の成果	農作物を作る上で土づくりは大変重要なものであり、その購入補助は農家の負担を軽減し、生産意欲の向上につなげることができました。
-------	--

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	4,160	3,922					3,922

平成25年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	畑地かんがい井戸設置補助事業			予	会計	一般会計	01
部 課	経済建設部 産業振興課	課長名	金城 郡浩	算	款	農林水産業費	06
連絡先	889-4163			科	項	農業費	01
目 標	工夫と連携で産業が躍動するまち			目	目	農業振興費	03
事業の目的	対象(誰を・何を)			意図(どういう状態にしたいのか)			
	農家			農地内に井戸を設置することにより、農作業効率が図られ、水を確保することで作物の増産につながります。			
事業の内容	<p>○農林業の生産向上を図るため、井戸を設置した経費に対して補助を行いました。</p> <p>・畑地かんがい井戸設置補助金</p> <p>予算額 400千円 決算額 365千円</p> <p>【平成25年度の補助実績】</p> <p>3件 364,800円</p>						
							
↑ 平成25年度に補助を受けて設置された井戸							
事業の成果	補助金を交付することで、農家の負担を軽減し、作業効率と農地の利用を高め、作物の増産へ寄与できました。						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
	400	365	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
							365

平成25年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	農地深耕・荒廃地解消事業		予	会計	一般会計	01				
部 課	経済建設部 産業振興課	課長名	金城 郡浩	算	款	農林水産業費	06			
連絡先	889-4163		科	項	農業費	01				
目 標	工夫と連携で産業が躍動するまち		目	目	農業振興費	03				
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)							
	農家及び地権者		遊休農地の解消及び深耕による土壌改善を奨励し、農業生産を高め反収アップを図ります。							
事業の内容	○補助金 <table border="1"> <tr> <td>予算額</td> <td>965千円</td> </tr> <tr> <td>決算額</td> <td>965千円</td> </tr> </table>		予算額	965千円	決算額	965千円				
	予算額	965千円								
決算額	965千円									
	○遊休地申請 7件 ○農地深耕申請 45件									
実施内容										
	▲深耕後の農地		▲コンボによる作業の様子							
事業の成果	平成25年度は52名の農家が町の補助を受けて畑にコンボを入れ、費用負担の軽減及び安定した農業の確立に寄与できました。									
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳							
	965	965	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
						965				

平成25年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	農業生産体制強化事業(山川地区)	予	会計	一般会計	01
部 課	経済建設部 都市整備課	算	款	農林水産業費	06
連絡先	889-1632	科	項	農業費	01
目 標	工夫と連携で産業が躍動するまち	目	目	農地費	05

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	町民など	農産物の未舗装道路の粉塵による生育不良や、道路の凸凹による生産物の荷崩れを防止するため、既設の未舗装道路にアスファルト舗装を行います。

事業の概要	平成24年度から新設の沖縄振興特別推進交付金を活用した事業です。	
	<ul style="list-style-type: none"> ●長堂川河川管理用道路の防護柵設置工事 平成25年度事業 ●工事区間:字山川303番地から字山川214番地1の720m区間 	
事業の実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆平成25年度 工事費 (予算額: 26,825千円 決算額: 26,807千円) 委託費 (予算額: 26,761千円 決算額: 26,752千円) (予算額: 64千円 決算額: 55千円) 	
	 <p>長堂川 工事前</p>	 <p>長堂川 工事後</p>

事業の成果	前年度にて未舗装道路にアスファルト舗装の整備を行い、本年度は、防護柵設置工事を行いました。	
-------	---	--

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	26,825	26,807		21,445	5,300		62

平成25年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	農業生産体制強化事業(津嘉山地区)	予	会計	一般会計	01
部 課	経済建設部 都市整備課	算	款	農林水産業費	06
連絡先	889-1632	科	項	農業費	01
目 標	工夫と連携で産業が躍動するまち	目	目	農地費	05

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	町民など	農産物の未舗装道路の粉塵による生育不良や、道路の凸凹による生産物の荷崩れを防止するため、既設の未舗装道路にアスファルト舗装を行います。

事業内容	<p>平成24年度から新設の沖縄振興特別推進交付金を活用した事業です。</p> <p>●津嘉山地区農道アスファルト舗装の整備 平成25年度事業</p> <p>◆平成25年度 工事費 (予算額: 7,420千円 決算額: 2,849千円) 委託費 (予算額: 6,410千円 決算額: 1,848千円) (予算額: 1,010千円 決算額: 1,001千円)</p>	
	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>工事前</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>工事後</p> </div> </div> <p>◆平成26年度への繰越(予算額:4,562千円) 工事費 4,562千円</p>	

事業の成果	未舗装道路にアスファルト舗装をしたことにより、粉塵による農産物の生育不良や、道路の凸凹による生産物の荷崩を防止する事が出来ました。
-------	---

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	7,420	2,849		2,278	500		71

平成25年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	宮城地区畑地かんがい排水等整備事業	予	会計	一般会計	01
部 課	経済建設部 都市整備課	算	款	農林水産業費	06
連絡先	889-1632	科	項	農業費	01
目標	工夫と連携で産業が躍動するまち	目	目	農地費	05

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	農家など	昭和55年に畑地帯総合整備事業で整備された地区です。設備の老朽化問題を解消するため再整備を図ります。

事業の実施内容	・宮城地区畑地かんがい排水等整備事業(事業期間:平成21年度～平成25年度) 補助事業 総事業費: 342,032千円(農業用排水施設 21.6ha 暗渠排水1.24ha)	
	◆平成24年度繰越分 工事費	(予算額: 41,219千円 決算額: 41,219千円) 41,219千円 41,219千円
	◆平成25年度 工事費 委託費 補償費 工事雑費 事務費	(予算額: 119,373千円 決算額: 108,571千円) 113,031千円 102,235千円 1,863千円 1,857千円 1,056千円 1,056千円 1,551千円 1,551千円 1,872千円 1,872千円
	 【給水栓設置工】 設置前  設置後	 工事前  工事後
◆平成26年度への繰越(予算額: 10,795千円) 工事費	10,795千円	

事業の成果	老朽化した給水管路を再整備(L=1,326m)と、給水栓設置を行いました。
-------	---------------------------------------

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
	160,592	149,790	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				134,581			15,209

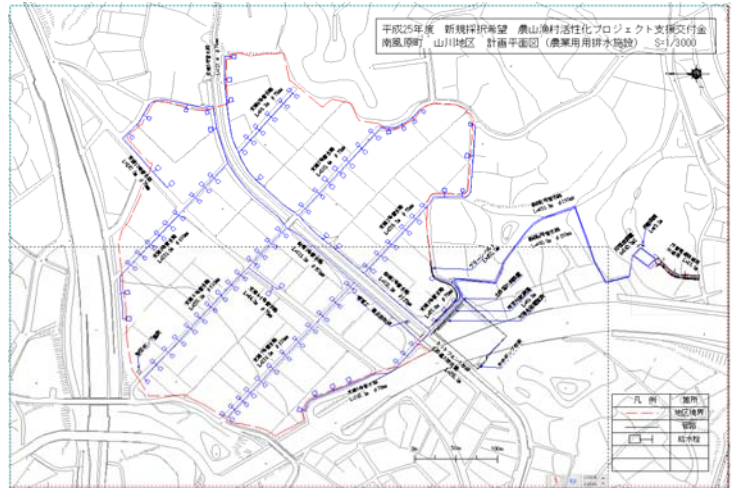
平成25年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	山川地区畑地かんがい排水等整備事業	予	会計	一般会計	01	
部 課	経済建設部 都市整備課	課長名	仲里 淳	算 款	農林水産業費	06
連絡先	889-1632			科 項	農業費	01
目標	工夫と連携で産業が躍動するまち			目 目	農地費	05

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	農家など	昭和63年に土地改良総合整備事業で整備された地区です。設備の老朽化問題を解消するため再整備を図ります。

事業内容	・山川地区畑地かんがい排水等整備事業(事業期間:平成25年度～平成29年度) 補助事業 総事業費: 302,768千円(農業用排水施設 12.0ha)	
	◆平成25年度 委託費 工事雑費 事務費	(予算額: 17,283千円 16,809千円 202千円 272千円)



全体計画平面図

事業内容						
------	--	--	--	--	--	--

事業の成果	実施設計を行いました。					
-------	-------------	--	--	--	--	--

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
	17,283	17,278	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				15,674			1,604

平成25年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	農業体質強化基盤整備促進事業	予	会計	一般会計	01
部 課	経済建設部 都市整備課	算	款	農林水産業費	06
連絡先	889-1632	科	項	農業費	01
目 標	工夫と連携で産業が躍動するまち	目	目	農地費	05

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	町民など	農作業道路の舗装と排水溝などの設置で粉塵や泥水の飛散対策を行い農作業の作業向上を図り、ゆとりある農業者育成と安定的な農業経営の確立を図ります。

事業内容	<p>◆平成25年度 工事費 委託費</p> <p>(予算額: 39,020千円 決算額: 27,187千円) (予算額: 32,146千円 決算額: 20,323千円) (予算額: 6,874千円 決算額: 6,864千円)</p> <p>【山川地区農道】</p>
	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>工事前</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>工事後</p> </div> </div> <p>◆平成26年度への繰越(予算額: 11,823千円) 工事費 11,823千円</p>

事業の成果
未舗装道路にアスファルト舗装をしたことにより、粉塵による農産物の生育不良や、道路の凸凹による生産物の荷崩を防止する事が出来ました。

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
	39,020	27,187	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				24,467			2,720

平成25年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	商工会の育成強化		予	会計	一般会計	01																																																				
部 課	経済建設部 産業振興課	課長名	金城 郡浩	算	款	商工費 07																																																				
連絡先	889-4430		科	項	商工費	01																																																				
目 標	工夫と連携で産業が躍動するまち		目	目	商工振興費	01																																																				
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)																																																							
	南風原町商工会		地域商工業、中小企業の経済活動を促進し、商工業の健全な発展を図り、以て地域産業振興と安定、地域経済の発展に資することを目的とします。																																																							
事業内容	<p>○南風原町商工会の事業強化、支援のため補助金の交付を行いました。また、県・国等の補助金等が入ってくる当面の間の資金繰りとして貸付を行いました。</p> <p>・南風原町商工会補助金 予算額 7,560 千円 決算額 7,560 千円 ・南風原町商工会貸付金 予算額 10,000 千円 決算額 10,000 千円</p> <p>平成25年度事業実績 ◆経営改善普及事業 ①指導員による経営指導件数 巡回指導 1,103件 窓口指導 1,103件 創業指導 38件</p> <p>②講習会等の開催 集団 : 経営一般1回 情報化2回 金融1回 税務3回 労働1回 個別 : 税務4回 労働1回</p> <p>③金融融資斡旋</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>斡旋件数</th> <th>貸付件数</th> <th>斡旋総額(千円)</th> <th>貸付総額(千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>沖縄振興開発金融公庫</td> <td>22</td> <td>22</td> <td>227,200</td> <td>219,200</td> </tr> <tr> <td>県融資制度</td> <td>20</td> <td>14</td> <td>251,700</td> <td>213,700</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>1,040</td> <td>1,040</td> </tr> </tbody> </table> <p>④事務の代行</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">社会保険等</th> <th colspan="2">委託事業所数</th> <th colspan="3">従業員数</th> </tr> <tr> <th colspan="2">47</th> <th colspan="3">188</th> </tr> <tr> <th rowspan="2">各種共済加入者数</th> <th>小規模企業共済</th> <th>倒産防止共済</th> <th>中小企業退職金共済</th> <th>商工貯蓄共済</th> <th>その他</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>79</td> <td>20</td> <td>136</td> <td>66</td> <td>19</td> </tr> </tbody> </table> <p>⑤記帳継続指導</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>配分人数</th> <th>員数</th> <th>雇用延日数</th> <th>指導延日数</th> <th>対象事業者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>1</td> <td>244</td> <td>254</td> <td>55</td> </tr> </tbody> </table> <p>⑥講習会・講演会・相談会の実施 開催回数11回 参加者数182人</p> <p>◆地域総合振興事業 ・業種別対策事業 ・労務対策事業 ・情報化対策事業 ・福利厚生対策事業 ・財政基盤強化対策事業 ・青年部・女性部対策事業 ・会員増強運動 ・受託事業 ・総合振興事業</p> <p>◆要請活動 地元産品奨励及び地元企業優先使用について(南風原町・南風原町議会)</p>							斡旋件数	貸付件数	斡旋総額(千円)	貸付総額(千円)	沖縄振興開発金融公庫	22	22	227,200	219,200	県融資制度	20	14	251,700	213,700	その他	2	2	1,040	1,040	社会保険等	委託事業所数		従業員数			47		188			各種共済加入者数	小規模企業共済	倒産防止共済	中小企業退職金共済	商工貯蓄共済	その他	79	20	136	66	19	配分人数	員数	雇用延日数	指導延日数	対象事業者数	1	1	244	254	55
		斡旋件数	貸付件数	斡旋総額(千円)	貸付総額(千円)																																																					
沖縄振興開発金融公庫	22	22	227,200	219,200																																																						
県融資制度	20	14	251,700	213,700																																																						
その他	2	2	1,040	1,040																																																						
社会保険等	委託事業所数		従業員数																																																							
	47		188																																																							
各種共済加入者数	小規模企業共済	倒産防止共済	中小企業退職金共済	商工貯蓄共済	その他																																																					
	79	20	136	66	19																																																					
配分人数	員数	雇用延日数	指導延日数	対象事業者数																																																						
1	1	244	254	55																																																						
事業の成果	南風原町商工会に対し補助金の交付を行い、指導・協力体制の強化を図ると共に、町内企業の育成、経営安定と振興、起業支援、労働者管理改善等を図った結果、地域経済の発展に貢献することができました。																																																									
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																							
	17,560	17,560	国庫支出金	県支出金	地方債	その他 一般財源 17,560																																																				

平成25年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	琉球絣等伝統工芸事業		予 算 科 目	会計	一般会計	01	
部 課	経済建設部 産業振興課	課長名		金城郡浩	款	商工費	07
連絡先	889-4430			項	商工費	01	
目 標	工夫と連携で産業が躍動するまち			目	商工振興費	01	

事業の目的

対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
琉球絣事業協同組合など	南風原町の特産品である琉球絣の振興を図り、地域経済の発展に寄与することを目的とします。

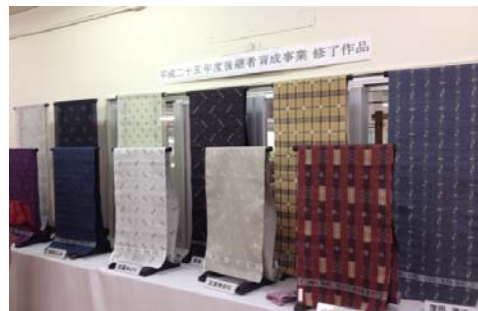
事業

- 琉球絣事業協同組合が開催する後継者育成事業に対し補助金を交付しました。
※この事業には国、県からも補助があり、琉球絣事業協同組合も負担しました。
- ・琉球絣後継者育成事業補助金 予算額 280千円 決算額 280千円

業



▲閉校式の様子



▲成果品

の

研修内容：機織りを中心に、染色、括りを行いました。研修終了後は業者の元で琉球絣を織ることになります。

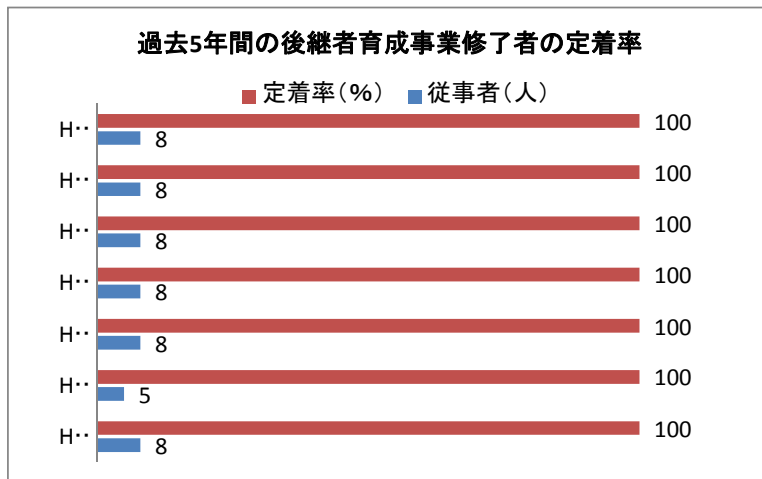
実

受講者数及び修了後従事者数の推移

	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	合計
修了者	8	5	8	8	8	7	8	52
従事者	8	5	8	8	8	7	8	52
定着率	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%

施

内



容

○琉球絣事業協同組合が行う、研修派遣、販路開拓、宣伝活動、展示即売等の経費に対して補助金を交付しました。

- ・琉球絣事業協同組合への補助金 予算額 3,423千円 決算額3,423千円

次ページへつづく →

事

○琉球絣事業協同組合は、国、県、町の補助金と組合員の会費でその運営を行っていますが、その補助金等が入ってくるまでの運用資金(生産者への製品である反物代金等)として資金の貸付を行いました。

・琉球絣事業協同組合貸付金 予算額 15,000千円 決算額 15,000千円

○その他

業

・沖縄工芸ふれあい広場事業負担金 予算額 209千円 決算額 209千円

・(財)伝統的工芸品産業振興協会費 予算額 50千円 決算額 50千円

・琉球かすりの女王報酬等 予算額 420千円 決算額 252千円

の



▲ 東京での工芸展の様子 ▲

単位:反・本・千円

実

	H20	H21	H22	H23	H24	H25
着尺・帯	3,340	2,970	3,412	3,666	3,371	3,675
生産額	226,550	196,840	213,570	237,520	240,520	259,690
対前年比	-41.6%	-13.1%	8.5%	11.2%	1.26%	8.0%

施

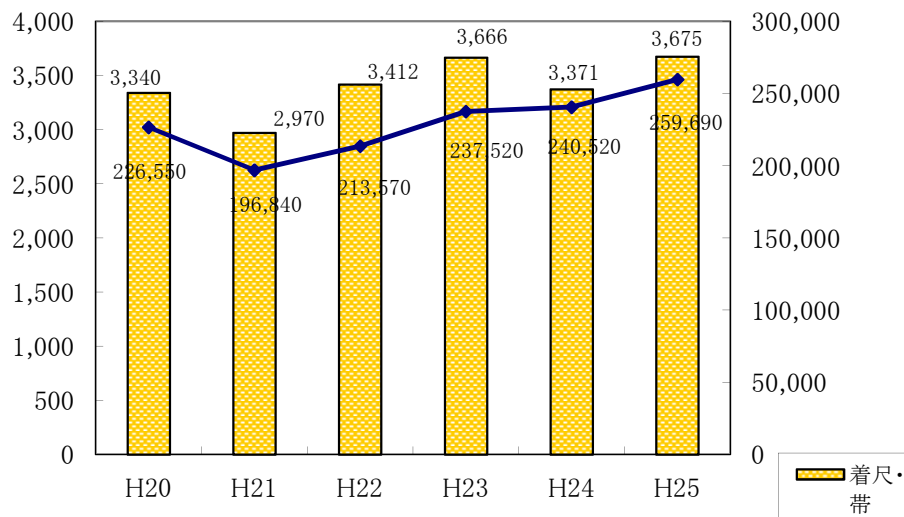
内

容

琉球絣生産高及び生産額の推移

(単位:反、本)

(単位:千円)



事

業

の

成

果

後継者育成事業の修了者は引き続き各事業所の織りの担い手となり、かすり生産高安定に寄与することができました。また、平成19年度と比較して、かすりの生産においては受注生産が減少し、生産環境は厳しい面がありますが、補助や貸付を行うことによって、琉球絣の振興を図り、地域経済の発展に寄与することができました。

予算の 執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	19,382	19,214					19,214

平成25年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	伝統工芸後継者育成・観光との連携事業	予	会計	一般会計	01
部 課	経済建設部 産業振興課	算	款	商工費	07
連絡先	889-4430	科	項	商工費	01
目 標	工夫と連携で産業が躍動するまち	目	目	商工振興費	01

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	琉球絣事業協同組合など	南風原町の特産品である琉球絣の振興を図り、地域経済の発展に寄与することを目的とします。

事業内容	<p>○デザイン・括り担い手育成事業 デザインくくりの技術の担い手を育成するため、委託事業を行いました。</p> <p>・デザインくくり担い手育成事業 予算 17,770千円 決算額 16,485千円</p>
	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>▲デザインを習い、実践している様子</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>▲研修の様子</p> </div> </div> <p>◆委託内容:絣の基礎知識、全工程を学びながらデザイン・くくりの技術を習得させ、デザイン・くくりの担い手となるよう育成します。</p>
事業内容	<p>○担い手経営戦略事業 琉球絣の担い手達がこれから経営戦略を行っていく上で必要な知識や考え方等を学んで習得し、更に新商品を開発することで、琉球絣を広め更に収益をあげるために委託事業を行いました。</p> <p>・担い手経営戦略事業 予算 6,000千円 決算額 5,650円</p>
	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>▲勉強会の様子</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>▲試作品作成中</p> </div> </div> <p>◆委託内容:担い手としての自覚自立や、流通の仕組み、経営方法を学び塾形式で行うことで、他の伝統工芸文化も学び・交流していき、担い手として経営戦略を行える人材を育成します。</p> <p>○伝統工芸と観光戦略事業 継続的な文化振興が可能となる琉球絣の観光客受け入れ体制の基盤形成を図るため、委託事業を行いました。</p>

次ページへつづく →

・伝統工芸と観光戦略事業

予算 6,000千円

決算額 3,650千円



▲かすり織り体験の様子



▲かすり織り体験の様子

◆委託内容:かすり会館を拠点として、隣接するかすりの道と一緒に体験プログラムを組み、観光ルートを作成します。また、かすりを観光と結びつけるために、かすり会館に観光客を誘客出来るような魅せる緋を製作していきます。

○琉球絣会館改修工事

琉球絣会館への更なる観光客誘客を図るため、観光客にとってより見学しやすいような部屋配置にし、老朽化していた箇所の改修を行いました。

・琉球絣会館改修工事

予算 48,498千円

決算額 49,497円

○琉球絣会館改修工事設計監理委託業務

・琉球絣会館改修工事設計監理委託業務

予算 1,693千円

決算額 1,617円



▲施工前



▲施工後

事業の成果

琉球絣事業協同組合に3つの委託を行う事で、南風原町の伝統工芸である琉球絣の担い手を育成し、経営戦略を学ぶことで琉球絣の販売を促進、体験プログラムを作成することで観光客誘致目指しました。3つとも、3年継続事業であり、1年目の目標であった基礎的な知識・技術習得、体験プログラムの作成を果たし、琉球絣の振興に寄与しました。また、絣会館改修設計委託を行った事で、次年度の改修工事が速やかに行われます。

予算の 執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	92,191	76,899		61,519			15,380



平成25年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	町独自の商品開発・技術力強化事業		予	会計	一般会計	01	
部 課	経済建設部 産業振興課	課長名	金城 郡浩	算	商工費	07	
連絡先	889-4430		科	商工費	01		
目 標	工夫と連携で産業が躍動するまち		目	商工振興費	01		
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)				
	南風原町商工会		地域資源の活用や異業種連携による商品を開発します。				
事業の概要	<p>事業概要 地域資源の活用や異業種連携による商品開発及び企業と連携により消費者ニーズを踏まえたデザイン性・機能性に優れた南風原らしい、商品開発等を行い産業展開しま</p> <p>■町独自の商品開発・技術力強化事業の実施状況 今年度は、平成24年度に商品開発するターゲットに選定した「はえばる美瓜(びゅうりー)」と「スターフルーツ」の商品開発を行いました。</p> <p>開発するにあたり異業種連携による「プロジェクトチーム」において、生産農家の視察、試作品の開発、試食会の開催、アンケート調査の実施、先進地視察等を行い、「美瓜佃煮」とスターフルーツのコンフィ入りの「スターフルーツマドレーヌ」を開発しました。マドレーヌに関しては町内の小中学生に試食を行い、商品名とパッケージを募集し、商品名は「ゆめかなえぼし」に決定しました。</p> <p>委員4名 委嘱状交付・正副会長選任・商品開発計画書</p> <p>第1回会議 ありんくりん市試食アンケート結果報告・パッケージ等を含めた商品化展開について 第2回会議 「はえばる美瓜カレー」他レシピ検討・スターマドレーヌのネーミング等の商品展開について 第3回会議 事業経過報告・「はえばる美瓜」商標登録について・南風原物産展販売報告 第4回会議 次年度への課題・販売展開について</p> <p>プロジェクトチーム12名(Aチーム6名、Bチーム6名)</p> <p>Aチーム会議 第1回会議 美瓜について勉強会・商品開発に向けての活動計画について 第2回会議 試作品3品試食・意見交換・商品化絞り込み 第3回会議 県工業技術センター視察 第4回会議 前回の凍結乾燥加工品について・商品化への具体的な工程 第5回会議 佃煮加工作業・商品化への会議 第6回会議 商品化への現状報告・意見交換(ありんくりん市)</p> <p>Bチーム会議 第1回会議 昨年度の報告・商品開発への活動計画について 第2回会議 スターフルーツ生産農家視察・商品開発への活動計画について 第3回会議 前回までの課題・商品化への具体的な最終目標について 第4回会議 商品化絞り込み・今後の活動計画について 第5回会議 商品化への状況(ありんくりん市)</p> <p>プロジェクトチーム合同会議 第1回会議 商品化への最終プロセスについて講演会・媒染試験結果について 第2回会議 「はえばる美瓜カレー」レシピ検討・マドレーヌ加工について 第3回会議 「はえばる美瓜カレー」レシピ検討・スターマドレーヌネーミング・パッケージ公募について 第4回会議 町新年会でのアンケート結果報告・マドレーヌの商品名と包装デザイン公募について 第5回会議 マドレーヌの商品名と包装デザイン公募状況・美瓜佃煮と佃煮パンについて・物産展について 第6回会議 マドレーヌの商品名、パッケージの公募状況・スターフルーツ摘果の媒染材のショール試作等 第7回会議 マドレーヌの商品名、パッケージ公募の結果・物産展での販売計画等について</p>						
	事業の成果	平成24年度に、商品開発のターゲットを2品が決定され、本年度にその2品の商品開発に取り組みました。「美瓜佃煮」とスターフルーツのコンフィを加えたマドレーヌ「ゆめかなえぼし」を開発。今後は開発した商品の販路開拓・拡大のために、周知・普及に努めました。					
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
	7,411	7,158	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				5,726			1,432

平成25年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	起業支援型地域雇用創造事業			予	会計	一般会計	01
部 課	経済建設部 産業振興課	課長名	金城 郡浩	算	款	労働費	05
連絡先	889-4430			科	項	失業対策費	01
目 標	工夫と連携で産業が躍動するまち			目	目	失業対策費	01
事業の目的	対象(誰を・何を)			意図(どういう状態にしたいのか)			
	株式会社 福まる農場			失業者の雇用の場を確保し、企業の成長を図る事を目的としています。			
事業の実施内容	<p>○県産豚の生産・販路拡大事業 失業者の雇用の場を確保し、生活の安定を図るとともに、委託先企業の成長等により、地域の安定的な雇用の受け皿を創出します。</p> <p>・県産豚の生産・販路拡大事業委託料 予算 13,443千円 決算額 12,340千円</p> <p>◆委託内容:ブランド豚の「きびまる豚」の生産・販路を拡大するため、生産現場や加工現場、営業現場で即戦力となる人材を育成します。</p>						
	 <p>▲研修中の様子</p>			 <p>▲研修中の様子</p>			
事業の成果	<p>ブランド豚の「きびまる豚」の生産・販路拡大する上で不可欠な、人材育成を図った事で、確実に「きびまる豚」の生産拡大及び販路の拡大に繋がっています。更に2ヶ月(計1年)かけて指導を行い、更なる技術向上を目指すことで、企業の成長及び雇用の拡大を促進します。</p>						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	13,443	12,340		12,340			0

平成25年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円


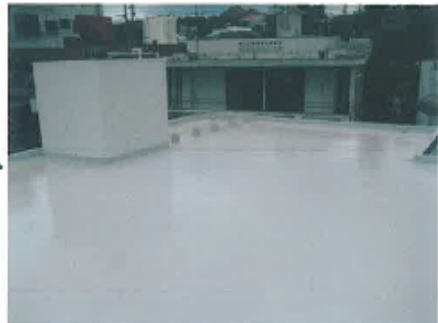
事業名	労働者・退職者等支援事業		予	会計	一般会計	01	
部 課	経済建設部 まちづくり振興課	課長名	金城 敬宝	算	款	労働費	05
連絡先	889-4412		科	項	失業対策費	01	
目 標	工夫と連携で産業が躍動するまち		目	目	失業対策費	01	
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)				
	町内在住の求職者		雇用対策として求職者に就業機会の創出と、観光景観美化を図るため、公園及び町管理施設、道路排水路等の清掃業務及び管理を行います。				
事業の概要	1. 臨時職員賃金(10人)						
	予算額	16,298千円	決算額	16,108千円			
		(内訳) 南風原町観光景観美化整備事業(4人)	6,128千円				
実施内容	公園及び施設管理等整備(6人)		9,980千円				
	 <p style="text-align: center;">道路整備作業</p>		 <p style="text-align: center;">公園整備作業</p>				
事業の成果	雇用対策として10名の作業員を雇用し、各施設のメンテナンスの充実を図ることができました。また、うち4名は沖縄振興特別推進交付金事業を活用した、町内の観光ルート環境美化を実施する「南風原町観光景観美化整備事業」に配置し、観光ルートである町道等のメンテナンスを恒常的におこない、景観美化を実施することができました。						
予算の執行状況	予算額		決算額		決算額の財源内訳		
	16,298	16,108	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				4,902			11,206

平成25年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	住宅リフォーム支援事業		予	会計	一般会計	01
部 課	経済建設部 まちづくり振興課	課長名	金城 敬宝	算	款	商工費
連絡先	889-4412		科	項	商工費	01
目 標	工夫と連携で産業が躍動するまち		目	目	商工振興費	01

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	住宅リフォームをする町民(自己所有住宅を町内の施工業者を利用してリフォームした場合)	町内業者の経済活性化と、リフォームする町民に対しての負担軽減を図ります。

事業の内容	住宅リフォーム支援事業補助金															
	予算額 10,000千円	決算額 9,401千円														
の実施内容	(主な内訳)															
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>工 種</th> <th>件数</th> <th>金額(千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>屋根防水・塗装工事</td> <td>16</td> <td>3,109</td> </tr> <tr> <td>増築・改築工事</td> <td>6</td> <td>932</td> </tr> <tr> <td>その他工事</td> <td>34</td> <td>5,360</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>58</td> <td>9,401</td> </tr> </tbody> </table>		工 種	件数	金額(千円)	屋根防水・塗装工事	16	3,109	増築・改築工事	6	932	その他工事	34	5,360	合計	58
工 種	件数	金額(千円)														
屋根防水・塗装工事	16	3,109														
増築・改築工事	6	932														
その他工事	34	5,360														
合計	58	9,401														
	計 58件 9,401千円															
	【リフォーム一例】															
																
	●施工前	●施工後														

事業の成果	住宅リフォームをする町民に補助をすることにより、工事費の経済負担の軽減と、町内施工業者の経済活性化に繋がりました。	
-------	---	--

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	10,000	9,401	363	181			8,857

平成25年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	高圧線鉄塔嵩上げ事業	予	会計	一般会計	01
部 課	経済建設部 区画下水道課	算	款	土木費	08
連絡先	889-2508	科	項	都市計画費	04
目 標	工夫と連携で産業が躍動するまち	目	目	都市計画費	01

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	那覇市に隣接する字津嘉山国道507号付近の住民及び地権者並びに建物等所有者等	地区の高度利用及び景観形成を図るため、建物の高さを制限し都市計画で想定した市街地の形成を妨げている低い位置にある高圧線の鉄塔を嵩上げしました。

事業の実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ○施行状況 高圧線鉄塔の嵩上げ ○施行期間 平成24年度～平成25年度 ○総事業費(補償費) 92,500千円 ○平成25年度事業費(平成24年度繰越) 27,750千円 	
	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>施行前</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>施行後</p> </div> </div>	

事業の成果

平成24年度に鉄塔の補償契約を行い、平成25年度には高圧線鉄塔の嵩上げ工事を完了した。そのことにより、高圧線下においても周辺と同様な高さの建物の建築が可能となり、土地の高度利用が期待できます。

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
	27,750	27,750	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				22,200			5,550

平成25年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	観光事業		予	会計	一般	01	
部 課	産業振興課	課長名	金城 郡浩	算	款	商工費	07
連絡先	889-4430		科	項	商工費	01	
目 標	工夫と連携で産業が躍動するまち		目	目	観光費	02	
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)				
	町民と観光客		観光振興を効率的に進めるために、観光協会の機能を強化していきます。 さらには市町村の枠組みを越えた広域観光を志向していきます。				
事業の内容	<p>○観光振興計画策定委託料と委員報酬、費用弁償 3,256 千円</p> <p>平成25年4月に南風原町観光協会が発足した。推進基盤が整備されたのを機に、本町の豊富な観光資源を活かした総合的・効果的な観光振興をより一層推進するため、町、観光関係団体、観光事業者、町民などが観光立町の実現という共通の目標に向かって、それぞれの立場で取り組むものと位置づけた観光振興計画を策定。</p>						
	<p>○需用費 108 千円</p> <p>観光振興に必要な消耗品や需用費 主な用途 はえるん着ぐるみの管理用品、かすりの女王の管理用品、イベント等の消耗品等</p> <p>○印刷製本費 1,200 千円</p> <p>はえるん切手製作費 南風原町のイメージキャラクターの啓発のため、記念切手を製作</p> <p>○シマじまガイド事業 4,172 千円</p> <p>着地型観光メニューとして「シマじまガイド」(町内ディープな名所案内巡り)を実施し、本町の観光まちづくりを推進している南風原町観光協会に委託する。 「シマじまガイド」では、訪問客に地元の魅力をあますところなく伝えようと、これまでにない新しいまち歩きコースを策定し、参加しやすさ、定時出発をキーワードに南風原町内に広く展開していく。</p> <p>○陸軍病院壕公開活用事業 3,683 千円</p> <p>県内外から訪れる多くの人々に平和、命について考えてもらう施設として公開活用の取り組みを行い、観光協会に壕のガイドを委託を行っている。</p> <p>○観光関連負担金・補助金</p> <ul style="list-style-type: none"> ・沖縄県地域振興対策協議会観光振興部会負担金 66 千円 ・沖縄観光コンベンションビューロー負担金 150 千円 						
実							
施							
内							
容							

次ページへつづく →

事

業

の

実

施

内

容

事

業

の

成

果

○南風原町観光協会補助金 11,735 千円
 本町の観光まちづくりや観光振興を推進するため、町内の観光振興団体(観光協会)が実施する事業に要する経費を補助金として交付しています。観光施設の運営や観光宣伝、南風原町へちま観光大使「ビューリーズ」のPRなど多彩な活動を行っている町観光協会の活動を支援するため人件費相当分に対する補助金を支出。町観光協会は、自然や歴史、文化遺産を資源とし、それらを活用したさまざまな事業を通じて、自らが住むまちへの関心や認識を深めて郷土愛を育み、地域の活性化に寄与することを目的に、文化観光情報の発信などの事業を多数展開しており、南風原町としても観光事業の振興を図り、文化や経済の発展に資するため、同協会の活動を支援していく必要があると判断し補助金を支出しています。



■宿泊体験事業



■金城哲夫誕生75周年祭



■はえばる夏まつりキッズパーク

- ・地域の観光資源の開発や活用を町民参加で行うことにより、本町に対する誇りや愛着を増すことができます。
- ・まつりやイベントを通して、地域住民におもてなしの心を育み、コミュニティの結びつきが強まる。
- ・行政が直接実施するよりも、柔軟で効率的な観光施策を展開できます。
- ・本町を訪れる観光客が増えると、本町の知名度が向上するとともに、新たな雇用や街中の活性化などの経済的な効果が見込まれます。

予算の 執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	24,562	24,370		8,889			15,481

平成25年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	やさしい観光地づくり推進事業		予	会計	一般会計	01
部 課	経済建設部 産業振興課	課長名	金城郡浩	算	款	商工費 07
連絡先	889-4430		科	項	商工費	01
目 標	工夫と連携で産業が躍動するまち		目	目	商工振興費	02
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)			
	南風原町民及び観光客		地域資源の魅力を再発見し、これを観光資源として活用するための情報基盤を構築することで南風原町を観光地として対外的にPRしつつ、観光案内サービスを充実化します。			
事業の実施内容	<p>○やさしい観光地づくり推進事業 観光客の町内への誘致を行い、域外交流や雇用を促進し、地域活性化を図るため事業を行いました。</p> <p>・臨時職員賃金 予算額 1,611千円 決算額 1,528千円</p> <p>・無線インフラ・観光システム構築委託料 予算額 23,856千円 決算額 3,948千円 (一部繰越)</p> <p>・ポータルサイトデータセンター使用料 予算額 756千円 決算額 756千円</p>					
	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>▲はえるんページ</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>▲アプリデザイン変更後</p> </div> </div> <p>◆委託内容:観光ポータルサイトやWiFi導入、ARアプリの導入などの情報通信の基盤整備を行っていきます。また、より観光客に町をPRしていけるようなシステム構成を行い、これから町の観光情報を発信していけるような体制をつくります。同時に、町のことやこういった情報基盤を行ったということのプロモーションを行うことで、南風原町の観光地化を図ります。</p> <p>◆平成26年度への繰越 委託費 19,856 千円</p>					
事業の成果	南風原町は交通の便はいいものの、観光客にとって隣接する市町村の通り道となっていた現状がありましたが、町の情報を県内外へ発信出来る情報基盤整備を行った事や、町内で使えるWiFiやアプリを導入したことで、観光客の受け入れ体制を整え、観光振興を図り、地場産業の活性化に寄与しました。					
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳			
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他
	26,223	6,232		4,380		1,852

平成25年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	かすりの道景観活性化事業		予	会計	一般	01	
部 課	経済建設部産業振興課	課長名	金城郡浩	算	款	商工費	07
連絡先	889-4430		科	項	商工費	01	
目 標	工夫と連携で産業が躍動するまち		目	目	観光費	02	
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)				
	南風原にしかない「かすりの道」に観光客を誘客することで、南風原らしい観光を目指します。		魅力的な観光地、まちづくりを形成するため、地域の観光資源である「かすりの道」に観光客誘客をねらう。地域住民参加による色鮮やかな花の植栽等の緑化活動、地域ガイド活動、未知な実などの整備を行い、観光客の受入体制を整えます。				
事業内容	委託先:一般社団法人南風原町観光協会						
	<p>事業内容 魅力的な観光地、まちづくりを形成するため、地域の観光資源である「かすりの道」に観光客誘客をねらう。地域住民参加による色鮮やかな花の植栽等の緑化活動、地域ガイド活動、未知な実などの整備を行い、観光客の受入体制を整える。イベントを開催するなどし、かすりの道の来訪者が安心・安全に散策できる散策体験プログラムや地域住民と協働で整備を行います。</p> <p>○緑化活動を行いました。 魅力的な観光地、まちづくりを形成するため、花の苗を緋の道が結ぶ本部、照屋、喜屋武の地域の方々が花を植えたり草を刈り、来訪者が香り、目、音でかすりの道を感じていただけるよう、整備管理を行いました。</p> <p>○モニターツアー等企画事業 かすりの道ツアーを商品化するために一般参加者を募集し、ツアーの内容、時間、費用などを調査してもらいました。 コース1:「今なお職人の技が息づく、琉球緋の歴史巡り」 コース2:「夕暮れまちまーい かすりの里 おもしろ裏歴史巡り」</p> <p>○かすりの道路面清掃事業 汚れているかすりの道路面を高圧洗浄を行い、きれいな緋模様を浮き立たせ設置当時の思いを再現します。</p> <p>○かすりの道パンフレット作成 かすりの道案内パンフレットの製作、案内と集客、営業等に活用します。 2,000部</p> <p>○イベント イベントを開催することによって、かすりの道に町内外のお客を呼びかすりの道の周知を図る目的をもって事業を進めます。 主なイベント ①かすりの道ウォークラリー 5月25日(土)参加者42名 ②ミッションin南風原 9月10日(火)参加者30名 ③かすりの道お茶会 三線演奏会 11月17日(日)参加者90名 ④かすりの道お茶会 新春書初め 同時開催 かすりの道ツアー1月18日(土)参加者80名 ⑤かすりの道ツアー4回開催</p>						
実施内容	<p>古民家を活用しイベントを開催したことで、多くの誘客に結びついたこと、またイベント開催時には周辺集落の住民が地元の特産品の販売も行ってくださったことは、住民と観光協会の協働の取り組みとして成果がありました。</p>						
	予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳			
	3,753	3,343	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				2,674			669

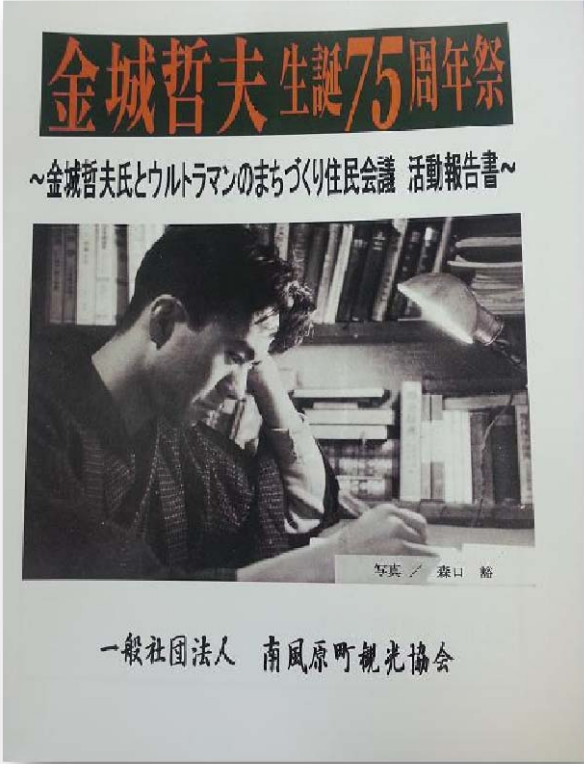
平成25年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	南風原町観光情報発信ツール製作事業		予	会計	一般	01	
部 課	経済建設部産業振興課	課長名	金城郡浩	算	款	商工費	07
連絡先	889-4430		項		商工費	01	
目 標	工夫と連携で産業が躍動するまち		目	目	観光費	02	
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)				
	観光のポータルサイトを製作し、町内外に情報を発信します。		観光協会のホームページを作成します。				
事業の実施内容	委託先:一般社団法人南風原町観光協会 事業内容 日本観光協会の調査では観光客が目的地決定に参考にするものとしてインターネットが1位となっていることから、南風原町観光協会のホームページを整備し、本町の観光発信ツールとして活用し情報発信を行う。観光客へ本町の魅力を迅速勝かつ的確に伝えていくことで、ニーズに合わせた内容充実型観光の創出及び観光客などの誘致を図ります。						
							
内容	○アクセス数(平成25年9月から一般公開～平成26年3月31日) 11,251件 他府県に対して町内イベント情報の告知による誘客や南風原町紹介パンフレット請求の窓口として利用しています。 ○アクセス分析 年齢層:18～24歳 27.5% 25～34歳 33.5% 35～44歳 15.5% ○更新状況 スポット 23件 新着情報 47件 動画6件						
	平成25年7月から活動を開始。カボチャや琉球餅などの特産品・町内観光スポットのPRや、南風原町観光協会会員の紹介を行うページを作成し、9月1日に一般公開を行いました。公開後は引き続きスポットなどの紹介ページを更新するとともに町内で行われるイベント情報やお知らせ、町紹介ムービーなどを発信しています。25年度内において一般公開後、76ページの掲載することができました。						
事業の成果	予算の執行状況		決算額の財源内訳				
	予算額	決算額	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	3,476	3,413		2,730			683


平成25年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	ヒーローのまちづくり事業		予	会計	一般	01	
部 課	経済建設部産業振興課	課長名	金城郡浩	算	款	商工費	07
連絡先	889-4430		科	項	商工費	01	
目 標	工夫と連携で産業が躍動するまち		目	目	観光費	02	
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)				
	町内外に情報を発信する。		全国的ヒーローである「ウルトラマン」のうみの親である金城哲夫さんにちなんだ観光振興、地域振興を行っていきます。				
事業の実施内容	委託先:一般社団法人南風原町観光協会						
	<p>事業内容 全国的ヒーローである「ウルトラマン」の生みの親である金城哲夫さんは本町出身。本町の観光振興、地域活性化のため、金城哲夫さんにちなんだまちづくりを行う。町民全体に誘致活動を行い、金城哲夫さんのフォーラムやウルトラマン映画上映、脚本コンペ、映像化を定期的に行い、地元客及び観光客を本町へ誘導し活性化を図ります。</p> <p>○イベント 上映会 8月11日(日) 来場者130人 文化センター ○金城哲夫生誕75周年祭 2月11日(火)~15日(土)来場者8,274人</p>						
事業の成果							
	<p>「金城哲夫氏」をPRし、町民及び県内外に知ってもらうことができました。同時に町民で組織する「金城哲夫とウルトラマン住民会議」が大きく前進し町民全体のまちづくりが行われ始めました。今後も、金城哲夫氏関連のイベントやフォーラムを定期的に行うことによって、より多くの方に「金城哲夫」イコール南風原町を知ってもらい、地元客や観光客が南風原町を訪れ町の活性化につなげていく素地ができました。</p>						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	3,456	3,389		2,711		678	


平成25年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	民泊啓発推進事業		予	会計	一般	01	
部 課	経済建設部産業振興課	課長名	金城郡浩	算	款	商工費	07
連絡先	889-4430		科	項	商工費	01	
目 標	工夫と連携で産業が躍動するまち		目	目	観光費	02	
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)				
	町民		本町には宿泊施設がないため、宿泊体験の家庭の開拓を行い、滞在型観光地を目指します。				
事業内容	委託先:一般社団法人南風原町観光協会						
	<p>事業内容 本町には宿泊施設がないため、滞在型観光の振興の妨げとなっています。宿泊体験の推進を図り、滞在型観光を促進するため、企画・運営職員を配置し、宿泊体験家庭の開拓やシステムの構築などを行って、観光推進体制を強化していきます。</p> <p>○民泊事業者講習研修事業 南風原町において民泊を引き受ける家庭は少なく勧誘を行っていますが民泊受入に不安を感じる家庭が多いため、先進地に行き民泊を自らが体験することで、疑問や不安を解消するため実施しました。</p> <p>○民泊募集チラシ 民泊の周知・啓発のための「民泊受入家庭募集!」チラシ作成 500枚</p> <p>○体験学習事業者育成事業 民泊受入で体験学習や料理などの講習を受けることにより、統一した対応と安心した決め細やかなサービスができるように行いました。 ①クラフト講習会 ②オリジナルシマぞうり ③おやつ作り ④沖縄の家庭料理</p> <p>○体験プログラムの作成事業 民泊の人数が多い場合や雨降りの場合の対策として、観光協会にて体験プログラムを製作 ①紙漉体験</p>						
実施内容	宿泊体験家庭数		9家庭(目標5家庭)				
							
事業の成果	民泊家庭の開拓の為、種々の体験学習や既存の民泊家庭を訪問して民泊体験をすることにより、9家庭が民泊の登録を完了し受入体制ができました。						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	2,644	2,337		1,870			467

平成25年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	南風原名人制度創設事業		予	会計	一般	01	
部 課	経済建設部産業振興課	課長名	金城郡浩	算	款	商工費	07
連絡先	889-4430		科	項	商工費	01	
目 標	工夫と連携で産業が躍動するまち		目	目	観光費	02	
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)				
	町民		観光体験ツールを増やします。				
事業内容	<p>委託先:一般社団法人南風原町観光協会</p> <p>事業内容 観光の国際化や多様な観光ニーズに対応するため、本町の地域人材を活用した地域発の観光商品の事業化に向けた取り組みを推進します。 町での体験ツールを増やす目的で、町内の名人(得意なこと)制度を創設する。名人として認定委員会より認定し、認定証を発行。 認定した後は名人名簿に登録してもらい体験学習のプログラムに参加し、町民とともに滞在型観光の実現を図ります。</p> <p>○チラシ作成 名人制度の周知を図るため、チラシ作成。500枚 ○ふるさと名人選定委員会立ち上げ 平成26年2月21日 メンバー5名 同時にふるさと名人設置要綱作成</p> <p>体験学習プログラム数 4件 名人登録者数 10名</p>						
							
事業の成果	町内の各団体組織を活用した名人の推薦のため、取り組みを理解してもらおうことを優先に活動してきた結果、町内でも認識ができました。						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				一般財源
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
	184	137		110		27	

平成25年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	南風原地域発信力強化事業	予	会計	一般会計	01
部 課	経済建設部 産業振興課	算	款	商工費	07
連絡先	889-4430	科	項	商工費	01
目 標	工夫と連携で産業が躍動するまち	目	目	商工振興費	02

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	へちま生産日本一を誇る本町では、南風原産へちまの愛称を「はえばる美瓜(ビュウリー)」と名付け、本町のブランド化を図るため、ビュウリーズダンスユニットを結成。	そのビュウリーズダンスユニットを活用し、物産展やイベント等で、販売促進活動を行い、南風原産へちま及び本町の観光PRを図り、本町の魅力等情報発信を行います。



事業の実施内容		
	<p>主な活動状況</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成25年4月1日ビュウリーズダンスチームが本町より『南風原町へちま大使』へと任命され、各方面のイベントに24回参加しました。 NHKの全国放送での『はえばる美瓜』のPR活動、RBCiラジオでのへちま大使としてのPR活動や町内各字の夏まつり、病院の秋まつり、他町でのへちまPR活動イベントなどにも出演しました。 イベント参加の為に、練習を月2回程度で年間23回行いました。 平成24年度はダンススクール開催やマナー講習会開催を活動目標としていましたが、観光客や来訪者の対応に当たれることや、イベントへの積極的な参加をその目的としており、活動の初期段階の目標は達成できたため今年度はPR活動イベント出演を目標としています。 	
		

事業の成果	<ul style="list-style-type: none"> 町特産の『はえばる美瓜』のPR活動を行っていく中で、子供達が自分たちの住んでいる地域の特産を知ることが出来るということと、堂々と人前に立ち、発表できる子が増えています。さらに、南風原町は食用へちま生産日本一ということを町内外にPRし、認知度を上げています。 月2回のペースでイベント依頼があり、子供達の意識も上がり向上心も出てきています。
-------	--

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	2,977	2,883		2,306			577



平成25年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	観光PR促進事業		予	会計	一般	01	
部 課	産業振興課	課長名	金城	算	款	商工費	07
連絡先	889-4430		科	項	商工費	01	
目 標	工夫と連携で産業が躍動するまち		目	目	観光費	02	
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)				
	町民・観光客		南風原町のイメージキャラクターを観光PRツールとして有効活用し、各種イベントや、マスメディアへのPRを始め、観光施設・町民交流スポットなど、町内外においてPR活動をしていきます。さらに、南風原らしい特産品をつくり、南風原町の観光振興に繋げるとともに、町内の観光情報を一元化するため、観光案内所をつくります。				
事業の実施内容	<p>【観光PR促進事業】</p> <p>○南風原町イメージキャラクター「はえるん」の活用 南風原町のキャラクター「はえるん」を各種イベントやメディアへのPRをはじめ、観光施設や町民交流スポットなど、町内各所におけるPR活動により観光誘客を促進すると共に、「はえるん」関連グッズの活用促進と、PRキャラクターによる地域活性化。</p> <p>(1) イベント等への活用 キャラクターをデザインした着ぐるみを市内外のイベントに参加させ、南風原町のPRを行う。 ・キャラクター(着ぐるみ)はえるんと仲間達の製作 ・キャラクターの移動車(宣伝をしながら、県内外を走る) ・キャラクター(着ぐるみ)に入る人件費</p> <p>(2) グッズの開発 ・はえるんクラブへの加入促進(はえるんクラブカード) (はえるんクラブオリジナルグッズ) ・はえるんPRグッズ(メモ帳、トランプ、シール、袋などのアメニティグッズ)</p> <p>(3) 南風原町職員によるPR ・渉外活動でのキャラクター宣伝(エコバック、車両用のはえるんマーク等)</p> <p>○南風原育ちの「はえばるの酒」プロジェクト (1) 南風原の酒制作 ・瑞泉酒造に委託して、南風原の酒を製造する。 ○はえるんフェスティバル(仮称)の開催 (1) はえるんフェスティバル(仮称)を行い、観光客の誘客を促進します。</p> <p>○南風原物産展(仮称)の開催 (2) 南風原物産展(仮称)を行い、観光客の誘客を促進し、南風原町の観光振興に繋げる。</p> <p>○南風原町観光案内拠点の充実 (1) 店舗棟改修を行い、南風原町の観光案内所をつくり、南風原町の物産等アンテナショップを併設する。</p>						
	 						
事業の成果	<p>各種イベントやマスメディアへのPRをはじめ、観光施設や町民交流スポットなど、町内各所におけるPR活動により観光誘客を促進します。本町が主催するイベント等への利活用や観光関係団体と民間企業との協働で、地域活性化を図るためには、町民と行政が一体となって観光まちづくりに取り組んでいく必要があります。親しみやすいイメージキャラクターを着用することでPR効果があがり、活用することでより多くの町民の参加や誘客が期待されます。南風原の特産品として「はえばるの酒」ができることで、南風原のお土産や観光PRにも活用でき、南風原町の観光振興に繋がりました。</p>						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
	52,597	41,254	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				33,003			8,251

平成25年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	観光駐車場整備事業		予	会計	一般会計	01	
部 課	経済建設部 都市整備課	課長名	算	款	商工費	07	
連絡先	889-1632		科	項	商工費	01	
目 標	工夫と連携で産業が躍動するまち		目	目	観光費	02	
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)				
	町民・来訪者など		琉球絣の産地である本部区にある『かすりの道』や『かすり会館』といった観光地への観光用駐車場の確保・整備を行います。				
事業の内容	●観光駐車場整備事業		平成25年度事業				
	◆平成25年度 (予算額: 50,381千円 決算額: 35,376千円) 役 務 費 351千円 232千円 委 託 費 1,302千円 1,292千円 工 事 費 21,510千円 7,248千円 用 地 費 26,604千円 26,604千円 補 償 費 614千円 0千円						
実施内容							
	工事前		工事後				
事業の成果	◆平成26年度への繰越(予算額:14,876千円)						
	工 事 費 14,262千円 補 償 費 614千円						
事業の成果	観光地への自動車や観光バスで訪れた方々が利用できる駐車場整備を行いました。						
	予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳			
	50,381	35,376	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				28,300	7,100		△ 24

既収入特定財源 (24,250円含む)

平成25年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	観光・文化等サイン整備事業	予	会計	一般会計	01
部 課	経済建設部 都市整備課	算	款	土木費	08
連絡先	889-1632	科	項	都市計画費	04
目 標	工夫と連携で産業が躍動するまち	目	目	都市計画費	01

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	町民・来訪者など	公共施設や文化財、名所等への到達・散策を容易にし、町民及び来訪者の利便性を高めたいと思います。

事業の実施内容	<p>◆平成24年度繰越分 工事費 47,210千円 委託費 1,800千円</p> <p>(予算額: 49,010千円 決算額: 46,983千円 45,616千円 1,367千円)</p>
	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>工事前</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>工事後</p> </div> </div>

事業の成果	案内板等の設置により、利用者にとって、分かりやすく、安全に目的地まで移動することが出来ます。
-------	--

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
	49,010	46,983	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				37,586			9,397

5 みどりとまちが調和した 安心・安全のまち

平成25年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

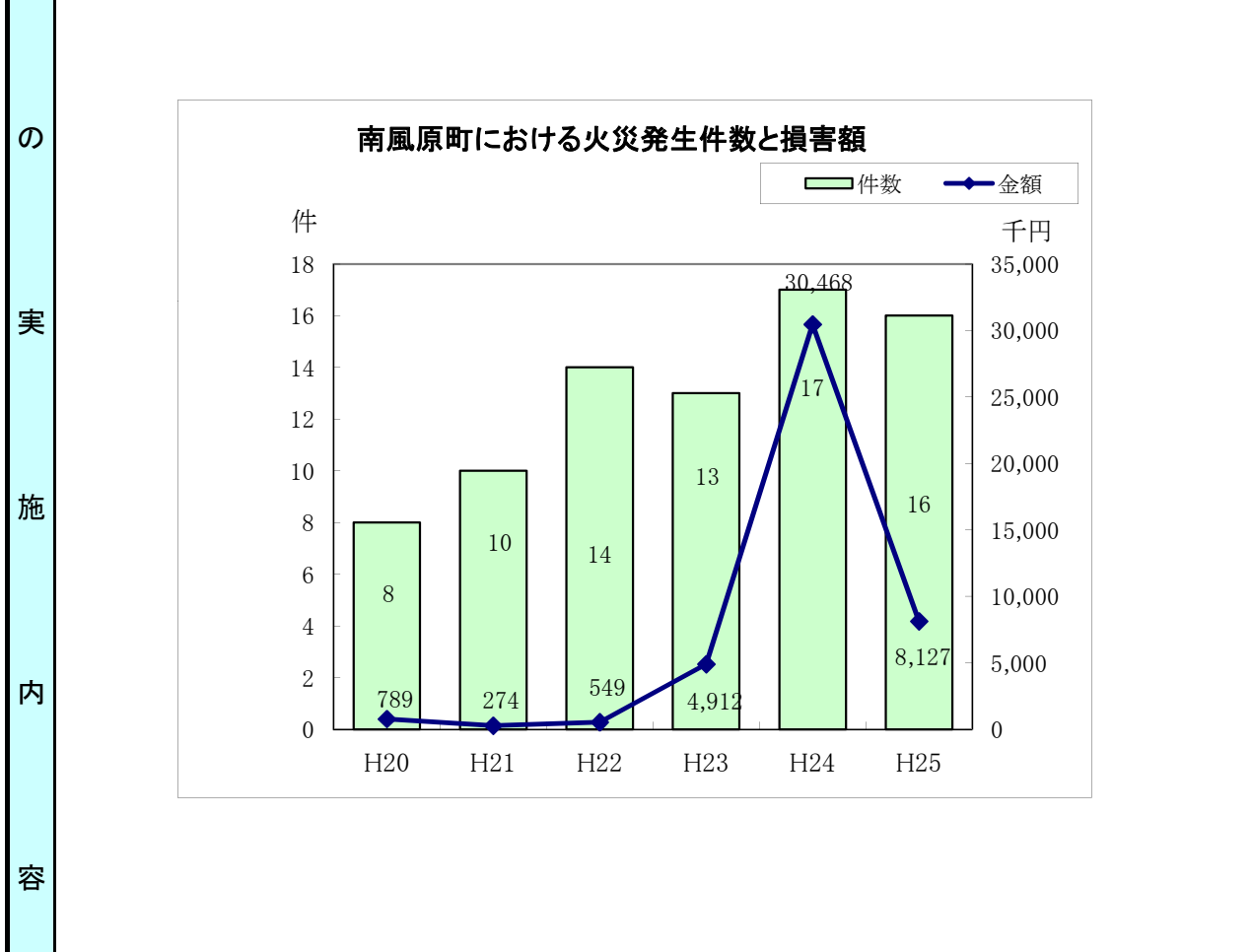
事業名	消防力の整備強化		予	会計	一般会計	01
部 課	総務部 総務課	課長名	算	款	消防費	09
連絡先	889-4415		科	項	消防費	01
目 標	みどりとまちが調和した安心・安全のまち		目	目	常備消防費	01

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	東部消防管内(南風原町、与那原町、西原町)の住民、財産	住民の生命と財産を、災害などから守り安全で安心して住めるまちづくりを進めます。

◆ 東部消防組合分担金 418,011千円
 東部消防組合は、南風原町、与那原町、西原町で負担金を出し合い、運営しています。

・各市町の平成25年度負担金額

南風原町	418,011千円
与那原町	222,489千円
西原町	491,721千円
合計	1,132,221千円



事業の成果

地域住民の生命財産を災害等から守り、かかる被害の軽減を図るため、消防力の充実強化を図り「安全で、安心して住めるまちづくり」を推進することができました。

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
	418,011	418,011	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
							418,011

平成25年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	防災体制強化事業		予	会計	一般会計	01	
部 課	総務部 総務課	課長名	知念 功	算	款	消防費	09
連絡先	889-4415		科	項	消防費	01	
目 標	みどりとまちが調和した安心・安全のまち		目	目	災害対策費	02	
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)				
	南風原町全域にかかる全ての方への災害対策		災害が発生した場合において、町民の生命・財産を守るため、備蓄品の購入、地域防災計画の修正、防災・減災お役立てマップ帳の作製などを行い、災害に強いまちづくりを目指します。				
事業の実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ○消耗品費 1,965千円 <ul style="list-style-type: none"> ・災害時用備蓄品や食料等の購入をおこないました。 <ol style="list-style-type: none"> 1. パン入り缶詰 312個 2. 災害時用米 3,000食 3. 保存水 1,200本(1.5L) 4. ミルク 12缶(350g) 5. 保存食用カレールー 1,752食 6. 発熱剤セット 456セット 7. 防災用毛布 50枚 8. 緊急対策用トイレ袋 3,000枚 9. トイレトペーパー 288ロール ○地域防災計画修正業務委託料 5,775千円 <ul style="list-style-type: none"> ・南風原町地域防災計画の修正を行いました。 ○防災・減災マップ作成委託料 4,773千円 ○防災・減災マップ配布委託料 978千円 <ul style="list-style-type: none"> ・「南風原町防災・減災お役立てマップ帳」を作製し、町内全世帯に配布しました。 ○沖縄総合行政情報通信ネットワーク市町村負担金 604千円 ○無線電波使用負担金 414千円 <ul style="list-style-type: none"> ・防災行政無線の電波利用料。 ○光熱水費 218千円 <ul style="list-style-type: none"> ・防災行政無線の電気料。 ○その他 1,152千円 (防災会議委員等の報酬・費用弁償、各負担金等) 		 <p style="text-align: center;">↑ 災害時用備蓄品</p>				
	 <p style="text-align: center;">↑ 南風原町デジタル防災行政無線の基地局</p>		 <p style="text-align: center;">↑ 屋外拡声子局(スピーカー)</p>				
事業の成果	災害時用備蓄品の購入や地域防災計画の修正、「防災・減災お役立てマップ帳」を作製をしたことにより、本町の防災体制力を強化することができました。また、日頃から備えをすることにより、いつ発生するかわからない災害に対応することが可能となり、住民の方の生命・財産を守ることができます。今後は、今回整備したものを防災訓練や避難訓練などで活用し、更なる防災体制の強化、防災意識の向上を図っていきたいと考えています。						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
	16,672	15,879	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				10,792			5,087

平成25年度主要施策の成果に関する報告書


事業名	災害時等避難施設防災体制強化事業			予	会計	一般会計	01				
部 課	総務部 総務課	課長名	知念 功	算	款	消防費	09				
連絡先	889-4415			科	項	消防費	01				
目 標	みどりとまちが調和した安心・安全のまち			目	目	災害対策費	02				
事業の目的	対象(誰を・何を)			意図(どういう状態にしたいのか)							
	各字・自治会			台風などの災害や不発弾処理等非常時の避難施設である地域公民館や集会施設のAED整備を行います。							
事業の内容	<p>災害時の避難施設であるコミュニティセンター(公民館)にAEDの整備(パッド、バッテリー購入)を行いました。</p> <p>主な経費</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">AEDパッド15個</td> <td style="width: 50%; text-align: right;">479 千円</td> </tr> <tr> <td>AEDバッテリー15個</td> <td style="text-align: right;">499 千円</td> </tr> </table>							AEDパッド15個	479 千円	AEDバッテリー15個	499 千円
	AEDパッド15個	479 千円									
AEDバッテリー15個	499 千円										
											
事業の成果	一次避難所(地域公民館や集会施設)にAEDを整備することにより、災害に強いまちづくりの推進を図ることが可能となりました。										
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳								
	1,109	978	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源				
				782			196				

平成25年度主要施策の成果に関する報告書

事業名	災害時等避難施設改修事業			予	会計	一般会計	01	
部 課	総務部 総務課	課長名	知念 功	算	款	消防費	09	
連絡先	889-4415			科	項	消防費	01	
目 標	みどりとまちが調和した安心・安全のまち			目	目	災害対策費	02	
事業の目的	対象(誰を・何を)			意図(どういう状態にしたいのか)				
	各字・自治会			台風などの災害や不発弾処理等非常時の避難施設である地域公民館や集会施設の整備を行います。				
事業の実施内容	<p>災害時の避難施設であるコミュニティセンター(公民館)を災害に備え改修整備を行いました。</p> <p>・施設整備補助(大名公民館、宮城構造改善センター)2件</p>							
			→					
	<p>・防水工事(施工前) (大名公民館)</p>					<p>・施工後</p>		
			→					
		<p>・塗装工事施工中 (宮城構造改善センター)</p>					<p>・施工後</p>	
事業の成果	<p>一次避難所(地域公民館や集会施設)を改修整備することにより、災害に強いまちづくりの推進を図ることが可能となりました。</p>							
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳					
	5,880	5,880	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
				4,704			1,176	

平成25年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	防犯対策事業		予	会計	一般	01	
部 課	総務部 総務課	課長名	知念 功	算	款	総務費	02
連絡先	889-4415		科	項	総務管理費	01	
目 標	みどりとまちが調和した安心・安全のまち		目	目	防犯対策費	07	
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)				
	町民		町民の安全を確保するためには、警察力の強化だけではなく、防犯組織との連携のもと、町民の防犯意識の向上や啓発に努めると共に、少年補導員の充実を図り、社会環境の浄化に努めます。				
事業の実施内容	<p>1. 地域安全活動(防犯)推進団体への助成・負担金</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 与那原地区防犯協会分担金 489千円 主な活動内容 ○ 小・中学校での防犯対策講演会を実施したり、防犯功労者の表彰を行いました。 ○ 毎月第三金曜日は少年を守る日における街頭補導活動の実施協力を行いました。 ・ 与那原地区少年補導員協議会補助金 41千円 主な活動内容 ○ 地域の祭り等で防犯街頭指導を行いました。 ○ 薬物乱用防止街頭キャンペーンへを実施しました。 						
	 <p>▲毎月行われる、夜間街頭指導の様子</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ (社)沖縄被害者支援ゆいセンター補助金 19千円 主な活動内容 ○ 犯罪や交通事故の被害者又はその家族が抱える悩みやこころのケアを実施しました。(電話相談件数404件・面接相談46件) ・ 南風原町老人クラブ連合会(地域見守りパトロール) 311千円 主な活動内容 ○ 子どもたちの登下校時の安全を守る地域見守りパトロール等を実施しています <p>2. 防犯消耗品 10千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 毎月行われている夜間パトロールなどで使用する、腕章などを購入しています。 						
事業の成果	町民の防犯意識の向上や啓発に努めると共に、青少年犯罪を未然に防ぐことに重点を置き活動しました。南風原町内の軽犯罪については、24年と25年を比較して減少傾向となっていますが、今後とも与那原警察署及び与那原地区防犯協会との連携を強化するとともに、地域防犯協力隊の結成による町内の自主防犯組織の活動を支援し今後の防犯対策に努めていきます。						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
	937	870	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
						870	

平成25年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	不発弾処理促進事業		予	会計	一般会計	01	
部 課	総務部 総務課	課長名	知念 功	算	款	総務費	02
連絡先	889-4415		科	項	総務管理費	01	
目 標	みどりとまちが調和した安心・安全のまち		目	目	不発弾処理促進費	10	
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)				
	町内で見つかった不発弾		自衛隊が回収できない不発弾を、回収できるようにするための安全化処理(信管を破壊)を実施します。				
事業の内容	<p>1. 防護壁構築業務委託料 900千円 ・防護壁の内部では、自衛隊により不発弾の安全化処理が行われています。 また、防護壁を構築することによって、避難半径が狭くなります。(230m → 106m)</p>						
	 <p>↑ 防護壁内部</p>		 <p>↑ 東新川地内で発見された不発弾 (米国製5インチ艦砲弾)</p>				
実施内容	 <p>↑ 不発弾処理現地対策本部</p>						
	<p>現在でも見つかる不発弾を安全に処理するために、素ぼりや防護壁を設置します。町内ではH25年度において、現地にて安全化の処理を2件行いました。</p>						
事業の成果	予算の執行状況		決算額の財源内訳				
	予算額	決算額	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	900	900		855			45

平成25年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	黄金森公園運営費		予	会計	一般会計	01
部 課	教育部 教育総務課	課長名	算	款	教育費	10
連絡先	889-2620		科	項	保健体育費	06
目 標	みどりとまちが調和した安心・安全のまち		目	目	保健体育総務費	01

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	町民・町外・社会体育団体	多くの町民が、スポーツ活動の普及促進及び競技力の向上、健康づくりの場として活用出来るようにします。

事業の実施内容	<ul style="list-style-type: none"> 多くの町民が、スポーツ活動の普及促進及び競技力の向上、健康づくりの場として利用しています。 平成25年度利用状況人数 																																								
	<p style="text-align: right;">単位:人</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施設名</th> <th>町内</th> <th>町外</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>陸上競技場</td> <td>7,747</td> <td>11,212</td> <td>18,959</td> </tr> <tr> <td>トレーニング室</td> <td>5,116</td> <td>9,363</td> <td>14,479</td> </tr> <tr> <td>野球場</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>7,884</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>12,863</td> <td>20,575</td> <td>41,322</td> </tr> </tbody> </table> <p>※大会等は人数に含めていません。</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成25年度予算及び決算額 <table border="0"> <tr> <td>・報酬(管理嘱託員)</td> <td>(予算額 3,816千円</td> <td>決算額 3,816千円)</td> </tr> <tr> <td>・需要費(光熱水費等)</td> <td>(予算額 5,829千円</td> <td>決算額 5,583千円)</td> </tr> <tr> <td>・役務費(通信運搬費等)</td> <td>(予算額 299千円</td> <td>決算額 282千円)</td> </tr> <tr> <td>・委託料(警備・消防設備等)</td> <td>(予算額 1,035千円</td> <td>決算額 1,009千円)</td> </tr> <tr> <td>・使用料(コピー機・電話等)</td> <td>(予算額 40千円</td> <td>決算額 29千円)</td> </tr> <tr> <td>・原材料費</td> <td>(予算額 18千円</td> <td>決算額 11千円)</td> </tr> <tr> <td>・備品購入費</td> <td>(予算額 18,581千円</td> <td>決算額 18,239千円)</td> </tr> </table>	施設名	町内	町外	合計	陸上競技場	7,747	11,212	18,959	トレーニング室	5,116	9,363	14,479	野球場	-	-	7,884	合 計	12,863	20,575	41,322	・報酬(管理嘱託員)	(予算額 3,816千円	決算額 3,816千円)	・需要費(光熱水費等)	(予算額 5,829千円	決算額 5,583千円)	・役務費(通信運搬費等)	(予算額 299千円	決算額 282千円)	・委託料(警備・消防設備等)	(予算額 1,035千円	決算額 1,009千円)	・使用料(コピー機・電話等)	(予算額 40千円	決算額 29千円)	・原材料費	(予算額 18千円	決算額 11千円)	・備品購入費	(予算額 18,581千円
施設名	町内	町外	合計																																						
陸上競技場	7,747	11,212	18,959																																						
トレーニング室	5,116	9,363	14,479																																						
野球場	-	-	7,884																																						
合 計	12,863	20,575	41,322																																						
・報酬(管理嘱託員)	(予算額 3,816千円	決算額 3,816千円)																																							
・需要費(光熱水費等)	(予算額 5,829千円	決算額 5,583千円)																																							
・役務費(通信運搬費等)	(予算額 299千円	決算額 282千円)																																							
・委託料(警備・消防設備等)	(予算額 1,035千円	決算額 1,009千円)																																							
・使用料(コピー機・電話等)	(予算額 40千円	決算額 29千円)																																							
・原材料費	(予算額 18千円	決算額 11千円)																																							
・備品購入費	(予算額 18,581千円	決算額 18,239千円)																																							



事業の成果	保健体育施設を多くの町民に利用してもらうことにより、スポーツ活動の普及促進、競技力の向上及び健康づくりの手助けができました。
-------	--

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
	29,618	28,969	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				14,590			14,379

平成25年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	黄金森公園整備事業		予	会計	一般会計	01	
部 課	経済建設部 都市整備課	課長名	仲里 淳	算	款	土木費	08
連絡先	889-1632		科	項	都市計画費	04	
目 標	みどりとまちが調和した安心・安全のまち		目	目	公園費	02	

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	町民など	町のシンボルである黄金森に、休憩、鑑賞遊技・運動など多方面で町民が利用できる施設の整備を目的に、陸上競技場、野球場、テニスコート等を配置し、また、他事業で文化センター、防災保健福祉センター、地域交流センターを自然景観を保全しつつ配置しました。園路により各施設間を結び平和学習や住民の生活向上の場となる総合公園として、平成28年度の完成予定で整備します。公園面積20.5ha、事業費は約11,502,000千円です。

事業の実施内容	<p>平成25年度は、陸上競技場ウレタン舗装の打ち替え及び災害除去(法面保護工)を行いました。</p> <p>○平成24年度繰越分</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>予算額</th> <th>決算額</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>委託料</td> <td>2,192千円</td> <td>2,172千円</td> <td>(磁気探査、地質調査、資材単価調査委託費等)</td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td>152,194千円</td> <td>152,185千円</td> <td>(法面保護工等)</td> </tr> <tr> <td>公有財産購入費</td> <td>637千円</td> <td>637千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>補償、補填及び賠償金</td> <td>151千円</td> <td>151千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>155,174千円</td> <td>155,145千円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>○平成25年度現年度分</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>予算額</th> <th>決算額</th> <th>繰越額</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>委託料</td> <td>14,230千円</td> <td>12,952千円</td> <td>1,278千円</td> <td>(磁気探査、地質調査、設計監理委託費等)</td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td>215,810千円</td> <td>160,876千円</td> <td>54,934千円</td> <td>(ウレタン舗装 9,800m²、園路工)</td> </tr> <tr> <td>償還金</td> <td>44,919千円</td> <td>44,919千円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>274,959千円</td> <td>218,747千円</td> <td>56,212千円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>【委託料及び工事請負費の繰越理由】 ・地すべり調査が平成24年7月に業務完了しましたが、地すべり対策工事に伴う施設構造物の機能損失による財産処分の調整に時間を要し、工事及び磁気探査等の発注が出来なくなりました。</p>		予算額	決算額		委託料	2,192千円	2,172千円	(磁気探査、地質調査、資材単価調査委託費等)	工事請負費	152,194千円	152,185千円	(法面保護工等)	公有財産購入費	637千円	637千円		補償、補填及び賠償金	151千円	151千円		合 計	155,174千円	155,145千円			予算額	決算額	繰越額		委託料	14,230千円	12,952千円	1,278千円	(磁気探査、地質調査、設計監理委託費等)	工事請負費	215,810千円	160,876千円	54,934千円	(ウレタン舗装 9,800m ² 、園路工)	償還金	44,919千円	44,919千円			合 計	274,959千円	218,747千円	56,212千円	
		予算額	決算額																																															
委託料	2,192千円	2,172千円	(磁気探査、地質調査、資材単価調査委託費等)																																															
工事請負費	152,194千円	152,185千円	(法面保護工等)																																															
公有財産購入費	637千円	637千円																																																
補償、補填及び賠償金	151千円	151千円																																																
合 計	155,174千円	155,145千円																																																
	予算額	決算額	繰越額																																															
委託料	14,230千円	12,952千円	1,278千円	(磁気探査、地質調査、設計監理委託費等)																																														
工事請負費	215,810千円	160,876千円	54,934千円	(ウレタン舗装 9,800m ² 、園路工)																																														
償還金	44,919千円	44,919千円																																																
合 計	274,959千円	218,747千円	56,212千円																																															



着 手 前



着 手 前



竣 工 後




竣 工 後

事業の成果	陸上競技場、軟式野球場、テニスコート、各施設等の駐車場の整備が完了し住民の憩いの場、コミュニティーの形成の場として利用されています。
-------	--

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	430,133	373,892	164,477	0	148,100	0	61,315

平成 25 年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	ウガンヌ前公園整備事業			予	会計	一般会計	01																													
部 課	経済建設部 都市整備課	課長名	仲里 淳	算	款	土木費	08																													
連絡先	889-1632			科	項	都市計画費	04																													
目 標	みどりとまちが調和した安心・安全のまち			目	目	公園費	02																													
事業の目的	対象(誰を・何を)			意図(どういう状態にしたいのか)																																
	町民など			本公園は、宇宮平区民の行事の開催や交流の場として利用されています。区民より公園としての整備要望があるため、多目的広場や便益施設、夜間照明等を整備し、地域の交流、レクリエーションの場として活用出来る都市公園の整備を行います。平成27年度までの期間で整備を完了する予定です。 総事業費は約572,000千円です。																																
事業の内容	平成25年度は、公有財産購入及び物件補償を行いました。																																			
	<p>○平成25年度現年度分</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>予算額</th> <th>決算額</th> <th>繰越額</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>委託料</td> <td>3,160千円</td> <td>3,150千円</td> <td></td> <td>(物件調査委託料)</td> </tr> <tr> <td>公有財産購入費</td> <td>90,320千円</td> <td>56,300千円</td> <td>34,020千円</td> <td>(用地1筆)</td> </tr> <tr> <td>補償、補填及び賠償金</td> <td>139,198千円</td> <td>94,524千円</td> <td>44,674千円</td> <td>(物件1件)</td> </tr> <tr> <td>事務費</td> <td>3,637千円</td> <td>3,221千円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>236,315千円</td> <td>157,195千円</td> <td>78,694千円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>【公有財産購入費、補償、補填及び賠償金の繰越理由】 物件調査委託業務が平成25年10月末に業務完了し、その後関係地権者に説明し契約に至るよう努力したが十分な時間を確保できず契約まで至らなかった為。</p>								予算額	決算額	繰越額		委託料	3,160千円	3,150千円		(物件調査委託料)	公有財産購入費	90,320千円	56,300千円	34,020千円	(用地1筆)	補償、補填及び賠償金	139,198千円	94,524千円	44,674千円	(物件1件)	事務費	3,637千円	3,221千円			合計	236,315千円	157,195千円	78,694千円
	予算額	決算額	繰越額																																	
委託料	3,160千円	3,150千円		(物件調査委託料)																																
公有財産購入費	90,320千円	56,300千円	34,020千円	(用地1筆)																																
補償、補填及び賠償金	139,198千円	94,524千円	44,674千円	(物件1件)																																
事務費	3,637千円	3,221千円																																		
合計	236,315千円	157,195千円	78,694千円																																	
実施内容																																				
	物件補償取り壊し前			物件補償取り壊し後																																
事業の成果	実施設計委託業務や物件調査委託業務(一部)が完了し、公園の具体的な完成イメージが出来るようになり、本格的な工事着手に向けて事業の促進が図られています。																																			
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																	
	236,315	157,195	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源																													
				76,986	72,100		8,109																													

平成 25 年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	都市公園安全・安心対策緊急総合支援事業			予	会計	一般会計	01																																									
部 課	経済建設部 都市整備課	課長名	仲里 淳	算	款	土木費	08																																									
連絡先	889-1632			科	項	都市計画費	04																																									
目 標	みどりとまちが調和した安心・安全のまち			目	目	公園費	02																																									
事業の目的	対象(誰を・何を)			意図(どういう状態にしたいのか)																																												
	町民など			子供たちや高齢者をはじめ誰もが安全で安心して利用できる都市公園の整備を推進するために、南風原町公園施設長寿命化計画に基づき、近隣公園の施設の改築・更新及びバリアフリー化を行い安全・安心な公園施設を確保し機能保全を図ります。平成25年度で整備完了です。 総事業費は約300,000千円です。																																												
事業の内容	平成25年度は、宮城・神里ふれあい公園遊具施設整備を行いました。																																															
	<p>○平成24年度繰越分</p> <table border="0"> <tr> <td></td> <td>予算額</td> <td>決算額</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>294千円</td> <td>294千円</td> <td>(資材単価調査委託料)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td>46,651千円</td> <td>46,642千円</td> <td>(遊具施設一式)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>46,945千円</td> <td>46,936千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>○平成25年度現年度分</p> <table border="0"> <tr> <td></td> <td>予算額</td> <td>決算額</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td>133,811千円</td> <td>133,811千円</td> <td>(遊具施設一式)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>(宮城公園) (神里ふれあい公園)</p>								予算額	決算額					委託料	294千円	294千円	(資材単価調査委託料)				工事請負費	46,651千円	46,642千円	(遊具施設一式)				合計	46,945千円	46,936千円						予算額	決算額					工事請負費	133,811千円	133,811千円	(遊具施設一式)		
	予算額	決算額																																														
委託料	294千円	294千円	(資材単価調査委託料)																																													
工事請負費	46,651千円	46,642千円	(遊具施設一式)																																													
合計	46,945千円	46,936千円																																														
	予算額	決算額																																														
工事請負費	133,811千円	133,811千円	(遊具施設一式)																																													
実施内容	 <p>着手前</p>			 <p>着手前</p>																																												
	 <p>竣工後</p>			 <p>竣工後</p>																																												
事業の成果	宮城公園、神里ふれあい公園では本事業により子供たちが待ち望んでいた遊具施設が整備され、すべての方々が気軽に遊べる公園施設となりました。																																															
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																													
	180,756	180,747	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源																																									
				90,373	81,300		9,074																																									

平成25年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	都市公園管理事業		予	会計	一般会計	01
部 課	経済建設部 まちづくり振興課	課長名	金城 敬宝	算	款	土木費 08
連絡先	889-4412		科	項	都市計画費	04
目 標	みどりとまちが調和した安心・安全のまち		目	目	公園費	02
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)			
	町民など		町内の都市公園、農村公園等を適正に維持管理を行うことにより、町民が快適な公園として活用できるよう整備していきます。			
事業の実施内容	平成25年度も「すぐやる班」を中心に町内の公園の維持管理に一層努めました。					
	○需用費(消耗品費など) 予算額:3,747千円 決算額:3,732千円 ・消耗品費等 602千円 ・光熱水費 2,419千円 ・修繕費 711千円		○賃金(人夫賃) 予算額:1,958千円 決算額:1,952千円			
	○委託料 予算額:1,185千円 決算額:1,185千円 ・ゴミ収集委託料 303千円 ・各公園夜間警備委託料 882千円		○賃借料 予算額:1,198千円 決算額:1,183千円 ・本部公園駐車場の土地賃借料 713千円 ・重機・運搬車・清掃車賃借料 470千円			
	○原材料費 予算額:1,920千円 決算額:1,896千円 ・原材料費 1,896千円					
	○その他(手数料、備品購入) 予算額:189千円 決算額:187千円					
施 内 容						
	・各公園トイレの和式便座を洋式便器に取り替えました。					
事業の成果	都市公園、農村公園等の維持管理を適正に行うことにより、町民に安全な憩いの場を提供することが出来ました。					
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳			
	10,197	10,135	国庫支出金	県支出金	地方債	その他
						10,135

平成25年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

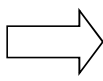
事業名	地方改善施設整備事業		予	会計	一般会計	01	
部 課	経済建設部 都市整備課	課長名	仲里 淳	算	款	土木費	08
連絡先	889-1632		科	項	道路橋梁費	02	
目 標	みどりとまちが調和した安心・安全のまち		目	目	生活環境整備費	03	

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	町民など	集落地内の排水路を整備し、快適で衛生的な集落に整備します。

平成25年度は、大名地区の整備を行いました。
 ○大名地区(工事区間:大名211番地～232-4番地の230m)
 ◆平成25年度本年度分 (予算額:12,420千円 決算額: 6,487千円)
 測量及び試験委託費 予算額: 2,910千円 決算額: 2,901千円
 工事費 予算額: 9,510千円 決算額: 3,586千円



工事前



工事後

◆平成26年度への繰越(予算額: 5,923千円)
 工事費 5,923千円

事業の成果
 集落内の排水路を整備し、豪雨時の氾濫防止、並びに快適で衛生的な集落環境の整備が図れました。

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
	12,420	6,487	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
			3,243				3,244

平成25年度主要施策の成果に関する報告書

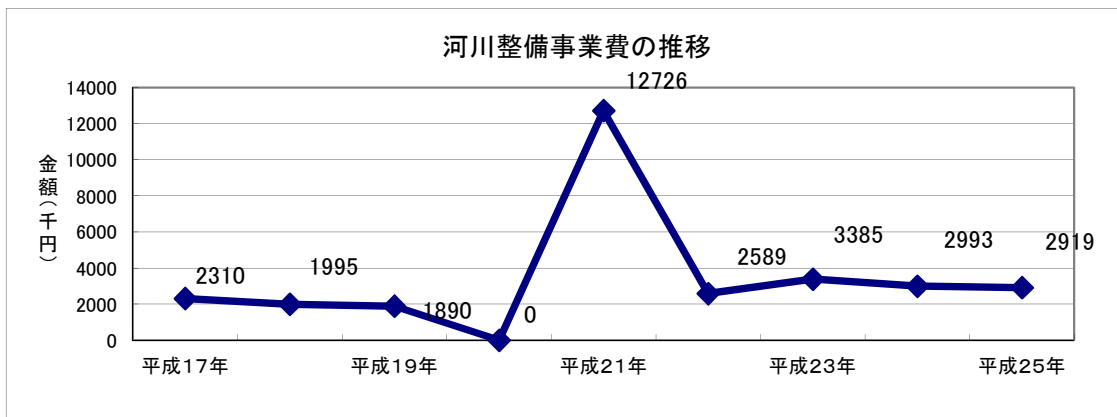
単位:千円

事業名	河川整備事業		予	会	一般会計	01
部 課	経済建設部	まちづくり振興課	算	款	土木費	08
連絡先	889-4412		科	項	河川費	03
目 標	みどりとまちが調和した安心・安全のまち		目	目	河川費	01

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	町民など	町内河川の草木等の除去及び堆積した土砂を浚渫することにより、住環境及び安全性の向上を図ります。

平成25年度は、安里又川上流の浚渫工事を行いました。
 平成25年度
 〈予算額:3,000千円 決算額:2,919千円〉

○工事費
 予算額:3,000千円 決算額:2,919千円



安里又川浚渫工事 着手前



安里又川浚渫工事 着手後

事業の成果
 草木等の除去及び堆積した土砂を浚渫することにより通水断面の確保が図られました。

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
	3,000	2,919	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
							2,919

平成25年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	下水道事業(補助対象分)		予	会計	下水道事業特別会計	03
部 課	経済建設部 区画下水道課	課長名	神里 操也	算	款	土木費 01
連絡先	889-2508		科	項	都市計画費	01
目 標	みどりとまちが調和した安心・安全のまち		目	目	下水道事業費	01
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)			
	町民、事業所など		下水道施設を整備することにより、健康で快適な生活環境の確保及び公共用水域の水質保全、また浸水の防除を図ります。			
事業の実施内容	下水道補助事業(浸水対策及び地震対策下水道事業含む)					
	予算額	405,770 千円	決算額	182,108 千円		
	H24繰越額	144,894 千円	H24繰越額	144,894 千円		
	計	550,664 千円	計	327,002 千円		
	1, 雨水・污水管布設工事					
	予算額	338,828 千円	決算額	147,405 千円		
	H24繰越額	118,384 千円	H24繰越額	118,384 千円		
	計	457,212 千円	計	265,789 千円		
	管総延長	3,615 m	整備総面積	25.29 ha		
	工事箇所(18箇所)					
新川污水管布設工事(2箇所)						
管延長	462 m	整備面積	1.56 ha	工事費	23,607 千円	
津嘉山污水管布設工事(5箇所)						
管延長	1,481 m	整備面積	7.01 ha	工事費	80,103 千円	
津嘉山雨水管布設工事(4箇所)						
管延長	577 m	整備面積	5.37 ha	工事費	84,609 千円	
兼城第5污水・雨水幹線工事(1箇所)						
管延長	179 m	整備面積	0.55 ha	工事費	4,412 千円	
津嘉山第5雨水幹線工事(1箇所)						
管延長	93 m	整備面積	0.00 ha	工事費	2,604 千円	
兼城第5雨水幹線工事(1箇所)						
管延長	53 m	整備面積	5.30 ha	工事費	29,399 千円	
宮平污水管布設工事(1箇所)						
管延長	13 m	整備面積	0.61 ha	工事費	714 千円	
山川污水管布設工事(2箇所)						
管延長	613 m	整備面積	2.39 ha	工事費	29,568 千円	
宮平雨水管布設工事(1箇所)						
管延長	144 m	整備面積	2.50 ha	工事費	10,773 千円	
容					次ページへつづく →	

事業内容の実施内容

2, 下水道調査設計委託

予算額	53,366 千円	決算額	29,147 千円
H24繰越額	26,510 千円	H24繰越額	26,510 千円
計	79,876 千円	計	55,657 千円

委託件数(15件)

汚水・雨水調査設計業務委託(8件)	委託費	40,714 千円
磁気探査業務委託(5件)	委託費	2,791 千円
長寿命化及びカメラ調査委託(2件)	委託費	12,152 千円

3, 公有財産購入費

予算額	2,010 千円	決算額	0 千円
H24繰越額	0 千円	H24繰越額	0 千円
計	2,010 千円	計	0 千円

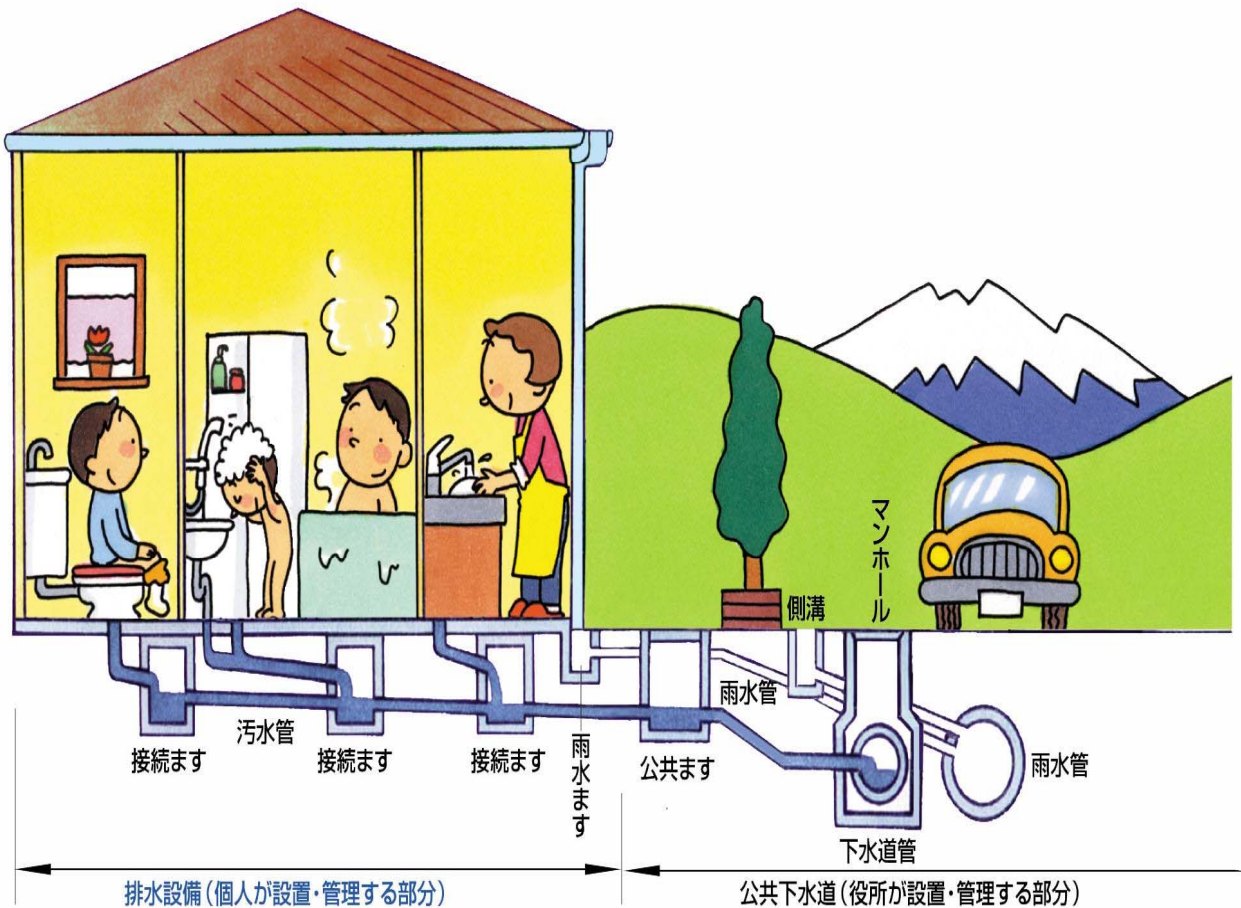
4, 補償、補填及び賠償金

予算額	5,866 千円	決算額	856 千円
H24繰越額	0 千円	H24繰越額	0 千円
計	5,866 千円	計	856 千円

内訳

支障電線路移設補償(1件) 856 千円

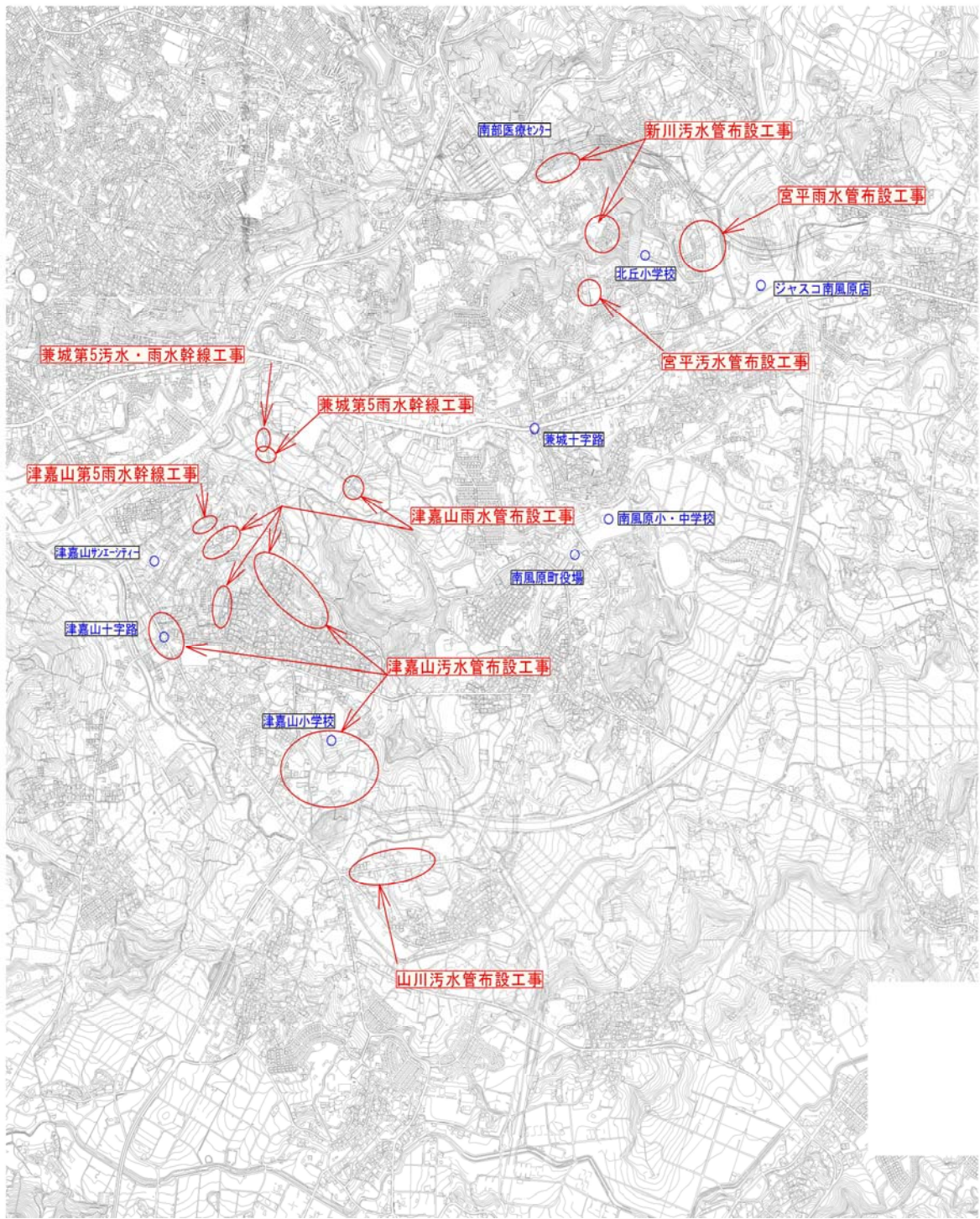
5, 事務費 予算額	5,700 千円	決算額	4,700 千円
------------	----------	-----	----------



次ページへつづく →

平成25年度公共下水道工事箇所図

事業の実施内容



事業の成果

平成25年度は、津嘉山北土地区画整理事業の促進に向け区域内を重点的に整備を行い、雨水・汚水総延長3,615m、整備面積を25.29haを整備し、25年度末で管総整備延長77,478mとなっております。汚水管につきまして、供用開始面積322.8ha、整備率45.9%、人口普及率57.3%で南風原町の半数を超える町民のみなさんが下水道を利用出来るようになりました。

※決算額の財源内訳 地方債128,700千円のうち事務費4,700千円



予算の 執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳			
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他
	550,664	327,002	82,711	110,643	128,700	4,948

平成25年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	下水道維持管理事業		予	会計	下水道事業特別会計	03	
部 課	経済建設部 区画下水道課	課長名	神里 操也	算	款	土木費	01
連絡先	889-2508		科	項	都市計画費	01	
目標	みどりとまちが調和した安心・安全のまち		目	目	下水道事業費	01	
事業の目	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)				
	公共下水道事業		下水道施設の効率的管理を行うことにより、施設の有効的な維持管理を図ります。				
事業の 実 施 内 容	◆公共下水道維持管理費						
		予算額	73,427 千円	決算額	41,548 千円		
		H24繰越額	0 千円	H24繰越額	0 千円		
		計	73,427 千円	計	41,548 千円		
	1, 下水道維持管理補修工事						
		予算額	52,950 千円	決算額	26,566 千円		
		<ul style="list-style-type: none"> ・工事箇所(12件) 下水管切り回し工事(3件) 19,347 千円 排水路工事(1件) 3,078 千円 柵設置工事(5件) 1,642 千円 人孔嵩上げ工事(2件) 2,079 千円 マンホール蓋すべり止め舗装工事(1件) 420 千円 					
	2, 維持管理事業委託費(13件)						
		予算額	20,179 千円	決算額	14,723 千円		
		内訳 <ul style="list-style-type: none"> ・下水道台帳整備委託(1件) 決算額 1,291 千円 25年南風原町下水道台帳整備委託業務 ◆平成24年度工事箇所の下水道台帳を整備しました。 ・下水道管内調査清掃委託(7件) 決算額 2,283 千円 町内汚水管調査・清掃及び維持管理 ◆津嘉山地内圧送ポンプ及び、宮城及び宮平、兼城、津嘉山地内排水路において清掃・維持管理をしました。 ・下水道工事調査設計委託料(2件) 決算額 7,791 千円 ◆国場川及び平原橋改修に伴う下水道管切り回し工事の調査設計を行いました。 ・磁気探査委託料(2件) 決算額 1,874 千円 ◆国場川及び平原橋改修に伴う下水道管切り回し工事の磁気探査を行いました。 ・水質水量調査委託(1件) 決算額 1,484 千円 ◆事業所等から排出される汚水の水質を調査し、基準を超える事業所等への指導をしました。また、流域との接続地点で水質、汚水量の調査をしました。 					
3, 補償、補填及び賠償金							
	予算額	35 千円	決算額	35 千円			
4, その他 予算額 263 千円 決算額 224 千円							
	◆マンホールポンプの通信運搬費等						
事業の成果	柵(蓋)設置や管渠の清掃等、機能回復を図ることにより、効率的な維持管理が確保されました。また、国場川及び平原橋改修に伴う下水道管切り回し工事も継続して行っています。						
予算の 執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
	73,427	41,548	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
							41,548

平成25年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	下水道普及運営事業		予	会計	下水道事業特別会計	03	
部 課	経済建設部 区画下水道課	課長名	神里 操也	算	款	土木費	01
連絡先	889-2508		科	項	都市計画費	01	
目 標	みどりとまちが調和した安心・安全のまち		目	目	下水道事業費	01	
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)				
	公共下水道事業		下水道へ接続する家庭や事業所が増えるよう、親子体験学習や水洗便所改造などを行う方に対して、無利子で資金の貸付等を行い普及促進を図ります。				
事業の実施内容	◆公共下水道普及運営費						
	予算額	2,346 千円	決算額	2,227 千円			
	1, 報償費	予算額 18 千円	決算額	18 千円			
		夏休み体験学習時の運転手謝礼金					
	2, 需用費	予算額 230 千円	決算額	195 千円			
		書籍や夏休み体験学習時の消耗品等の購入					
	3, 役務費	予算額 330 千円	決算額	329 千円			
		南部水道企業団端末機との通信費用等					
	4, 委託料	予算額 1,200 千円	決算額	1,197 千円			
		津嘉山地区・宮平地区・山川地区・新川地区の修正設計の委託					
5, 使用料及び賃借料	予算額 10 千円	決算額	0 千円				
6, 負担金、補助及び交付金	予算額 198 千円	決算額	188 千円				
	日本下水道協会、他への負担金です、研修会への参加や指導助言を受けることができました。						
7, 貸付金	予算額 300 千円	決算額	300 千円				
	◆下水道の水洗化(接続)を促進するために、接続工事費用を無利子で貸付する制度を実施しています。 ・貸付金限度額 一般家庭300千円、 共同住宅800千円 償還方法 40回以内で毎月均等払い。 平成25年度は1件の利用がありました。						
8, 補償、補填及び賠償金	予算額 10 千円	決算額	0 千円				
9, 償還金、利子及び割引料	予算額 50 千円	決算額	0 千円				
事業の成果	夏休みに小学生親子を対象に下水道体験学習を行うことにより、下水道事業への理解を得ることが出来ました。 また、水洗化(下水道へ接続)のための貸付金は、次年度より接続促進の補助金交付が予定されていることから、1件のみの利用となりました。						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
	2,346	2,227	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
							2,227

平成25年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	流域関連事業	予	会計	下水道事業特別会計	03
部 課	経済建設部 区画下水道課	算	款	土木費	01
連絡先	889-2508	科	項	都市計画費	01
目 標	みどりとまちが調和した安心・安全のまち	目	目	下水道事業費	01

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	流域下水道	流域下水道の適正な維持管理で経営健全化を図るとともに、流域下水道の整備の効率化を図ります。

事業の実施内容	<p>◎流域下水道維持管理負担金</p> <p>流域下水道は4市町(那覇市・浦添市・豊見城市・南風原町)で構成し、県が管理運営する処理場(那覇浄化センター)で汚水をきれいな水に処理していますが、その処理費や運営費は汚水量によって負担しています。 平成20年10月より排除汚水1立米当たり47円(消費税抜き)で算出した額をそれぞれ4市町で支出し、維持、修繕等の費用に充てています。</p> <p>◆平成25年度維持管理負担金 予算額 95,690 千円 決算額 95,242 千円</p> <p>◆年度別維持管理負担金 単位:千円</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>21年度</th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>金額</td> <td>82,217</td> <td>84,255</td> <td>87,470</td> <td>90,681</td> <td>95,242</td> </tr> </tbody> </table>	年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	金額	82,217	84,255	87,470	90,681	95,242
	年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度							
	金額	82,217	84,255	87,470	90,681	95,242							
	<p>千円</p> <p>維持管理負担金推移</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>21年度</th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>金額</td> <td>82,217</td> <td>84,255</td> <td>87,470</td> <td>90,681</td> <td>95,242</td> </tr> </tbody> </table> <p>平成</p>	年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	金額	82,217	84,255	87,470	90,681	95,242
	年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度							
	金額	82,217	84,255	87,470	90,681	95,242							
	<p>※流域下水道維持管理負担金は、接続世帯が増え、汚水量が増加していることにより、年々負担額が増えています。</p> <p style="text-align: right;">次ページへつづく →</p>												

事業の実施内容

◎流域下水道建設負担金

流域下水道の処理場を維持管理する為の費用や町内から処理場までの下水道管を建設するための費用を、構成する4市町の汚水量の割合で負担しあっています。

◆負担割合

那覇市	浦添市	豊見城市	南風原町
70.10%	10.94%	11.24%	7.72%

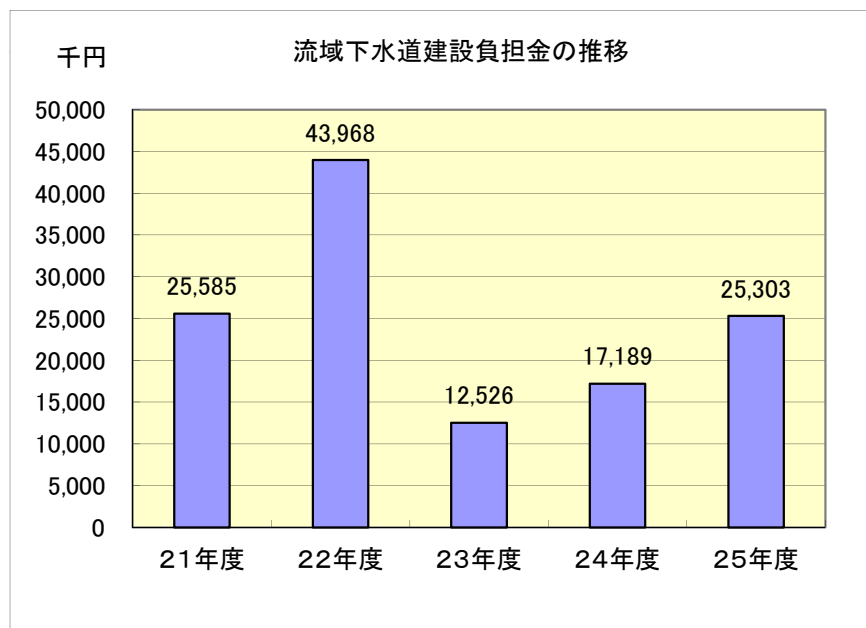
◆平成25年度建設負担金額

予算額	25,303 千円
決算額	25,303 千円

◆年度別建設負担金

単位:千円

年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度
金額	25,585	43,968	12,526	17,189	25,303



広域(4市町)で処理場等の維持管理費と建設費を負担することで経費の節減と汚水の高度処理を行っています。

予算の 執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	120,993	120,545			25,200		95,345

平成25年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	下水道事業特別会計繰出金	予	会計	一般会計	01
部 課	経済建設部 区画下水道課	算	款	土木費	08
連絡先	889-2508	科	項	都市計画費	04
目 標	みどりとまちが調和した安心・安全のまち	目	目	都市計画費	01

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	町民など	下水道特別会計の経営の安定を図ります。

下水道事業特別会計は、下水道を利用している方々が納める下水道使用料で運営することとなっています。しかし、整備の途中であり、利用人口も全体の4割程度となっているため、その方々だけで負担をすると高額な使用料になってしまいます。そこで、適正な使用料にするために一般会計から下水道事業特別会計へ繰出金として支出しています。

○下水道事業特別会計繰出金

予算額 172,076 千円 決算額 172,076 千円

○年度別下水道事業特別会計繰出金の推移

単位:千円

年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度
金額	165,585	163,465	167,433	185,973	172,076

◆平成25年度の一般会計からの繰出金 172,076千円の使途については下記のとおり充当しました。

繰入金使途内訳表

単位:円

項目	金額	備考	項目	金額	備考
給料	11,715	特定収入外	委託料	5,633	特定収入
職員手当(通手外)	11,445	特定収入外	工事費	8,037	特定収入
共済費	5,469	特定収入外	財産購入費		特定収入外
賃金	1,448	特定収入外	負担金等	8,136	特定収入外
報償費	18	特定収入外	償還金		特定収入外
需用費等	195	特定収入	公債費	元 58,100	特定収入外
役務費	329	特定収入外	利	61,551	特定収入外
合 計				172,076	

※上記、「繰入金使途内訳表」は、下水道特別会計からの資料提供のため、「繰入金」を一般会計からみると「繰出金」と読み替えます。

事業の成果	下水道事業の経営の安定を図ることができました。					
-------	-------------------------	--	--	--	--	--

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳			
	172,076	172,076	国庫支出金	県支出金	地方債	その他 一般財源
						172,076

平成25年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	農業集落排水事業		予	会計	農業集落排水事業特別会計	07
部 課	経済建設部 区画下水道課	課長名	算	款	農業集落排水事業費	01
連絡先	889-2508		科	項	農業集落排水事業費	01
目 標	みどりとまちが調和した安心・安全のまち		目	目	事業費	01
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)			
	神里地区(農業振興地域)		農業集落排水事業は、農業生産と生活が密接に結びついているといった都市と異なる農村の特性を踏まえ、農業生産条件の安定化、農地流動化の促進、定住条件の整備などの構造政策を支援することを目的としています。			
事業の 実 施 内 容	◆ 農業集落排水事業(神里地区)					
	予 算 額 :		23,166 千円	決 算 額 :		22,318 千円
	H24繰越額:		12,432 千円	H24繰越額:		12,432 千円
	計		35,598 千円	計		34,750 千円
	1. 下水道料金徴収委託料					
	予 算 額 :		459 千円	決 算 額 :		452 千円
	南部水道企業団へ1件当たり195円で徴収事務を委託しました。					
	◎平成25年度下水道使用料(現年度分)					
	調 定 額 :		5,069 千円			
	収 納 額 :		5,059 千円			
	未 納 額 :		10 千円			
	徴 収 率 :		99.8 %			
2. 処理場維持管理委託料						
予 算 額 :		3,755 千円	決 算 額 :		3,755 千円	
神里地区汚水処理施設とマンホールポンプ(2機)の運転管理委託費です。						
3. 汚泥処理委託料						
予 算 額 :		567 千円	決 算 額 :		504 千円	
脱水した乾燥汚泥48トンを堆肥化するための運搬処理を委託しました。						
4. 汚泥分析委託料						
予 算 額 :		231 千円	決 算 額 :		210 千円	
神里地区汚水処理施設の汚泥分析業務を委託しました。						
5. 電気保安業務委託料						
予 算 額 :		51 千円	決 算 額 :		51 千円	
神里地区汚水処理施設の電気保安業務を委託しました。						
6. 需用費						
予 算 額 :		3,558 千円	決 算 額 :		3,461 千円	
おもに神里地区汚水処理施設の電気代です。						
・次のページへ続く						

事業内容	7. 工事請負費 予算額： 19,844 千円 決算額： 19,638 千円 神里地区汚水処理施設の修繕費及び太陽光パネル設置工事費と柵設置等工事費です。 太陽光パネル設置工事は沖縄振興特別推進村交付金を活用し、平成24年度から繰越して事業を行っています。						
	8. 管内調査及び清掃委託料 予算額： 280 千円 決算額： 271 千円 中継マンホールポンプの点検調査及び清掃を行いました。						
	9. 補償、補填及び賠償金 予算額： 675 千円 決算額： 675 千円 台風17号により、ランハウスネット破損による補修費用です。						
	10. その他 予算額： 270 千円 決算額： 126 千円 汚水処理施設の通信費、手数料と上部団体への負担金です。						
	◆ 集落排水事業の元利償還金 予算額： 5,608 千円 決算額： 5,607 千円						
	◆ 予備費 予算額： 300 千円 決算額： 0 千円						
事業の成果	維持管理を適切に行うことにより、汚水処理施設等の適切な運営を行うことができました。下水道使用料につきましては、決算書に反映できない6月収入分を加算すると平成25年度の徴収率は100%になります。						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	35,598	34,750					34,750

平成25年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	農業集落排水事業に対する一般会計からの繰入金		予	会計	一般会計	01																																			
部 課	経済建設部 区画下水道課	課長名	算	款	農林水産業費	06																																			
連絡先	889-2508		科	項	農業費	01																																			
目 標	みどりとまちが調和した安心・安全のまち		目	目	農地費	05																																			
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)																																						
	神里地区		一般会計から農業集落排水事業特別会計への繰出金拠出を行い、農業集落排水事業を促進し農業振興地域の振興を図ります。																																						
事業の実施内容	●平成25年度は、下記のとおり一般会計から繰出金を拠出しました。																																								
	○農業集落排水事業特別会計繰入金																																								
	予算額	30,527 千円	決算額	30,527 千円																																					
	○年度別農業集落排水事業特別会計繰入金の推移																																								
単位:千円																																									
<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>H21</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>金額</td> <td>17,597</td> <td>14,519</td> <td>23,484</td> <td>27,869</td> <td>30,527</td> </tr> </tbody> </table>						年度	H21	H22	H23	H24	H25	金額	17,597	14,519	23,484	27,869	30,527																								
年度	H21	H22	H23	H24	H25																																				
金額	17,597	14,519	23,484	27,869	30,527																																				
◆一般会計からの繰入金30,527千円の用途については下記のとおり充当しました。																																									
繰入金用途内訳表 単位:千円																																									
<table border="1"> <thead> <tr> <th>項 目</th> <th>金 額</th> <th>備 考</th> <th>項 目</th> <th>金 額</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>需用費</td> <td>3,461</td> <td>特定収入</td> <td>貸付金</td> <td>0</td> <td>特定収入外</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>96</td> <td>特定収入</td> <td>賠償金等</td> <td>675</td> <td>特定収入外</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>1,277</td> <td>特定収入</td> <td>公債費</td> <td>4,068</td> <td>特定収入外</td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td>19,381</td> <td>特定収入</td> <td>利</td> <td>1,539</td> <td>特定収入外</td> </tr> <tr> <td>負担金等</td> <td>30</td> <td>特定収入外</td> <td>合 計</td> <td>30,527</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>						項 目	金 額	備 考	項 目	金 額	備 考	需用費	3,461	特定収入	貸付金	0	特定収入外	役務費	96	特定収入	賠償金等	675	特定収入外	委託料	1,277	特定収入	公債費	4,068	特定収入外	工事請負費	19,381	特定収入	利	1,539	特定収入外	負担金等	30	特定収入外	合 計	30,527	
項 目	金 額	備 考	項 目	金 額	備 考																																				
需用費	3,461	特定収入	貸付金	0	特定収入外																																				
役務費	96	特定収入	賠償金等	675	特定収入外																																				
委託料	1,277	特定収入	公債費	4,068	特定収入外																																				
工事請負費	19,381	特定収入	利	1,539	特定収入外																																				
負担金等	30	特定収入外	合 計	30,527																																					
※上記、「繰入金用途内訳表」は、農業集落排水事業特別会計からの資料提供のため、「繰入金」を一般会計からみると「繰出金」と読み替えます。																																									
事業の成果	一般会計から農業集落排水事業特別会計への繰出金を行い、農業集落排水事業を促進し農業振興地域の振興が図れました。																																								
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																						
	30,527	30,527	国庫支出金	県支出金	地方債	その他 一般財源																																			
						30,527																																			


平成25年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円



事業名	交通安全対策事業			予	会計	一般会計	01
部 課	経済建設部 まちづくり振興課	課長名	金城 敬宝	算	款	総務費	02
連絡先	889-4412			科	項	総務管理費	01
目 標	みどりとまちが調和した安心・安全のまち			目	目	交通安全対策費	04
事業の目的	対象(誰を・何を)			意図(どういう状態にしたいのか)			
	町民など			交通安全施設の設置および修繕により、交通安全の向上を図ります。			
事業の内容	○光熱水費 予算額 103千円 決算額 102千円 102千円 ○修繕料 予算額 780千円 決算額 778千円 778千円 (修繕した内容など内訳) 道路反射鏡修繕 ○工事費 予算額 5,220千円 決算額 5,219千円 5,219千円 (工事の内容など内訳) 交通安全施設設置工事 ※平成25年度に実施した交通安全施設事業の一例						
	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>老朽化により、支柱が腐食し片方のミラーがない状況</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>支柱及びミラー(鏡)修繕後の状態</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 20px;"> <div style="text-align: center;">  <p>見えにくくなった中央線や外側線を引き直した状況</p> </div> <div style="text-align: center;">  </div> </div>						
事業の成果	交通安全施設の設置および修繕により、町内交通安全の向上が図られました。						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
	6,103	6,099	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				5,803			296

平成25年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	町道10号線道路改良事業			予	会計	一般会計	01
部 課	経済建設部 都市整備課	課長名	仲里 淳	算	款	土木費	08
連絡先	889-1632			科	項	道路橋梁費	02
目 標	みどりとまちが調和した安心・安全のまち			目	目	道路新設改良費	02
事業の目的	対象(誰を・何を)			意図(どういう状態にしたいのか)			
	町民など			歩行者の安全と通勤通学、各施設等への交通の利便性を確保し、地域の生活環境の改善を図ります。			
事業の内容	<p>・町道10号線道路改良事業(事業期間:平成24年度～平成31年度) 補助事業 総事業費:17億73,000千円</p> <p>◆平成24年度繰越分(予算額:20,777千円 決算額:20,776千円)</p> <p>委託費 20,777千円 20,776千円</p> <p>◆平成25年度 (予算額:196,981千円 決算額:66,586千円)</p> <p>委託費 32,020千円 29,863千円 工事費 9,592千円 9,592千円 用地費 10,418千円 0千円 補償費 139,883千円 22,150千円 事務費 5,068千円 4,981千円</p>						
	実施内容						
<p>着手前</p> <p>◆平成26年度への繰越(予算額:130,300千円)</p> <p>委託費(物件調査費) 2,148千円 用地費 10,418千円 補償費 117,734千円</p>			<p>着手後</p>				
事業の成果	土砂崩壊保護の為に工事をしました。						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	217,758	87,362		71,629	14,100		1,633

平成25年度主要施策の成果に関する報告書


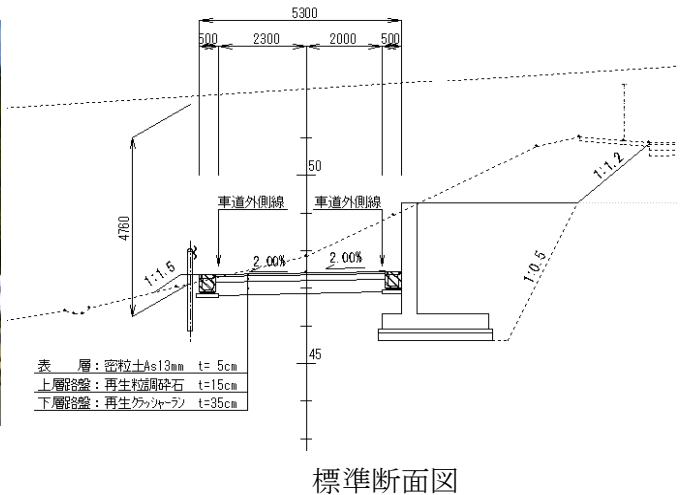
事業名	町道47号線道路改良事業		予	会計	一般会計	01	
部 課	経済建設部 都市整備課	課長名	仲里 淳	算	款	土木費	08
連絡先	889-1632		科	項	道路橋梁費	02	
目 標	みどりとまちが調和した安心・安全のまち		目	目	道路新設改良費	02	
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)				
	町民など		歩道を設置することにより、児童生徒の通学時における安全を確保したいと思います。				
事業の内容	・町道47号線道路改良事業(事業期間:平成23年度～平成25年度) 補助事業 総事業費:84,300千円 ◆平成24年度繰越分(予算額:41,286千円 決算額:41,285千円) 工 事 費 12,113千円 12,113千円 用 地 費 20,456千円 20,456千円 補 償 費 8,717千円 8,716千円 ◆平成25年度 (予算額:8,656千円 決算額:8,655千円) 委 託 費(道路台帳) 294千円 294千円 工 事 費 7,970千円 7,969千円 補 償 費 92千円 92千円 原材料費 300千円 300千円						
	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>着手前</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>着手後</p> </div> </div>						
事業の成果	車道及び歩道の整備が行われた事により車輛の安全、歩行者及び通学路における交通安全が確保できました。						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				一般財源
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
	49,942	49,940	39,697		8,800	1,443	

平成25年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	町道113号線道路改良事業		予	会計	一般会計	01	
部 課	経済建設部 都市整備課	課長名	仲里 淳	算	款	土木費	08
連絡先	889-1632		科	項	道路橋梁費	02	
目 標	みどりとまちが調和した安心・安全のまち		目	目	道路新設改良費	02	

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	町民など	既存集落への交通の安全性と利便性を確保し、地域の生活環境の改善を図ります。

事業の内容	・町道113号線道路改良事業(事業期間:平成24年度～平成27年度) 補助事業 総事業費:2億44,107千円 ◆平成24年度繰越分(予算額: 8,954千円 決算額: 8,954千円) 委託費 8,954千円 8,954千円 ◆平成25年度 (予算額: 75,665千円 決算額: 44,943千円) 委託費 1,010千円 1,005千円 用地費 14,557千円 4,530千円 補償費 57,589千円 36,900千円 事務費 2,509千円 2,508千円	
	 <p>状況写真</p>	 <p>標準断面図</p>
内容	◆平成26年度への繰越(予算額: 30,696千円) 用地費 10,017千円 補償費 20,679千円	

事業の成果	実施設計を行いました。	
-------	-------------	--

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	84,619	53,897		41,103	11,500		1,294

平成25年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

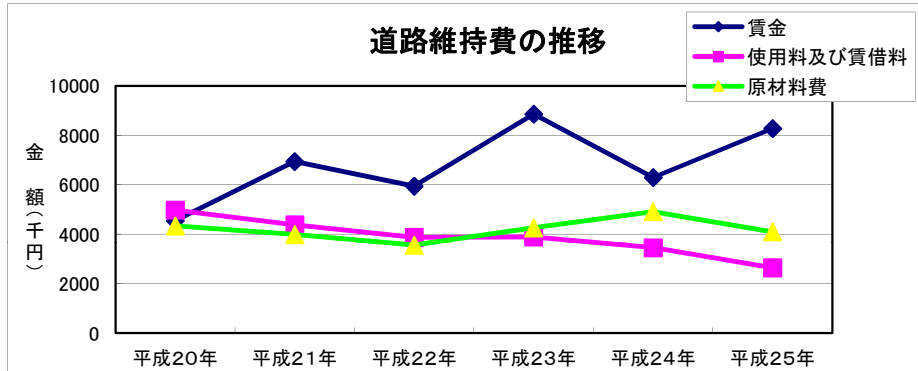
事業名	道路維持費事業	予	会計	一般会計	01
部 課	経済建設部 まちづくり振興課	算	款	土木費	08
連絡先	889-4412	科	項	道路橋梁費	02
目 標	みどりとまちが調和した安心・安全のまちづくり	目	目	道路維持費	01

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	町民など	町道や排水路の破損した個所の維持補修、土砂の除去、除草及び街路樹の剪定を行い、町民の交通安全や生活環境の向上を促進します。

平成25年度は下記の整備(道路維持整備)を行いました。
また、平成19年度より「すぐやる班」を設置し、道路・公園の維持補修に努めています。

○賃金(人夫賃)	○使用料及び賃借料	○原材料費
予算額 8,275千円	予算額 2,644千円	予算額 4,100千円
決算額 8,275千円	決算額 2,643千円	決算額 4,100千円

- (主な対応事業内容)
- 道路面の清掃及び舗装の修繕
 - 道路側溝、排水路の清掃及び修繕
 - 街路樹の伐採、剪定
 - 台風や水害後の道路及び排水路等の清掃
 - 簡易な道路維持補修工事



- ・大雨により法面から流失した土砂の除去作業状況
 - ・宮平地内の側溝蓋補修作業状況
- | | |
|-------------------------|-------------------------|
| ○需用費 | ○役務費(草木等処理費、保険料) |
| 予算額 745千円 決算額 741千円 | 予算額 1,855千円 決算額 1,854千円 |
| ○道路整備工事費 | |
| 予算額 4,043千円 決算額 4,042千円 | |

事業の成果
町道の路面破損及び排水路の維持補修、草木等の伐採に努め町民が安全に通行できる道路確保に務めました。


予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	21,662	21,655					21,655

平成25年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	道路維持費事業(道路ストック点検事業)	予	会計	一般会計	01
部 課	経済建設部 まちづくり振興課	算	款	土木費	08
連絡先	889-4412	科	項	道路橋梁費	02
目 標	みどりとまちが調和した安心・安全のまちづくり	目	目	道路維持費	01

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	町道	町道のひび割れ・わだち・縦断凸凹・パッチングの調査し、補修工法の検討を行い、町民の交通安全や生活環境の向上を促進します。

事業の内容	<p>平成25年度は下記の調査を行いました。</p> <p>○町道 31km</p> <p>予算額 2,520千円 決算額 2,520千円</p>
	

事業の成果	町道のひび割れ・わだち・縦断凸凹・パッチングの調査し、補修箇所等の確認を行い、町民が安全に通行できる道路確保に務めました。
-------	---

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	2,520	2,520	1,375				1,145

平成24年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	宮平学校線街路事業		予	会計	一般会計	01																		
部 課	経済建設部 都市整備課	課長名	仲里 淳	算	款	土木費	08																	
連絡先	889-1632		科	項	都市計画費	04																		
目 標	みどりとまちが調和した安心・安全なまち		目	目	街路整備事業費	03																		
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)																					
	町民など		沿線に公共施設が点在し住宅が密集している所もあるなか、歩道等が整備されてなく通勤・通学等に危険な状態を解消するため、安全で快適な歩行者空間を確保するとともに、交通渋滞を解消するために整備を行います。																					
事業の内容	<p>・宮平学校線街路整備事業(事業期間:平成11年度～平成27年度) 補助事業 総事業費:4,274,000千円(幅員18m 道路延長942m)</p> <p>◆平成24年度繰越分(予算額:78,533千円 決算額:78,533千円)</p> <table border="1"> <tr> <td>工事費</td> <td>25,178千円</td> <td>25,178千円</td> </tr> <tr> <td>用地費</td> <td>11,526千円</td> <td>11,526千円</td> </tr> <tr> <td>補償費</td> <td>41,829千円</td> <td>41,829千円</td> </tr> </table> <p>◆平成25年度現年分(予算額:31,493千円 決算額:9,799千円)</p> <table border="1"> <tr> <td>委託費</td> <td>6,010千円</td> <td>0千円</td> </tr> <tr> <td>工事費</td> <td>24,010千円</td> <td>8,391千円</td> </tr> <tr> <td>事務費</td> <td>1,473千円</td> <td>1,408千円</td> </tr> </table>						工事費	25,178千円	25,178千円	用地費	11,526千円	11,526千円	補償費	41,829千円	41,829千円	委託費	6,010千円	0千円	工事費	24,010千円	8,391千円	事務費	1,473千円	1,408千円
	工事費	25,178千円	25,178千円																					
用地費	11,526千円	11,526千円																						
補償費	41,829千円	41,829千円																						
委託費	6,010千円	0千円																						
工事費	24,010千円	8,391千円																						
事務費	1,473千円	1,408千円																						
実施内容																								
	着手前		着手後																					
事業の成果	<p>◆平成26年度への繰越(予算額:21,629千円)</p> <table border="1"> <tr> <td>委託費</td> <td>6,010千円</td> </tr> <tr> <td>工事費</td> <td>15,619千円</td> </tr> </table> <p>当間原交差点付近の擁壁工事を行いました。</p>						委託費	6,010千円	工事費	15,619千円														
委託費	6,010千円																							
工事費	15,619千円																							
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																					
	110,026	88,332	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源																	
				69,539	16,900		1,893																	

平成25年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	津嘉山中央線街路事業	予	会計	一般会計	01
部 課	経済建設部 都市整備課	算	款	土木費	08
連絡先	889-1632	科	項	都市計画費	04
目 標	みどりとまちが調和した安心・安全のまち	目	目	街路整備事業費	03

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	町民など	当路線には歩道がなく、通勤通学の歩行者や車輛の通行が大変危険な状態である。道路整備を行い、通学時の歩行者の安全と車輛の安全確保を図りたいと思います。

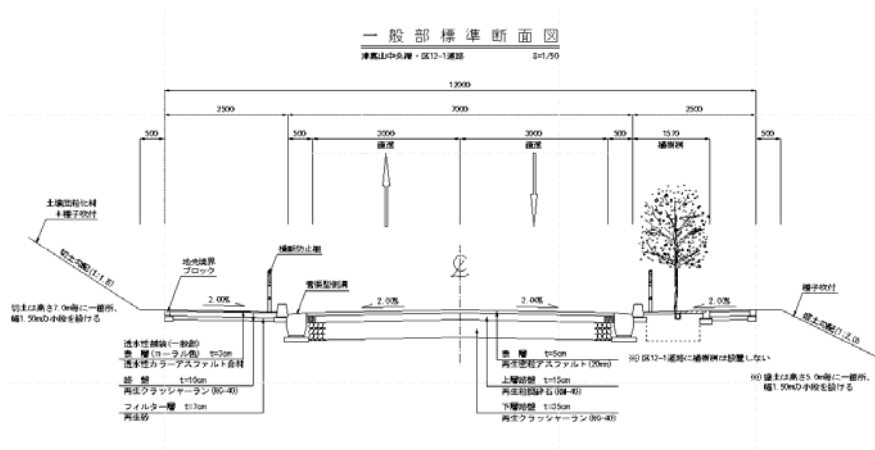
事業内容
 ・津嘉山中央線街路整備事業(事業期間:平成25年度～平成30年度) 補助事業
 総事業費:1,054,000千円(幅員12m 道路延長250m)

◆平成25年度現年分(予算額:10,010千円 決算額:10,001千円)

委託費 10,010千円 10,001千円



状況写真





標準断面図

事業の成果
 実施設計を行いました。

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
	10,010	10,001	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				8,000	1,800		201

平成25年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

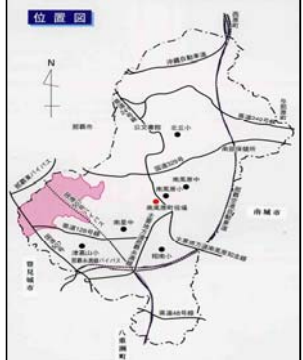
事業名	石油貯蔵施設立地対策等事業			予	会計	一般会計	01
部 課	経済建設部 都市整備課	課長名	仲里 淳	算	款	土木費	08
連絡先	889-1632			科	項	道路橋梁費	02
目 標	みどりとまちが調和した安心・安全のまち			目	目	道路新設改良費	02
事業の目的	対象(誰を・何を)			意図(どういう状態にしたいのか)			
	町民など			災害避難場所に指定されている新川コミュニティセンターへのアクセス道路だが舗装が未整備なため安全な避難・歩行が出来ないためアスファルト舗装を行い迅速、安全な避難が出来るように整備します。			
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●新川地区道路整備工事 ●工事区間:新川地内 L=120m 						
	<ul style="list-style-type: none"> ◆平成25年度本年度分 (予算額: 6,263千円 決算額: 6,256千円) 測量及び試験委託費 予算額: 500千円 決算額: 494千円 工事費 予算額: 5,763千円 決算額: 5,762千円 						
実施内容							
	工事前			工事後			
事業の成果	アスファルト舗装及び排水整備を行い、災害避難場所(新川コミュニティセンター)への安全な避難・歩行が確保できました。						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
	6,263	6,256	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				3,179			3,077

平成25年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	津嘉山北土地区画整理事業(土地区画整理事業特別会計)	予	会計	土地区画整理事業特別会計	05
部 課	経済建設部 区画下水道課	算	款	土地区画整理事業費	02
連絡先	889-2508	科	項	津嘉山北土地区画整理事業費	01
目 標	みどりとまちが調和した安心・安全のまち	目	目	事業費	01

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	那覇市に隣接する津嘉山北地区(面積71.4ha)の住民及び地権者並びに建物等所有者等	道路や公園をはじめとする公共施設の整備改善と宅地とを一体的な造成を行うことにより、住宅地需要に対応した住宅市街地の形成を図ります。

事業	<ul style="list-style-type: none"> ○施行地区の面積 71.4ha ○施行期間 平成5年度～平成30年度 ○総事業費 30,200,000千円 ○仮換地指定 平成11年5月20日(100%) 														
	<p>(平成24年度分)補助事業+単独事業</p> <table border="1"> <tr> <td>工事請負費</td> <td>371,079千円</td> <td>(24件)</td> </tr> <tr> <td>調査設計費</td> <td>38,222千円</td> <td>(16件)</td> </tr> <tr> <td>建物等移転補償費</td> <td>646,843千円</td> <td>(54件)</td> </tr> <tr> <td>事務費</td> <td>4,000千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>1,060,144千円</td> <td>うち単費166,472千円</td> </tr> </table>		工事請負費	371,079千円	(24件)	調査設計費	38,222千円	(16件)	建物等移転補償費	646,843千円	(54件)	事務費	4,000千円		合 計
工事請負費	371,079千円	(24件)													
調査設計費	38,222千円	(16件)													
建物等移転補償費	646,843千円	(54件)													
事務費	4,000千円														
合 計	1,060,144千円	うち単費166,472千円													

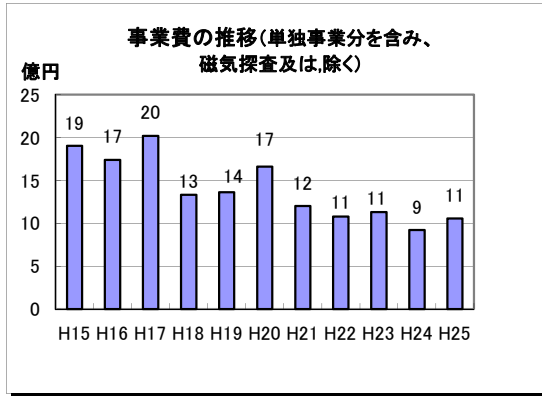
の実	(平成25年度財源別実績内訳)	(金額の単位:千円)																																												
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>本年度分</th> <th>予算額</th> <th>執行額</th> <th>繰越額</th> <th>執行率(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国庫補助事業(通常費)</td> <td>180,000</td> <td>115,269</td> <td>64,731</td> <td>64.0</td> </tr> <tr> <td>国庫補助事業(交付金)</td> <td>190,000</td> <td>107,413</td> <td>82,587</td> <td>56.5</td> </tr> <tr> <td>公共施設管理者負担金</td> <td>476,000</td> <td>300,162</td> <td>175,838</td> <td>63.1</td> </tr> <tr> <td>地方特定(起債事業)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>保留地処分金</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>磁気探査</td> <td>4,927</td> <td>4,927</td> <td>0</td> <td>100.0</td> </tr> <tr> <td>単独事業</td> <td>201,607</td> <td>110,348</td> <td>95,144</td> <td>54.7</td> </tr> <tr> <td>小 計</td> <td>1,052,534</td> <td>638,119</td> <td>418,300</td> <td>60.6</td> </tr> </tbody> </table>	本年度分	予算額	執行額	繰越額	執行率(%)	国庫補助事業(通常費)	180,000	115,269	64,731	64.0	国庫補助事業(交付金)	190,000	107,413	82,587	56.5	公共施設管理者負担金	476,000	300,162	175,838	63.1	地方特定(起債事業)	-	-	-	-	保留地処分金	-	-	-	-	磁気探査	4,927	4,927	0	100.0	単独事業	201,607	110,348	95,144	54.7	小 計	1,052,534	638,119	418,300	60.6
本年度分	予算額	執行額	繰越額	執行率(%)																																										
国庫補助事業(通常費)	180,000	115,269	64,731	64.0																																										
国庫補助事業(交付金)	190,000	107,413	82,587	56.5																																										
公共施設管理者負担金	476,000	300,162	175,838	63.1																																										
地方特定(起債事業)	-	-	-	-																																										
保留地処分金	-	-	-	-																																										
磁気探査	4,927	4,927	0	100.0																																										
単独事業	201,607	110,348	95,144	54.7																																										
小 計	1,052,534	638,119	418,300	60.6																																										
施	繰越明許費(H24繰越)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>予算額</th> <th>執行額</th> <th>繰越額</th> <th>執行率(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国庫補助事業(通常費)</td> <td>104,061</td> <td>104,061</td> <td>0</td> <td>100.0</td> </tr> <tr> <td>国庫補助事業(交付金)</td> <td>10,731</td> <td>10,731</td> <td>0</td> <td>100.0</td> </tr> <tr> <td>公共施設管理者負担金</td> <td>83,007</td> <td>83,007</td> <td>0</td> <td>100.0</td> </tr> <tr> <td>地方特定(起債事業)</td> <td>168,102</td> <td>168,102</td> <td>0</td> <td>100.0</td> </tr> <tr> <td>保留地処分金</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>単独事業</td> <td>56,206</td> <td>56,124</td> <td>0</td> <td>99.9</td> </tr> <tr> <td>小 計</td> <td>422,107</td> <td>422,025</td> <td>0</td> <td>100.0</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>1,474,641</td> <td>1,060,144</td> <td>418,300</td> <td>71.9</td> </tr> </tbody> </table>	予算額	執行額	繰越額	執行率(%)	国庫補助事業(通常費)	104,061	104,061	0	100.0	国庫補助事業(交付金)	10,731	10,731	0	100.0	公共施設管理者負担金	83,007	83,007	0	100.0	地方特定(起債事業)	168,102	168,102	0	100.0	保留地処分金	-	-	-	-	単独事業	56,206	56,124	0	99.9	小 計	422,107	422,025	0	100.0	合 計	1,474,641	1,060,144	418,300	71.9
	予算額	執行額	繰越額	執行率(%)																																										
国庫補助事業(通常費)	104,061	104,061	0	100.0																																										
国庫補助事業(交付金)	10,731	10,731	0	100.0																																										
公共施設管理者負担金	83,007	83,007	0	100.0																																										
地方特定(起債事業)	168,102	168,102	0	100.0																																										
保留地処分金	-	-	-	-																																										
単独事業	56,206	56,124	0	99.9																																										
小 計	422,107	422,025	0	100.0																																										
合 計	1,474,641	1,060,144	418,300	71.9																																										

内容	(平成25年度末までの整備状況)	※事業費は、磁気探査等を除く事業計画ベース。				
	項目	全体計画	H25年度実績	H25年度末迄の実績	整備率(%)	
	事業費(千円)	30,200,000	1,051,217	19,507,683	64.6	
	整備面積(ha)	71.4	2.0	35.5	49.7	
	補償物件	建物(戸)	342	11	294	86.0
		墳墓(基)	4	0	4	100.0
	道路築造	都市計画道路(m)	4,432	276	2,288	51.6
		区画道路(m)	11,793	628	4,782	40.5
		特殊道路(m)	538	0	0	0.0
	小 計	16,763	904	7,069	42.2	

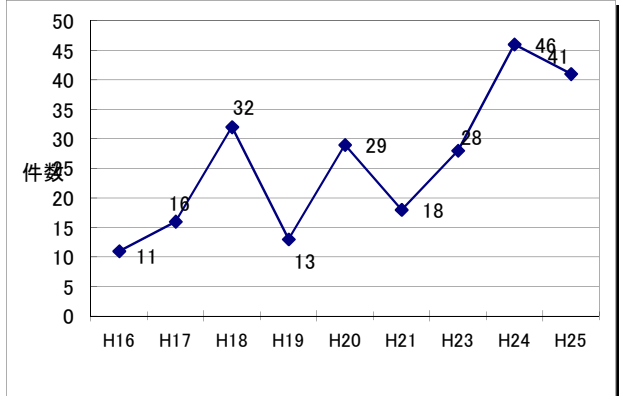
次ページへ続く

事

事業費の推移



土地区画整理法76条許可申請(年度別推移)
(※区域内で建築申請する場合に必要な許可申請)



業

の

★津嘉山北土地区画整理事業(工事施行後の状況写真)

実



●津嘉山十字路(津嘉山1519番地付近)



●津嘉山ハイツ南側(津嘉山550番地付近)

施

内



●津嘉山ハイツ東側(津嘉山536番地付近)



●旧国場川 (津嘉山1173番地付近)

容

事

業
の
成
果

土地区画整理事業の基本的な整備計画として、幹線都市計画道路(国道507号津嘉山バイパス)を最優先とすると共に、その他の都市計画道路(現道国道507号、津嘉山西線、本部公園線等)に係る建物移転補償や造成工事等を重点的に実施してきました。その結果、平成25年度末現在の全体面積における整備率約50%、建物補償整備率約86%となり、事業費の執行率は、65%となりました。それにより、地区内では関係地権者による造成後の土地利用等も年々増えており、今後とも早期に宅地造成や道路築造が完了できるよう事業執行に努めてまいります。

予算の 執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	1,474,641	1,060,144	0	308,694	185,100	383,169	183,181

平成25年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	土地区画整理事業特別会計繰出金	予	会計	一般会計	01
部 課	経済建設部 区画下水道課 課長名 神里 操也	算	款	土木費	08
連絡先	889-2508	科	項	都市計画費	04
目 標	みどりとまちが調和した安心・安全のまち	目	目	都市計画費	01

事業の目的

対象(誰を・何を)	町民など	意図(どういう状態にしたいのか)	津嘉山北土地区画整理事業執行のため「土地区画整理事業特別会計」の安定を図ります。
-----------	------	------------------	--

事業の内容

○土地区画整理事業特別会計は、国・県の補助金をはじめ保留地処分金等で事業が行われます。しかし、整備の途中であり、保留地の処分がまだ少ないこと、補助事業等で道路・宅地造成を行っていますが、補助が十分でないことから事業遂行のため一般会計から土地区画整理事業特別会計へ繰出金として支出しています。

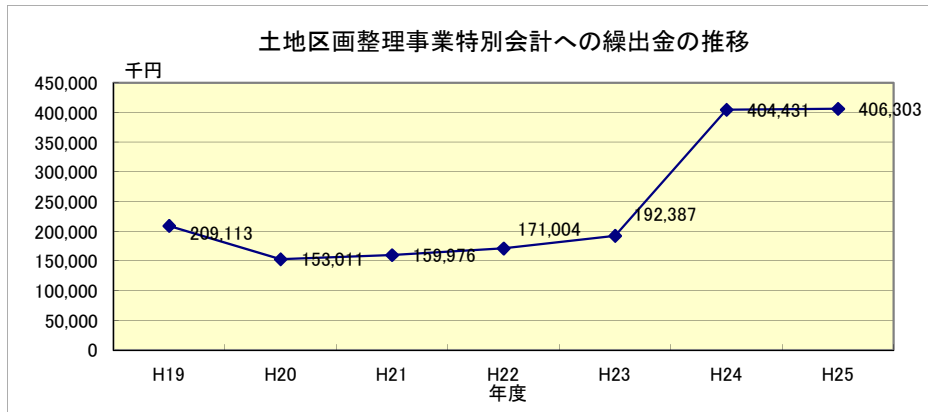
○土地区画整理事業特別会計繰出金(一般会計から)

予算額 406,303 千円 決算額 406,303 千円

○年度別土地区画整理事業特別会計繰出金の推移

単位:千円

年度	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25
金額	209,113	153,011	159,976	171,004	192,387	404,431	406,303



実施内容

※平成25年度の一般会計からの繰出金406,303千円は、主に下記に充当しました。

- ・補助事業における補助金以外の町負担金
- ・補助事業等に要した公債費の償還金
- ・土地区画整理事業を担当する職員の人件費

事業の成果

土地区画整理事業特別会計へ繰出金を行い、津嘉山北土地区画整理事業を促進し、同事業における予算の安定を図ることができました。

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	406,303	406,303					406,303

6 環境と共生する 美しく住みよいまち

平成25年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	環境保全対策事業		予	会計	一般会計	01	
部 課	総務部 住民環境課	課長名	与那嶺 秀勝	算	款	衛生費	04
連絡先	889-1797		科	項	保健衛生費	01	
目 標	環境と共生する美しく住みよいまち		目	目	環境衛生費	04	

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	町内全域(野犬等、ハブ、その他害虫、不法投棄)	野犬対策やハブ対策、ボーフラ・蚊・そ族害虫等の駆除、不法投棄の防止等を行い、住み良い環境を維持します。

★ 環境保全の啓発・対策 2,019千円

生活環境やゴミ収集、不法投棄等の状況調査を定期的に行い、改善や対策が必要なケースについては、迅速に対応しました。また不法投棄や野焼きの対策として監視カメラ及び禁止看板設置さらに警備会社へ週末の早朝夜間のパトロールを委託し、それらの未然防止に努めました。



↑ 不法投棄されたテレビ



↑ 設置した監視カメラ

事業の目的

★ 蚊・そ族昆虫等の駆除 81千円

①ヤスデ対策

大量に発生すると不快な害虫と呼ばれているため、駆除対策をしています。町ではヤスデ駆除剤を半額補助(1,200円を600円)で販売しました。

平成18年度～販売実績 (袋)

年 度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度
販売実績	90	27	84	37	239	99	68	40

②ハチ対策

町内で相談の多いハチの種類はミツバチ、アシナガバチがほとんどですが、まれにスズメバチの相談もあります。問い合わせがあった場合は、町で現場を確認しアドバイスや駆除等を行っています。しかし、床下など町で駆除が困難な場合は、所有者や管理者で専門業者に依頼する等の対応をお願いしています。

平成19年度～苦情件数 (件)

年 度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度
苦情件数	2	4	4	12	4	10	4

★狂犬病予防注射、犬登録関係経費 280千円

生後91日以上のは、その犬の所在する市町村への登録と毎年1回の狂犬病の予防注射が法律で義務づけられています。狂犬病は犬をはじめ、人間を含めた多くの動物に感染し、発病するとほぼ100%死に至る恐ろしい病気です。そこで町では毎年5月頃、町内15カ所で狂犬病予防集注射を実施し接種率の向上に努めています。また、犬の登録事務等を動物病院へ委託することで、役場に行かなくても登録申請等ができるようになりました。

年 度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
犬登録数	1,625	1,672	1,693	1,741	1,763	1,773	1,793
狂犬病予防注射数	896	973	1,003	913	895	890	863

次ページへ続く

事業の目的
実
施
内
容

事業の概要
実施内容
事業の成果



←狂犬病予防注射の様子

《野犬の捕獲》

野犬は人畜その他に危害を加える恐れがあるため町で捕獲を行っています。飼い犬が捨てられ野犬化したと思われる犬や、放し飼いされている犬が野犬と間違われて捕獲される例が多く見られ、飼い主の自覚と責任が求められています。

《野良猫対策》

猫は登録の義務がありません。しかし、屋敷内にふん尿をしたり、夜なき等で苦情があった場合は、飼主や、野良猫にエサを与えている方へ指導を行っています。



保護された犬、猫

★ ハブ対策 63千円

ハブ咬傷事故は町内でも毎年数件発生しています。ハブの被害を減らすために町では捕獲器の貸し出しや、対策方法の相談等を行っています。主な経費として、捕獲器やマウス等の購入費があります。

ハブ咬傷発生状況

年 度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度
沖縄県	91	95	96	79	88	92	72
南風原町	2	2	1	1	4	1	0

※沖縄県はハブ・ヒメハブ・サキシマハブ・タイワンハブの合計、南風原町はハブのみ。



↑ 捕獲器で捕獲したハブ



↑ 石積みのすき間を埋めて環境整備を

★ その他環境保全に係る経費 10千円

環境保全の取り組みを推進するため、協議会や民間団体等へ負担金や補助金を交付しています。主な経費として沖縄県アジェンダ21県民会議等への負担金があります。

環境保全の啓発・対策では、不法投棄監視等町内巡回警備や監視カメラの設置等により不法投棄の未然防止を図ることができました。また環境衛生では、狂犬病予防注射を実施することで、人間を含め多くの動物への狂犬病感染の防止を図り、野犬の捕獲や野良猫対策、ハブや不快な害虫駆除等の対策を取ることで快適な生活環境づくりを推進することができました。

予算の 執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	2,607	2,453				902	1,551

平成25年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	指定ごみ袋還元基金事業		予	会計	一般会計	01	
部 課	総務部 住民環境課	課長名	与那嶺 秀勝	算	衛生費	04	
連絡先	889-1797		科	清掃費		02	
目 標	環境と共生する美しく住みよいまち		目	塵芥、し尿処理費		01	
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)				
	町民や町内事業所等		町の指定ごみ袋の売上収入を基金として積立て、ごみの資源化や減量化を推進することや、環境保全活動の助成を行うことで、快適な生活環境づくりをめざしていきます。				
事業の実施内容	<p>★ 生ごみ処理機等購入補助金 163千円 ごみの資源化・減量化の一環として、生ごみ等の自己処理を推奨し、堆肥化を促進するため生ごみ処理機等購入補助金を交付しています。平成25年度は処理容器18世帯、処理機4世帯に補助金を交付しました。</p> <p>★ エコセンター運営費 2,646千円 リサイクル情報の収集・提供、環境講座や環境学習ツアー等の開催など、リサイクルの普及・啓発活動の拠点として、はえばるエコセンターを運営(委託)しました。</p> <p>★ 環境学習支援事業 630千円 環境教育プログラム「買い物ゲーム」を通して、環境を考えた主体的な行動がとれる児童・生徒を育成するため、各小学校等の活動を支援しました。</p>					 	
	<p>★ 資源ごみ集団回収等事業報償金 1,084千円 資源の有効利用とリサイクルの推進を図るため、資源ごみ集団回収団体に報奨金を交付しています。平成25年度は43団体に交付されました。</p> <p>★ 町民憲章推進協議会(環境アップ事業)補助金 100千円 学校や各字、自治会での花いっぱい運動を推進する「町民憲章推進協議会」に補助金を交付しました。</p> <p>★ 住宅用太陽光発電導入支援補助金 1,740千円 化石代替エネルギーの導入を促進することにより、地球温暖化の原因となる温室効果ガスを削減するとともに、町民への省エネルギーや環境保全に対する意識啓発を図るため補助金を交付しています。平成25年度は、58世帯に補助金を交付しました。</p>						
事業の成果	<p>生ごみ等処理機の購入補助を通してごみの堆肥化・減量化を促進し、ごみ減量に関心をもってもらうことができました。エコセンターでは、リサイクル情報の収集・提供、講座等を行っています。その活動を通して、循環型社会、豊かな自然環境保全へ向けての普及・啓発活動の拠点となっています。環境教育・環境学習により、環境保全に対する子ども達の関心を高めることができました。また、資源ごみ集団回収団体へ報奨金を交付することにより、資源の有効利用とリサイクルの推進を図ることができました。住宅用太陽光発電の導入補助を行うことにより、温室効果ガスの削減、町民への省エネルギーや環境保全に対する意識啓発を図ることができました。</p>						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
	6,675	6,363	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				504			5,859

平成25年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	ごみ減量促進事業		予	会計	一般会計	01
部 課	総務部 住民環境課	課長名	算	款	衛生費	04
連絡先	889-1797		科	項	清掃費	02
目 標	環境と共生する美しく住みよいまち		目	目	塵芥、し尿処理費	01

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	町民や町内事業所等	ごみの減量化を実現するための行動理念である4R活動(リフューズ・リデュース・リユース・リサイクル)の実践を推進し、町民・事業者・行政との連携による循環型社会の構築により、ごみの減量化を図ります。

★ 循環型社会形成推進費 1,820千円
 ★ 廃棄物減量等推進審議委員報酬、費用弁償費 148千円
 ★ はえばるリサイクルループ事業委託料 16,520千円

町内で排出される食品廃棄物を資源として再利用し、はえばるにあつたリサイクルの環をつなぐ「はえばるリサイクルループ」の構築に取り組みました。NPO法人、町内企業、町民、行政が協力し、少しずつ”環”をつなげ、循環型社会の構築を目指す取り組みを今後も推進していきます。

はえばる版リサイクルループ

はえばるリサイクルループ事業で303トンの生ごみを飼料化、堆肥化することができました。生ごみを発酵処理した飼料による「はえばる豚」の養豚も順調で、生産された豚肉は町立保育園の給食や町内飲食店で消費され好評を得ることができました。また、廃食用油で軽油代替燃料(BDF)を17,846リットル製造し、給食配送車1台ごみ収集車6台の計7台の車両の全量を賄うことができ、軽油を使用しなかったことによるCO₂削減効果も得られました。事業を推進し循環型のしくみを構築していくなかで、福祉との連携を図ることにより障がいのある方々の就労の場もできました。また、一般廃棄物処理基本計画改定にともない、廃棄物減量等推進審議会を4回開催して改定の内容について審議しました。

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	18,530	18,488		11,893			6,595

平成25年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	ごみ処理対策事業		予	会計	一般会計	01	
部 課	総務部 住民環境課	課長名	与那嶺 秀勝	算	衛生費	04	
連絡先	889-1797		科	清掃費	02		
目 標	環境と共生する美しく住みよいまち		目	塵芥、し尿処理費	01		
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)				
	町民及び町内にある事業所などから排出される一般廃棄物の適正処理		ごみの分別収集を推進して廃棄物の排出を抑制するとともに、資源ごみの再資源化を図り、ごみ処理を適正に実施することで町民の快適でうれしい生活を確認します。				
事業の実施内容	1 家庭系ごみの処理						
	★ 家庭系ごみ収集・運搬委託料		37,440千円				
	★ 那覇市・南風原町環境施設組合負担金		136,774千円				
	★ 町指定ごみ袋作成費		9,429千円				
	★ 町指定ごみ袋販売委託料		5,262千円				
★ 印刷製本費(事業系ごみのパンフレット作成)		208千円					
2 事業系ごみの処理		106千円					
3 資源・粗大ごみの処理							
★ 資源・粗大ごみ収集・運搬委託料(南風学園)		26,930千円					
★ 草木処理委託料		5,660千円					
★ 容器包装びん再商品化委託料		129千円					
★ 粗大ごみ処理券販売委託料		106千円					
4 其他のごみ処理費							
★ 町内一斉清掃ごみ処理手数料		2,482千円					
★ 一斉清掃ごみ運搬車使用料		480千円					
★ 動物死骸処理手数料		14千円					
5 委託業務							
★ 一般廃棄物処理基本計画改定業務		2,625千円					
							
	↑ 那覇・南風原クリーンセンター		↑ 最終処分場「那覇エコアイランド」				
事業の成果	<p>廃棄物の処理に関しては、「那覇・南風原クリーンセンター」と最終処分場「那覇エコアイランド」の順調な稼働によって一般廃棄物の適正処理を推進することができています。また、地域の一斉清掃における草木やごみ処理費用を負担することで、地域の環境美化も推進されました。</p> <p>さらに平成25年度は一般廃棄物処理基本計画改定業務を行い、今後の町の廃棄物処理に係る各種施策を定めました。</p> <p>また「事業系ごみ」の適正化処理推進のためのパンフレットを作成し、配布しました。</p>						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	228,167	227,645		4,377		27,620	195,648

平成25年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	し尿処理対策事業		予	会計	一般会計	01
部 課	総務部 住民環境課	課長名	算	款	衛生費	04
連絡先	889-1797		科	項	清掃費	02
目 標	環境と共生する美しく住みよいまち		目	目	塵芥、し尿処理費	01

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	下水道の整備されていない地域等のし尿、浄化槽汚泥	し尿・浄化槽汚泥を適正に処理し、環境汚染を防止し清潔な住環境を確保します。

事業内容	<p>★ し尿処理委託料 30,889千円</p> <p>一般家庭のし尿・浄化槽汚泥は町内の許可業者(2名)が収集運搬し、町が島尻消防清掃組合(清澄苑)に処理を委託しました。</p> <p>平成25年度実績 処理委託単価 …… 1キロリットル当たり 9,900円 汚泥搬入量 …… 3,120,000リットル</p>																										
	<p style="text-align:center">し尿・浄化槽汚泥搬入量の推移</p> <table border="1"> <caption>し尿・浄化槽汚泥搬入量の推移 (単位:kl)</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>し尿</th> <th>浄化槽汚泥</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>平成18年度</td><td>186</td><td>2686</td></tr> <tr><td>平成19年度</td><td>146</td><td>3043</td></tr> <tr><td>平成20年度</td><td>188</td><td>2788</td></tr> <tr><td>平成21年度</td><td>140</td><td>2685</td></tr> <tr><td>平成22年度</td><td>184</td><td>2935</td></tr> <tr><td>平成23年度</td><td>170</td><td>2971</td></tr> <tr><td>平成24年度</td><td>151</td><td>2945</td></tr> <tr><td>平成25年度</td><td>161</td><td>2959</td></tr> </tbody> </table>	年度	し尿	浄化槽汚泥	平成18年度	186	2686	平成19年度	146	3043	平成20年度	188	2788	平成21年度	140	2685	平成22年度	184	2935	平成23年度	170	2971	平成24年度	151	2945	平成25年度	161
年度	し尿	浄化槽汚泥																									
平成18年度	186	2686																									
平成19年度	146	3043																									
平成20年度	188	2788																									
平成21年度	140	2685																									
平成22年度	184	2935																									
平成23年度	170	2971																									
平成24年度	151	2945																									
平成25年度	161	2959																									
内容	<p>★ 東部清掃施設組合負担金 39,645千円</p> <p>南風原町・西原町・与那原町・中城村・北中城村の5町村で組合を構成し、し尿等下水道放流施設の建設に向け取り組んでいます。</p>																										

事業の成果	<p>下水道が整備されていない地域のし尿及び浄化槽の汚泥を適正に処理し、環境と公共水域の環境保全を図ることができました。また、し尿等下水道放流施設の建設は南風原町・西原町・与那原町・中城村・北中城村の5町村による新施設の建設に向けて取り組んでいます。</p>
-------	---

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	71,118	70,534				868	69,666

7 行財政計画

平成25年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	議会運営事業		予	会計	一般会計	01
部 課	議会事務局	局長名	算	款	議会費	01
連絡先	889-3097		科	項	議会費	01
目 標	行財政計画		目	目	議会費	01

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	今日の町政における課題やそれに対応する政策の形成・決定や町民の福祉の向上・利益につながることにについて審議します。また、国・県・関係省庁などに意見書を提出し、国政や社会問題などについて、議会の意思を明らかにするために審議・決議を行います。	地方自治法などの法律によって与えられた議会の権限の中で最も重要なものは、①条例の制定・改廃 ②予算の決定 ③決算の認定 ④一定金額以上の契約の締結等の審議などです。その他町民の福祉の向上や利益につながることにについて審議し、議会がいかに住民の理解・信頼を得るように活動を行っています。

事業内容	予算項目	平成25年度予算	予算執行額	不用額
	1 議員報酬	43,380千円	43,380千円	0千円
	2 議員期末手当	12,328千円	12,327千円	1千円
	3 議員共済費	21,727千円	21,727千円	0千円
	4 報 償 費	30千円	10千円	20千円
	5 旅 費	2,886千円	2,430千円	456千円
	6 議長交際費	200千円	139千円	61千円
	7 負担金、補助金	3,202千円	3,202千円	0千円
	8 行政経費	507千円	416千円	91千円
	合 計	84,260千円	83,631千円	629千円

平成25年度の議会運営事業は、前年(平成24年度決算額90,630円)に比較して、6,999千円(△8.3%)の減となっています。
 議会運営費は、議員報酬や共済費に加え、委員会活動や研修会参加費用として利用しており、議員の資質向上に努めています。
 特に、平成25年度は「議会基本条例」制定にむけて、議会活性化調査特別委員会を中心に全議員で議会活性化に向けた活動に取り組みました。

～議会活性化の取り組み～



町側と議会の意見交換会
 条例制定と議会改革推進のため開催しました。



第2回議会活動報告会(4月23日、25日)
 直接、町民からの質問・要望を受けました。

第2回議会活動報告会を開催し、町民の意見を聞き、議会の活動を伝える活動に取り組みました。アンケートや町民の意見を取りまとめ、町長・教育長へ要望書を提出し、今後の行政活動に活かすよう要請を行いました。また、本会議や開会中の委員会活動にとどまらず、閉会中の委員会や研修を通して、議会に求められていることや課題を把握し、それに対応するための議論や提案等を行うことで、議員の活動や町政の発展に寄与することができました。平成25年12月に「議会基本条例」を制定し、議会の役割を明らかにするとともに、議会及び議員活動の基本的事項を定めました。

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	84,260	83,631					83,631

平成25年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	企画事務事業		予	会計	一般会計	01
部 課	総務部 企画財政課	課長名	算	款	総務費	02
連絡先	889-0187		科	項	総務管理費	01
目 標	行財政計画		目	目	企画費	08

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	町民、関係団体・機関等および行政職員	効果的な行政運営のための計画推進及び必要に応じて広域行政等による事業実施を進めます。

広域化する行政需要や地域共通の課題に対して、県内市町村及び近隣市町との連携による行政サービスの拡充を目指し、各広域行政による取り組みを推進しました。

【 南部広域市町村圏事務組合負担金 22,517千円 】
 《 総務費 1,634千円 》
 《 衛生費 20,883千円 》 ←南部広域圏南斎場建設負担金

平成25年度の主な事業
 (1) 芸術文化推進事業(日露交歓コンサートの開催)
 (2) 広域研修事業



世界的に著名な音楽家を数多く輩出してきたチャイコフスキー記念国立モスクワ音楽院の関係者や国際音楽コンクール受賞者など、超一流の国際的音楽家を招聘して、平成25年9月28日(土)に中央公民館黄金ホールにて日露交歓コンサートが開催されました。また、9月30日(月)には南風原町内の中学生を対象にした特別コンサートも開催されました。

(3) 健康ふれあい交流事業
 (なんぶトリムマラソンの開催)



なんぶトリムマラソンの様子



『はえるん』も出場しました！
 次ページへつづく →

内容

事

(4) 南部広域圏南斎場建設事業など

～ 南部広域南斎場建設事業 とは～

南部広域圏の3市3町(糸満市、豊見城市、南城市、南風原町、八重瀬町及び与那原町)で南部広域圏南斎場の建設を行い、平成26年6月に共用開始致しました。

なお、平成25年度に行った主な業務は下記のとおりとなっています。

○主な委託業務

南部広域圏南斎場建設 現場監理業務

南部広域圏南斎場建設 環境モニタリング調査

○主な工事

南部広域圏南斎場建設工事 建築工事

南部広域圏南斎場建設工事 機械設備工事

南部広域圏南斎場建設工事 電気設備工事

南部広域圏南斎場建設工事 火葬炉設備工事

南部広域圏南斎場建設 外構工事(1工区)



業

の

実

施

内

容

【 南部広域行政組合負担金	3, 534千円
【 島尻地域振興開発推進協議会負担金	158千円
【 沖縄地域産業立地推進協議会負担金	100千円
【 沖縄県地域づくりネットワーク負担金	20千円
【 その他の経費(臨時職員賃金 消耗品等)	1, 554千円

事

業

の

成

果

広域行政については火葬場等の複数の市町村で実施した方が財政負担が軽減される事業や単独の市町村では解決が困難な事業について共同で事業を実施できました。
また、新しい中央公民館になって初めて、日露交歓コンサートを開催することが出来、来場した多くの町民から喜びの声が寄せられました。

予算の 執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	27,963	27,883					27,883

平成25年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	電子計算事務事業		予 算 科 目	会計	一般会計	01	
部 課	総務部 企画財政課	課長名		宮平 暢	款	総務費	02
連絡先	889-0187			項	総務管理費	01	
目 標	行財政計画			目	電子計算費	14	
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)				
	町民、職員など		住民サービスの窓口業務を、コンピュータにより管理・運営し行政サービスの充実、強化を図ります。また、電子自治体を推進するとともに、個人情報に厳格に守るためセキュリティ性(安全・保障)を強化します。				
事業の実施内容	1 基幹システム(住民サービス系システム)の充実		46,559 千円				
	<p>窓口業務などコンピュータにより管理・運営することで行政サービスの効率化を図っています。また、最新のシステムを導入することにより、サービスの向上や事務の効率化を図りました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・システム機器使用料 33,690 千円 ・システム機器保守委託料 7,282 千円 ・高速プリンター・製本機等保守費 1,323 千円 ・高速プリンター製本機等機器使用料 124 千円 ・印刷製本・備品・その他 4,140 千円 						
	2 情報系システム(事務処理部門)の充実		2,765 千円				
事業の実施内容	<p>セキュリティの強化を図り、情報漏洩や不正使用などの対策を実施し安全な運用を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業用アプリケーション等への対応経費 2,765 千円 						
	3 行政情報システムの強化		25,577 千円				
	<p>専門事業者などの支援を受けて、電算システムの効率的な運営を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・住民情報システム運用支援費 8,820 千円 ・コンピュータシステム専門嘱託員報酬 8,150 千円 ・電算機器の更新(老朽化の激しい機器) 2,863 千円 ・個人情報保護対策費 3,344 千円 ・グループウェア運用支援費 2,400 千円 						
事業の成果	<p>住民サービスの向上を目的に、住民サービス業務の多くをコンピュータなどにより管理・運営を行いました。また、システムの運用、管理の強化を図るため、専門業者へ保守管理を委託し円滑な業務が図れました。</p> <p>情報漏洩対策は、セキュリティの高いシンクライアントパソコンを活用し、職員へのセキュリティの周知徹底を図るとともに、パソコンやメディア等から情報が不正に持ち出しされないようにするための対策として、フロッピーディスクやUSB等メディアの使用に制限をかけました。</p>						
	予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳			
	75,298	74,901	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
							74,901



左は、重要なフロアのセキュリティ対策として、静脈認証で入退室を管理制限しています。

平成25年度主要施策の成果に関する報告書

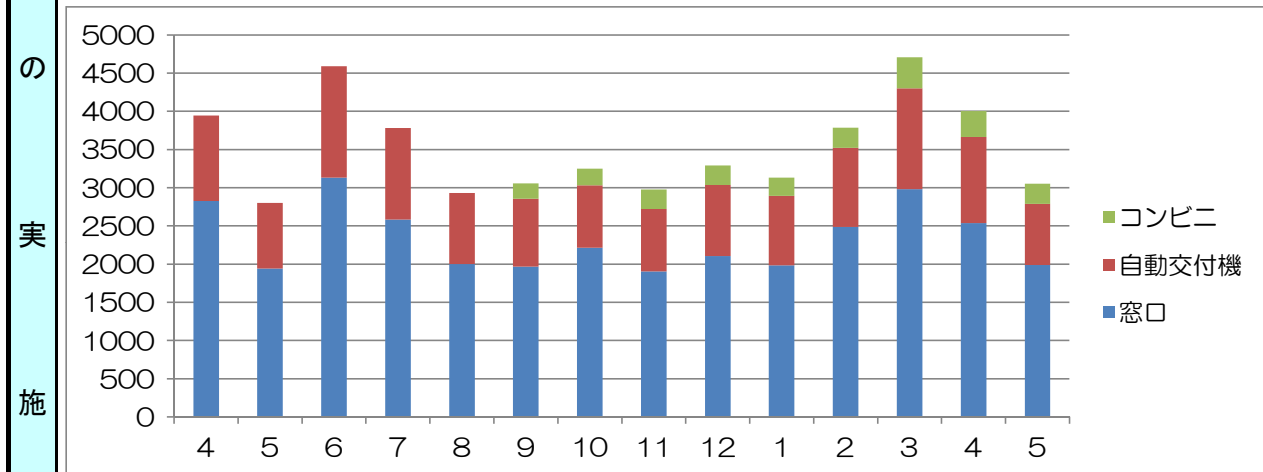
単位:千円

事業名	住民基本台帳ネットワークシステム事業		予	会計	一般会計	01
部 課	総務部 住民環境課	課長名	算	款	総務費	02
連絡先	889-4414		科	項	戸籍住民基本台帳費	03
目 標	行財政計画		目	目	戸籍住民基本台帳費	01

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	町民など	各種届出の処理及び証明書発行業務を迅速、かつ正確に行います。また、住基カードの普及推進の効果で自動交付機を利用して時間外や土日祝祭日でも証明書発行が出来、更に平成25年9月からはコンビニ交付サービスを行っており更なる住民サービスに努めています。

住民基本台帳ネットワークシステムにより、住基ネットに加入している全国どの市町村でも、運転免許証やパスポートなど官公署発行の顔写真入りの証明書を提示すれば住民票をとることができます。また、住民基本台帳カードを取得することで自動交付機、又は全国のコンビニエンスストアより各種証明書の発行が可能になりました。

事業の概要	決算額	住民基本台帳ネットワークシステム委託料	53千円
		ICカード標準システム保守料	43千円
		住民基本台帳カード発行機使用料	157千円
	↓ 証明書発行推移	ICカード標準システム使用料	353千円



住民基本台帳ネットワークシステムにより、行政機関への申請時(パスポートの交付や恩給受給者権調査申立)の住民票提出、また共済年金の現況届なども不要になりました。顔写真付き住民基本台帳カードを取得している方は、身分証明書としても利用できます。また、自動交付機の利用設定をすることにより土日祝祭日も各種証明書を取得することが出来ます。さらに、平成25年9月2日からコンビニ交付サービスを開始し、役場へ足を運ばなくても最寄りのファミリーマート・ローソンで各種証明書の取得できるようになりました。また公的個人認証サービスを利用すれば、パソコンなどのオンラインによる国税申告等が可能です。印鑑登録の新規交付を住基カードに併用させ交付手数料も300円から200円に軽減し住民サービスの向上を図っています。発行手数料500円の住基カードを平成27年12月まで無料交付しています。

事業の成果	予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
		608	606	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
								606

平成25年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	町県民税に係る経費			予	会計	一般会計	01
部 課	総務部 税務課	課長名	比嘉 勝治	算	款	総務費	02
連絡先	889-4413			科	項	徴税費	02
目 標	行財政計画			目	目	税務徴税費	01

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	町民税納税義務者	課税客体の把握に努め、適正・公正な課税を実施します。また納税者が、町税の制度やしきみについて理解を深め、納税意識の高揚を図ることができるよう、窓口及び申告受付時の体制を強化します。

事業の内容	<p>● 申告受付業務</p> <p>各字での申告受付業務を2月6日から2月18日まで実施し、2月19日から3月17日まで役場町民ホールで実施しました。</p> <p>町民税現年分税額の推移</p> <p style="text-align: right;">単位:千円</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成20年度</th> <th>平成21年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>個人町民税</td> <td>1,102,439</td> <td>1,105,840</td> <td>1,060,367</td> <td>1,051,373</td> <td>1,157,504</td> <td>1,202,765</td> </tr> <tr> <td>法人町民税</td> <td>200,142</td> <td>200,577</td> <td>216,052</td> <td>202,926</td> <td>221,699</td> <td>213,874</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">※決算審査第6表様式より転記</p>		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	個人町民税	1,102,439	1,105,840	1,060,367	1,051,373	1,157,504	1,202,765	法人町民税	200,142	200,577	216,052	202,926	221,699	213,874
		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度															
個人町民税	1,102,439	1,105,840	1,060,367	1,051,373	1,157,504	1,202,765																
法人町民税	200,142	200,577	216,052	202,926	221,699	213,874																
実施内容	<p>町民税現年分税額の推移</p> <p>平成25年度主な経費等 12,842 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 報酬・賃金..... 3,239 千円 ・ 郵送費等..... 2,308 千円 ・ 委託・使用料... 4,739 千円 ・ 事務経費等... 2,556 千円 																					

各字・自治会の協力を得て、公民館など身近な場所で申告受付を実施することで、申告対象者の負担を軽減することができました。また、受付を行う職員や臨時職員の研修を強化し、申告システムを活用することでスムーズに対応を進めることができ、以前に比べて待ち時間の解消を図ることができました。

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	13,130	12,842					12,842

平成25年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	軽自動車税にかかる経費			予	会計	一般会計	01
部 課	総務部 税務課	課長名	比嘉 勝治	算	款	総務費	02
連絡先	889-4413			科	項	徴税費	02
目 標	行財政計画			目	目	税務総務費	01

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	軽自動車税納税義務者	軽自動車協会と連携し、適正・公正な課税に努めます。また窓口では、原付バイクの手続だけでなく住所異動者への案内などを行い、軽自動車税に関する周知に努めます。

● 軽自動車に対する課税を適正かつ円滑に行うための委託業務

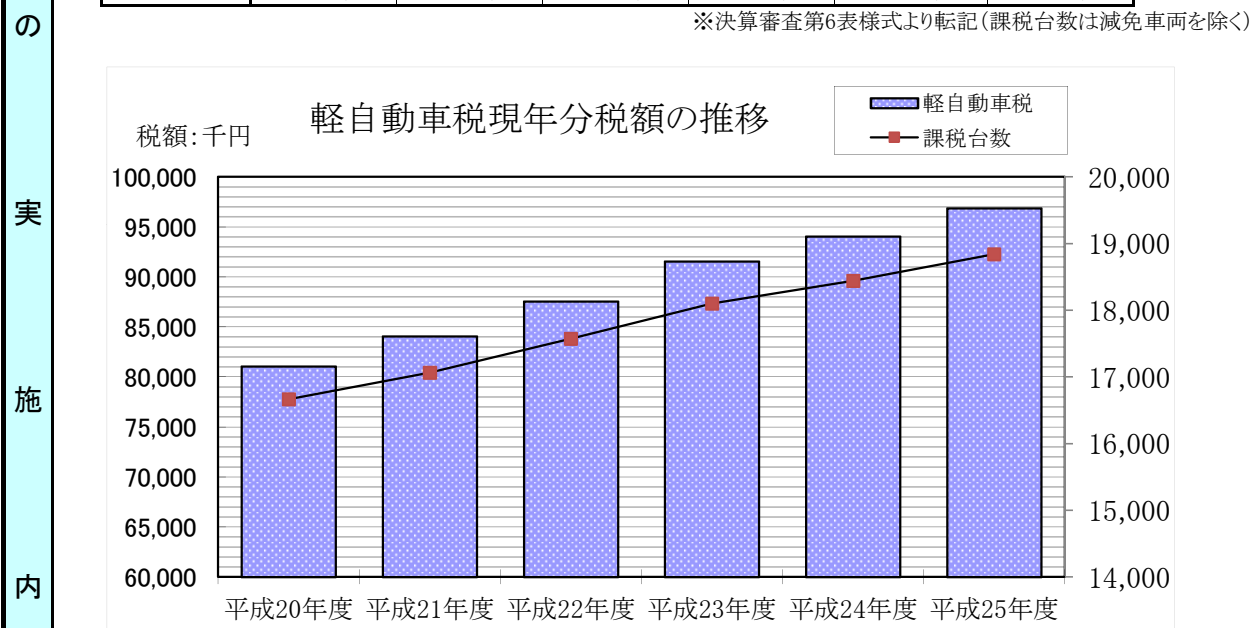
軽自動車及び小型二輪車の登録・抹消申請に基づいて税をかける際に、必要な項目のデータ入力やデータの保管、調査照会などを軽自動車協会へ委託しました。

軽自動車税現年分税額の推移

単位:千円、台

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
軽自動車税	81,054	84,069	87,560	91,541	94,049	96,873
課税台数	16,667	17,064	17,573	18,100	18,441	18,840

※決算審査第6表様式より転記(課税台数は減免車両を除く)



平成25年度主な経費等 2,617 千円

- ・ 賃金…………… 271 千円
- ・ 委託料…………… 1,583 千円
- ・ 郵送費…………… 746 千円
- ・ 事務経費等… 17 千円

事業の成果

軽自動車の登録台数が増加の傾向にあり、軽自動車税も年々増えています。データ受渡の委託や納税通知書作成業務の委託を行うことで、業務の効率化が図れただけでなく経費削減にも繋がりました。

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
	2,757	2,617	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
							2,617

平成25年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	固定資産税に係る経費			予 算 科 目	会計	一般会計	01
部 課	総務部 税務課	課長名	比嘉 勝治		款	総務費	02
連絡先	889-4413				項	徴税费	02
目 標	行財政計画				目	税務総務費	01

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	固定資産税納税義務者	固定資産(土地・建物・償却資産)に係る課税を適正に行い、納税者へ対し分かりやすい説明資料を提供することで納税意識の高揚を図ります。

土地に対する課税を適正かつ円滑に行うための委託事業(13,893千円)
 ①地番データ修正及び地目・地積データ修正委託料(土地の分合筆に伴う地番や面積の修正を行います)
 ②地番図異動修正に係る画地測量(分合筆した土地や一体的な利用状況などを把握しその土地の形状を測量し評価を行います)
 ③航空写真データ作成委託しました。
 ④不動産鑑定委託料(土地の評価を決定するための指針となる標準宅地を評価します。)
 ⑤平成27年度評価替えに伴い評価見直委託、不動産鑑定委託しました。
 ⑥法務局登記データ取込システムの改修委託をしました。

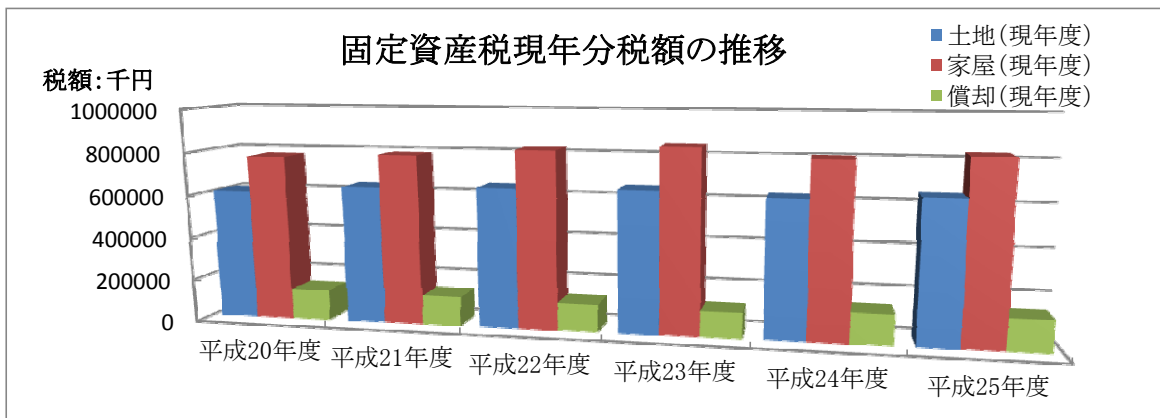
家屋評価システム保守管理委託(630千円)
 家屋に対する課税の適正を行うため、パソコンを用いて平面図の作成、施行数量の計測等を行う家屋評価システムの円滑な運用のため、システムの保守管理委託。

事業の実施内容	主な経費等	19,404 千円
	・ 賃金	1,371 千円
	・ 委託・使用料	16,024 千円
	・ 郵送費等	936 千円
	・ 事務費	1,073 千円

固定資産税現年分税額の推移

単位:千円

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
土地(現年度)	607,505	637,874	648,366	654,881	632,579	634,437
家屋(現年度)	773,813	791,093	824,465	847,734	806,538	845,916
償却(現年度)	138,337	134,640	128,073	118,068	142,330	146,409
計	1,519,655	1,563,607	1,600,904	1,620,683	1,581,447	1,626,762



事業の成果

土地総評価筆数21,304筆、家屋7,834棟の大量評価を限られた時間と人員で適正に行うには、当該委託業務が必要不可欠であり、平成25年度の固定資産課税も同業務を委託することで、適正な課税業務を行うことができました。

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
	20,636	19,404	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
							19,404

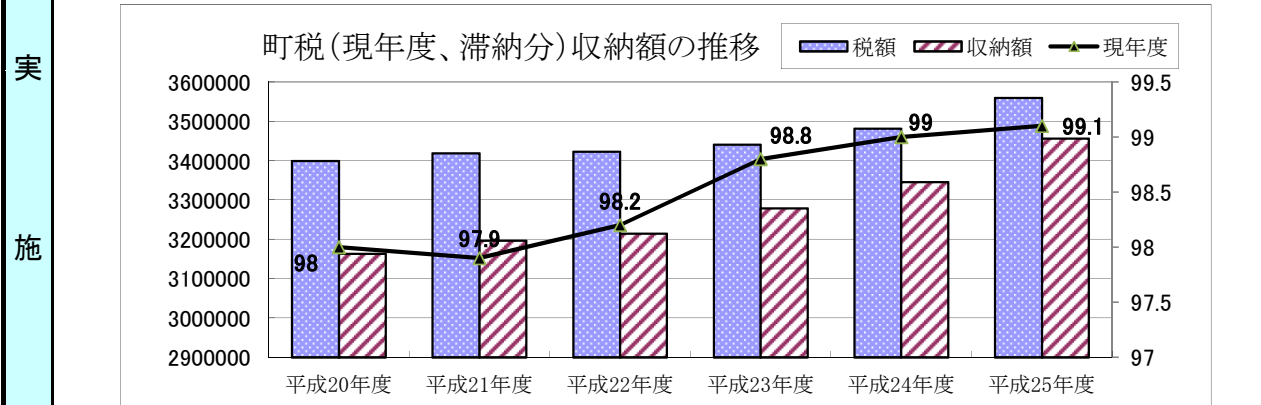
平成25年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	町税(町県民税、軽自、固定)・賦課税徴収事業		予	会計	一般会計	01	
部 課	総務部 税務課	課長名	比嘉 勝治	算	款	総務費	02
連絡先	889-0523		科	項	徴税費	02	
目 標	行財政計画		目	目	賦課税徴収費	02	

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	町税(町民税、法人町民税、固定資産税、軽自動車税、たばこ税)の納税者	町税滞納者の実態を把握し電話催告や調査、催告、口座振替の推進、滞納処分等を行い税負担の公平性と町の自主財源確保に努めます。

事業内容	主な経費 37,569 千円 ・ 納付指導員報酬(4人) 10,228 千円 ・ 徴税専門員報酬(1人) 2,040 千円 ・ 過年度還付金 14,526 千円 ・ 滞納支援システム使用料 4,702 千円 ・ その他事務経費 6,073 千円 納付指導員の主な仕事 (1) 町税の納付指導に関すること (2) 町税の口座振替に関すること (3) 納税義務者の移動状況の把握、調査及び連絡に関すること (4) 納税義務者への納税意識の普及促進に関すること (5) その他。 徴税専門員の主な仕事 (1) 高額滞納者、長期滞納者への納税交渉の指導 (2) 滞納処分、執行停止、調査や差押等実務の指導 (3) その他、収納率向上のための指導
------	---



(単位:千円)

項 目	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
税 額	3,399,515	3,418,985	3,423,077	3,440,662	3,481,109	3,559,413
収 納 額	3,163,543	3,196,869	3,214,811	3,278,663	3,345,420	3,456,492
収納率	現年度	98.0	97.9	98.2	98.8	99.0
	滞納分	29.4	33.1	27.5	35.0	32.7
	合 計	93.1	93.5	93.9	95.3	96.1

事業の成果	<ul style="list-style-type: none"> ・滞納者の生活状況、債権や資産、所得や職場の調査を行い、納付が困難な場合は分割納付誓約等を行い完納へと繋げることができました。 ・長期滞納者、高額滞納者、納税意識の低い滞納者の債権や資産の差押等を実施して積極的な滞納整理を展開することができました。 ・調査、電話催告、納付願いや催告書により納付の推進を図ることができました。 ・訪問徴収を廃止し、自主納付を強化推進することにより納期内納付意識の向上につながりました。 ※平成25年度の成果として、期限内納付を強化推進、タイヤロック等を実施、した結果、現年度収納率が0.1%増となりました。
-------	--

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
	38,131	37,569	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
							37,569